

**「第3期廿日市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査**

結果報告書

令和6年3月

□ ■ 目 次 ■ □

アンケート結果

調査の概要	3
1. 調査の目的.....	3
2. 調査の方法.....	3
(1) 就学前児童のいる世帯.....	3
(2) 小学生のいる世帯.....	3
3. 報告書のみかた.....	3
就学前児童のいる世帯の調査結果	4
お住まいの地域について.....	4
(1) 居住地区.....	4
お子さんご家族の状況について.....	5
(2) お子さんの年齢.....	5
(3) お子さんのきょうだいの数.....	5
(4) 末子の子の年齢.....	6
(5) お子さんとの関係.....	6
(6) 配偶関係.....	7
(7) 子育てを主に行っている方.....	7
「定期的な」教育・保育等の利用状況について.....	8
(8) 定期的な教育・保育等の利用状況.....	8
(9) 教育・保育事業を利用したい場所.....	11
(10) 教育・保育事業を利用していない理由.....	12
「不定期な」教育・保育等の利用状況について.....	13
(11) 「不定期に」利用したい一時預かり事業.....	13
(12) 一時預かり事業の利用を希望しない理由.....	15
子育て支援事業の利用状況について.....	16
(13) 地域子ども・子育て支援事業について.....	16
(14) 今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業.....	17
病気の際の対応について.....	18
(15) 病気の際の事業の利用希望.....	18
(16) 病気の際に事業を希望する理由.....	19
(17) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由.....	20
(18) 病児・病児後保育についてのご意見.....	20
子どもの居場所について.....	21
(19) 日中に過ごすことが多い場所.....	21
(20) 滞在時間が一番長い場所.....	22
(21) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見.....	22
(宛名のお子さんが5歳以上である方) 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	23
(22) 放課後や週末に過ごさせたい場所.....	23
保護者の就労状況・職場の両立支援について.....	25
(23) 保護者【母親】の就労状況.....	25
(24) 普段の就労時間帯.....	25
(25) 育児休業取得の有無.....	26
(26) 職場復帰の有無.....	27
(27) 短時間勤務制度利用の有無.....	28
(28) 保護者【父親】の就労状況.....	29

(29) 普段の就労時間帯.....	29
(30) 育児休業取得の有無.....	30
(31) 職場復帰の有無.....	31
(32) 短時間勤務制度利用の有無.....	32
仕事と子育て（生活）の両立について.....	33
(33) 希望の生活・働き方ができているか.....	33
(34) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由.....	36
(35) 子育てと仕事の両立.....	37
(36) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること.....	40
(37) 育児にかかる時間.....	41
(38) 家事にかかる時間.....	42
育児休業給付及び保険料免除について.....	43
(39) 育児休業給付、保険料免除について.....	43
(40) 育児休業取得意思の有無.....	44
子育ての不安や負担について.....	45
(41) 子育てに対する気持ち.....	45
(42) 日頃悩んでいること、不安に感じる事.....	46
(43) 外出する際に、困ること・困ったこと.....	48
ヤングケアラー関係.....	50
(44) ヤングケアラーについて.....	50
(45) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無.....	50
(46) ヤングケアラーへの支援として必要なこと.....	51
子育て環境全般への評価や意向について.....	52
(47) 廿日市市の子育て環境について.....	52
(48) 望ましい支援施策.....	58
(49) 子育てに関する情報の入手先.....	59
子どもの育ちを巡る環境について.....	60
(50) 日頃気軽に相談できる相手・場所.....	60
(51) 子育て環境や支援への満足度.....	62
(52) 今後の廿日市市への居住意思の有無.....	63
(53) 廿日市市に住んでいる理由.....	64
(54) 子育て環境や支援に関するご意見.....	65

小学生のいる世帯の調査結果..... 66

お住まいの地域について.....	66
(1) 居住地区.....	66
お子さんとご家族の状況について.....	67
(2) お子さんの学年.....	67
(3) お子さんのきょうだいの数.....	67
(4) 末子の子の年齢.....	68
(5) お子さんとの関係.....	68
(6) 配偶関係.....	69
(7) 子育てを主に行っている方.....	69
保護者の就労状況・職場の両立支援について.....	70
(8) 保護者【母親】の就労状況.....	70
(9) 普段の就労時間帯.....	70
(10) 育児休業取得の有無.....	71
(11) 職場復帰の有無.....	72
(12) 短時間勤務制度利用の有無.....	73
(13) 保護者【父親】の就労状況.....	74
(14) 普段の就労時間帯.....	74
(15) 育児休業取得の有無.....	75

(16) 職場復帰の有無.....	76
(17) 短時間勤務制度利用の有無.....	77
仕事と子育て（生活）の両立について.....	78
(18) 希望の生活・働き方ができているか.....	78
(19) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由.....	81
(20) 子育てと仕事の両立.....	82
(21) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること.....	85
(22) 育児にかかる時間.....	86
(23) 家事にかかる時間.....	87
育児休業給付及び保険料免除について.....	88
(24) 育児休業給付、保険料免除について.....	88
(25) 育児休業取得意思の有無.....	89
病気やけがの際の対応について.....	90
(26) 病気の際の対応.....	90
(27) 病気の際の事業の利用希望.....	91
(28) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由.....	92
(29) 病児・病児後保育についてのご意見.....	92
「不定期な」教育・保育等の利用状況について.....	93
(30) 「不定期に」利用している一時預かり事業.....	93
(31) 一時預かり事業の利用しない理由.....	93
子育ての不安や負担について.....	94
(32) 子育てに対する気持ち.....	94
(33) 日頃悩んでいること、不安に感じること.....	95
子どもの居場所について.....	97
(34) 過ごすことが多い場所.....	97
(35) 滞在時間が一番長い場所.....	100
放課後の過ごし方について.....	102
(36) 放課後に過ごさせたい場所.....	102
(37) 留守家庭児童会の利用希望の有無.....	104
(38) 留守家庭児童会についてのご意見.....	105
(39) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見.....	105
ヤングケアラーについて.....	106
(40) ヤングケアラーについて.....	106
(41) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無.....	106
(42) ヤングケアラーへの支援として必要なこと.....	107
子育て環境全般への評価や意向について.....	108
(43) 廿日市市の子育て環境について.....	108
(44) 望ましい支援施策.....	114
(45) 子育てに関する情報の入手先.....	115
子どもの育ちを巡る環境について.....	116
(46) 日頃気軽に相談できる相手・場所.....	116
(47) 子育て環境や支援への満足度.....	118
(48) 今後の廿日市市への居住意思の有無.....	119
(49) 廿日市市に住んでいる理由.....	120
(50) 子育て環境や支援に関するご意見.....	121

自由意見まとめ

1 就学前児童のいる世帯の調査結果.....	125
(1) 病児・病児後保育に関するご意見.....	125
(2) 子どもの居場所・遊び場所に関するご意見.....	130

(3) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由についてのご意見.....	135
(4) 子育て環境や支援に関するご意見.....	147

2 小学生のいる世帯の調査結果.....152

(1) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由についてのご意見.....	152
(2) 病児・病児後保育に関するご意見.....	170
(3) 留守家庭児童会に関するご意見.....	174
(4) 子どもの居場所・遊び場所に関するご意見.....	179
(5) 子育て環境や支援に関するご意見.....	185

アンケート結果

調査の概要

1. 調査の目的

「廿日市市第3期子ども・子育て支援事業計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の方の意見・要望を計画に反映させるため、本調査を実施しました。

2. 調査の方法

（1）就学前児童のいる世帯

○調査対象：廿日市市在住の就学前児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月12日～令和6年1月31日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
1,800票	936票 (WEB入力362票)	52.0%

（2）小学生のいる世帯

○調査対象：廿日市市在住の小学生がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月12日～令和6年1月31日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
1,800票	852票 (WEB入力335票)	47.3%

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、全て小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

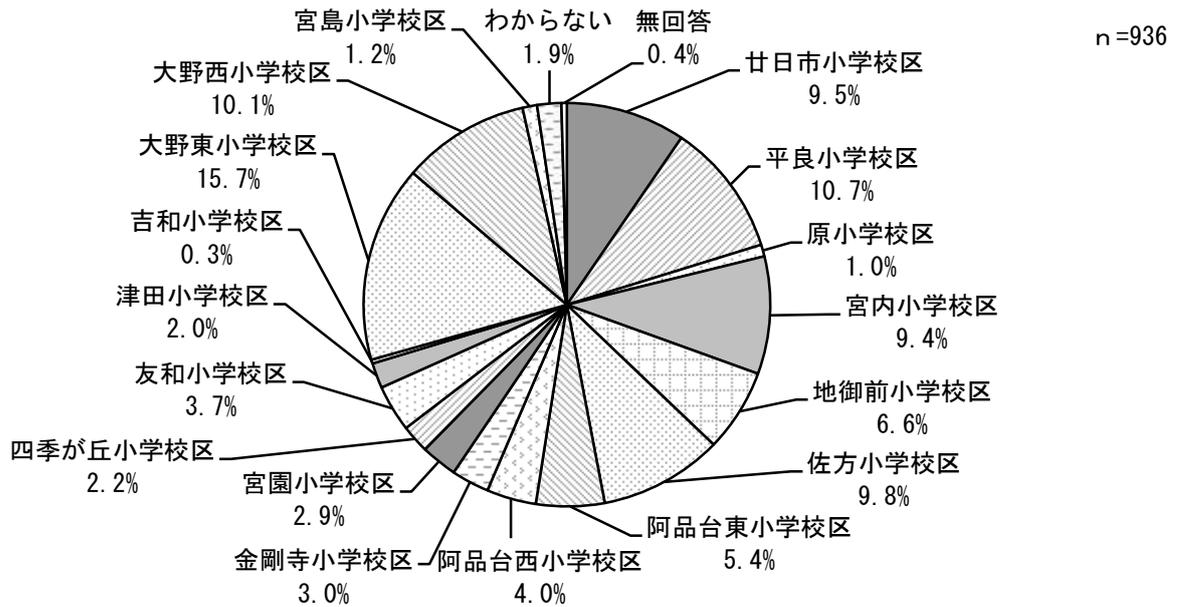
就学前児童のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに〇)

居住地区は、「大野東小学校区」が15.7%と最も高く、次いで「平良小学校区」が10.7%、「大野西小学校区」が10.1%となっています。

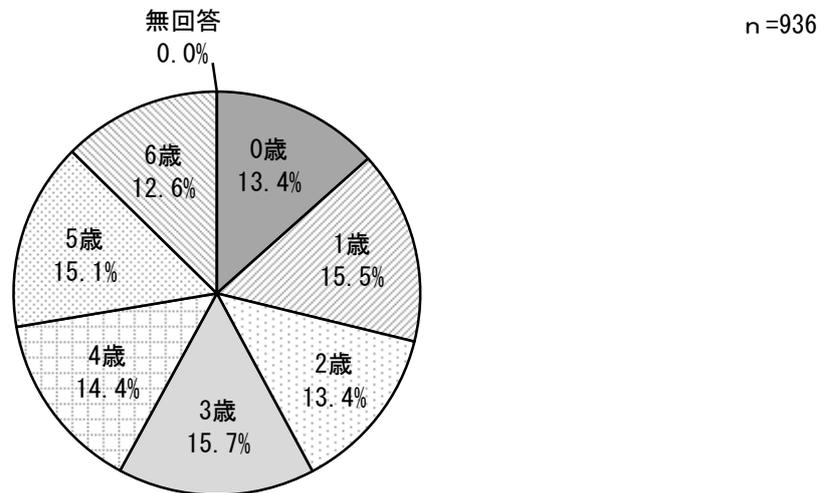


お子さんとご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。（1つに○）

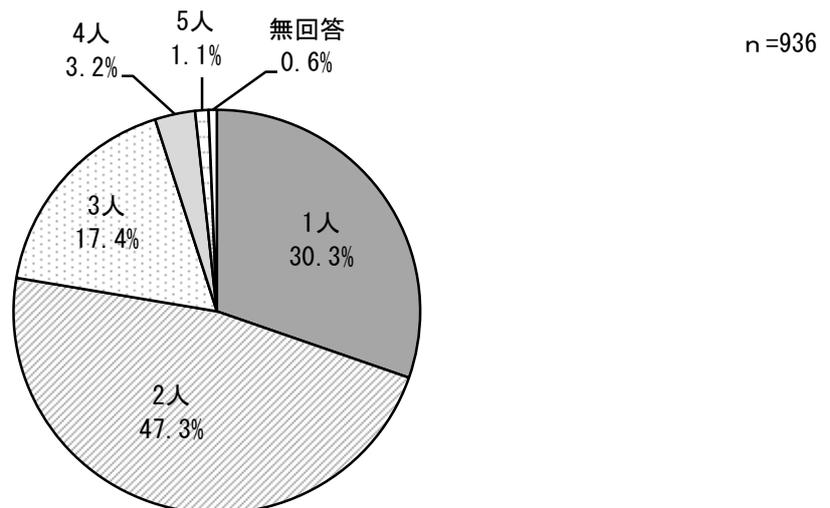
子どもの年齢は、「3歳」が15.7%と最も高く、次いで「1歳」が15.5%、「5歳」が15.1%となっています。



(3) お子さんのきょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数（宛名のお子さんを含めた人数）をお答えください。（1つに○）

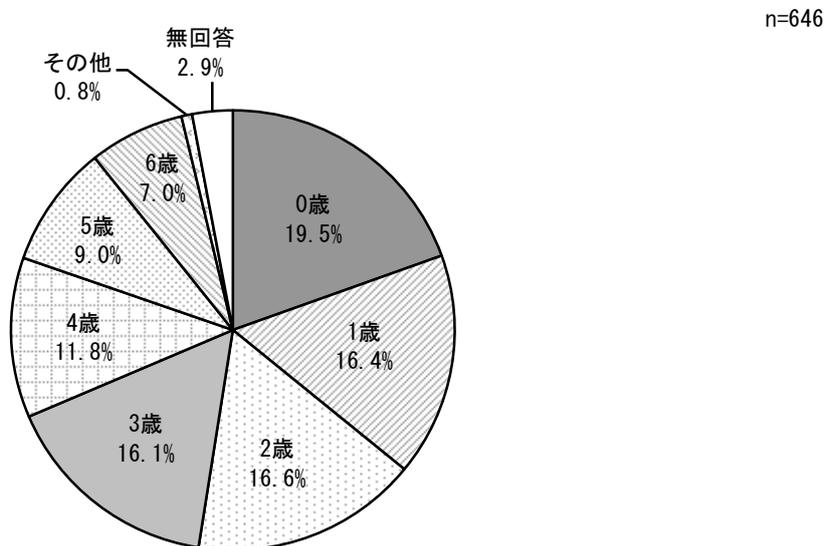
子どものきょうだいの数は、「2人」が47.3%と最も高く、次いで「1人」が30.3%、「3人」が17.4%となっています。



(4) 末子の子の年齢

問4 2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。

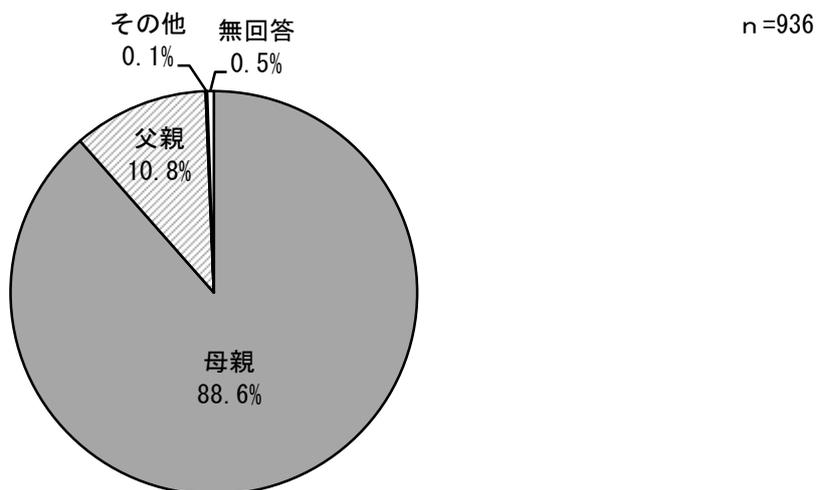
末子の子の年齢は、「0歳」が19.5%と最も高く、次いで「2歳」が16.6%、「1歳」が16.4%となっています。



(5) お子さんとの関係

問5 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに〇）

回答者は、「母親」が88.6%と最も高く、次いで「父親」が10.6%、「その他」が0.1%となっています。

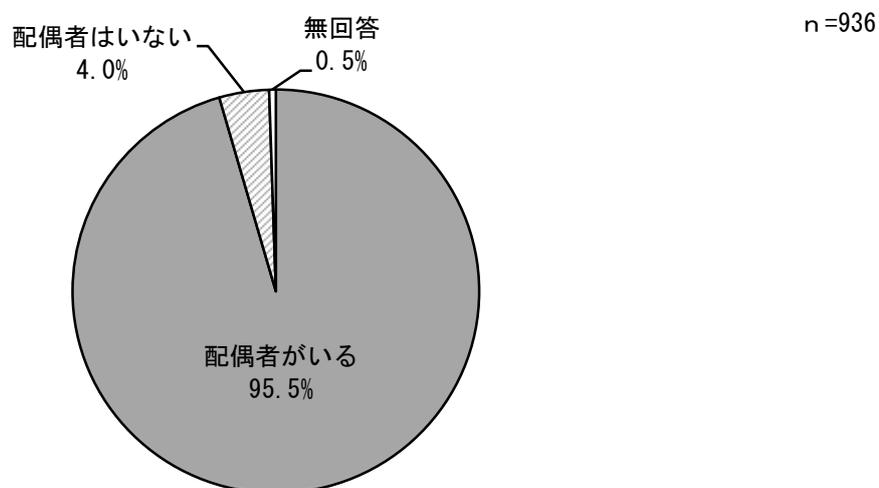


【その他】
父母共

(6) 配偶関係

問6 この調査にご回答いただく方の配偶者関係についてお答えください。(1つに○)

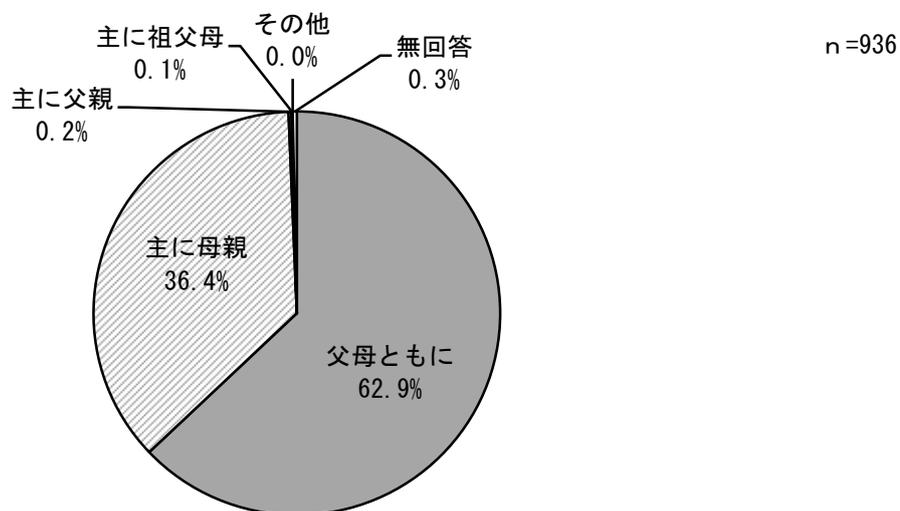
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が95.5%、「配偶者はいない」が4.0%となっています。



(7) 子育てを主に行っている方

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

子育て(教育を含む)を主に行っている人は、「父母ともに」が62.9%と最も高く、次いで「主に母親」が36.4%、「主に父親」が0.2%となっています。



【その他】
記載なし

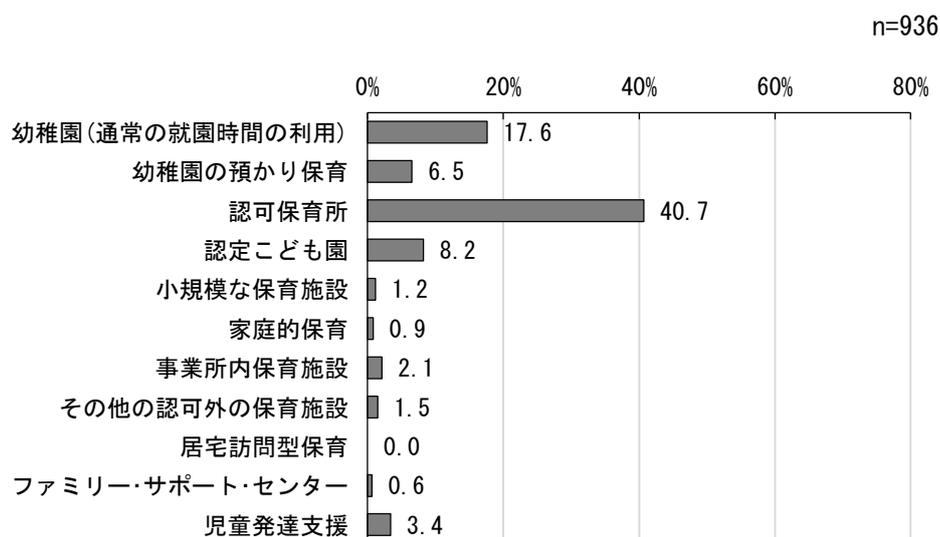
「定期的な」教育・保育等の利用状況について

(8) 定期的な教育・保育等の利用状況

問8 宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。また、今後「定期的」に利用したいですか。(当てはまるものすべてに○)

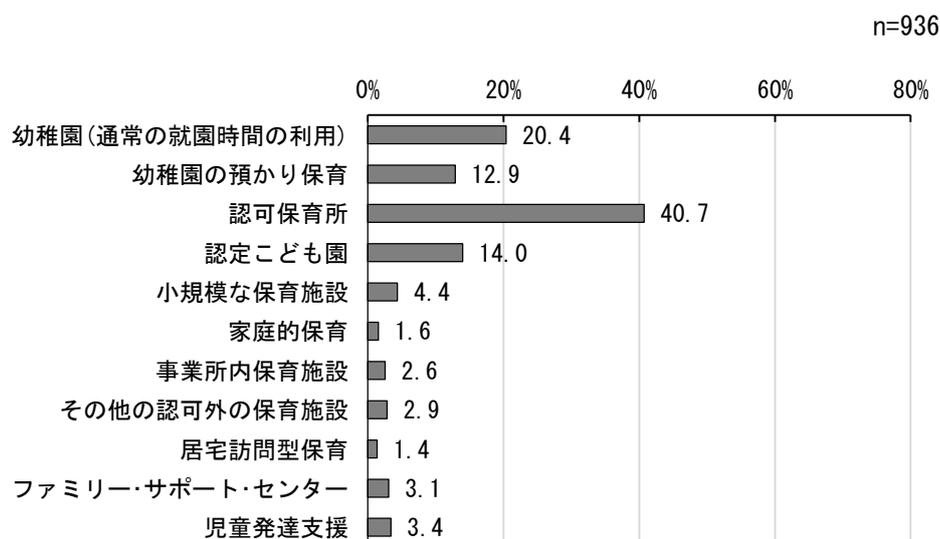
【現在利用している】

現在「定期的に」利用している事業は、「認可保育所」が40.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が17.6%、「認定こども園」が8.2%となっています。



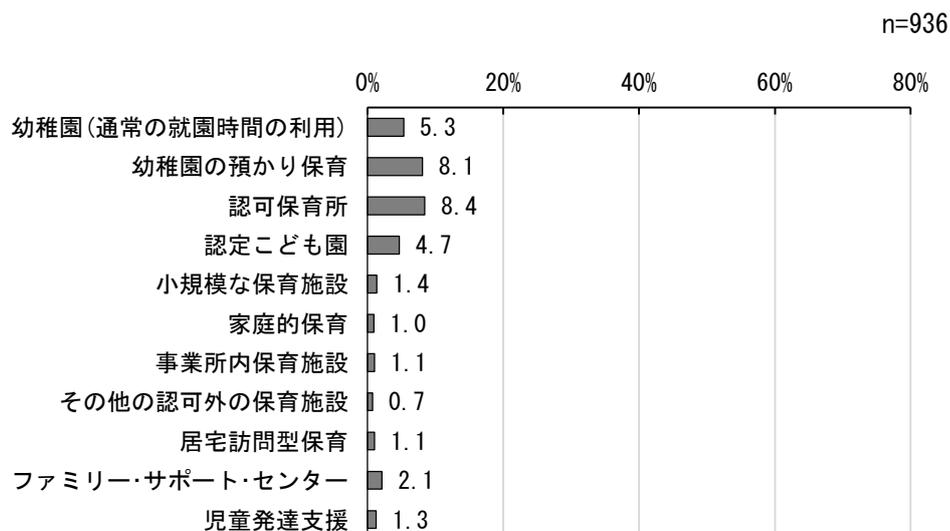
【今後の利用希望（平日）】

平日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が40.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が20.4%、「認定こども園」が14.0%となっています。



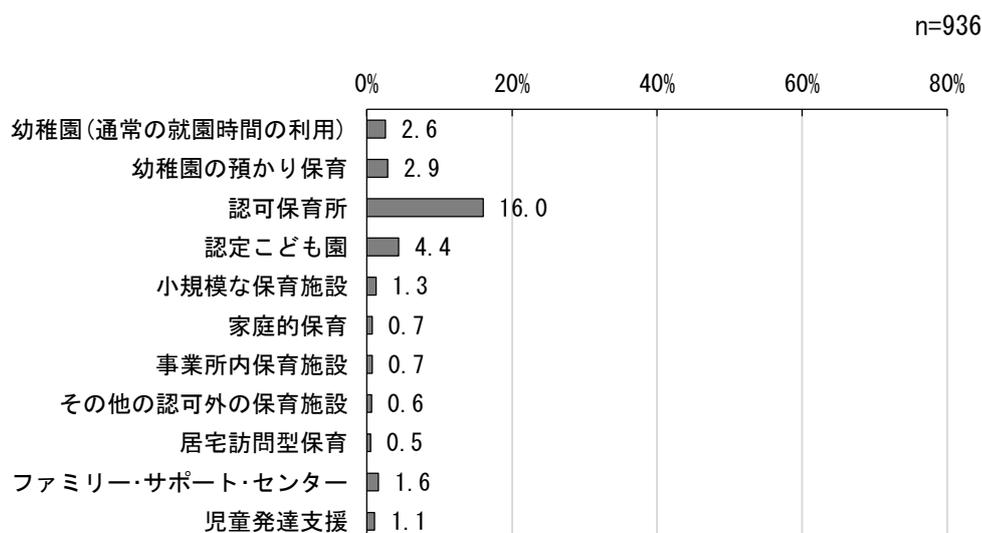
【今後の利用希望（お子さんの長期休暇期間中）】

子どもの長期休暇期間中に利用を希望する事業は、「認可保育所」が8.4%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.1%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が5.3%となっています。



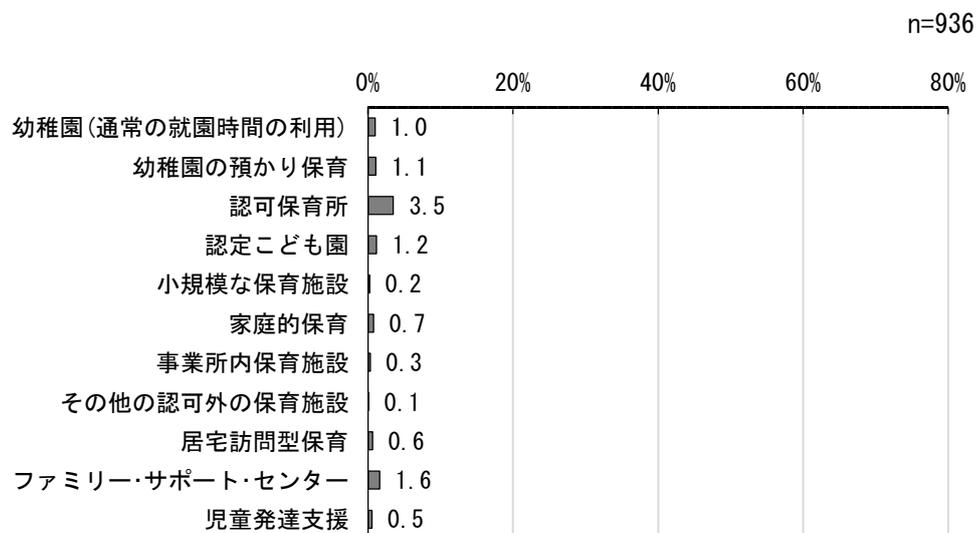
【今後の利用希望（土曜日）】

土曜日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が16.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が4.4%、「幼稚園の預かり保育」が2.9%となっています。



【今後の利用希望（日曜・祝日）】

日曜・祝日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が3.5%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が1.6%、「幼稚園の預かり保育」が1.1%となっています。



【その他】

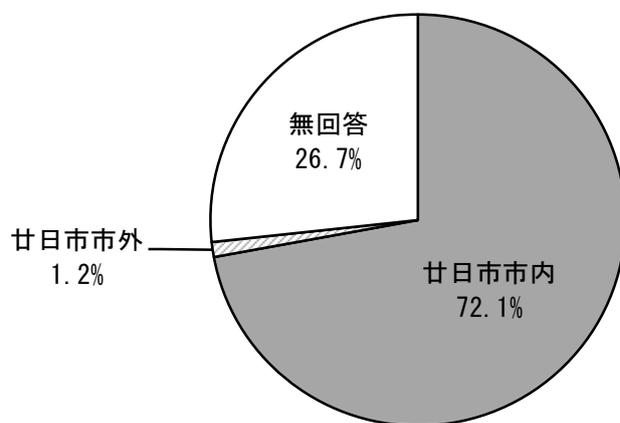
認可保育所の預かり保育／12月までは1歳から母の職場の保育室利用していた。／市民センターの幼児教室／住民票はあるものの居住していない。／保育園の一時保育／病児保育(市外)／阿品西保育園／子育て支援センターの一時預かりを利用しています／アイプラザのキッズルーム

(9) 教育・保育事業を利用したい場所

問9 教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。(1つに○)

教育・保育事業を利用したい場所は、「廿日市市内」が72.1%、「廿日市市外」が1.2%となっています。

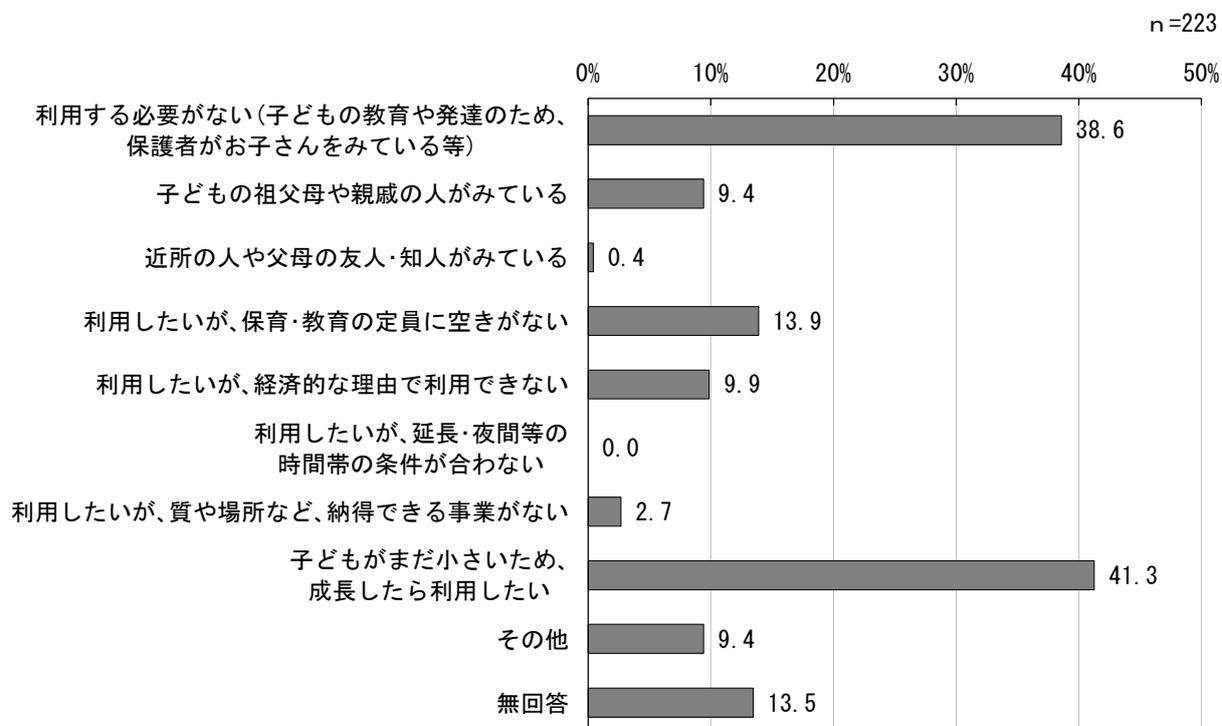
n=936



(10) 教育・保育事業を利用していない理由

問 10 教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が41.3%と最も高く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)」が38.6%、「利用したいが、保育・教育の定員に空きがない」が13.9%となっています。



【その他】

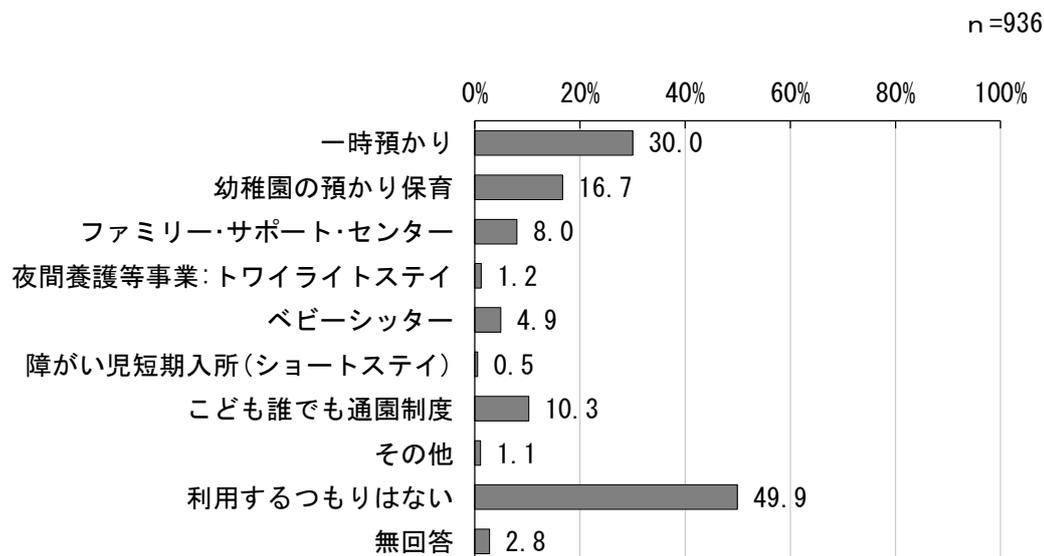
- 夫が単身赴任で、両親・義両親ともに遠方で、保育事業を利用し預ける事で菌を家に持って帰って自分が体調不良になると子どもを見てくれる人が近くにいないから。
- 近くに親戚などいないので、たまに利用したいと思うことはあるが、利用の仕方が複雑で利用できない。
- 育休中のため
- 利用したいが預ける勇気がでない、心配。
- 育休が終われば利用したい
- どういう施設か、親がまだよく理解できていないため。
- 利用決定までに時間がかかっている。
- 経済的理由
- 利用したいが、専業主婦のため利用できない。
- 回答になかった保育園の一時保育を利用しているため

「不定期な」教育・保育等の利用状況について

(11) 「不定期に」利用したい一時預かり事業

問 11 宛名のお子さんについて、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

「不定期に」利用したい一時預かり事業は、「利用するつもりはない」が49.9%と最も高く、次いで「一時預かり」が30.0%、「幼稚園の預かり保育」が16.7%となっています。



【その他】

宮島なので利用できない／病児保育

【「不定期に」利用したい一時預かり事業（年齢別）】

「不定期に」利用したい一時預かり事業を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「利用するつもりはない」が最も高くなっていますが、「1歳」は「一時預かり」が最も高くなっています。また、「0歳」では「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。「一時預かり」では、おおむね年齢が上がるにつれて、割合が低下する傾向となっています。

		合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業: トワイライトステイ	ベビーシッター
全体		936	30.0%	16.7%	8.0%	1.2%	4.9%
年齢	0歳	125	44.0%	14.4%	6.4%	2.4%	7.2%
	1歳	145	49.0%	10.3%	11.0%	1.4%	6.9%
	2歳	125	32.0%	14.4%	7.2%	0.8%	4.8%
	3歳	147	26.5%	18.4%	4.1%	0.7%	3.4%
	4歳	135	24.4%	24.4%	12.6%	1.5%	4.4%
	5歳	141	18.4%	19.1%	7.1%	1.4%	4.3%
	6歳	118	14.4%	15.3%	7.6%	0.0%	3.4%
		合計	障がい児短期入所(ショートステイ)	こども誰でも通園制度	その他	利用するつもりはない	無回答
全体		936	0.5%	10.3%	1.1%	49.9%	2.8%
年齢	0歳	125	0.0%	14.4%	0.8%	44.0%	2.4%
	1歳	145	0.0%	13.8%	0.0%	39.3%	4.1%
	2歳	125	0.0%	12.0%	1.6%	51.2%	0.8%
	3歳	147	0.0%	8.8%	1.4%	53.7%	3.4%
	4歳	135	2.2%	8.9%	3.0%	44.4%	0.7%
	5歳	141	0.7%	5.7%	0.7%	56.7%	3.5%
	6歳	118	0.8%	8.5%	0.0%	61.0%	4.2%

【「不定期に」利用したい一時預かり事業（小学校区別・母親/父親の就労状況別）】

「不定期に」利用したい一時預かり事業を小学校区別にみると、ほとんどの小学校区で「利用するつもりはない」が最も高くなっていますが、「阿品台東小学校区」では「一時預かり」が最も高くなっています。また、「金剛寺小学校区」では「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。また、「こども誰でも通園制度」は、ほとんどの小学校区で2割を下回っているのに対して、「宮園小学校区」のみ22.2%と2割を超えています。

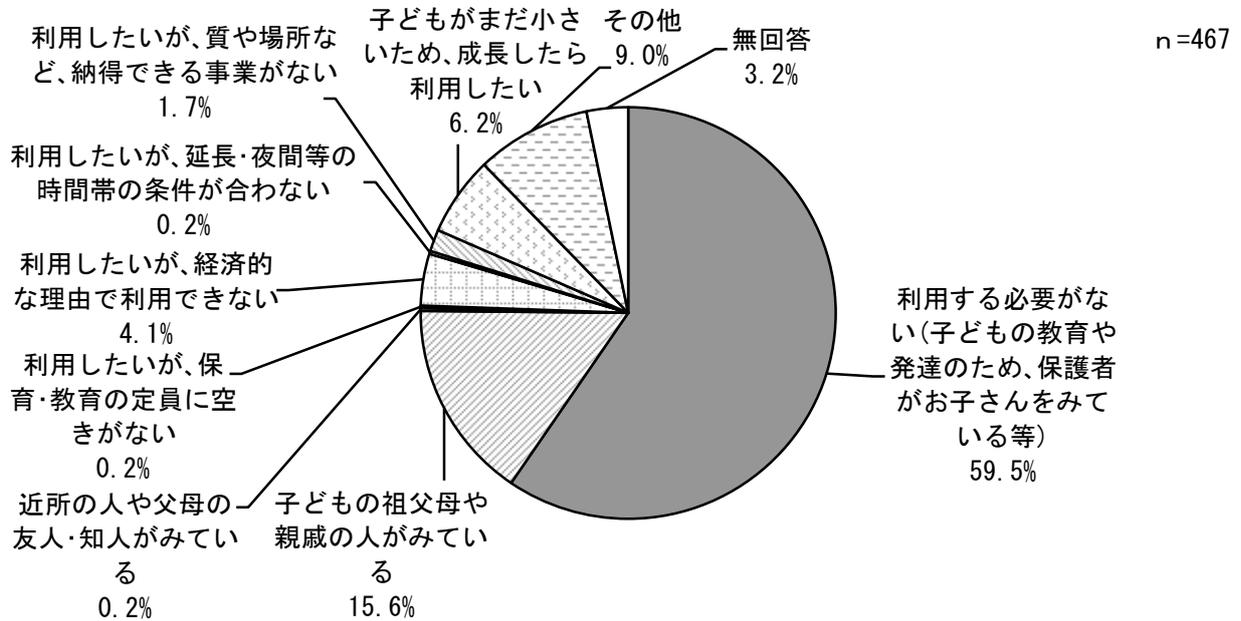
母親/父親の就労状況別にみると、すべての母親/父親の就労状況で「利用するつもりはない」が最も高くなっています。また、母親の「現在は就労していない」では、「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。

	合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	
全体	936	30.0%	16.7%	8.0%	1.2%	4.9%	
小学校区	廿日市小学校区	89	29.2%	27.0%	6.7%	3.4%	9.0%
	平良小学校区	100	34.0%	15.0%	9.0%	1.0%	3.0%
	原小学校区	9	22.2%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%
	宮内小学校区	88	26.1%	11.4%	2.3%	1.1%	5.7%
	地御前小学校区	62	25.8%	17.7%	3.2%	0.0%	0.0%
	佐方小学校区	92	34.8%	19.6%	12.0%	1.1%	7.6%
	阿品台東小学校区	51	39.2%	25.5%	11.8%	0.0%	0.0%
	阿品台西小学校区	37	29.7%	27.0%	2.7%	0.0%	2.7%
	金剛寺小学校区	28	42.9%	14.3%	7.1%	0.0%	7.1%
	宮園小学校区	27	29.6%	7.4%	11.1%	0.0%	7.4%
	四季が丘小学校区	21	19.0%	19.0%	9.5%	0.0%	4.8%
	友和小学校区	35	22.9%	14.3%	2.9%	2.9%	2.9%
	津田小学校区	19	15.8%	10.5%	5.3%	0.0%	10.5%
	吉和小学校区	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野東小学校区	147	29.3%	15.6%	8.2%	0.7%	4.8%
	大野西小学校区	95	30.5%	7.4%	12.6%	3.2%	4.2%
宮島小学校区	11	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	
母親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	344	29.1%	9.3%	9.0%	0.6%	8.4%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	314	22.6%	13.1%	6.7%	1.6%	2.9%
	現在は就労していない	259	40.2%	29.0%	8.5%	1.2%	2.7%
父親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	717	29.6%	14.6%	8.6%	1.4%	5.9%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	57	22.8%	21.1%	8.8%	0.0%	1.8%
	現在は就労していない	96	39.6%	29.2%	5.2%	0.0%	1.0%
	合計		障がい児短期入所(ショートステイ)	こども誰でも通園制度	その他	利用するつもりはない	無回答
全体	936	0.5%	10.3%	1.1%	49.9%	2.8%	
小学校区	廿日市小学校区	89	0.0%	19.1%	1.1%	40.4%	1.1%
	平良小学校区	100	0.0%	9.0%	0.0%	49.0%	2.0%
	原小学校区	9	0.0%	11.1%	0.0%	55.6%	0.0%
	宮内小学校区	88	0.0%	9.1%	1.1%	58.0%	0.0%
	地御前小学校区	62	0.0%	6.5%	1.6%	56.5%	1.6%
	佐方小学校区	92	1.1%	10.9%	0.0%	46.7%	2.2%
	阿品台東小学校区	51	0.0%	9.8%	0.0%	33.3%	2.0%
	阿品台西小学校区	37	0.0%	13.5%	2.7%	45.9%	2.7%
	金剛寺小学校区	28	0.0%	17.9%	3.6%	42.9%	0.0%
	宮園小学校区	27	3.7%	22.2%	0.0%	51.9%	3.7%
	四季が丘小学校区	21	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	4.8%
	友和小学校区	35	5.7%	17.1%	2.9%	45.7%	11.4%
	津田小学校区	19	0.0%	10.5%	0.0%	73.7%	0.0%
	吉和小学校区	3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	大野東小学校区	147	0.0%	7.5%	0.7%	51.0%	4.8%
	大野西小学校区	95	0.0%	5.3%	2.1%	55.8%	3.2%
宮島小学校区	11	0.0%	0.0%	9.1%	54.5%	9.1%	
母親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	344	0.3%	8.4%	1.7%	54.7%	2.3%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	314	1.0%	9.2%	1.3%	53.5%	4.5%
	現在は就労していない	259	0.4%	13.9%	0.0%	40.2%	1.2%
父親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	717	0.7%	10.7%	1.3%	50.8%	2.6%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	57	0.0%	12.3%	1.8%	50.9%	3.5%
	現在は就労していない	96	0.0%	6.3%	0.0%	40.6%	2.1%

(12) 一時預かり事業の利用を希望しない理由

問 12 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(1つに○)

一時預かり事業の利用を希望しない理由は、「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)」が59.5%と最も高く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が15.6%、「その他」が9.0%となっています。



【その他】

- 子どもがさびしい思いをすることをかわいそうに思うから。できるかぎり小学校入学までは一緒に過ごす時間を作りたい。
- 必要があれば、土曜日の保育を利用するため
- もう小学生になるので利用できるものがない
- 現在保育園利用中のため
- 平日は保育園に行っていてあと2か月で卒園のため。土・日は親休みやお兄ちゃん、お姉ちゃん、祖母が見てくれるため、利用の必要なし。
- 時間も場所も費用も条件があわない。そのため職場の状況を調整してやりくりしている。
- どのような事業があるのかを自分が把握できていない。また民間の事業は質が心配。
- 0歳なので、不定期だと慣れる事が難しく感じるから
- 平日はフルで保育園、休日は子どもとの時間を大切にしたい
- 定期的にこども園を利用させていただいているため。

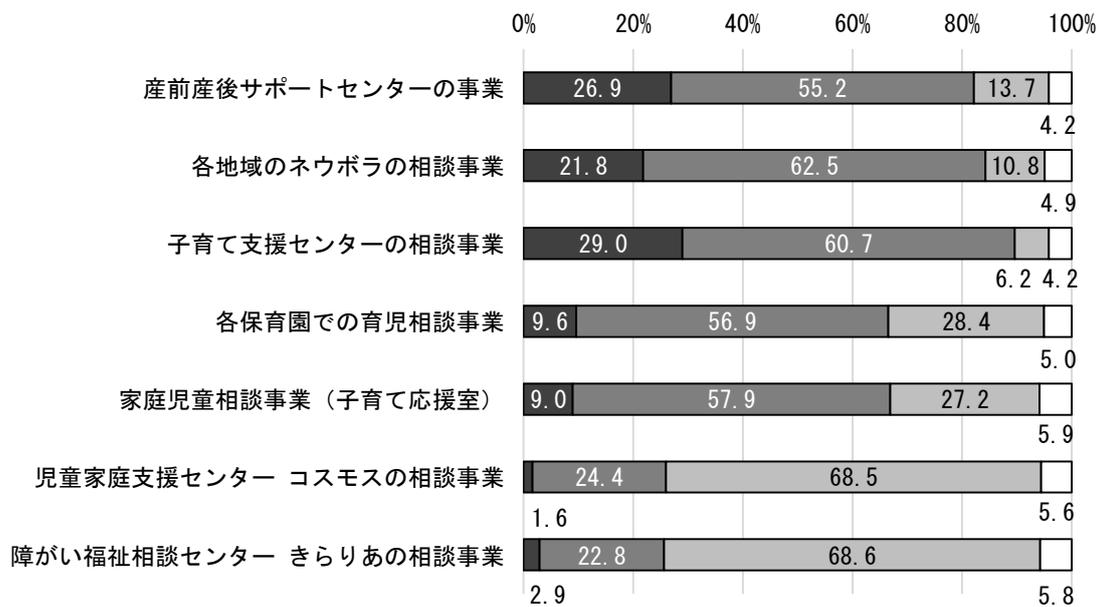
子育て支援事業の利用状況について

(13) 地域子ども・子育て支援事業について

問 13 現在廿日市市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

地域子ども・子育て支援事業の認知度は、「利用したことがある」としては、「子育て支援センターの相談事業」が29.0%と最も高く、次いで「産前産後サポートセンターの事業」が26.9%、「各地域のネウボラの相談事業」が21.8%となっています。

「知らなかった」としては、「障がい福祉相談センター きらりあの相談事業」が68.6%と最も高く、次いで「児童家庭支援センター コスモスの相談事業」が68.5%、「各保育園での育児相談事業」が28.4%となっています。



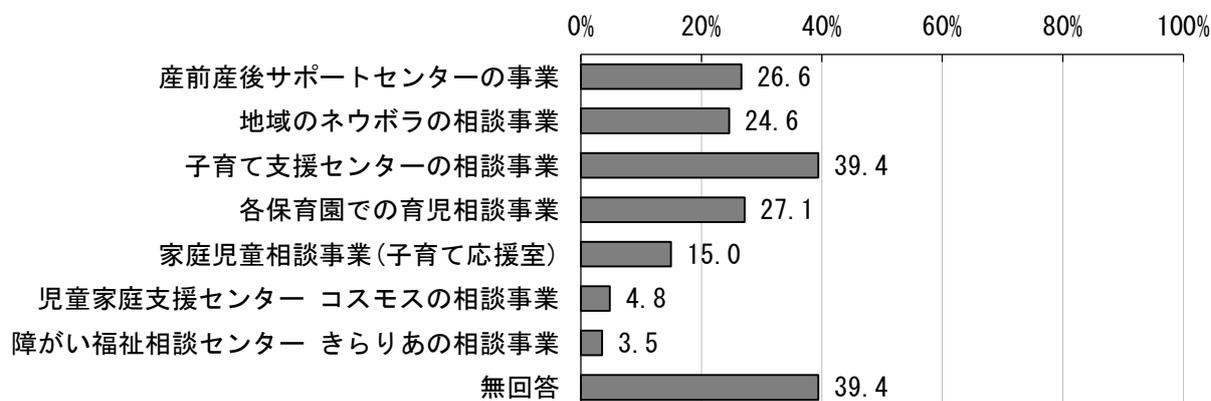
■利用したことがある ■聞いたことはあるが、利用したことはない □知らなかった □不明

(14) 今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業

問 14 地域子ども・子育て支援拠点事業（問 13 の事業）について、今後利用したい（今後も利用したい）事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

今後利用したい（今後も利用したい）事業は、「子育て支援センターの相談事業」が 39.4%と最も高く、次いで「各保育園での育児相談事業」が 27.1%、「産前産後サポートセンターの事業」が 26.6%となっています。

n=936



【今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業（年齢別・配偶者の有無別）】

今後利用したい（今後も利用したい）事業を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「子育て支援センターの相談事業」が最も高くなっていますが、「0歳」のみ「産前産後サポートセンターの事業」が 56.0%と最も高くなっています。

配偶者の有無別にみると、ほとんどの選択肢で「配偶者はいない」は「配偶者がいる」よりもポイントを下回っていますが、「家庭児童相談事業（子育て応援室）」では「配偶者はいない」が 18.9%であるのに対して、「配偶者がいる」は 14.9%と 4.0 ポイント上回っています。

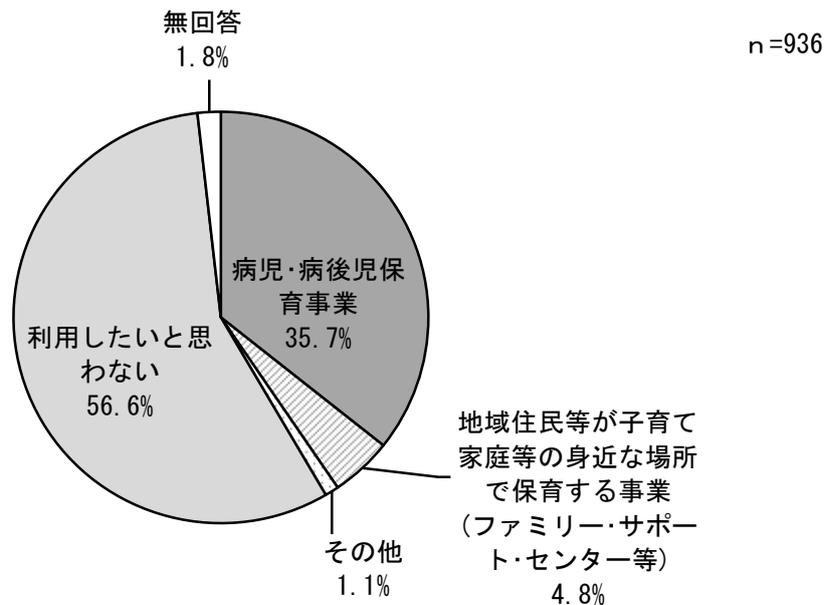
	合計	産前産後サポートセンターの事業	地域のネウボラの相談事業	子育て支援センターの相談事業	各保育園での育児相談事業	家庭児童相談事業(子育て応援室)	児童家庭支援センター コスモスの相談事業	障がい福祉相談センター きらりあの相談事業	無回答	
全体	936	26.6%	24.6%	39.4%	27.1%	15.0%	4.8%	3.5%	39.4%	
年齢	0歳	125	56.0%	49.6%	53.6%	32.0%	18.4%	5.6%	2.4%	23.2%
	1歳	145	42.1%	33.1%	50.3%	37.9%	13.8%	3.4%	2.1%	26.2%
	2歳	125	27.2%	25.6%	45.6%	28.8%	14.4%	2.4%	0.8%	36.8%
	3歳	147	15.0%	16.3%	33.3%	21.1%	11.6%	4.1%	1.4%	48.3%
	4歳	135	20.7%	20.0%	34.1%	28.9%	13.3%	7.4%	5.2%	43.7%
	5歳	141	14.2%	17.0%	36.2%	28.4%	19.9%	5.7%	7.8%	41.8%
	6歳	118	11.9%	11.0%	22.0%	11.0%	13.6%	5.1%	5.1%	56.8%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	26.8%	24.8%	39.8%	27.3%	14.9%	4.9%	3.6%	39.1%
	配偶者はいない	37	18.9%	18.9%	32.4%	27.0%	18.9%	2.7%	2.7%	43.2%

病気の際の対応について

(15) 病気の際の事業の利用希望

問 15 宛名のお子さんが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(1つに○)

子どもが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、利用したい事業は、「利用したいと思わない」が56.6%と最も高く、次いで「病児・病後児保育事業」が35.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が4.8%となっています。



【その他】

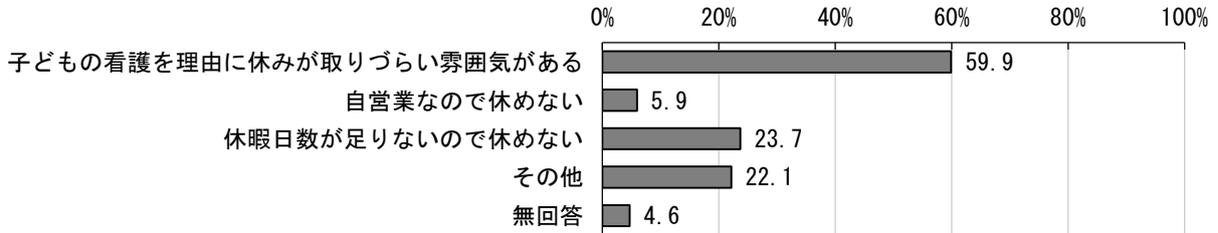
- 利用したいがそういう事業所を知らない
- 専業主婦なので
- 自宅で療養します。
- 病気や怪我の時は心配なので、自分(両親)が面倒をみたい。施設より、気兼ねなく休める仕事の体制を整えて欲しい。
- 自宅でのベビーシッター

(16) 病気の際に事業を希望する理由

問 16 事業の利用を希望する理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

事業の利用を希望する理由は、「子どもの看護を理由に休みが取りづらい雰囲気がある」が 59.9%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 23.7%、「その他」が 22.1%となっています。

n=389



【その他】

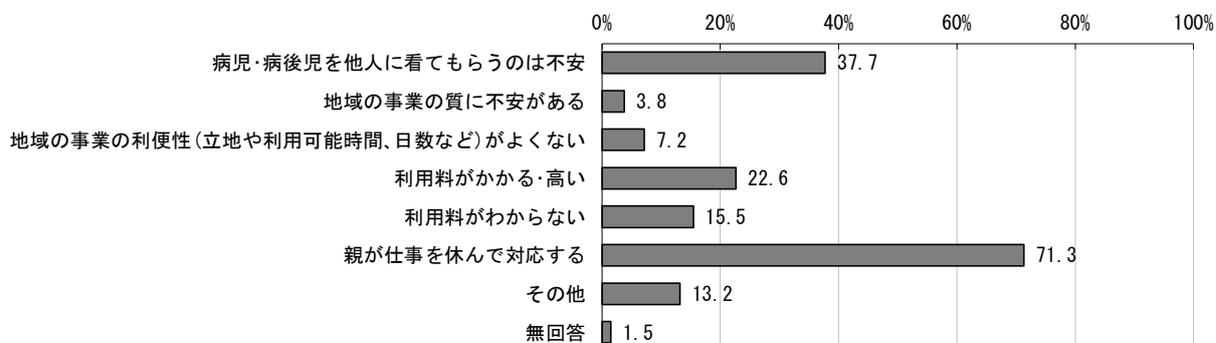
- 保育園をお休みしても保育料がかかるため、仕事を休めない。
- 長期間仕事を休めないと思うので。
- 休みにくいときもある。こういう場があると知っているだけでも安心。
- 休みを取りづらいわけでもなく、有休が足りないわけでもないが、自分の休んでいる間の仕事を人にお願する手間を考えたら、出勤した方が良い場合もある。
- どうしても両親が休めない場合、利用したい
- 正社員になったばかりで有給がなく、休むごとに収入が減る。
- 保育園に預けられないため、仕事は休めるが預ける所があるなら預けて仕事に行きたい
- 今は仕事していないので家でみることできるが、仕事始めたら状況によって必要になるかなと。
- シフトの状況など、お客様にご迷惑がかかるため。
- 現在ファミリーサポートを利用して、とても助かっているため。主に宛名の子の弟をみてもらっている。

(17) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由

問 17 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が71.3%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が37.7%、「利用料がかかる・高い」が22.6%となっています。

n=530



【その他】

- 祖父母に対応してもらう
- 子どもが不安だと思う
- 今母(自分)は主婦なので
- 自営業だから仕事を休めないが、島内に病児・病後児保育等を行っているところがないため。
- 予約がとりにくいときもあるときいた。
- 近くに病児保育事業が無い
- 病気の時ぐらいそばについていてあげたい(子どもの不安、負担軽減のため)
- 病気の内容による
- 現在育休中であるため利用の必要がない
- 以前一時保育を利用した際、保育の質が良くなく、子どもが怖がり始めたため。利用したいが信頼がない。

(18) 病児・病児後保育についてのご意見

問 18 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由意見については、別にまとめています。

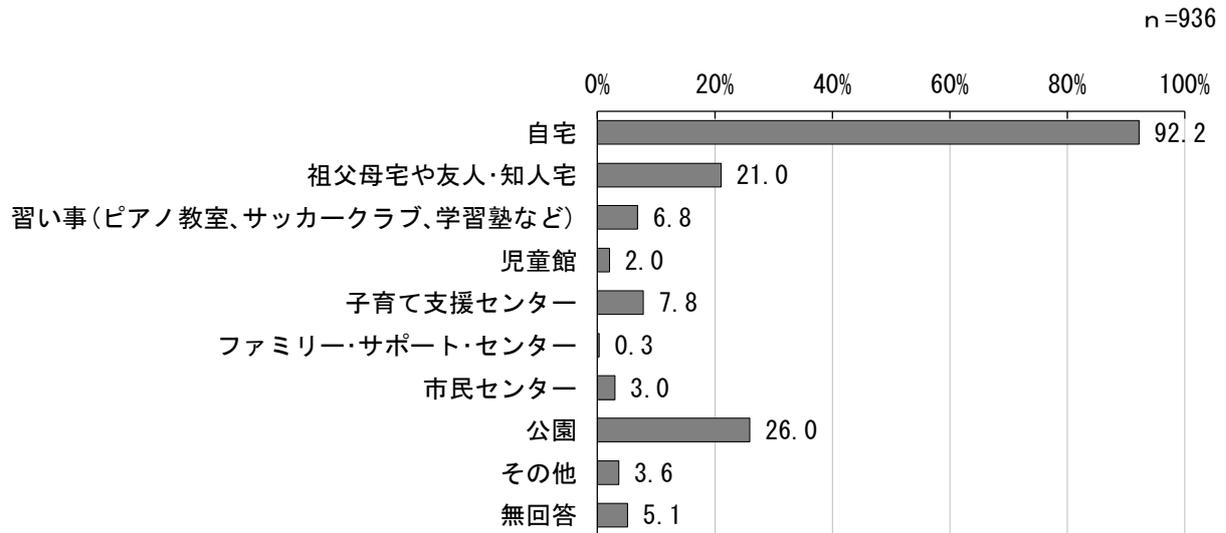
子どもの居場所について

(19) 日中に過ごすことが多い場所

問 19 宛名のお子さんは教育・保育施設等以外で、日中はどこで過ごすことが多いですか。(当てはまるものすべてに○)

【平日】

教育・保育施設等以外で、日中に過ごすことが多い場所は、「平日」としては、「自宅」が92.2%と最も高く、次いで「公園」が26.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.0%となっています。

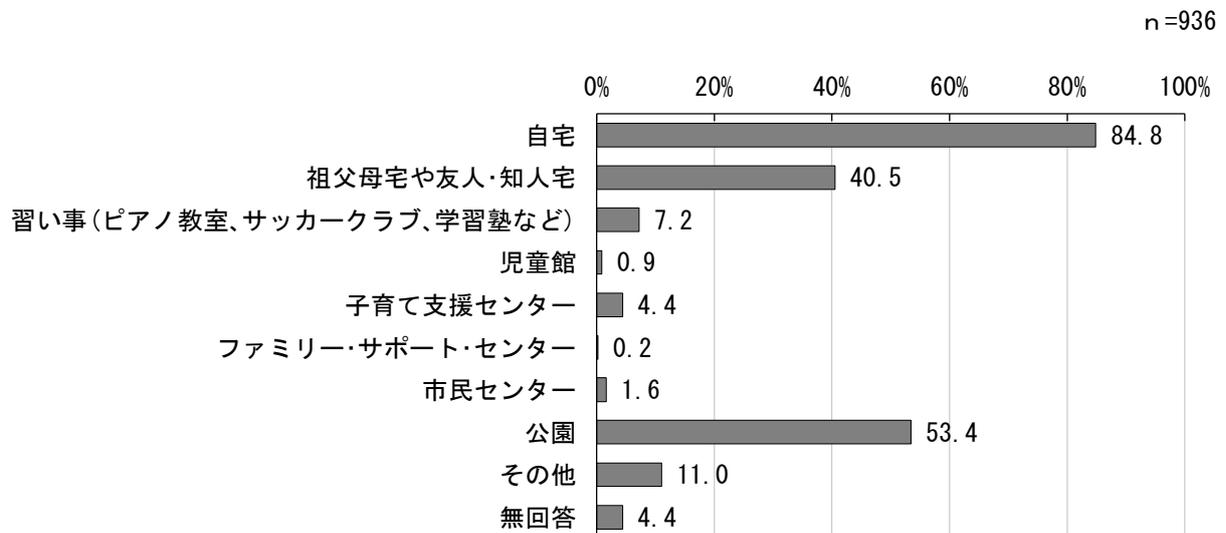


【その他】

自宅前でご近所さんたちと遊ぶ／ゆめタウン等大型ショッピングセンター／図書館／商業施設のキッズスペース／市主催の幼児教育（市民センター）／保育園／自営業なのでその職場（自宅とは別場所）／スポーツセンター／医療ケア児デイサービス

【週末】

教育・保育施設等以外で、日中に過ごすことが多い場所は、「週末」としては、「自宅」が84.8%と最も高く、次いで「公園」が53.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が40.5%となっています。



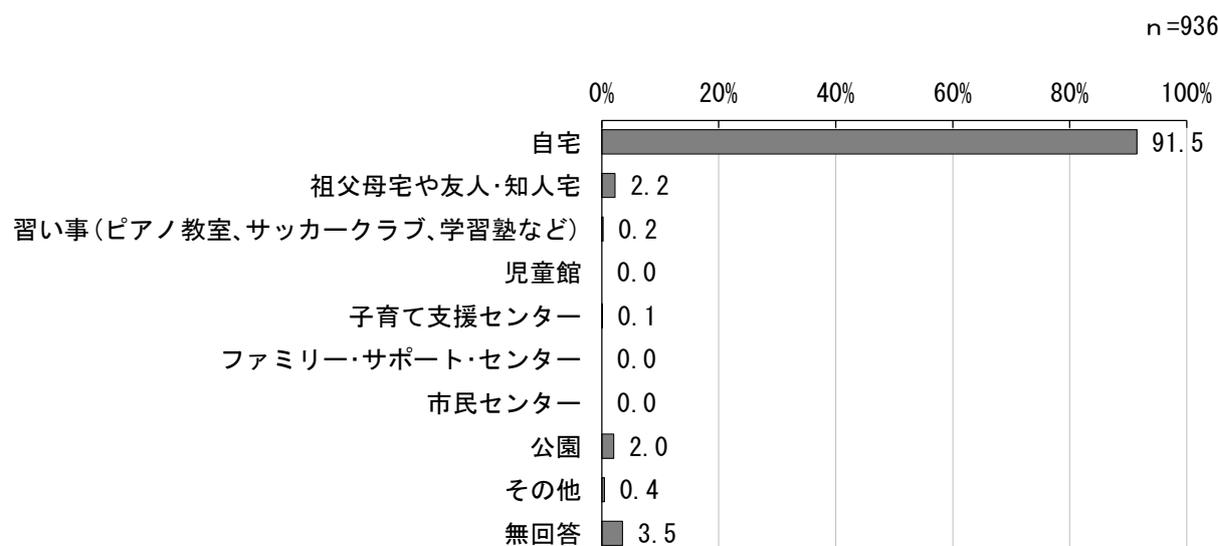
【その他】

商業施設など／県外レジャー施設等／ゆめタウン／地域のイベント会場／図書館／商業施設のキッズスペース／自営業なのでその職場（自宅とは別場所）／動物園・水族館／文化的施設／兄の習い事の付き添い（屋外）

(20) 滞在時間が一番長い場所

問 20 宛名のお子さんは教育・保育施設等以外で、滞在時間が一番長いものはどれですか。（1つに○）

教育・保育施設等以外で、滞在時間が一番長い場所は、「自宅」が91.5%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が2.2%、「公園」が2.0%となっています。



【その他】

近所の学校／保育園／職場

(21) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見

問 21 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

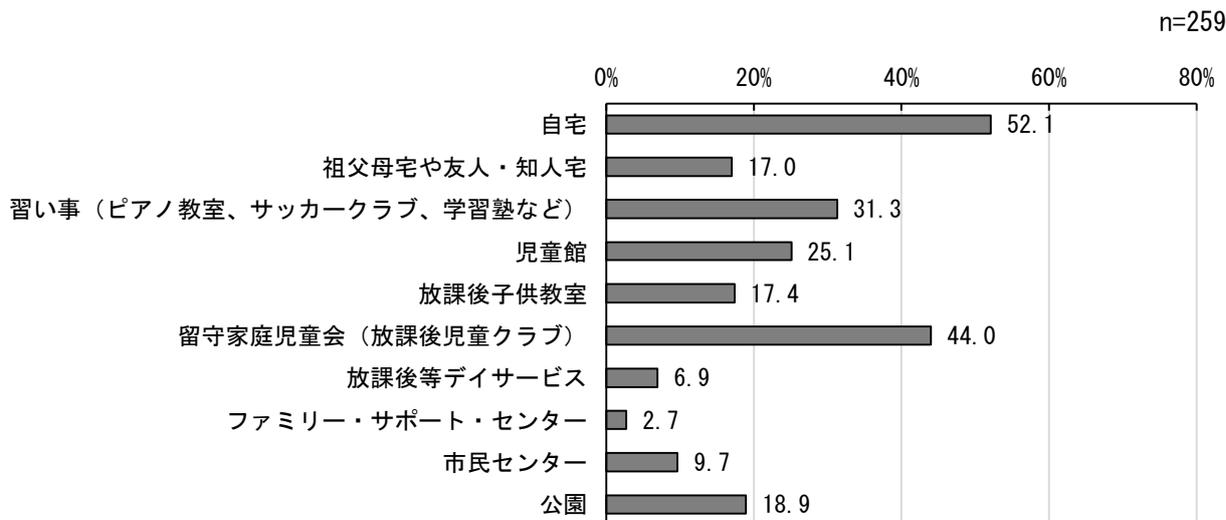
(宛名のお子さんが5歳以上である方) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(22) 放課後や週末に過ごさせたい場所

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の内は、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○、あてはまらない場合は回答不要）

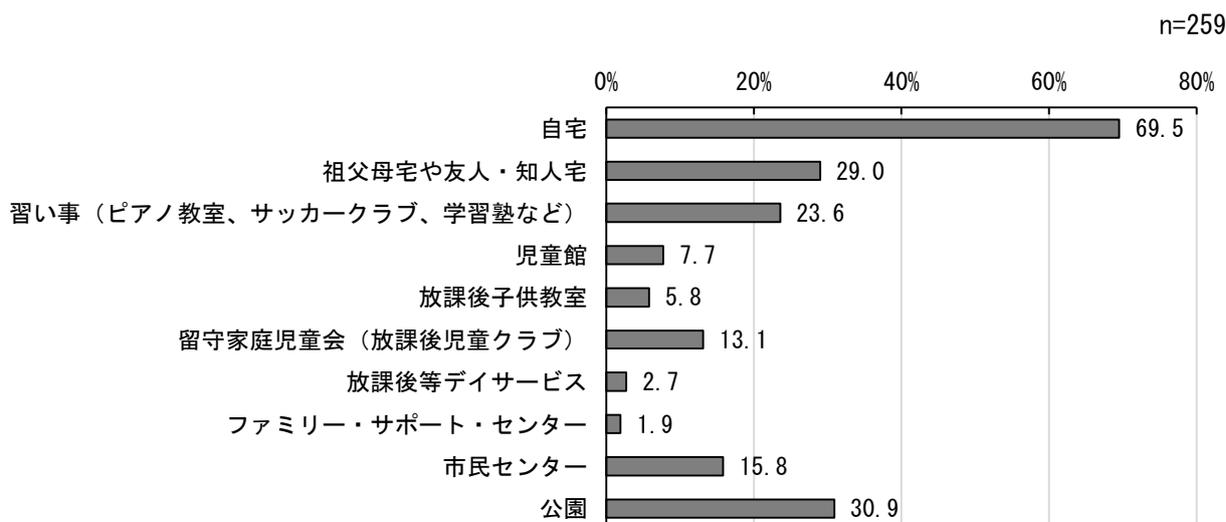
【放課後】

小学校低学年（1～3年生）の内、平日の学校終了後（放課後）に過ごさせたい場所は、「自宅」が52.1%と最も高く、次いで「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が44.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が31.3%となっています。



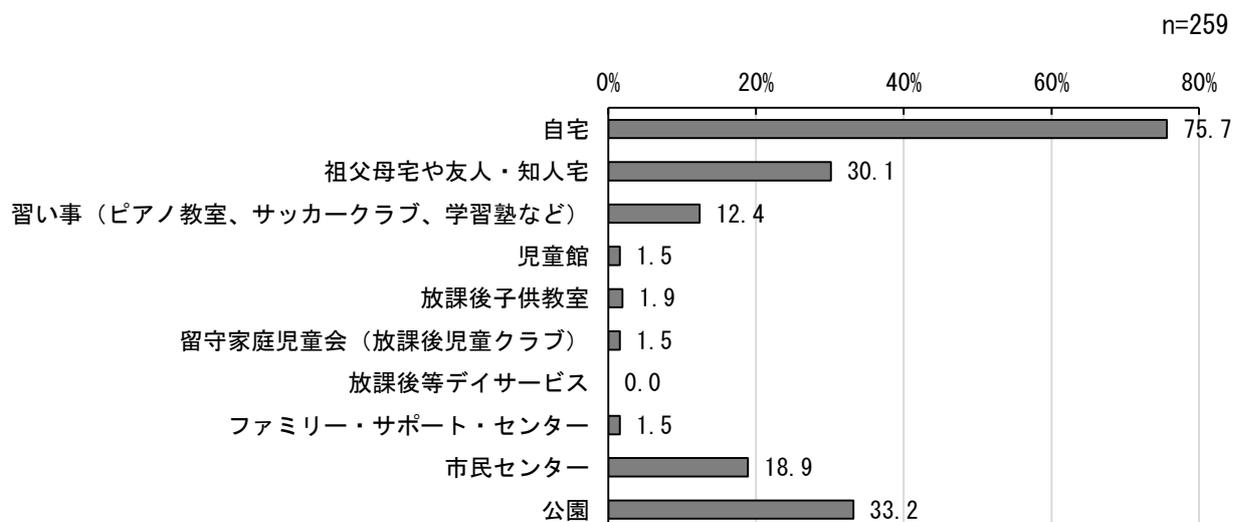
【土曜日】

小学校低学年（1～3年生）の内、土曜日に過ごさせたい場所は、「自宅」が69.5%と最も高く、次いで「公園」が30.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が29.0%となっています。



【日曜・祝日】

小学校低学年（1～3年生）の内、日曜・祝日に過ごさせたい場所は、「自宅」が75.7%と最も高く、次いで「公園」が33.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が30.1%となっています。



【その他】

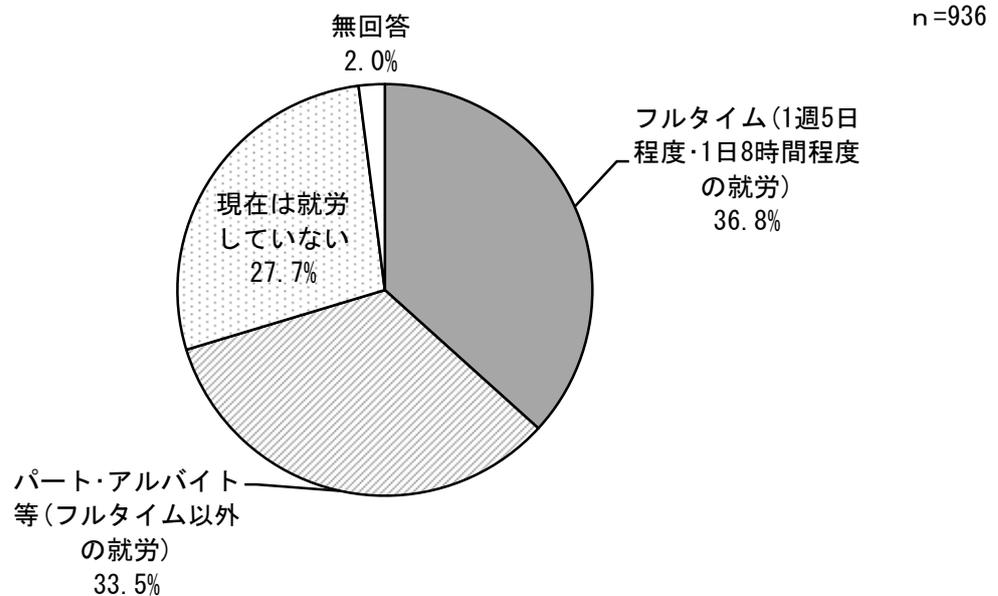
図書館／外出（ショッピングを含む）／文化的施設（図書館、美術館、科学技術館など）／自転車の練習をさせる場所がなくて困る／学校の校庭、体育館。たまにでも良いから解放されたら良いなと思った事があります。

保護者の就労状況・職場の両立支援について

(23) 保護者【母親】の就労状況

問 23 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

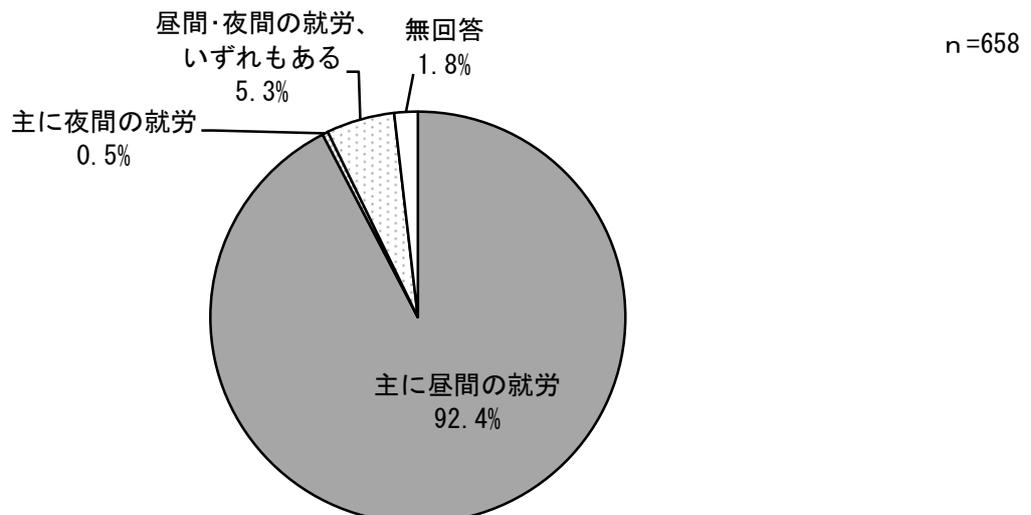
母親の就労状況は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が36.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が33.5%、「現在は就労していない」が27.7%となっています。



(24) 普段の就労時間帯

問 24 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

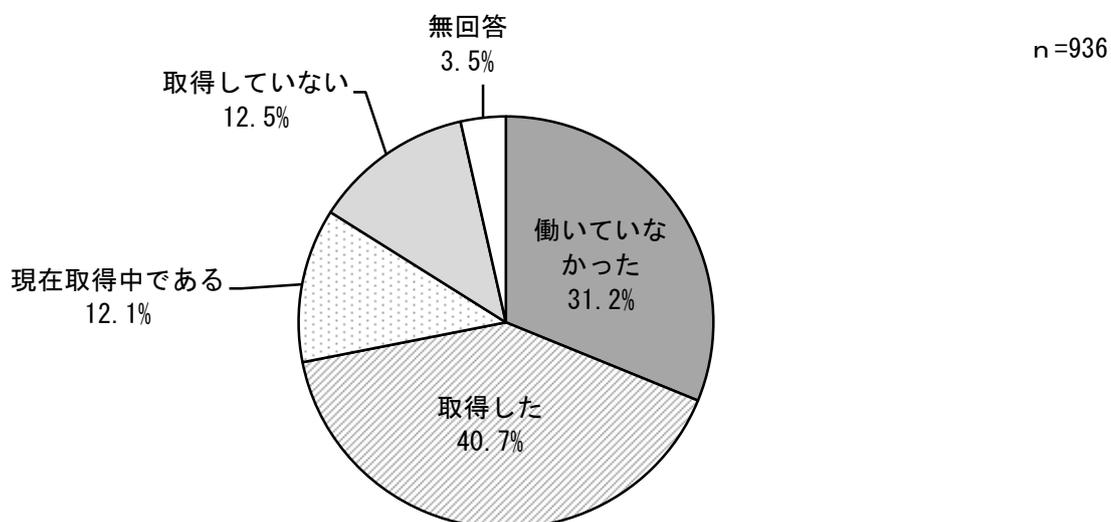
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が92.4%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が5.3%、「主に夜間の就労」が0.5%となっています。



(25) 育児休業取得の有無

問 25 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業取得の有無は、「取得した」が40.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」が31.2%、「取得していない」が12.5%となっています。



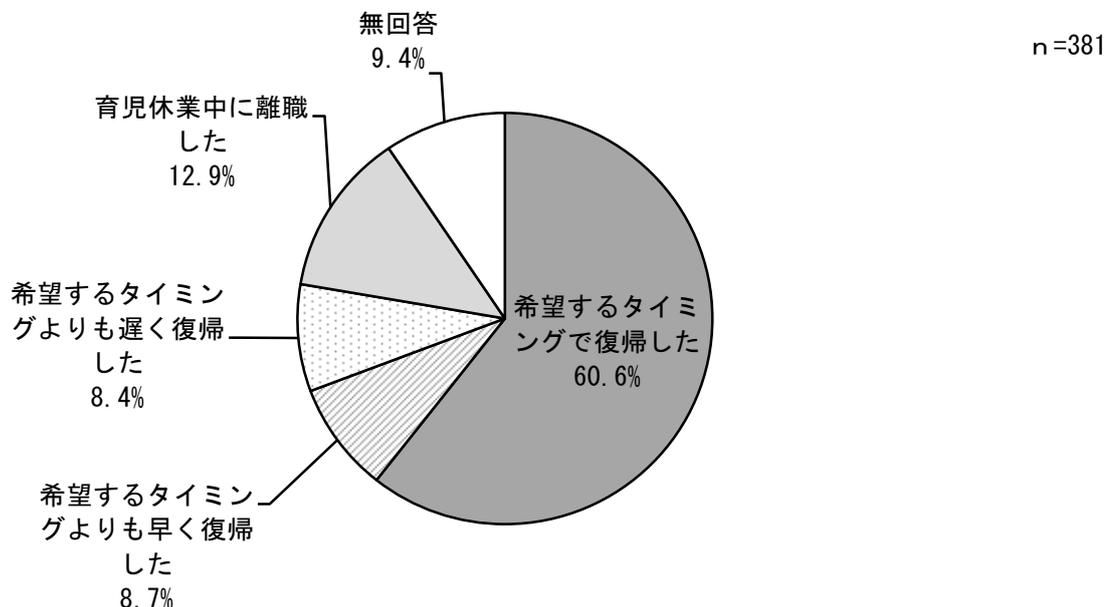
【取得していない理由】

- 自宅兼職場だから
- パートだったため、退職という形となった。
- 会社の都合
- 保険に入ってなかった。
- 子どもとゆっくり子育てをたのしみたいから
- 通勤が困難なため
- 育児休業という形ではなくただの休み
- 働いてすぐ妊娠したため
- 1年で復帰できなかったから。
- 働いていた会社が産休・育休がなかったため

(26) 職場復帰の有無

問 26 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が60.6%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が12.9%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が8.7%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 4月入園と仕事のはじまりの関係
- 保育園に入りにくかったため
- 人手不足のため
- 職場に託児所があるため
- 職場に復帰する日を決められていたから
- 誕生月の1日から保育が開始したため1歳前に復帰となりました。
- 離婚したため
- 経済的な理由
- まだ下の子と家で居たかったが、上の子が退園になるため仕方なく復帰した。

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 希望の保育園に空きがなかった。
- 復職を待ってくれた
- 2人目を出産したため
- 金銭的な理由で
- 子どものけが(やけど)
- 県外に住んでおり年度途中の入園が難しかったため

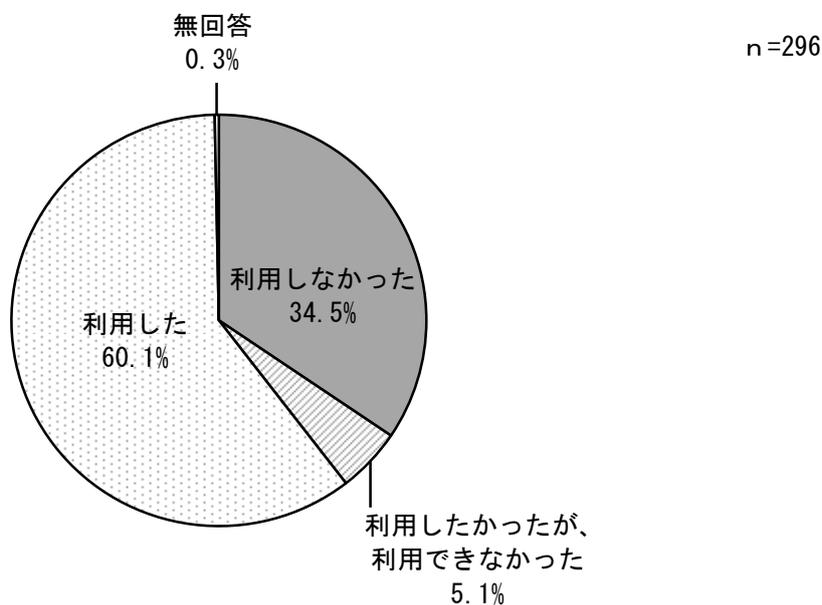
【育児休業中に離職した理由】

- つわりがひどく、切迫流産の危険もあったため
- 当時の元主人の自営業を手伝うことになり。
- 夫の勤務時間が変わって、合わなくなったから
- 介護のため
- 育児に専念したかったから
- 育児休業を取得できなかったから
- 育児と仕事の両立が難しく感じたため
- 産後うつのため

(27) 短時間勤務制度利用の有無

問 27 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用した」が60.1%と最も高く、次いで「利用しなかった」が34.5%、「利用したかったが、利用できなかった」が5.1%となっています。



【利用しなかった理由】

- パート勤務のため単純に時間を短くした
- その時の職場は近かったので
- 資格の関係
- 職場にその制度がなかった
- 祖母がいたため
- 保育時間内でフルタイム通勤可能だったため
- フレックスで融通が効くので
- 仕事が成り立たない
- 利用した人が居なかった。有休で半日から開始した。
- 夫の協力もあるためフルタイムで勤務可能と考えたため。

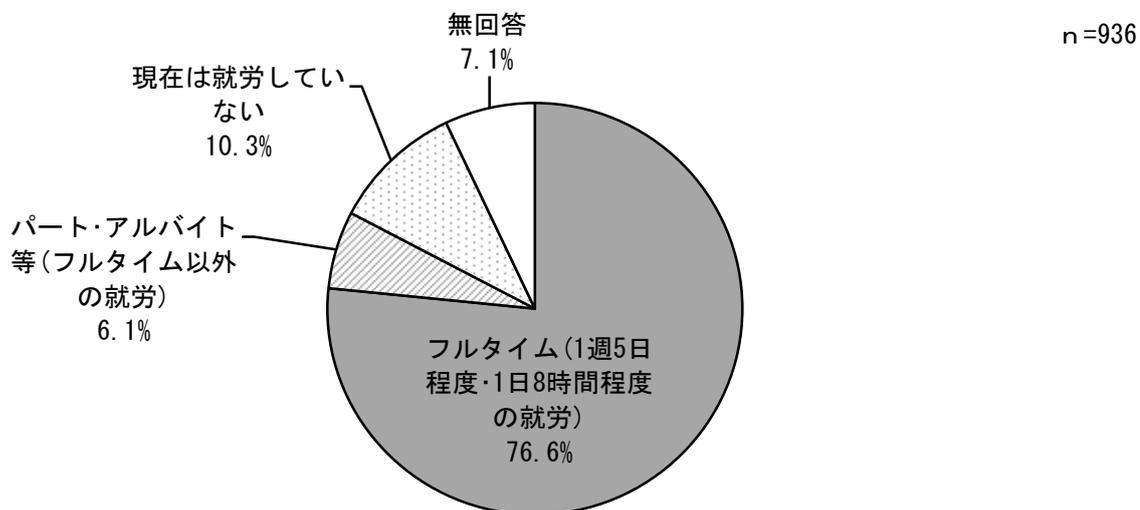
【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 業務が忙しく、利用できなかった。
- 会社がそういう感じではない
- 利用する方法を知らなかった
- 夜勤がからむ（介護職）ため、パートで昼だけにするしかなかった。
- 職場に制度がない
- 自営業のため
- できないと上司に言われた。
- 派遣でできなかった。
- 経済的に厳しかったため。

(28) 保護者【父親】の就労状況

問 28 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

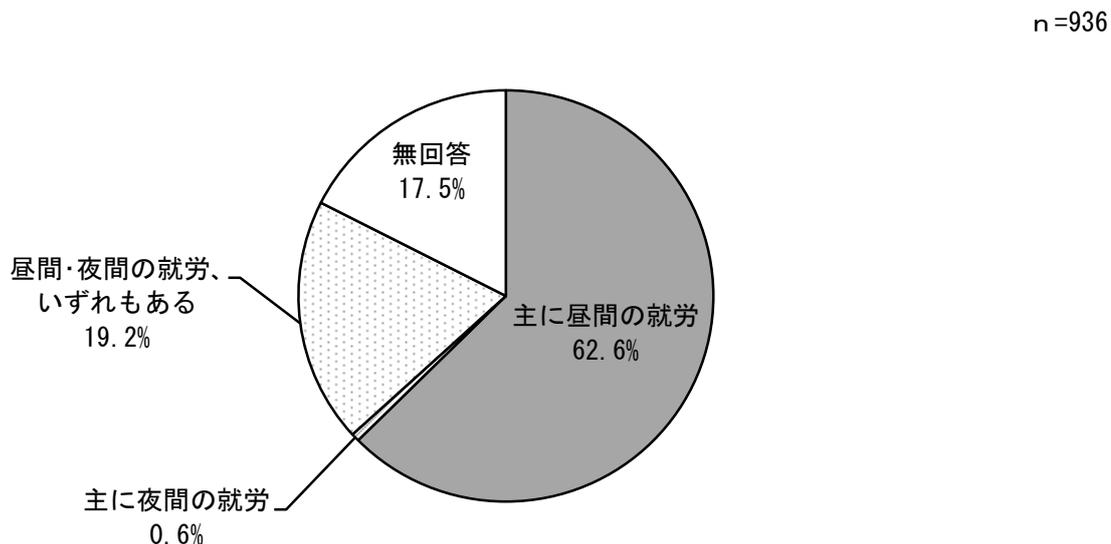
父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が76.6%と最も高く、次いで「現在は就労していない」が10.3%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が6.1%となっています。



(29) 普段の就労時間帯

問 29 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

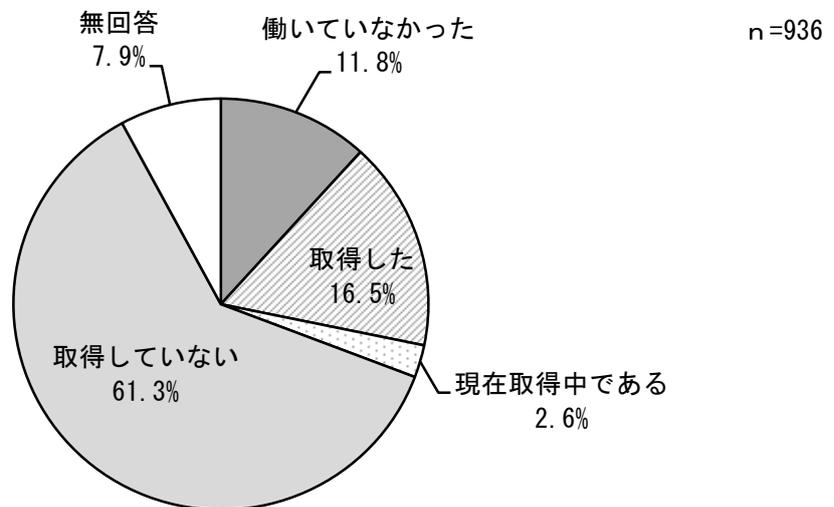
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が62.6%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が19.2%、「主に夜間の就労」が0.6%となっています。



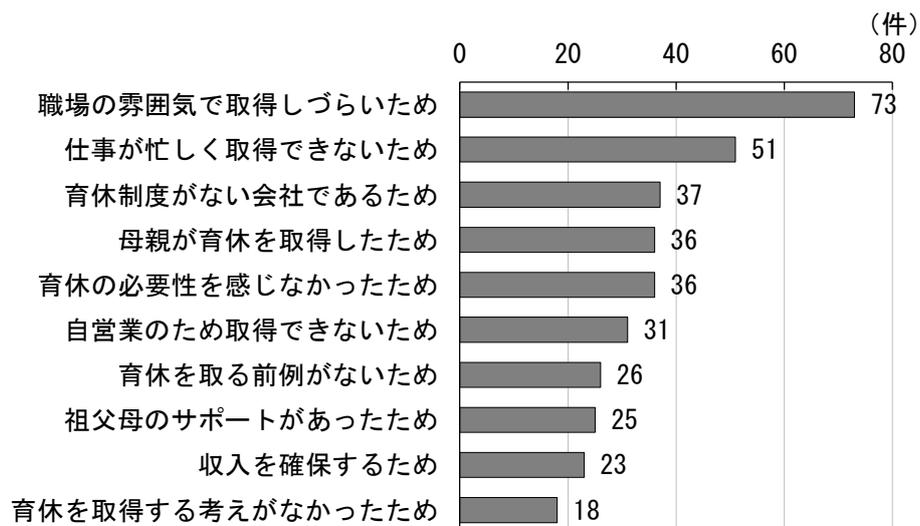
(30) 育児休業取得の有無

問 30 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業を取得したかは、「取得していない」が61.3%と最も高く、次いで「取得した」が16.5%、「働いていなかった」が11.8%となっています。



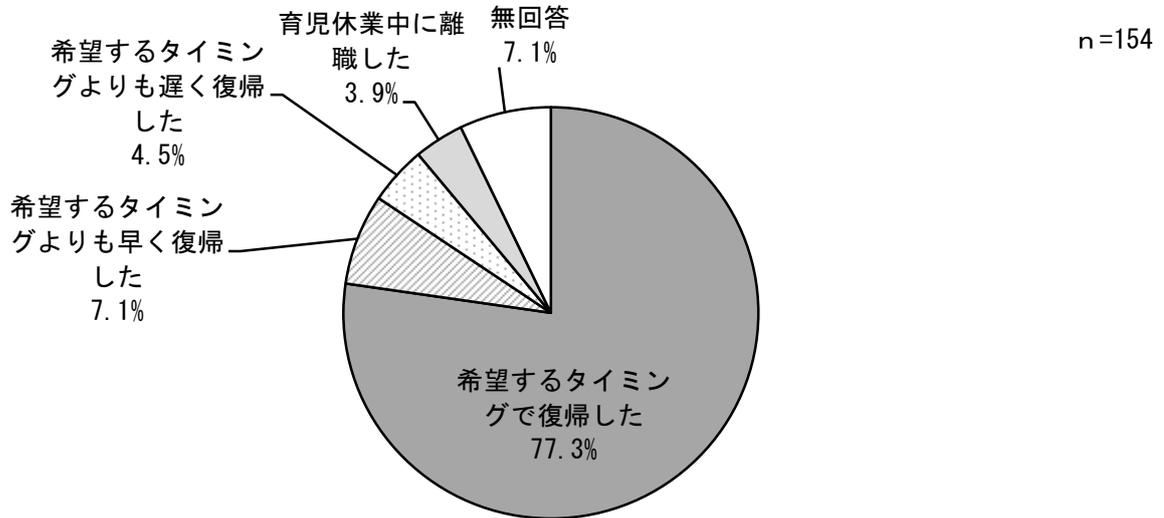
【取得していない理由】



(31) 職場復帰の有無

問 31 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が77.3%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が7.1%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が4.5%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 会社がいそがしいから
- 仕事を長く休めない
- とれるのが1か月だった
- 自営業だから
- シフト制なので自分が居ないと、誰かが出勤しないといけないから、負担を他の職員に掛けられないと思ったから。
- 給与が減ることを危惧して育児休業ではなく有給消化で対応したため3週間ほどしか取れなかった。

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 希望する保育園に空きがなかった
- 相場が2週間だが、上司の計らいで1か月取得した。
- 離れると泣き止まないの、少し聞き分けが分かるようになってからにした

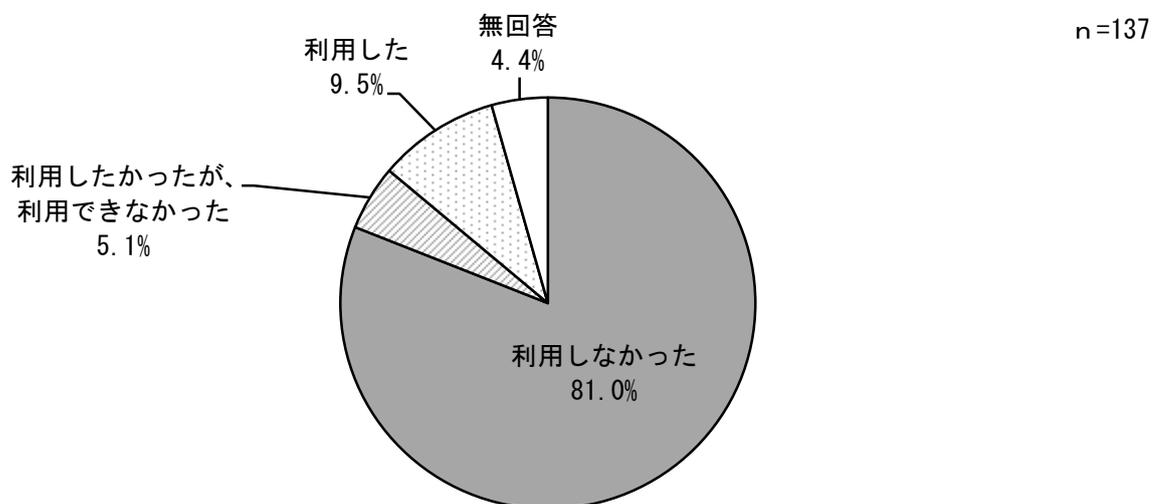
【育児休業中に離職した理由】

- 病気が発覚したため
- 夫の転職に伴い転居したため

(32) 短時間勤務制度利用の有無

問 32 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用しなかった」が81.0%と最も高く、次いで「利用した」が9.5%、「利用したかったが、利用できなかった」が5.1%となっています。



【利用しなかった理由】

- 利用できる環境ではない
- 通常復帰したため
- 母親が育休中だったため
- 知らなかったから
- 制度がなかった
- 立場上、利用できない
- 仕事が忙しく難しかった
- 非常勤で制度がなかった
- 祖父母からのフォローあり
- お金の問題

【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 3交代になって、制度がなくなった
- その制度があるのか分からない
- タイミングをはかって取ろうとしたが期限がきれてしまった。
- 自営業だから
- 給与が減るため生活が厳しくなる。
- 職員不足でできなかった。
- 勤務状況により取得できなかった

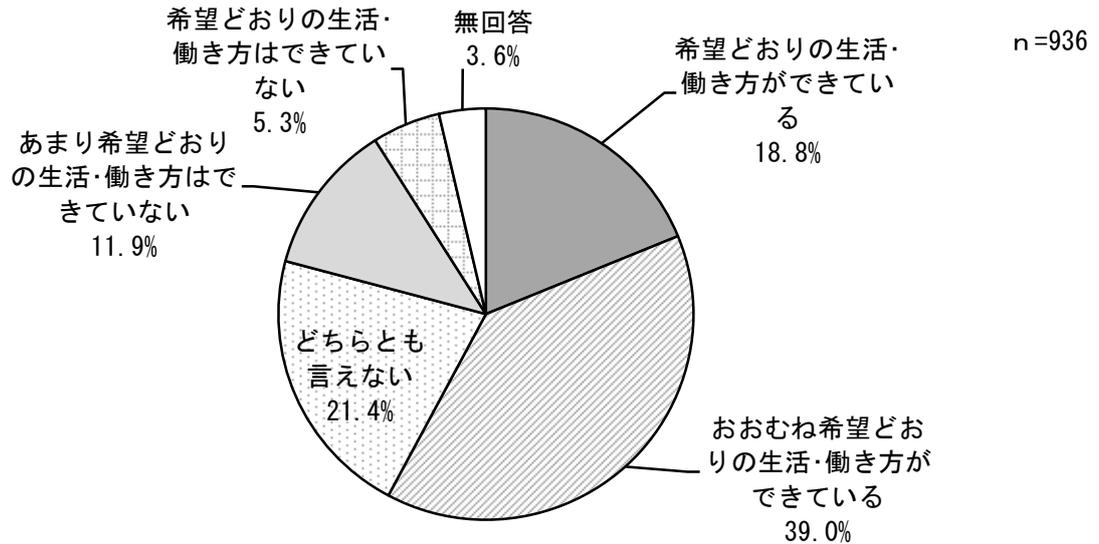
仕事と子育て（生活）の両立について

(33) 希望の生活・働き方ができているか

問 33 現在、子育てをしながら希望の生活・働き方ができていますか。(1つに○)

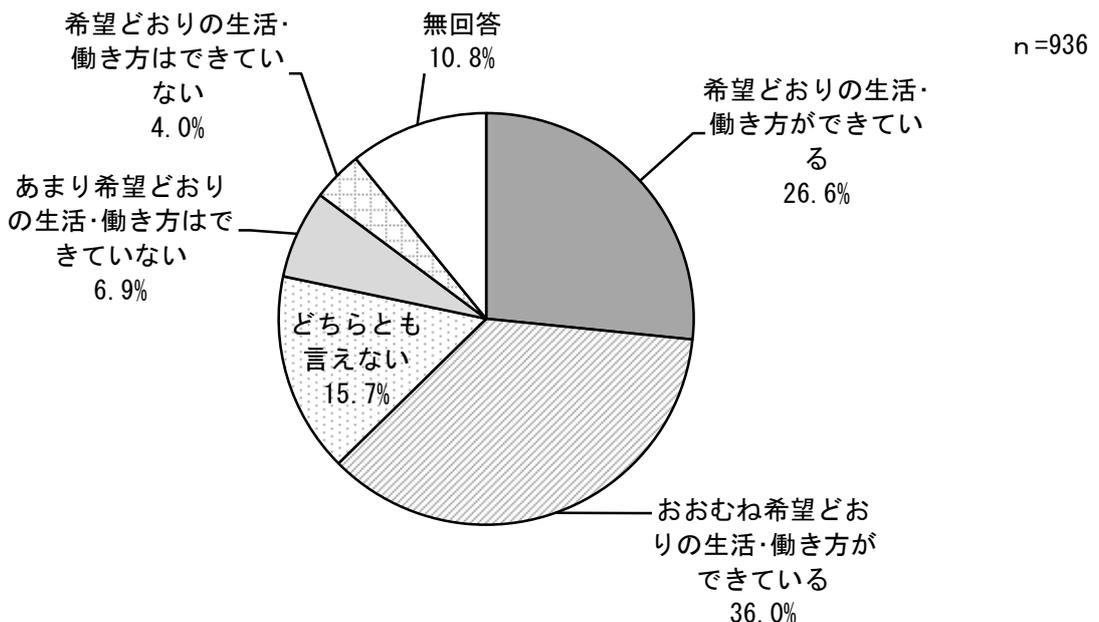
【母親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「母親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が39.0%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が21.4%、「希望どおりの生活・働き方ができている」が18.8%となっています。



【父親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「父親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が36.0%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が26.6%、「どちらとも言えない」が15.7%となっています。



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（育児時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」が64.9%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	18.8	39.0	21.4	11.9	5.3	3.6
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	5	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	17	11.8	47.1	23.5	5.9	11.8	0.0
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	19	15.8	36.8	15.8	26.3	5.3	0.0
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	213	16.0	38.0	24.9	11.7	6.1	3.3
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	327	19.9	41.9	19.9	12.2	4.9	1.2
【母】3時間以上-【父】3時間以上	248	22.2	42.7	20.6	10.5	3.6	0.4	

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（家事時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」が83.3%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	18.8	39.0	21.4	11.9	5.3	3.6
家事時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	12	50.0	33.3	8.3	0.0	8.3	0.0
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	5	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	186	23.1	49.5	12.9	10.2	3.2	1.1
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	97	16.5	43.3	25.8	13.4	1.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	360	17.2	36.1	23.1	14.7	6.4	2.5
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	136	20.6	40.4	20.6	10.3	7.4	0.7
【母】3時間以上-【父】3時間以上	32	18.8	46.9	28.1	6.3	0.0	0.0	

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（育児時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっており、「【母】1～2時間 - 【父】1時間未満」では「希望どおりの生活・働き方ができている」と「どちらとも言えない」も同じ割合で最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上 - 【父】3時間以上」が76.6%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	26.6	36.0	15.7	6.9	4.0	10.8
育児時間	【母】1時間未満 - 【父】1時間未満	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】1～2時間	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】3時間以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】1時間未満	17	29.4	29.4	29.4	0.0	11.8	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】1～2時間	19	26.3	31.6	21.1	15.8	5.3	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】3時間以上	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上 - 【父】1時間未満	213	30.0	31.9	20.7	9.4	4.7	3.3
	【母】3時間以上 - 【父】1～2時間	327	26.6	41.6	15.0	9.2	5.8	1.8
【母】3時間以上 - 【父】3時間以上	248	31.0	45.6	15.7	4.4	1.6	1.6	

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（家事時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満 - 【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が6割以上となっており、「【母】1～2時間 - 【父】1時間未満」が78.5%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	26.6	36.0	15.7	6.9	4.0	10.8
家事時間	【母】1時間未満 - 【父】1時間未満	12	50.0	16.7	25.0	0.0	8.3	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】1～2時間	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】1時間未満	186	34.4	44.1	9.7	7.0	3.2	1.6
	【母】1～2時間 - 【父】1～2時間	97	24.7	43.3	17.5	11.3	2.1	1.0
	【母】1～2時間 - 【父】3時間以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上 - 【父】1時間未満	360	30.0	36.1	19.2	7.5	5.0	2.2
	【母】3時間以上 - 【父】1～2時間	136	23.5	43.4	17.6	7.4	5.9	2.2
【母】3時間以上 - 【父】3時間以上	32	18.8	50.0	15.6	6.3	3.1	6.3	

(34) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由

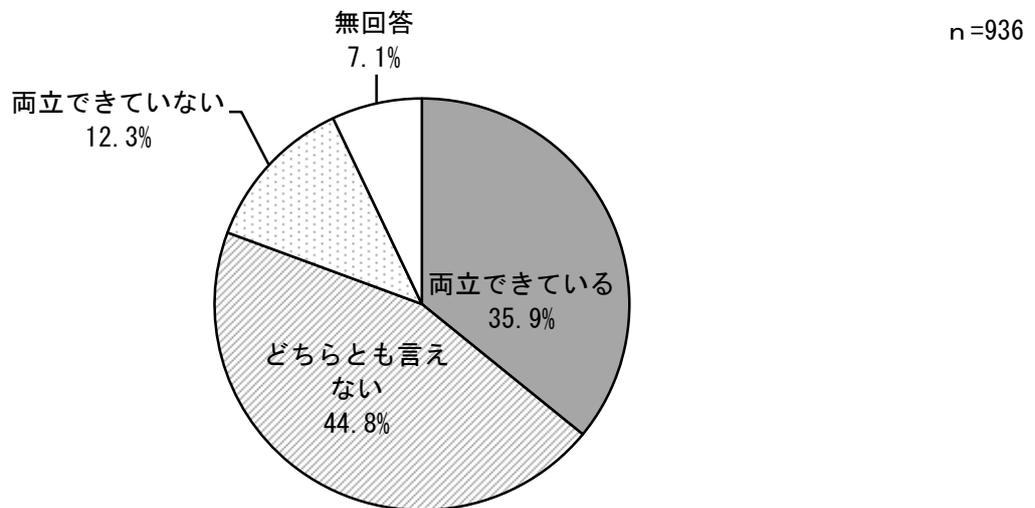
問 34 「あまり希望どおりの生活・働き方はできていない」、「希望どおりの生活・働き方はできていない」を選んだ方にうかがいます。
希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

※自由意見については、別にまとめています。

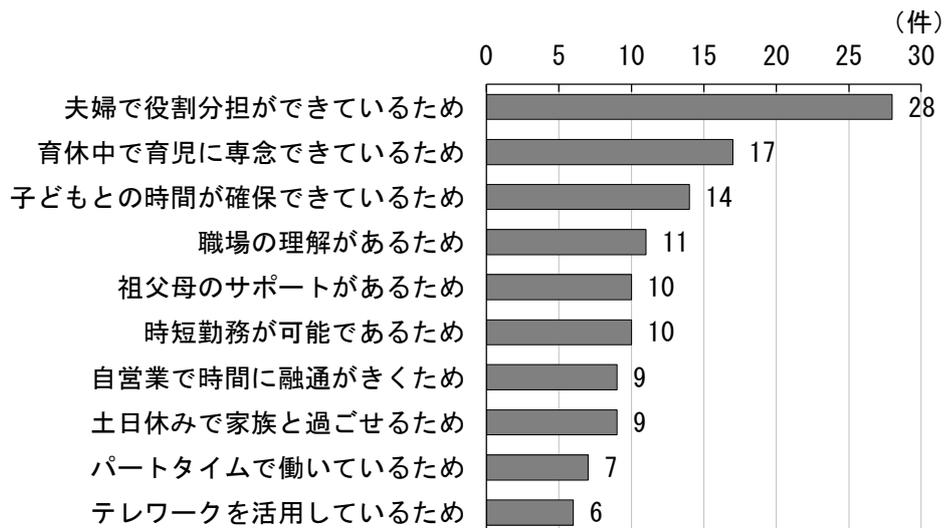
(35) 子育てと仕事の両立

問 35 子育てと仕事の両立ができていると感じますか。

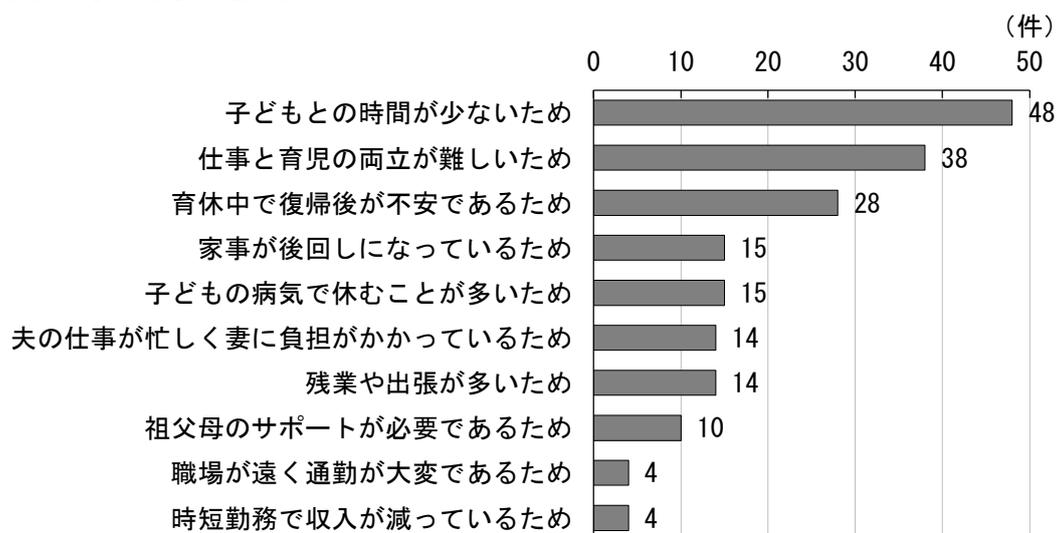
子育てと仕事の両立ができていると感じるかは、「どちらとも言えない」が44.8%と最も高く、次いで「両立できている」が35.9%、「両立できていない」が12.3%となっています。



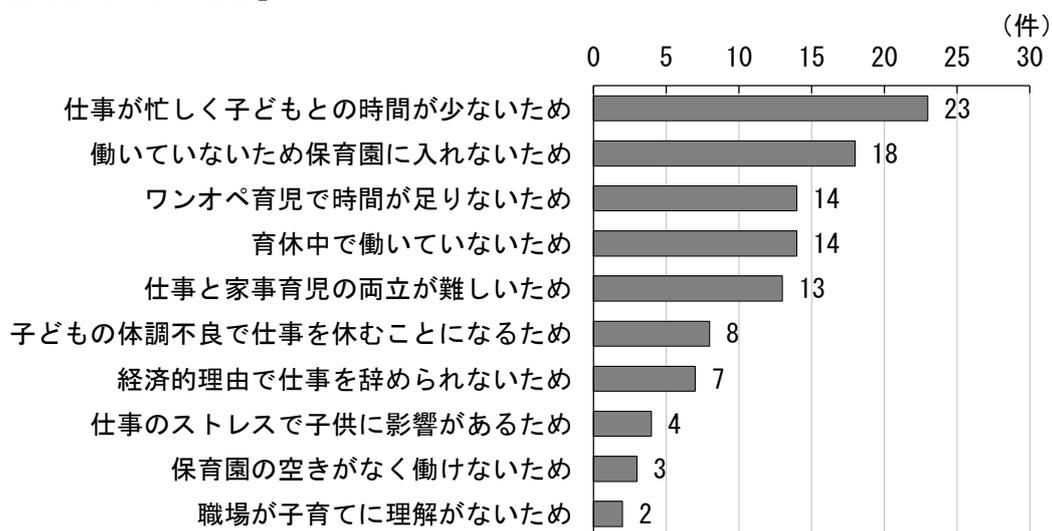
【両立できている理由】



【どちらともいえない理由】



【両立できていない理由】



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【子育てと仕事の両立（年齢別・回答者別・育児時間別・家事時間別）】

子育てと仕事の両立ができていると感じるかを年齢別にみると、多くの年齢で「どちらとも言えない」が最も高くなっていますが、「3歳」と「6歳」では「両立できている」が最も高くなっています。

回答者別にみると、「母親」では「どちらとも言えない」が最も高くなっているのに対して、「父親」では「両立できている」が最も高くなっています。また、「両立できている」では「父親」が45.5%であるのに対して、「母親」は34.6%と10.9ポイント下回っています。

母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」は「両立できている」が最も高く、そのほかは「どちらとも言えない」が最も高くなっており、「【母】1～2時間-【父】1時間未満」は「両立できている」も同じ割合で最も高くなっています。また、「【母】1～2時間-【父】1時間未満」と「【母】1～2時間-【父】1～2時間」では「両立できていない」が2割合となっており、ほかと比べて高くなっています。「【母】3時間以上」の中では、父親の育児時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」と「【母】3時間以上-【父】3時間以上」は「両立できている」が最も高く、そのほかは「どちらとも言えない」が最も高くなっています。また、「【母】3時間以上」の中では、父親の家事時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

		合計	両立でき ている	どちらと も言えな い	両立でき ていない	無回答
全体		936	35.9	44.8	12.3	7.1
年齢	0歳	125	33.6	47.2	8.8	10.4
	1歳	145	34.5	46.9	11.7	6.9
	2歳	125	24.8	52.8	12.8	9.6
	3歳	147	42.2	39.5	13.6	4.8
	4歳	135	34.1	42.2	12.6	11.1
	5歳	141	39.0	44.7	12.8	3.5
	6歳	118	42.4	40.7	13.6	3.4
回答者	母親	829	34.6	45.8	12.3	7.2
	父親	101	45.5	35.6	12.9	5.9
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	5	40.0	60.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	17	35.3	35.3	29.4	0.0
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	19	26.3	47.4	26.3	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	3	33.3	33.3	0.0	33.3
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	213	29.6	46.9	18.8	4.7
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	327	35.5	46.5	12.2	5.8
家事時間	【母】3時間以上-【父】3時間以上	248	48.4	41.5	6.9	3.2
	【母】1時間未満-【父】1時間未満	12	66.7	16.7	16.7	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	5	40.0	40.0	0.0	20.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	186	40.3	45.2	9.7	4.8
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	97	39.2	47.4	10.3	3.1
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	360	33.6	44.7	16.1	5.6
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	136	37.5	48.5	11.8	2.2
【母】3時間以上-【父】3時間以上	32	50.0	37.5	6.3	6.3	

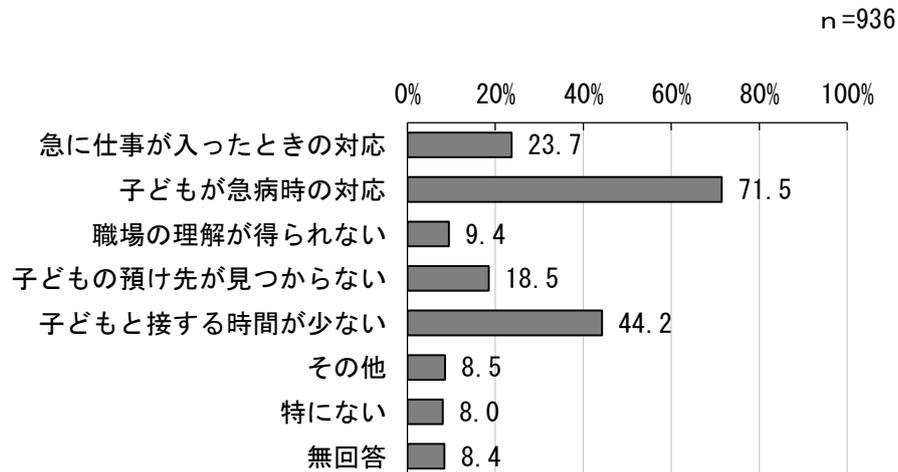
【参考データ：子育てと仕事の両立（全回答者の末子の子の年齢別）】

		合計	両立でき ている	どちらと も言えな い	両立でき ていない	無回答
全体		936	35.9	44.8	12.3	7.1
全回答者の末子の子の年齢	0歳	126	35.7	48.4	10.3	5.6
	1歳	167	32.9	45.5	10.2	11.4
	2歳	171	35.1	48.5	11.1	5.3
	3歳	148	35.1	48.0	8.8	8.1
	4歳	118	33.9	42.4	18.6	5.1
	5歳	85	40.0	37.6	16.5	5.9
	6歳	75	40.0	37.3	16.0	6.7

(36) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること

問 36 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは、「子どもが急病時の対応」が71.5%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が44.2%、「急に仕事が入ったときの対応」が23.7%となっています。



【その他】

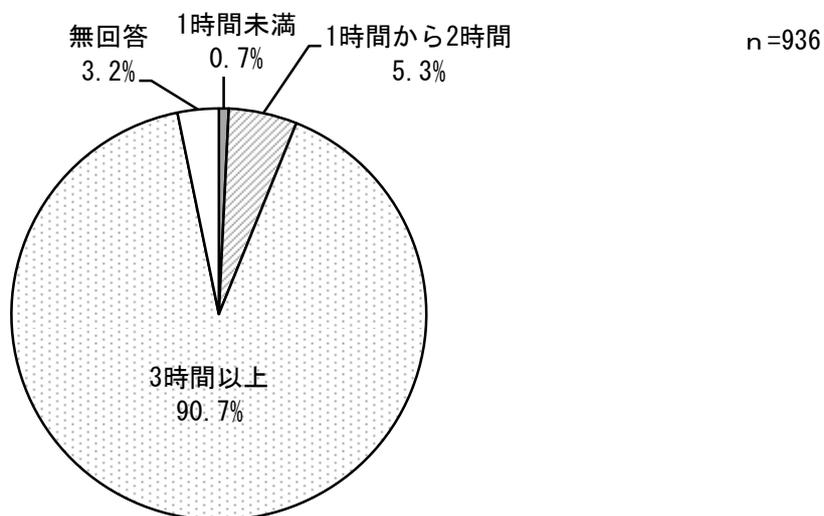
- 父母以外子どもをみる事ができない、頼れる人がいない
- 配偶者との意識の差
- 精神的に落ちつく時間がとれない。日々時間に追われている感じ。
- 仕事があったときに疲労で子どもとの時間を過ごすのが難しい
- 家族全員のそれぞれのスケジュール管理。学校、幼稚園のイレギュラーな時間変更。
- 現在仕事をしていないので当てはまらない
- 自分の睡眠時間や、一息つける時間が少ない
- 単身赴任の夫とのコミュニケーション、情報共有
- 夫の育児時間がほぼないのでワンオペです。仕事したいです。
- 保育園の小さい子どもの受け入れ人数が少なすぎる

(37) 育児にかかる時間

問 37 育児にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

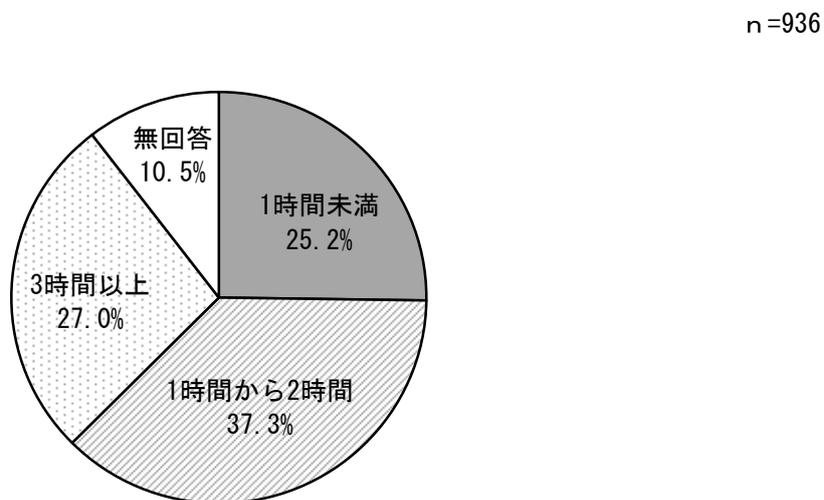
【母親】

育児にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が90.7%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が5.3%、「1時間未満」が0.7%となっています。



【父親】

育児にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間から2時間」が37.3%と最も高く、次いで「3時間以上」が27.0%、「1時間未満」が25.2%となっています。

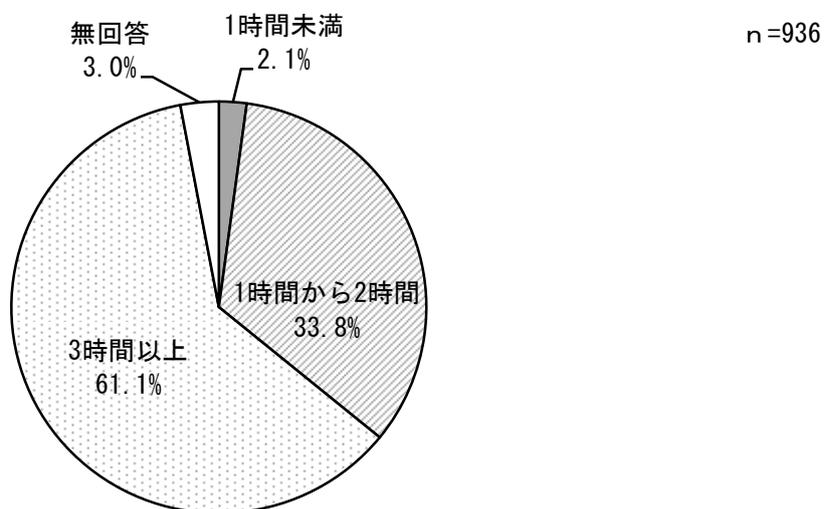


(38) 家事にかかる時間

問 38 家事にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

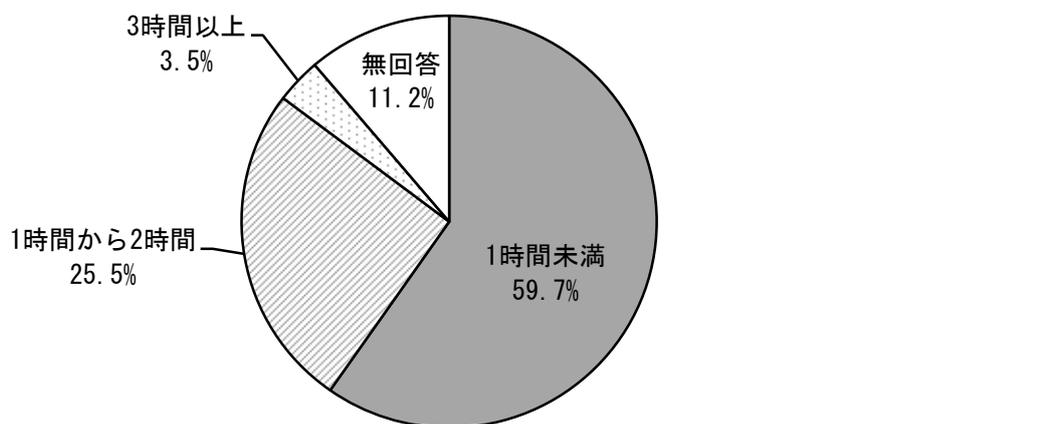
【母親】

家事にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が61.1%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が33.8%、「1時間未満」が2.1%となっています。



【父親】

家事にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が59.7%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が25.5%、「3時間以上」が3.5%となっています。

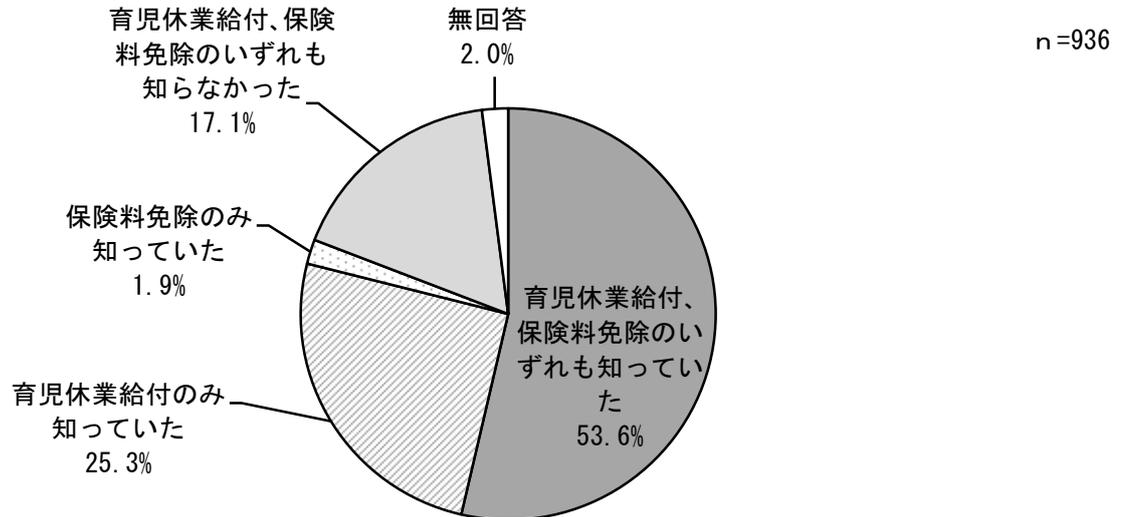


育児休業給付及び保険料免除について

(39) 育児休業給付、保険料免除について

問 39 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(1つに○)

育児休業給付、保険料免除についての認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が53.6%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が25.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が17.1%となっています。



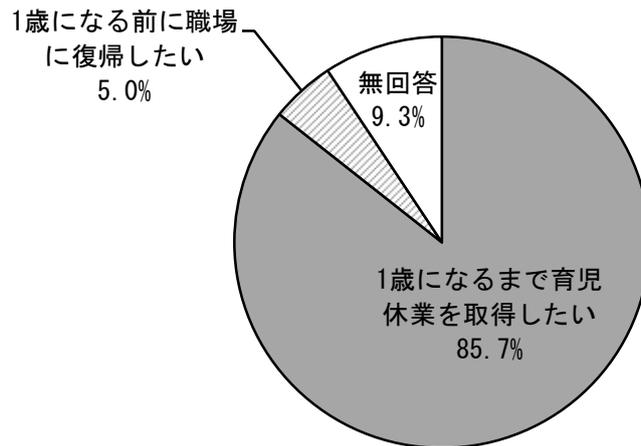
(40) 育児休業取得意思の有無

問 40 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「母親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が85.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が5.0%となっています。

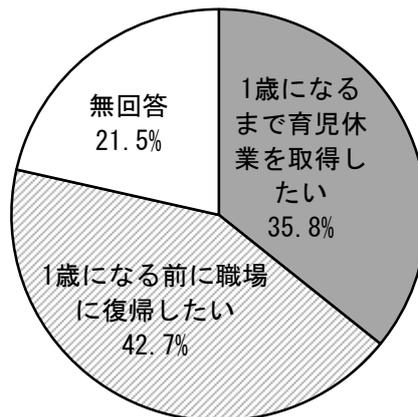
n=936



【父親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「父親」としては「1歳になるまで育児休業を取得したい」が42.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が35.8%となっています。

n=936

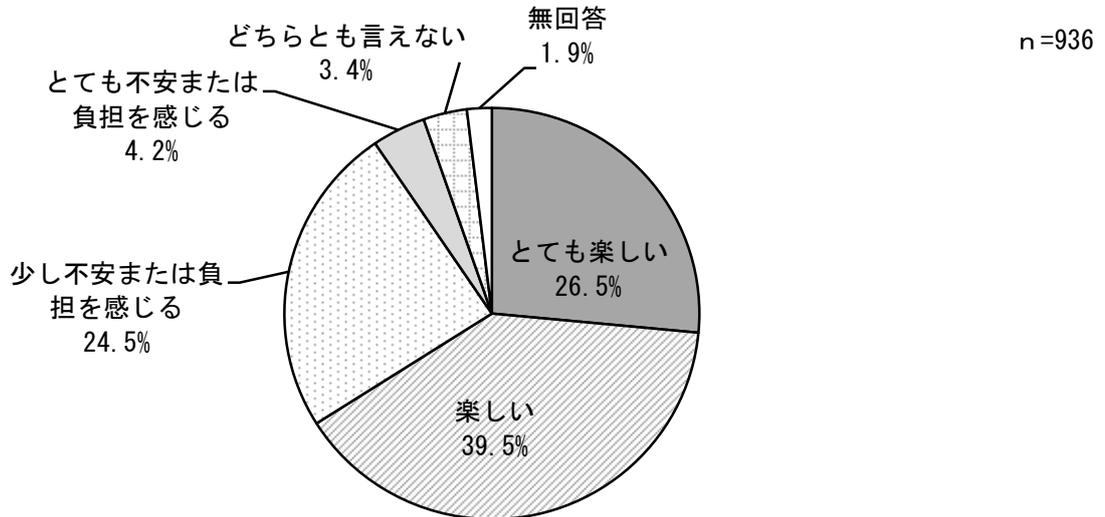


子育ての不安や負担について

(41) 子育てに対する気持ち

問 41 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。(1つに○)

子育てに対する気持ちは、「楽しい」が39.5%と最も高く、次いで「とても楽しい」が26.5%、「少し不安または負担を感じる」が24.5%となっています。



【子育てに対する気持ち（年齢別・配偶者の有無別）】

子育てに対する気持ちを年齢別にみると、すべての年齢で「楽しい」が最も高くなっていますが、「0歳」では「楽しい」とならび「とても楽しい」も36.8%と最も高くなっています。

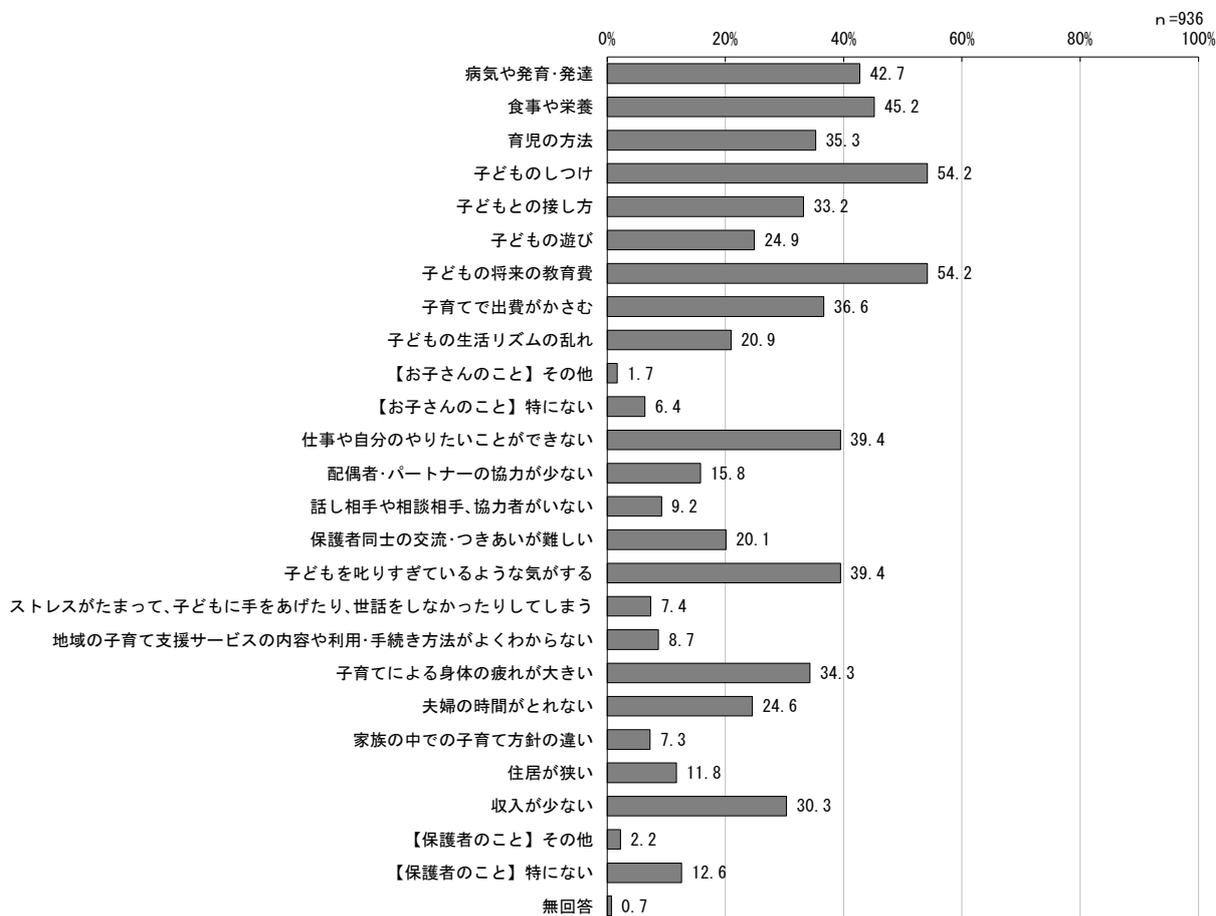
配偶者の有無別にみると、「全体」（39.5%）と同様に「配偶者がいる」において「楽しい」が40.0%と最も高くなっていますが、「配偶者がいない」では、「とても楽しい」が37.8%と最も高くなっています。また、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安または負担を感じる』では、「配偶者がいる」が28.4%であるのに対して、「配偶者がいない」が35.1%と後者が6.7ポイント上回っています。

	合計	とても楽しい	楽しい	少し不安または負担を感じる	とても不安または負担を感じる	どちらとも言えない	無回答	
全体	936	26.5%	39.5%	24.5%	4.2%	3.4%	1.9%	
年齢	0歳	125	36.8%	36.8%	19.2%	3.2%	0.8%	3.2%
	1歳	145	29.7%	34.5%	26.2%	4.8%	4.1%	0.7%
	2歳	125	28.0%	44.8%	20.0%	2.4%	2.4%	2.4%
	3歳	147	23.8%	41.5%	27.2%	2.7%	4.1%	0.7%
	4歳	135	22.2%	41.5%	27.4%	5.2%	1.5%	2.2%
	5歳	141	25.5%	34.8%	27.0%	5.7%	5.0%	2.1%
	6歳	118	19.5%	44.1%	22.9%	5.1%	5.9%	2.5%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	26.0%	40.0%	24.3%	4.1%	3.6%	2.0%
	配偶者がいない	37	37.8%	27.0%	29.7%	5.4%	0.0%	0.0%

(42) 日頃悩んでいること、不安に感じること

問 42 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どものしつけ」、「子どもの将来の教育費」がそれぞれ 54.2%と最も高く、次いで「食事や栄養」が 45.2%となっています。



【その他（お子さんのこと）】

言語について／市の対応／TVやメディアとのつきあい方／仕事／税金／夜泣き／同居の姑との関係／仕事と家庭の両立／経済的な問題／感情的に怒ってしまう。

【その他（保護者のこと）】

- 夫婦仲、子どもの前でも仲悪かったりする時に、子どもの心が心配
- パパ友が欲しい
- 仕事と育児の両立
- 子どもが4人いるので出費が多い
- もう少しゆっくり子どもと接したい
- 物価高で生活費のダメージが大きい
- ストレス発散できていない
- 仕事による身体の疲れが大きい
- 時間がない
- 父親が単身赴任のため、1人で子ども3人の予定を管理するのが難しい、リフレッシュする時間が欲しい

【日頃悩んでいること、不安に感じること（年齢別・配偶者の有無別）】

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることを年齢別にみると、多くの年齢で「子どものしつけ」が最も高い傾向にあります。また、「0歳」（51.2%）と「1歳」（60.7%）では、「子どもの将来の教育費」が最も高くなっています。

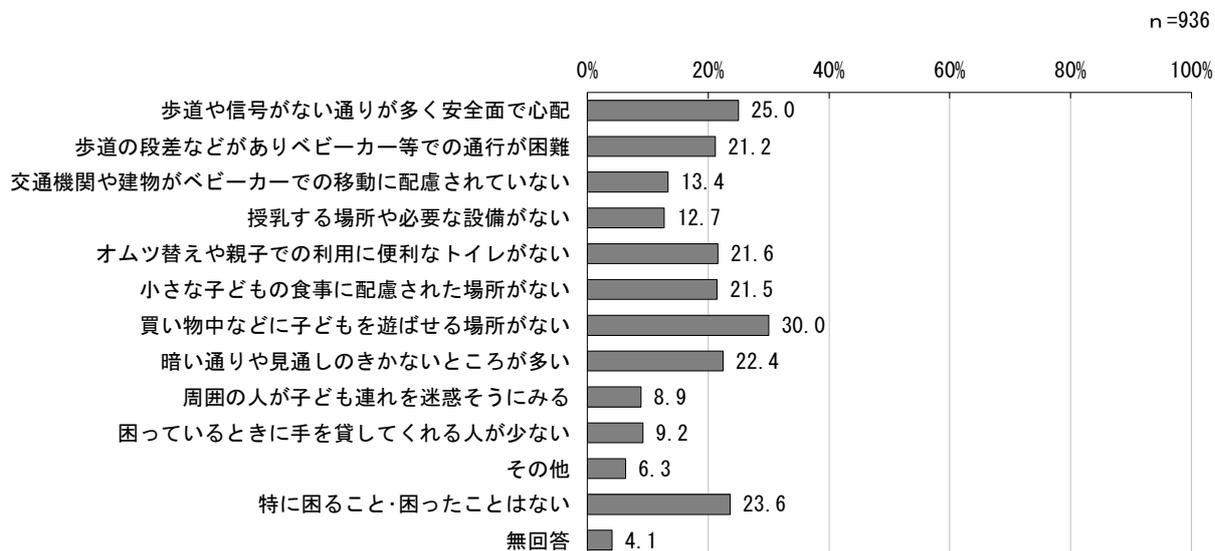
配偶者の有無別にみると、「配偶者がいる」では、「子どものしつけ」(54.6%)に次いで「子どもの将来の教育費」(54.1%)が高くなっていますが、「配偶者はいない」では、「子どもの将来の教育費」が56.8%と最も高くなっています。また、「食事や栄養」、「子どもの遊び」、「仕事や自分のやりたいことができない」、「配偶者・パートナーの協力が少ない」、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「夫婦の時間がとれない」は、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を10ポイント以上上回っているのに対して、「収入が少ない」は、「配偶者はいない」が「配偶者がいる」を10ポイント以上上回って、差が大きくなっています。

		合計	病気や発育・発達	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方	子どもの遊び	子どもの将来の教育費
全体		936	42.7%	45.2%	35.3%	54.2%	33.2%	24.9%	54.2%
年齢	0歳	125	50.4%	45.6%	45.6%	37.6%	24.0%	28.8%	51.2%
	1歳	145	44.1%	47.6%	35.9%	51.0%	31.0%	31.0%	60.7%
	2歳	125	38.4%	57.6%	36.0%	59.2%	32.8%	20.8%	53.6%
	3歳	147	40.1%	46.9%	32.7%	56.5%	34.0%	27.2%	51.0%
	4歳	135	40.0%	37.8%	34.1%	60.0%	41.5%	20.0%	54.1%
	5歳	141	43.3%	44.0%	31.2%	56.7%	36.2%	22.7%	53.2%
	6歳	118	43.2%	36.4%	32.2%	57.6%	32.2%	22.9%	55.1%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	42.7%	45.7%	35.5%	54.6%	33.7%	25.5%	54.1%
	配偶者はいない	37	48.6%	32.4%	29.7%	45.9%	27.0%	10.8%	56.8%
		合計	子育てで出費がかさむ	子どもの生活リズムの乱れ	【お子さんのこと】その他	【お子さんのこと】特にない	仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない
全体		936	36.6%	20.9%	1.7%	6.4%	39.4%	15.8%	9.2%
年齢	0歳	125	35.2%	21.6%	2.4%	4.8%	37.6%	12.0%	6.4%
	1歳	145	40.0%	20.0%	1.4%	6.9%	42.8%	14.5%	8.3%
	2歳	125	35.2%	24.0%	4.0%	2.4%	48.8%	17.6%	7.2%
	3歳	147	30.6%	21.8%	0.7%	8.8%	36.7%	17.7%	8.8%
	4歳	135	34.8%	17.0%	2.2%	6.7%	35.6%	19.3%	16.3%
	5歳	141	34.8%	22.0%	1.4%	7.1%	31.9%	15.6%	9.2%
	6歳	118	47.5%	20.3%	0.0%	7.6%	44.1%	13.6%	7.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	37.0%	20.9%	1.8%	6.4%	39.8%	16.3%	9.4%
	配偶者はいない	37	29.7%	21.6%	0.0%	8.1%	29.7%	5.4%	5.4%
		合計	保護者同士の交流・つきあいが難しい	子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまって、子どもにも手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・手続き方法がよくわからない	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦の時間がとれない	家族の中での子育て方針の違い
全体		936	20.1%	39.4%	7.4%	8.7%	34.3%	24.6%	7.3%
年齢	0歳	125	16.0%	24.0%	4.0%	4.8%	39.2%	22.4%	4.8%
	1歳	145	21.4%	31.7%	6.9%	9.7%	31.0%	25.5%	4.1%
	2歳	125	15.2%	38.4%	5.6%	12.0%	40.0%	28.0%	4.0%
	3歳	147	25.2%	46.9%	8.8%	7.5%	30.6%	26.5%	8.2%
	4歳	135	21.5%	45.9%	10.4%	11.1%	36.3%	29.6%	11.1%
	5歳	141	19.1%	45.4%	7.8%	5.7%	29.1%	18.4%	9.2%
	6歳	118	21.2%	42.4%	7.6%	10.2%	35.6%	21.2%	9.3%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	19.9%	39.5%	7.2%	8.5%	35.0%	25.5%	7.4%
	配偶者はいない	37	27.0%	37.8%	10.8%	10.8%	21.6%	2.7%	5.4%
		合計	住居が狭い	収入が少ない	【保護者のこと】その他	【保護者のこと】特にない	無回答		
全体		936	11.8%	30.3%	2.2%	12.6%	0.7%		
年齢	0歳	125	20.8%	35.2%	1.6%	12.0%	2.4%		
	1歳	145	8.3%	32.4%	4.8%	13.1%	0.0%		
	2歳	125	10.4%	30.4%	1.6%	8.8%	1.6%		
	3歳	147	12.9%	28.6%	0.7%	12.9%	0.0%		
	4歳	135	11.9%	35.6%	3.7%	11.1%	0.7%		
	5歳	141	11.3%	28.4%	2.8%	15.6%	0.7%		
	6歳	118	6.8%	21.2%	0.0%	14.4%	0.0%		
配偶者の有無	配偶者がいる	894	12.1%	29.5%	2.2%	12.2%	0.8%		
	配偶者はいない	37	5.4%	51.4%	2.7%	18.9%	0.0%		

(43) 外出する際に、困ること・困ったこと

問 43 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもと外出する際に、困ること・困ったことは、「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」が30.0%と最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く安全面で心配」が25.0%、「特に困ること・困ったことはない」が23.6%となっています。



【その他】

- 道路がせまく交通量が多いので徒歩、自転車ではとても気をつかう
- 補助便座、男の子用（立ってする便器）の設置を増やして下さい。
- 困るような所には行かないようにしている
- 踏切が開かないことがたまにある
- 家の前の歩道が狭く、渋滞時など子どもを連れて歩くのが危ない
- 子どもの機嫌に左右され、予定を全うできない。
- 赤ちゃんを連れているとオムツ替え、食事、個室がある所など赤ちゃんに配慮された場所に行くので毎回同じ所ばかりになる
- 公園の遊具が危ない、古い
- 公共交通機関が少ないです。あっても本数が少ないし、しょっちゅう遅れて時間通りに来ません。利用しにくいです。（バス）
- 路上喫煙、危ない運転の車がこわい

【外出する際に、困ること・困ったこと（年齢別）】

子どもと外出する際に、困ること・困ったことを年齢別にみると、ほとんどの年齢で「小さな子どもの食事に配慮された場所がない」が2割を下回るのに対して、「1歳」では40.0%となっています。

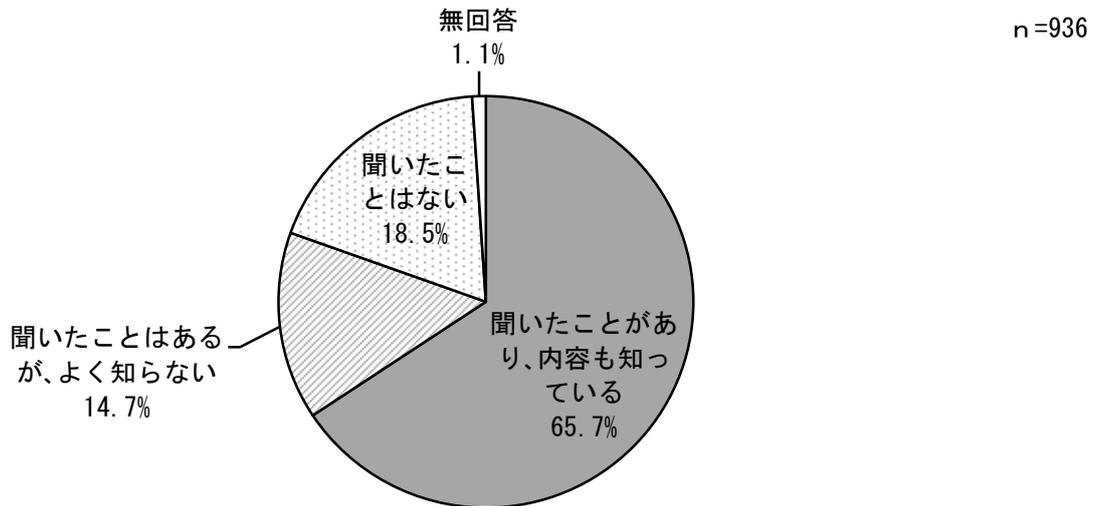
		合計	歩道や信号がない通りが多く安全面で心配	歩道の段差などがありベビーカー等での通行が困難	交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	授乳する場所や必要な設備がない	オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない	小さな子どもの食事に配慮された場所がない	買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない
全体		936	25.0%	21.2%	13.4%	12.7%	21.6%	21.5%	30.0%
年齢	0歳	125	17.6%	28.0%	23.2%	29.6%	28.8%	19.2%	19.2%
	1歳	145	24.8%	31.0%	15.9%	15.2%	23.4%	40.0%	38.6%
	2歳	125	20.0%	23.2%	16.0%	12.8%	30.4%	27.2%	31.2%
	3歳	147	27.2%	21.8%	9.5%	11.6%	25.9%	19.0%	31.3%
	4歳	135	25.9%	17.8%	9.6%	5.9%	14.8%	14.8%	30.4%
	5歳	141	24.1%	14.2%	10.6%	7.1%	14.9%	14.2%	28.4%
	6歳	118	35.6%	11.0%	9.3%	7.6%	12.7%	14.4%	29.7%
		合計	暗い通りや見通しのきかないところが多い	周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる	困っているときに手を貸してくれる人が少ない	その他	特に困ること・困ったことはない	無回答	
全体		936	22.4%	8.9%	9.2%	6.3%	23.6%	4.1%	
年齢	0歳	125	16.8%	6.4%	7.2%	9.6%	20.8%	5.6%	
	1歳	145	17.2%	13.8%	12.4%	3.4%	20.0%	2.1%	
	2歳	125	16.8%	8.0%	8.0%	6.4%	19.2%	4.8%	
	3歳	147	23.8%	9.5%	9.5%	4.1%	25.2%	2.0%	
	4歳	135	21.5%	8.1%	10.4%	7.4%	26.7%	5.2%	
	5歳	141	27.7%	6.4%	10.6%	8.5%	29.8%	4.3%	
	6歳	118	33.9%	9.3%	5.1%	5.1%	22.9%	5.1%	

ヤングケアラー関係

(44) ヤングケアラーについて

問 44 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

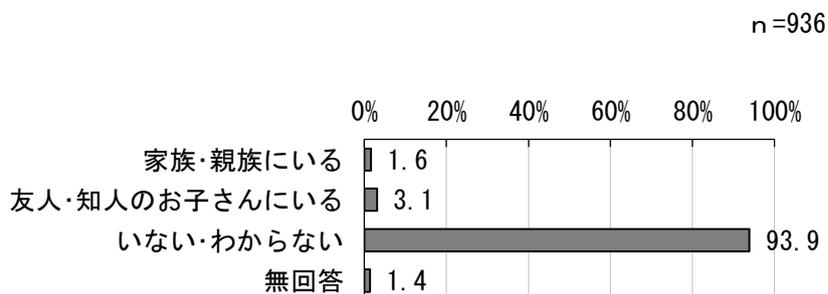
「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「聞いたことがあり、内容も知っている」が65.7%と最も高く、次いで「聞いたことはない」が18.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が14.7%となっています。



(45) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無

問 45 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(当てはまるものすべてに○)

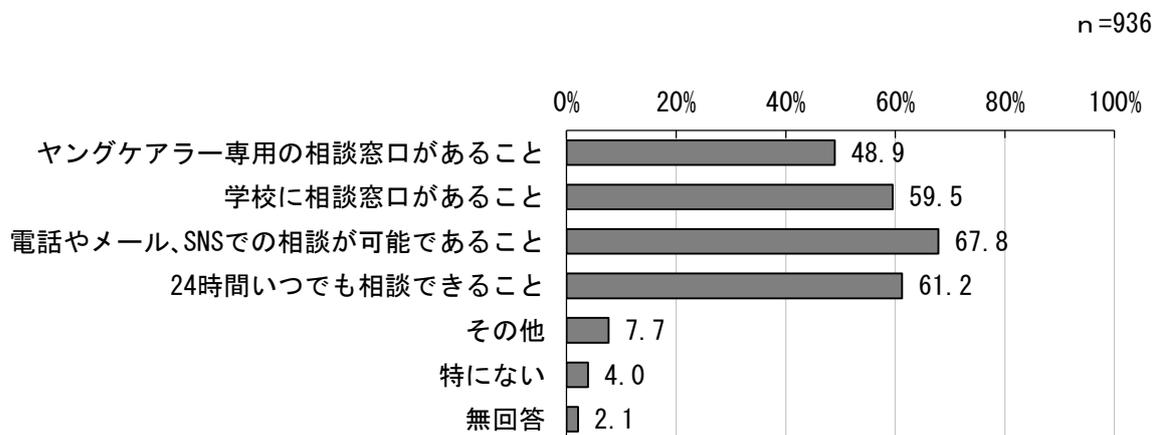
家族や親族、友人・知人の子どもにヤングケアラーと思われる子どもがいるかは、「いない・わからない」が93.9%と最も高く、次いで「友人・知人のお子さんにいる」が3.1%、「家族・親族にいる」が1.6%となっています。



(46) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 46 ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことはどんなことだと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要だと思うことは、「電話やメール、SNSでの相談が可能であること」が67.8%と最も高く、次いで「24時間いつでも相談できること」が61.2%、「学校に相談窓口があること」が59.5%となっています。



【その他】

- ヤングケアラー本人以外の友達・先生・近所の大人が相談できる窓口
- 地域のつながりを強くする、周りが気付ける環境をつくる。
- 学校から資料を配布
- ケアされる方の病院、施設などに専門の相談員さんがいること。
- ヤングケアラーを知る機会
- ヤングケアラーであることが当たり前ではないと知るための授業やTV、SNSでの周知
- 身近な人からの声掛け
- 家族だから自分がやらないといけなく思っているから、そんなことはないと言いたい。
- 行政からの見まわり
- ヤングケアラーがどういう状況のことかをまず学校等で授業してヤングケアラーの子に自分の状況を理解させてあげることがまず大切だと思う。
- 学校の家庭訪問で、教員が知ったらすぐにサポーターとつなげる。ケアラー自身から主体的なつながりを持つことは少ないと思う。

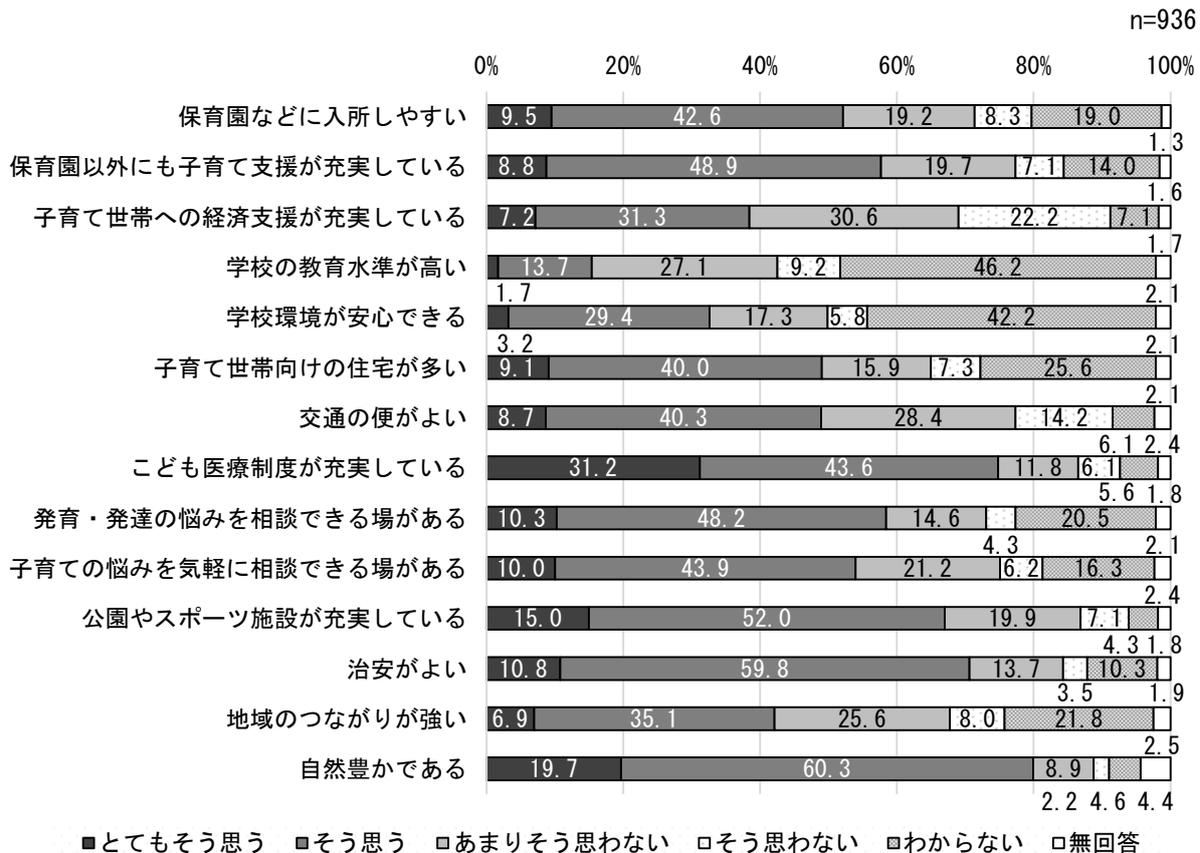
子育て環境全般への評価や意向について

(47) 廿日市市の子育て環境について

問 47 廿日市市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

廿日市市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」としては、「こども医療制度が充実している」が31.2%と最も高く、次いで「自然豊かである」が19.7%、「公園やスポーツ施設が充実している」が15.0%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が22.2%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が14.2%、「学校の教育水準が高い」が9.2%となっています。



【その他】

- 水道代が高すぎる
- 歩車分離の信号がほぼない。
- 上平良から串戸または廿日市駅に行くバスの便を増やしてほしい。
- 廿日市市が子育てに力を入れてくれていて住んでよかったと思う。公園や支援センターがきれいでいつも利用させてもらい、子育て世代にはありがたい。
- 遊園地、映画館など子連れで遊びに行ける娯楽施設がない
- 宮島口付近は観光客の影響で住人が交通渋滞に巻き込まれ日常生活に支障をきたしている。
- 医療費無料は有難いです。その他でかかるオムツやミルクがかなり値上がりし凄く家計が苦しかったのでその支援があると嬉しいです
- 歩きタバコしている人が多い。
- 学校によって支援や教育の差がある
- 廿日市市の子育て支援は素晴らしいです

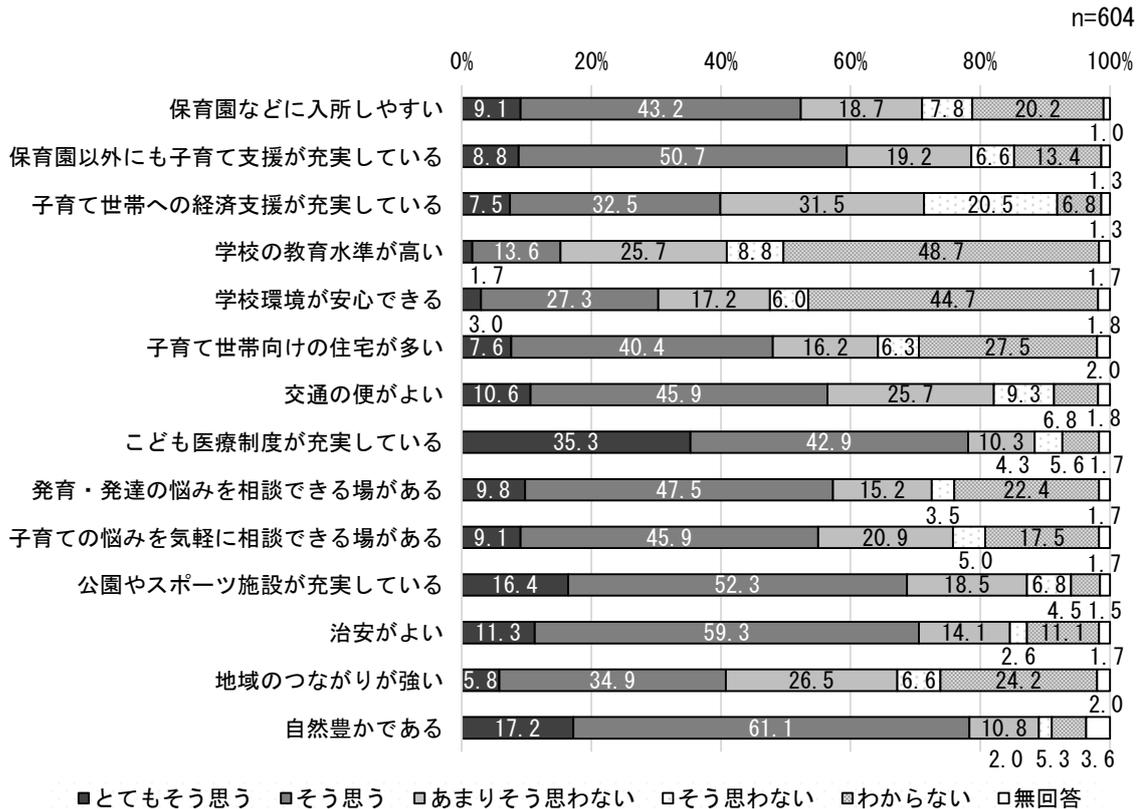
【廿日市市の子育て環境について（地域別）】

1. 廿日市地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、廿日市地域をみると、「とてもそう思う」は「こども医療制度が充実している」が35.3%と最も高く、次いで「自然豊かである」が17.2%、「公園やスポーツ施設が充実している」が16.4%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が20.5%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が9.3%、「学校の教育水準が高い」が8.8%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」となっています。

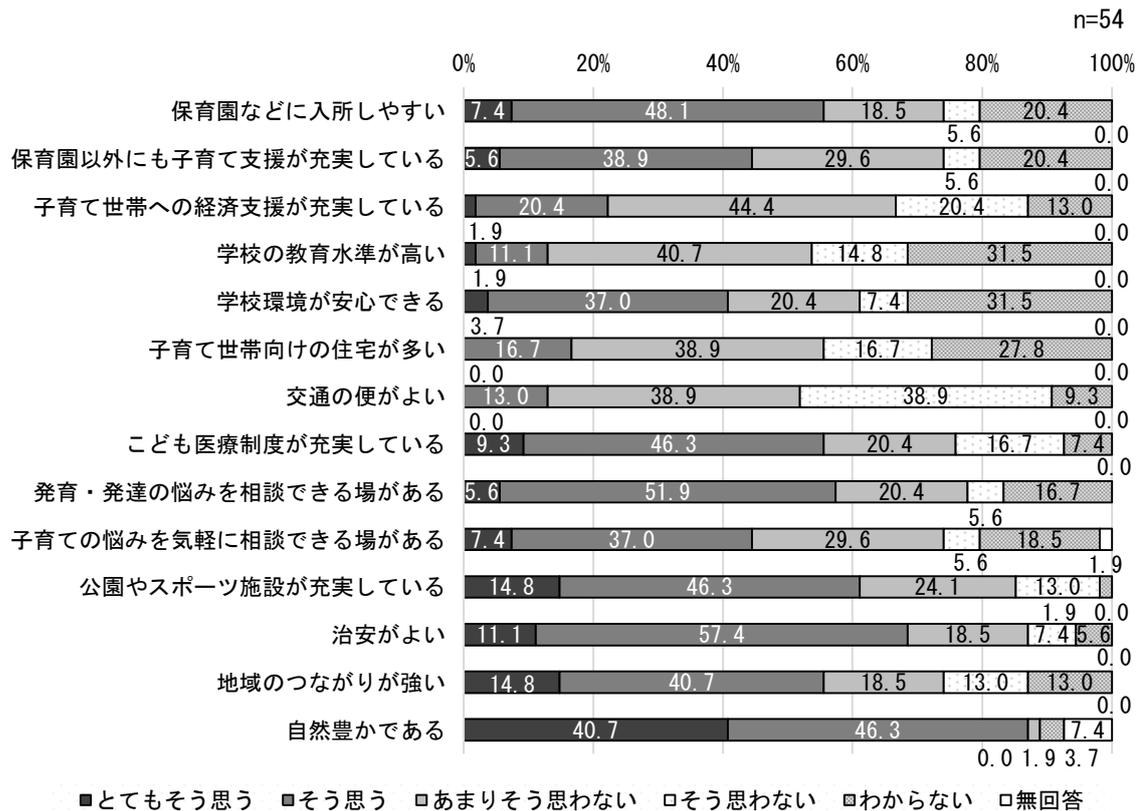


2. 佐伯地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、佐伯地域をみると、「とてもそう思う」は「自然豊かである」が40.7%と最も高く、次いで「公園やスポーツ施設が充実している」及び「地域のつながりが強い」がそれぞれ14.8%となっています。

「そう思わない」としては、「交通の便がよい」が38.9%と最も高く、次いで「子育て世帯への経済支援が充実している」が20.4%、「子育て世帯向けの住宅が多い」及び「こども医療制度が充実している」がそれぞれ16.7%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「子育て世帯向けの住宅が多い」、「交通の便がよい」となっています。

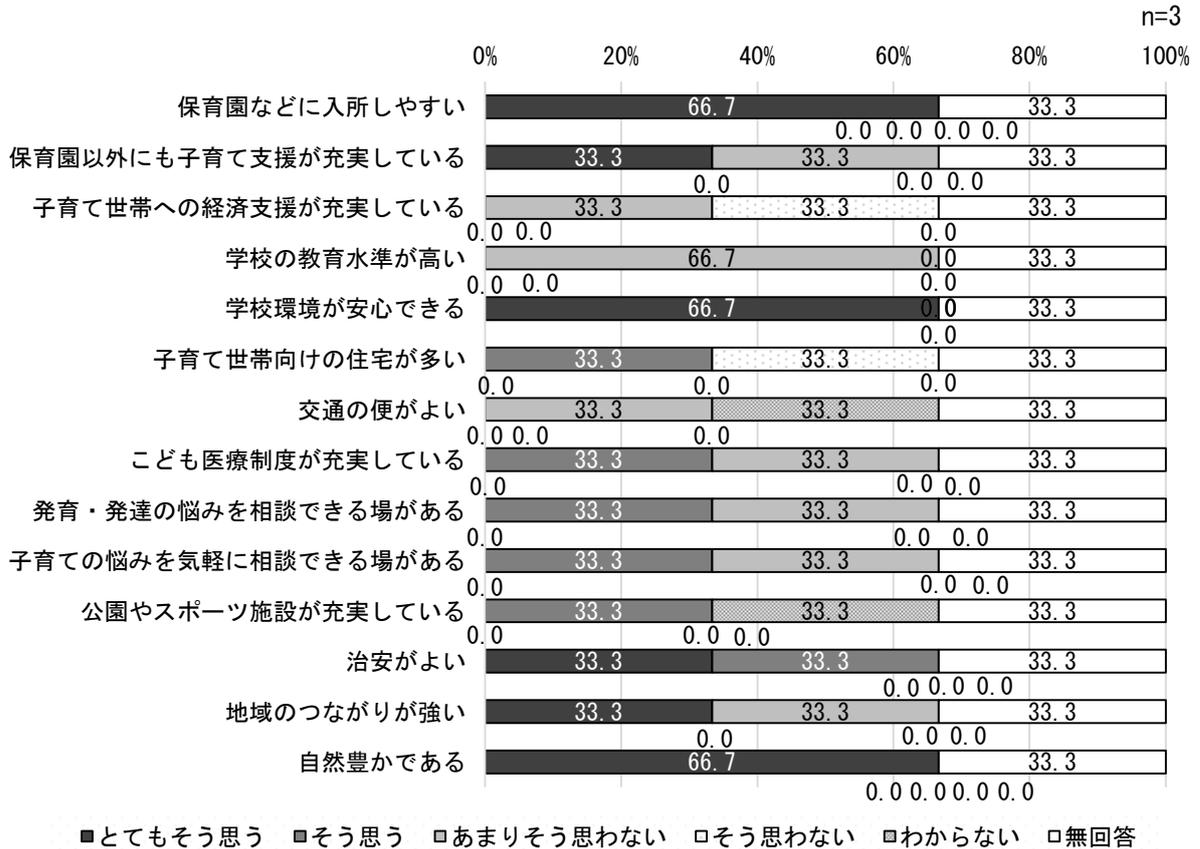


3. 吉和地域

甘日市市の子育て環境について感じていることのうち、吉和地域（母数3人）をみると、「とてもそう思う」は「保育園などに入所しやすい」、「学校環境が安心できる」、「自然豊かである」がそれぞれ66.7%（2人）となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「子育て世帯向けの住宅が多い」がそれぞれ33.3%（1人）となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「交通の便がよい」となっています。

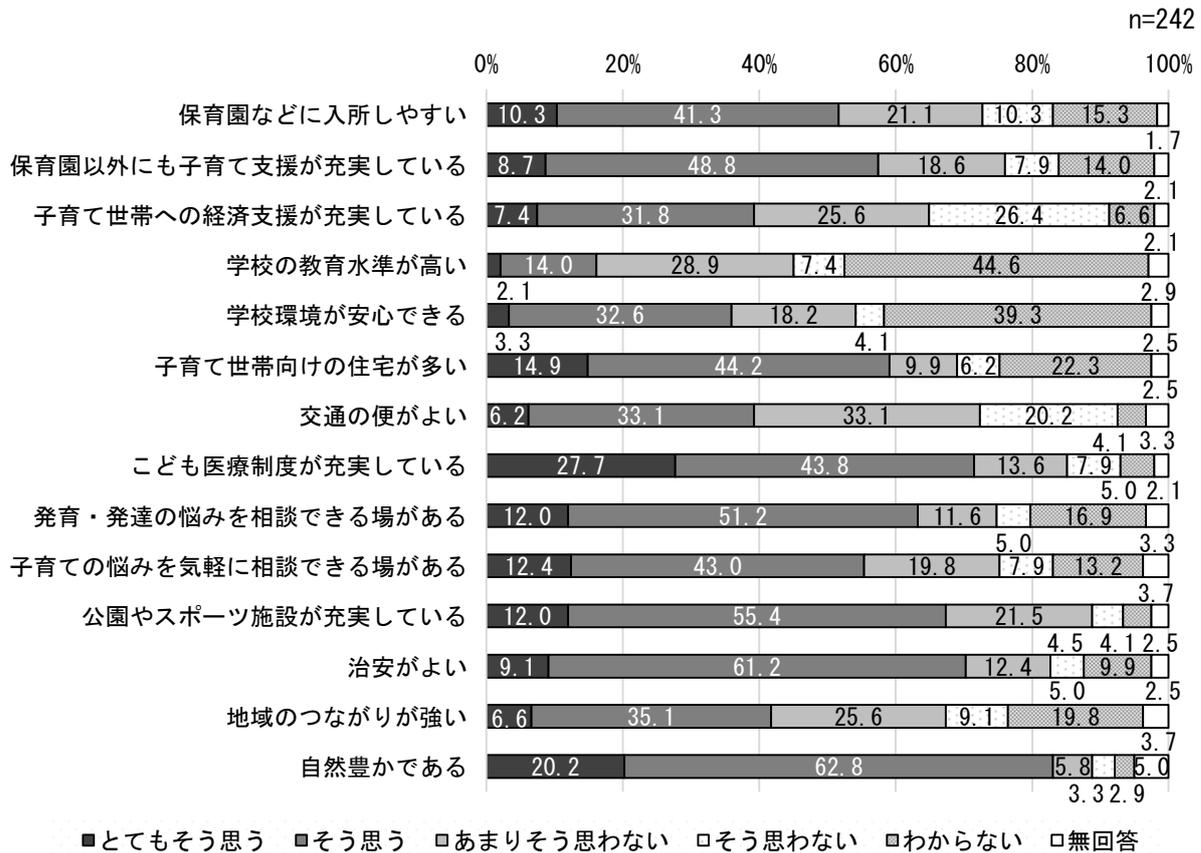


4. 大野地域

甘日市市の子育て環境について感じていることのうち、大野地域をみると、「とてもそう思う」は「こども医療制度が充実している」が27.7%と最も高く、次いで「自然豊かである」が20.2%、「子育て世帯向けの住宅が多い」が14.9%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が26.4%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が20.2%、「保育園などに入所しやすい」が10.3%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「交通の便がよい」となっています。

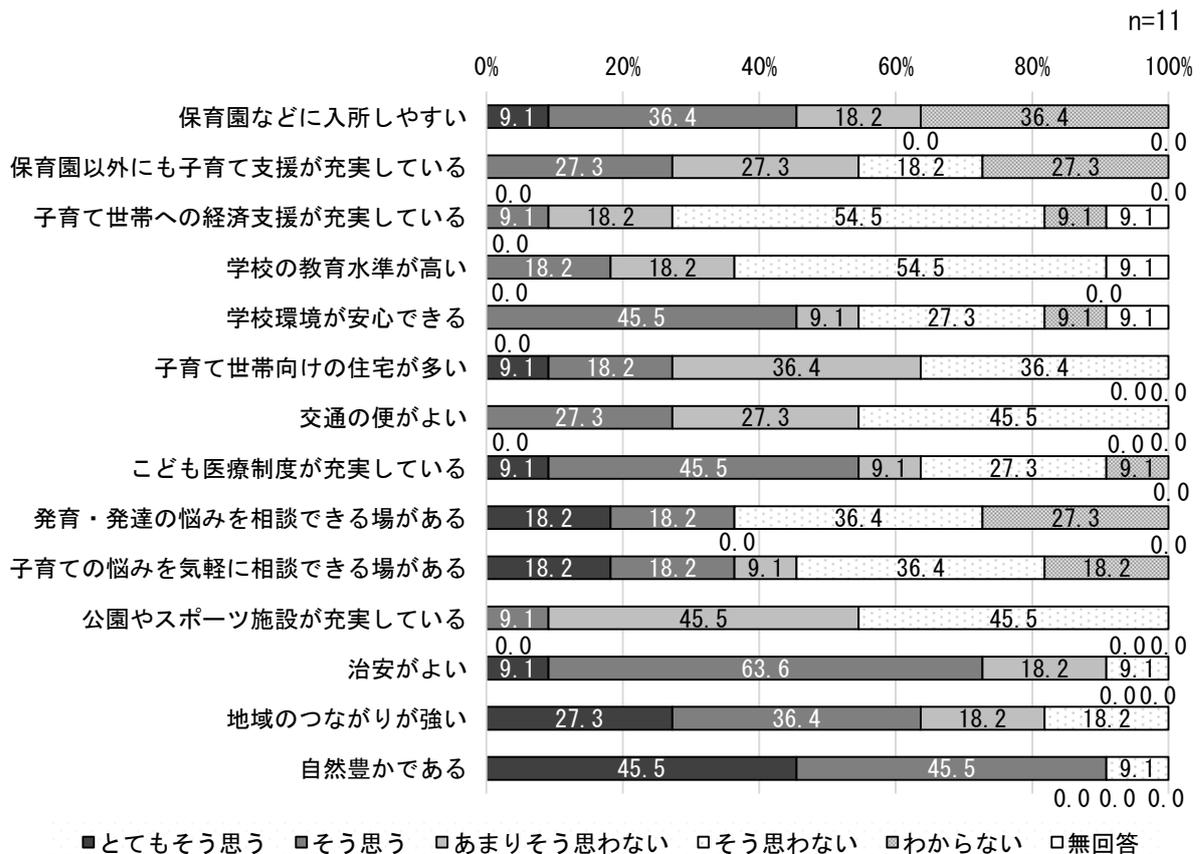


5. 宮島地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、宮島地域をみると、「とてもそう思う」は「自然豊かである」が45.5%と最も高く、次いで「地域のつながりが強い」が27.3%、「発育・発達の悩みを相談できる場がある」及び「子育ての悩みを気軽に相談できる場がある」がそれぞれ18.2%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」及び「学校の教育水準が高い」がそれぞれ54.5%と最も高く、次いで「交通の便がよい」及び「公園やスポーツ施設が充実している」がそれぞれ45.5%となっています。

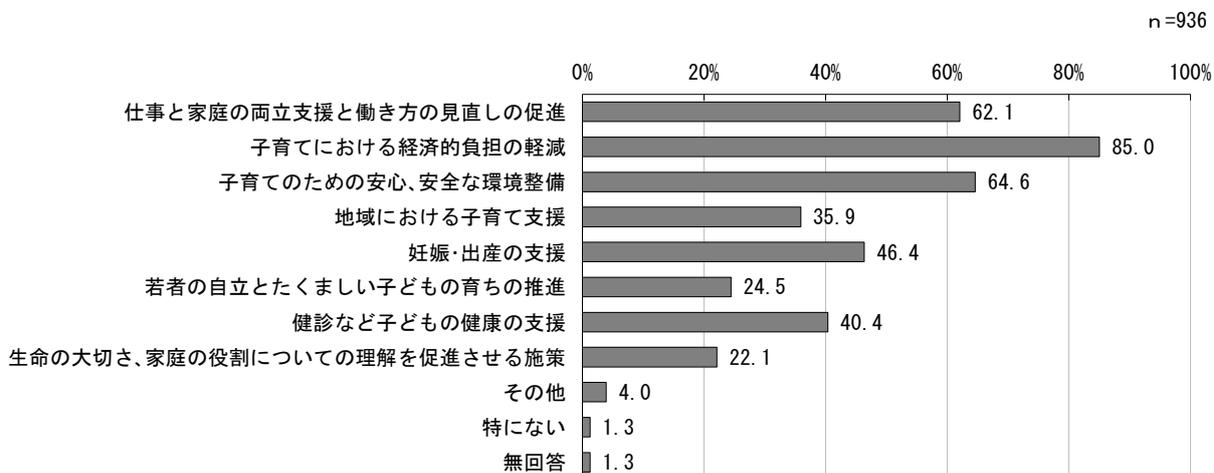
「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「保育園以外にも子育て支援が充実している」、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「子育て世帯向けの住宅が多い」、「交通の便がよい」、「公園やスポーツ施設が充実している」となっています。



(48) 望ましい支援施策

問 48 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が85.0%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が64.6%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が62.1%となっています。



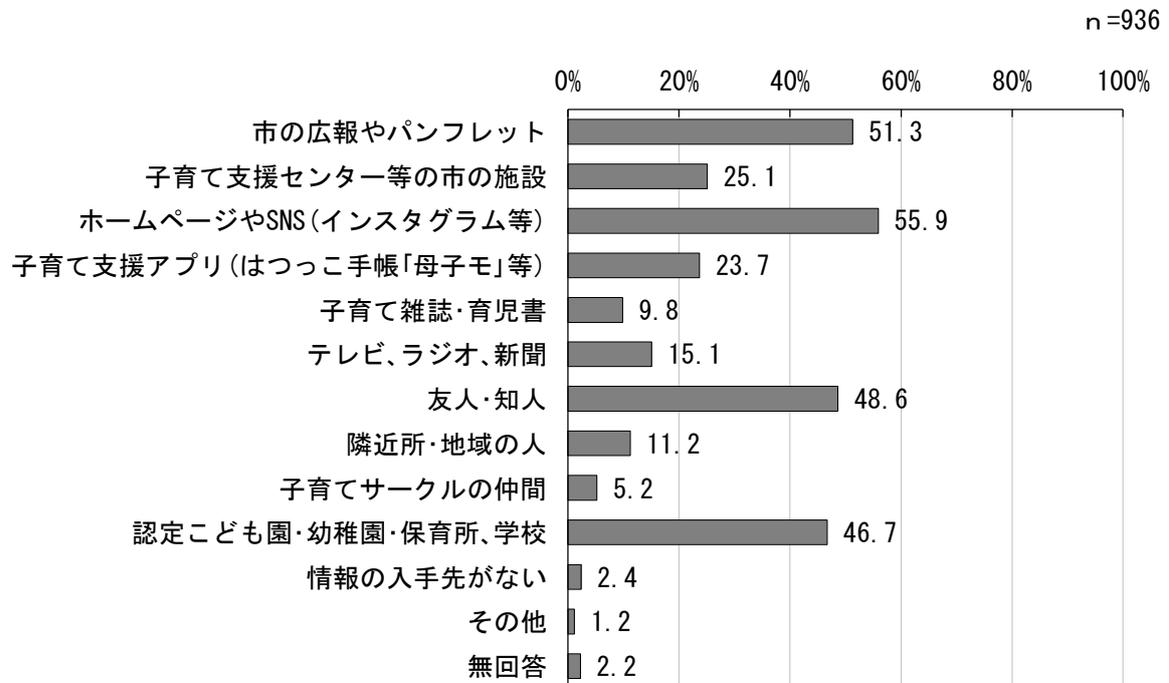
【その他】

- 自転車の運転の講習
- 子育て世代がつながれる機会があるといい。
- 性教育、お金・電子マネー使い方、教育
- 妊娠中や産後に体のケアを受けられるよう(母乳ケアだけでなく整体のような補助がほしいです。)
- 第一子が在園していなくても第二子の保育料を半額にしてほしい。年の差で産む人も多くいると思う。
- 希望した(家や職場から近い)保育園に入所できる。
- 子どもが遊べる施設が廿日市にもっとできてほしい。
- 安心して預けられる保育施設。0歳～3歳くらいが気楽に安心して遊べる場所。
- 家庭状況によって差別されない等しい支援。
- 賃金を上げる、子どもの成長や通園通学にあわせて働き方を自由を選べる。

(49) 子育てに関する情報の入手先

問 49 子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報の入手先は、「ホームページやSNS（インスタグラム等）」が55.9%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット」が51.3%、「友人・知人」が48.6%となっています。



【その他】

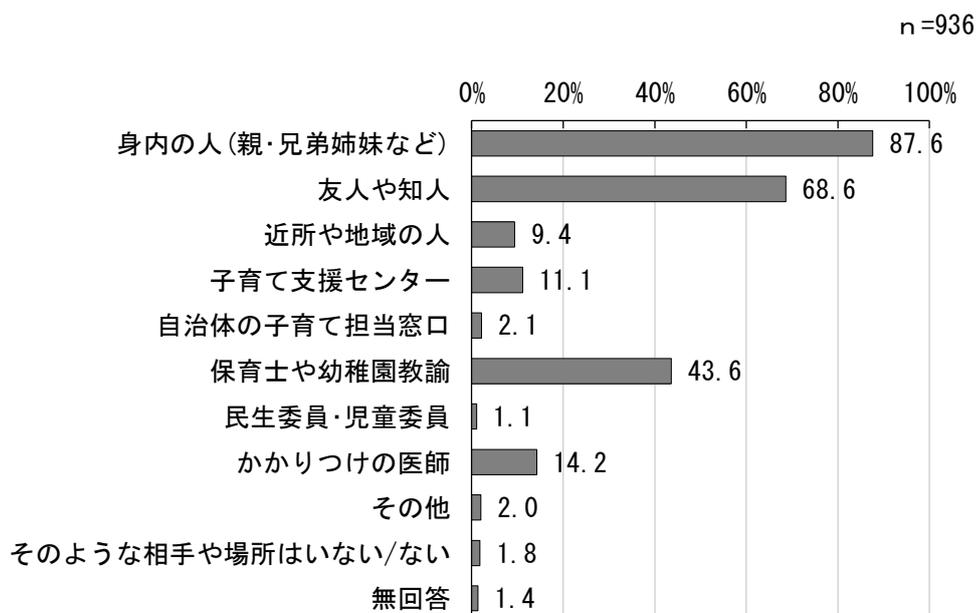
- 親、兄弟姉妹
- 特に情報を探していない
- 親に相談する。子どもの祖父母。
- インターネット、Youtube
- 母子保健推進委員さん
- 同世代の子どもがいる親類

子どもの育ちを巡る環境について

(50) 日頃気軽に相談できる相手・場所

問 50 日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が87.6%と最も高く、次いで「友人や知人」が68.6%、「保育士や幼稚園教諭」が43.6%となっています。



【その他】

自分が保育士をしているので職場にて／地域で開催される子育てセミナーの先生／夫／妻／心理や作業療法の担当の先生／助産院／同僚／習い事の先生／発達支援でお世話になっている先生方／SNS／児童家庭支援センター

【日頃気軽に相談できる相手・場所（年齢別・配偶者の有無別）】

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所を年齢別にみると、すべての年齢で「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、いずれも8割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「保育士や幼稚園教諭」が3割を上回っていますが、「0歳」では16.0%となっています。

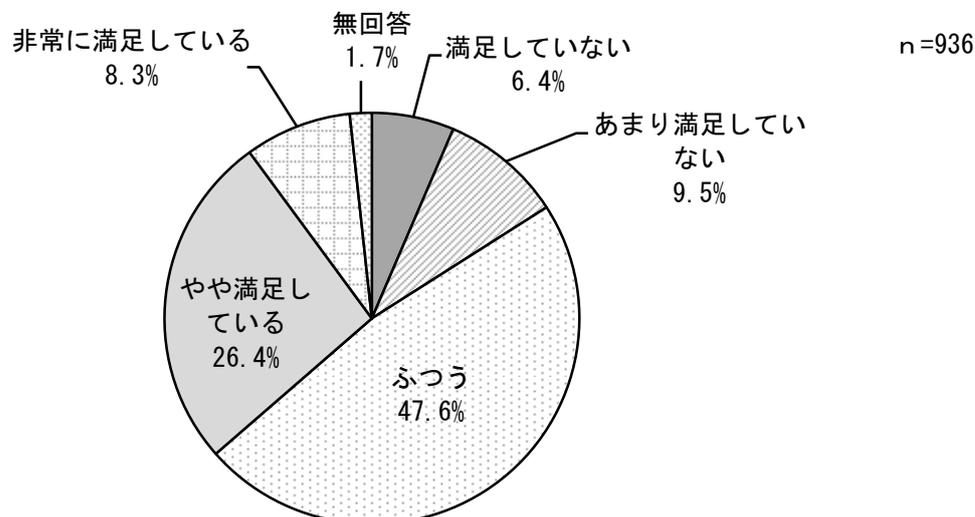
配偶者の有無別にみると、いずれも「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向がみられますが、「配偶者がいる」が88.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が78.4%と後者が9.6ポイント下回っています。一方、「かかりつけの医師」では、「配偶者がいる」が14.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が21.6%と後者が7.6ポイント上回っています。

		合計	身内の人 (親・兄弟 姉妹など)	友人や知 人	近所や地 域の人	子育て支 援セン ター	自治体の 子育て担 当窓口	保育士や 幼稚園教 諭
全体		936	87.6%	68.6%	9.4%	11.1%	2.1%	43.6%
年齢	0歳	125	92.0%	69.6%	8.0%	18.4%	4.8%	16.0%
	1歳	145	89.0%	71.0%	8.3%	16.6%	2.1%	32.4%
	2歳	125	88.8%	65.6%	5.6%	12.0%	2.4%	38.4%
	3歳	147	89.8%	66.0%	9.5%	6.1%	2.7%	53.1%
	4歳	135	80.0%	65.9%	7.4%	7.4%	0.0%	52.6%
	5歳	141	85.8%	68.1%	13.5%	10.6%	0.7%	57.4%
	6歳	118	88.1%	74.6%	13.6%	6.8%	2.5%	53.4%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	88.0%	68.7%	9.5%	11.5%	2.2%	43.7%
	配偶者はいない	37	78.4%	64.9%	5.4%	2.7%	0.0%	43.2%
		合計	民生委 員・児童 委員	かかりつ けの医師	その他	そのよう な相手や 場所はい ない/ない	無回答	
全体		936	1.1%	14.2%	2.0%	1.8%	1.4%	
年齢	0歳	125	0.8%	16.8%	1.6%	0.0%	1.6%	
	1歳	145	0.0%	13.1%	1.4%	2.1%	0.7%	
	2歳	125	1.6%	11.2%	2.4%	0.0%	2.4%	
	3歳	147	1.4%	10.9%	3.4%	2.0%	1.4%	
	4歳	135	2.2%	14.1%	2.2%	5.2%	1.5%	
	5歳	141	0.7%	14.9%	1.4%	0.7%	1.4%	
	6歳	118	0.8%	19.5%	1.7%	2.5%	0.8%	
配偶者の有無	配偶者がいる	894	1.1%	14.0%	1.9%	1.8%	1.2%	
	配偶者はいない	37	0.0%	21.6%	2.7%	2.7%	2.7%	

(51) 子育て環境や支援への満足度

問 51 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

子育て環境や支援への満足度は、「ふつう」が47.6%と最も高く、次いで「やや満足している」が26.4%、「あまり満足していない」が9.5%となっています。



【子育て環境や支援への満足度（年齢別・配偶者の有無別・地域別）】

子育て環境や支援への満足度を年齢別にみると、すべての年齢で「ふつう」が最も高い傾向にあります。また、「満足していない」では、ほとんどの年齢で1割を下回っていますが、「0歳」は10.4%となっています。

配偶者の有無別にみると、すべての選択肢のなかで、「配偶者はいない」における「ふつう」のみが56.8%と5割を上回っています。また、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、「配偶者がいる」が35.3%であるのに対して、「配偶者はいない」が24.3%と後者が11.0ポイント下回っています。

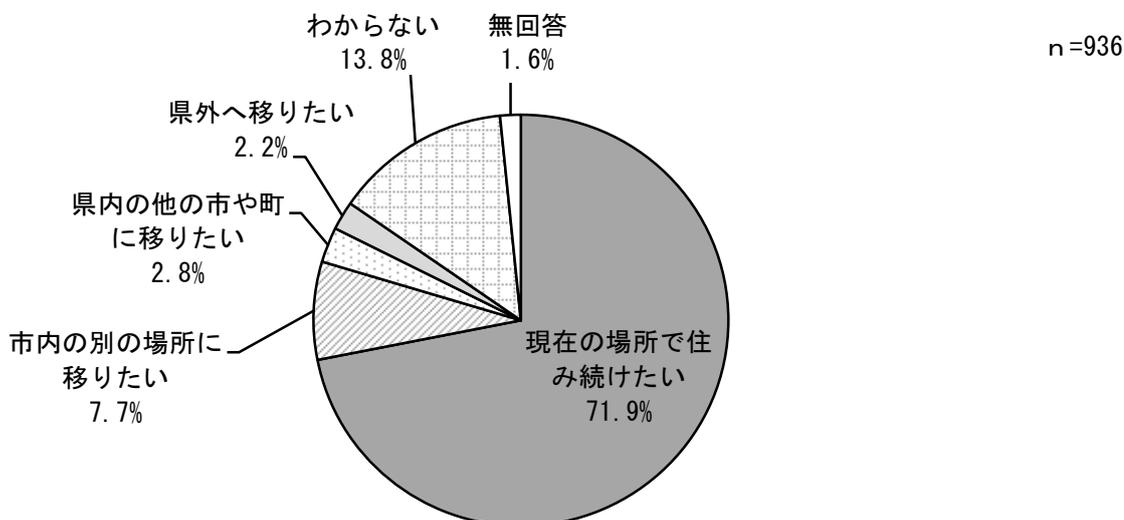
地域別にみると、「吉和地域」（母数3人）を除くと、すべての地域で「ふつう」が最も高くなっています。また、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、廿日市地域が35.8%、大野地域が34.7%と3割を超えているのに対し、佐伯地域は20.4%、宮島地域は27.3%と2割台となっています。

		合計	満足して いない	あまり満 足してい ない	ふつう	やや満足 している	非常に満 足してい る	無回答
全体		936	6.4%	9.5%	47.6%	26.4%	8.3%	1.7%
年齢	0歳	125	10.4%	9.6%	40.0%	31.2%	7.2%	1.6%
	1歳	145	9.0%	12.4%	45.5%	26.9%	4.8%	1.4%
	2歳	125	4.0%	8.0%	51.2%	26.4%	8.0%	2.4%
	3歳	147	6.8%	8.8%	44.2%	27.9%	10.2%	2.0%
	4歳	135	3.7%	11.1%	48.9%	23.0%	11.9%	1.5%
	5歳	141	5.7%	6.4%	54.6%	23.4%	7.8%	2.1%
	6歳	118	5.1%	10.2%	49.2%	26.3%	8.5%	0.8%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	6.6%	9.4%	47.2%	26.8%	8.5%	1.5%
	配偶者はいない	37	2.7%	10.8%	56.8%	18.9%	5.4%	5.4%
地域	廿日市地域	604	5.8%	10.3%	46.5%	28.3%	7.5%	1.7%
	佐伯地域	54	5.6%	9.3%	64.8%	13.0%	7.4%	0.0%
	吉和地域	3	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
	大野地域	242	8.3%	7.0%	47.5%	24.4%	10.3%	2.5%
	宮島地域	11	9.1%	18.2%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%

(52) 今後の廿日市市への居住意思の有無

問 52 あなたは、今後も廿日市市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

今後の廿日市市への居住意思の有無は、「現在の場所で住み続けたい」が71.9%と最も高く、次いで「市内の別の場所に移りたい」が7.7%、「県内の他の市や町に移りたい」が2.8%となっています。



【今後の廿日市市への居住意思の有無 (年齢別・地域別)】

今後の廿日市市への居住意思の有無を年齢別にみると、すべての年齢で「現在の場所で住み続けたい」が最も高い傾向にあり、いずれも6割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「市内の別の場所に移りたい」が1割を下回っていますが、「0歳」では12.0%となっています。

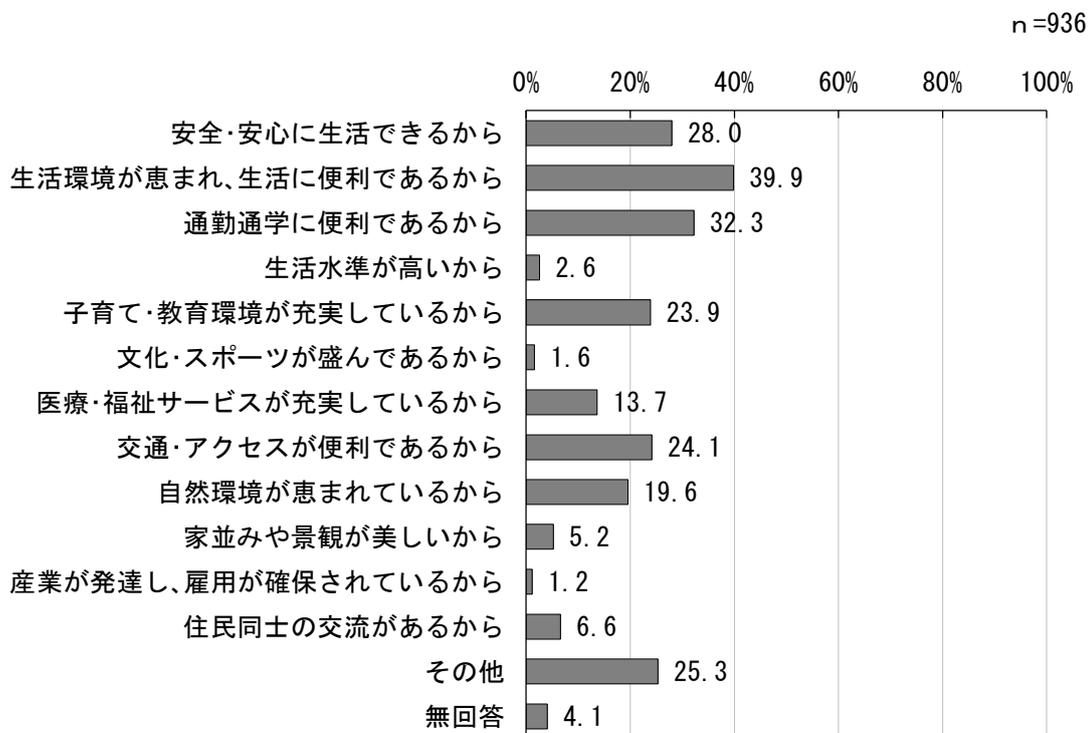
地域別にみると、いずれも「現在の場所で住み続けたい」が最も高く、「廿日市地域」は74.0%、「大野地域」は73.6%と7割を超えている一方で、「宮島地域」は54.5%、「佐伯地域」は54.0%と5割台であり、差が大きくなっています。

	合計	現在の場 所で住み 続けたい	市内の別 の場所に 移りたい	県内の他 の市や町 に移りた い	県外へ移 りたい	わからな い	無回答	
全体	936	71.9%	7.7%	2.8%	2.2%	13.8%	1.6%	
年齢	0歳	125	63.2%	12.0%	4.8%	3.2%	15.2%	1.6%
	1歳	145	69.7%	9.0%	4.1%	1.4%	15.2%	0.7%
	2歳	125	72.0%	7.2%	1.6%	4.8%	12.0%	2.4%
	3歳	147	74.8%	7.5%	0.7%	2.0%	12.9%	2.0%
	4歳	135	73.3%	4.4%	3.0%	2.2%	14.8%	2.2%
	5歳	141	75.2%	8.5%	2.8%	1.4%	10.6%	1.4%
	6歳	118	74.6%	5.1%	2.5%	0.8%	16.1%	0.8%
地域	廿日市地域	604	74.0%	7.5%	2.2%	1.3%	13.6%	1.5%
	佐伯地域	54	55.6%	16.7%	0.0%	7.4%	16.7%	3.7%
	吉和地域	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野地域	242	73.6%	5.8%	3.7%	3.3%	12.0%	1.7%
	宮島地域	11	54.5%	0.0%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%

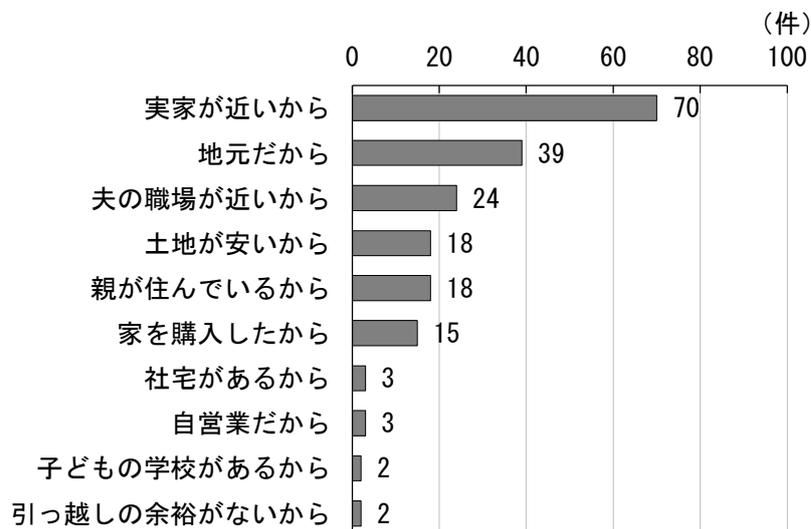
(53) 廿日市市に住んでいる理由

問 53 廿日市市に住んでいる理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

廿日市市に住んでいる理由は、「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が39.9%と最も高く、次いで「通勤通学に便利であるから」が32.3%、「安全・安心に生活できるから」が28.0%となっています。



【その他】



【廿日市市に住んでいる理由（年齢別・地域別）】

廿日市市に住んでいる理由を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっているのに対して、「1歳」では「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっています。また、「子育て・教育環境が充実しているから」では「0歳」のみ34.4%と3割を超えており、ほかとの差が大きくなっています。

地域別にみると、「廿日市地域」、「大野地域」では「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっているのに対して、「佐伯地域」は「その他」を除くと「自然環境が恵まれているから」が最も高くなっています。

		合計	安全・安心に生活できるから	生活環境が恵まれ、生活に便利であるから	通勤通学に便利であるから	生活水準が高いから	子育て・教育環境が充実しているから	文化・スポーツが盛んであるから	医療・福祉サービスが充実しているから
全体		936	28.0%	39.9%	32.3%	2.6%	23.9%	1.6%	13.7%
年齢	0歳	125	28.8%	42.4%	30.4%	4.0%	34.4%	1.6%	12.8%
	1歳	145	26.2%	32.4%	36.6%	3.4%	26.9%	1.4%	16.6%
	2歳	125	29.6%	44.8%	27.2%	1.6%	19.2%	0.8%	16.0%
	3歳	147	25.2%	39.5%	36.7%	2.0%	23.1%	1.4%	14.3%
	4歳	135	25.9%	44.4%	29.6%	3.0%	23.7%	2.2%	11.1%
	5歳	141	31.2%	41.8%	31.9%	2.1%	22.7%	2.1%	15.6%
	6歳	118	29.7%	33.9%	32.2%	1.7%	16.9%	1.7%	8.5%
地域	廿日市地域	604	27.5%	45.4%	35.9%	2.6%	25.3%	1.3%	14.9%
	佐伯地域	54	29.6%	13.0%	7.4%	1.9%	20.4%	3.7%	3.7%
	吉和地域	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野地域	242	31.4%	35.5%	31.8%	2.9%	22.7%	2.1%	13.2%
	宮島地域	11	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	交通・アクセスが便利であるから	自然環境が恵まれているから	家並みや景観が美しいから	産業が発達し、雇用が確保されているから	住民同士の交流があるから	その他	無回答
全体		936	24.1%	19.6%	5.2%	1.2%	6.6%	25.3%	4.1%
年齢	0歳	125	21.6%	21.6%	7.2%	3.2%	4.0%	27.2%	4.0%
	1歳	145	28.3%	13.8%	4.8%	2.1%	4.1%	24.1%	2.8%
	2歳	125	23.2%	24.0%	4.0%	1.6%	6.4%	29.6%	6.4%
	3歳	147	22.4%	21.1%	3.4%	0.7%	5.4%	24.5%	4.8%
	4歳	135	24.4%	17.0%	5.9%	0.0%	7.4%	22.2%	3.0%
	5歳	141	25.5%	19.9%	5.7%	0.7%	13.5%	24.1%	2.1%
	6歳	118	22.9%	20.3%	5.9%	0.0%	5.1%	26.3%	5.9%
地域	廿日市地域	604	28.6%	16.6%	4.3%	1.3%	6.5%	23.5%	4.0%
	佐伯地域	54	3.7%	37.0%	3.7%	1.9%	9.3%	37.0%	5.6%
	吉和地域	3	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	大野地域	242	18.6%	23.6%	7.9%	0.4%	6.2%	24.8%	4.1%
	宮島地域	11	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	54.5%	0.0%

(54) 子育て環境や支援に関するご意見

問 54 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

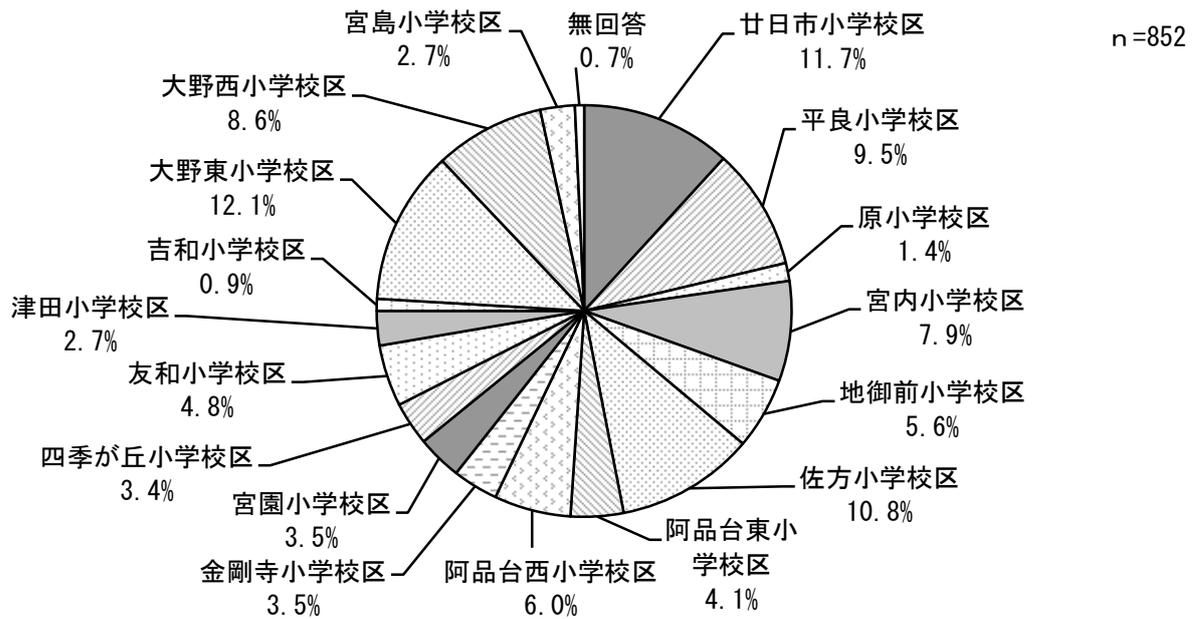
小学生のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

居住地区は、「大野東小学校区」が12.1%と最も高く、次いで「甘日市小学校区」が11.7%、「佐方小学校区」が10.8%となっています。

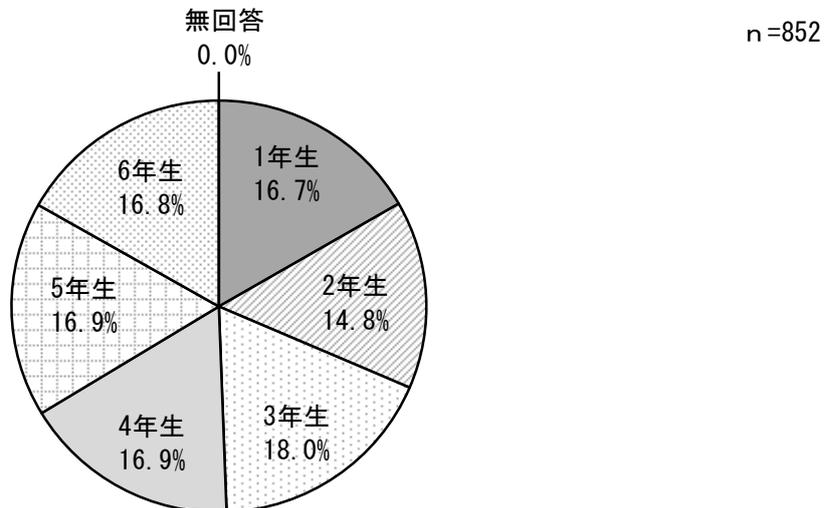


お子さんとご家族の状況について

(2) お子さんの学年

問2 宛名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

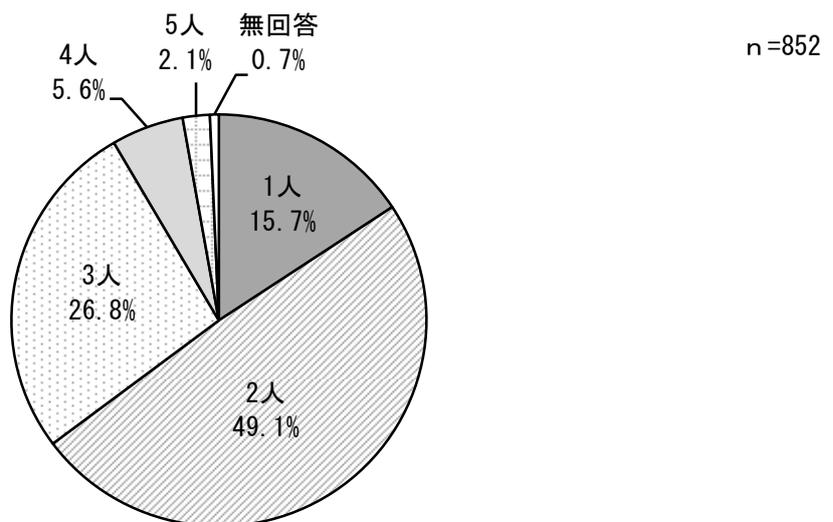
子どもの学年は、「3年生」が18.0%と最も高く、次いで「4年生」、「5年生」がそれぞれ16.9%となっています。



(3) お子さんのきょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数(宛名のお子さんを含めた人数)をお答えください。(1つに○)

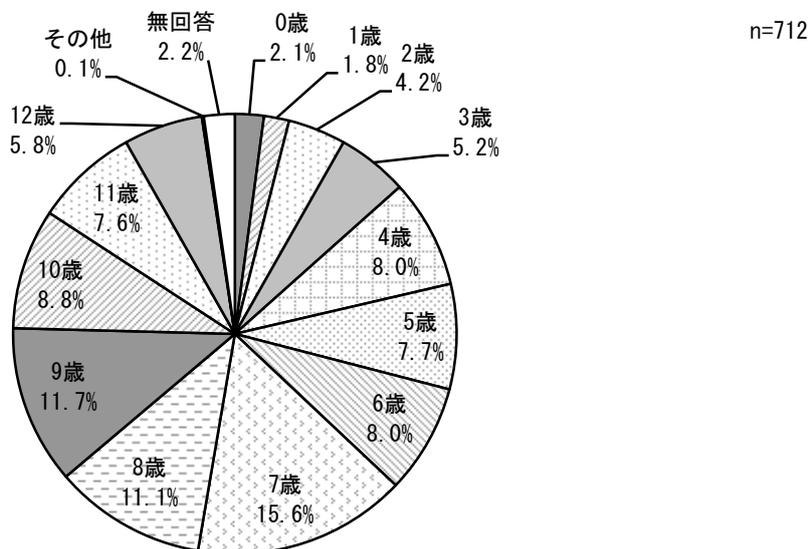
子どものきょうだいの数は、「2人」が49.1%と最も高く、次いで「3人」が26.8%、「1人」が15.7%となっています。



(4) 末子の子の年齢

問4 2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。

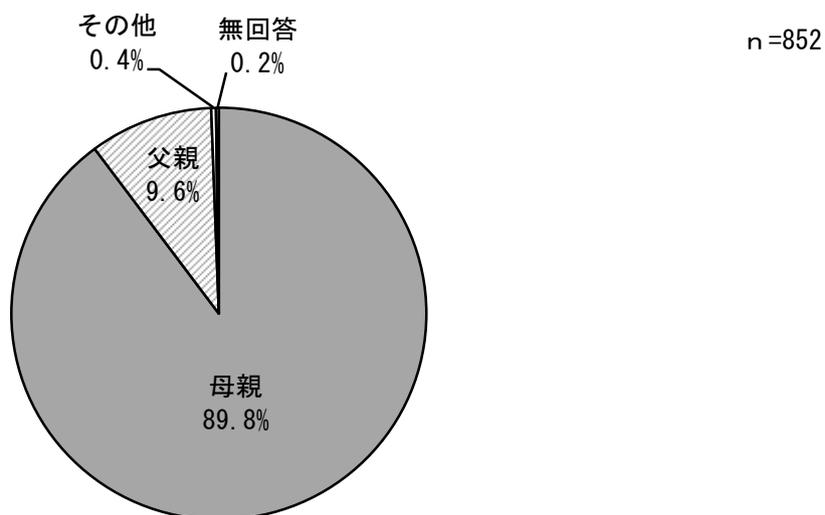
末子の子の年齢は、「7歳」が15.6%と最も高く、次いで「9歳」が11.7%、「8歳」が11.1%となっています。



(5) お子さんとの関係

問5 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに〇）

回答者は、「母親」が89.8%と最も高く、次いで「父親」が9.6%、「その他」が0.4%となっています。

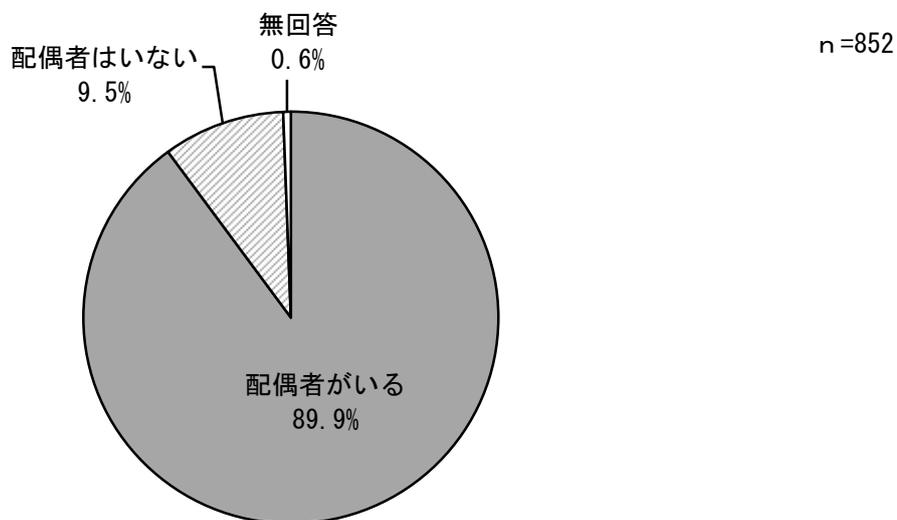


【その他】
祖父／祖母

(6) 配偶関係

問6 この調査にご回答いただく方の配偶者関係についてお答えください。(1つに○)

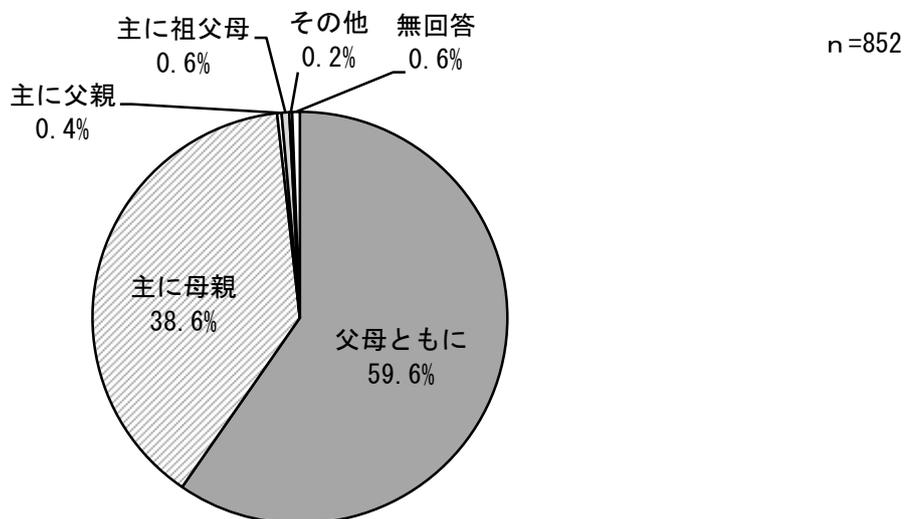
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が89.9%、「配偶者はいない」が9.5%となっています。



(7) 子育てを主に行っている方

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

子育て(教育を含む)を主に行っている人は、「父母ともに」が59.6%と最も高く、次いで「主に母親」が38.6%、「主に祖父母」が0.6%となっています。



【その他】

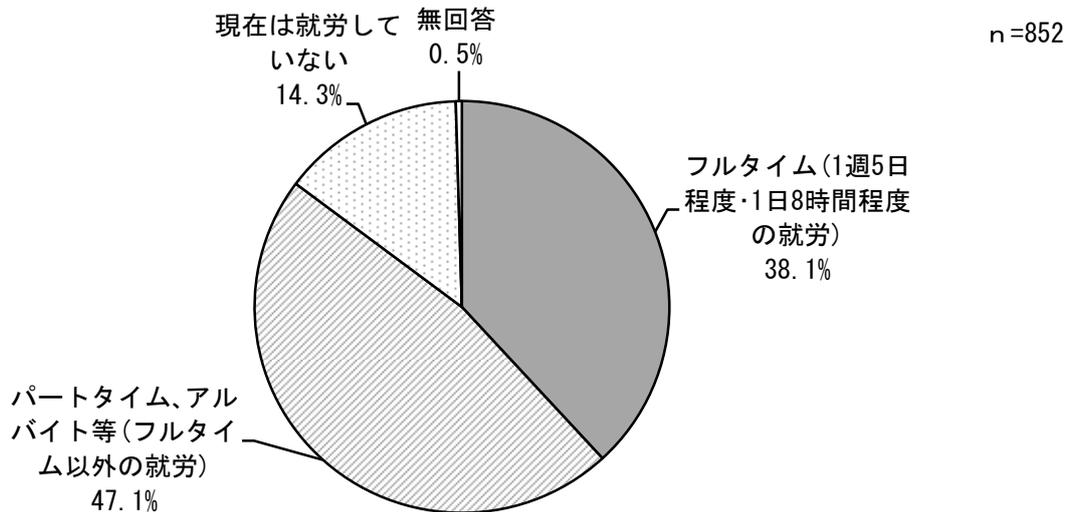
父母と祖母／父母、祖父

保護者の就労状況・職場の両立支援について

(8) 保護者【母親】の就労状況

問8 現在の就労状況はどれですか。(1つに〇)

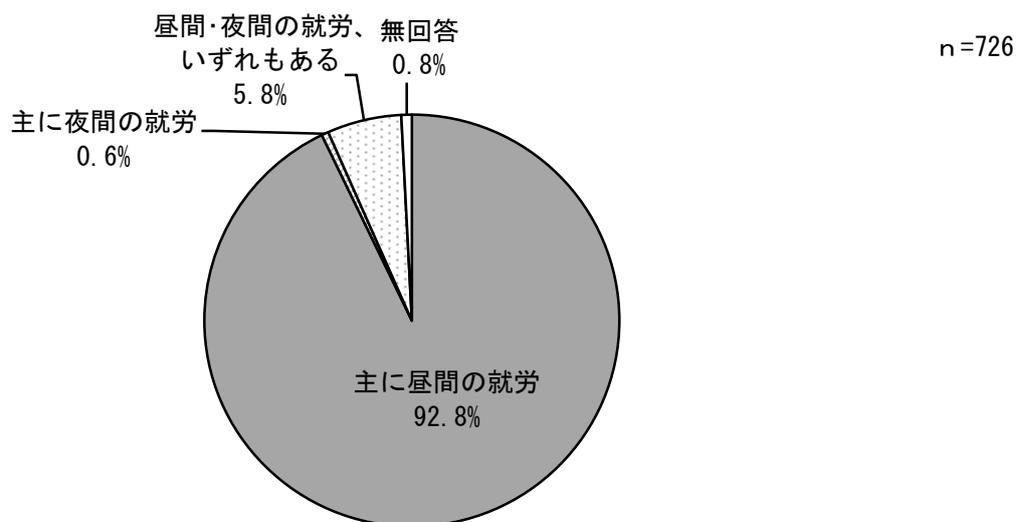
母親の就労状況は、「パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が47.1%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が38.1%、「現在は就労していない」が14.3%となっています。



(9) 普段の就労時間帯

問9 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに〇)

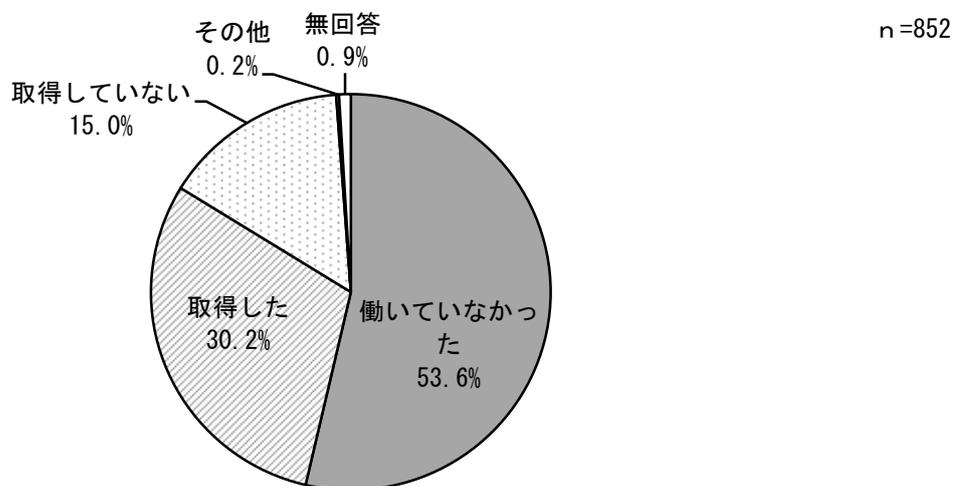
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が92.8%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が5.8%、「主に夜間の就労」が0.6%となっています。



(10) 育児休業取得の有無

問 10 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業取得の有無は、「働いていなかった」が53.6%と最も高く、次いで「取得した」が30.2%、「取得していない」が15.0%となっています。



【取得していない理由】

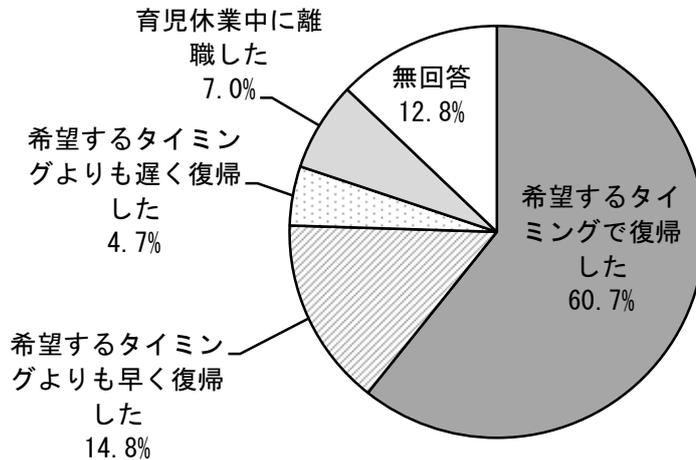
- 退職した
- 就労していなかったため
- パートのため
- DVで甘日市へ移動になった
- 育児休業制度がなかった
- 取得できなかった。条件を満たしていなかったため。
- 自営業の為休めなかった
- 在宅勤務のため
- 保険をかけていなかったため
- 夫婦一緒に働いていて、助け合えるから

(11) 職場復帰の有無

問 11 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が60.7%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が14.8%、「育児休業中に離職した」が7.0%となっています。

n=257



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 保育園の空き状況から
- 職場の人員不足
- 職場の状況で復帰した方がよい時期があった
- 生活困難のため
- 職場上司の求め
- 保育園のクラスの年齢調整のため。0歳児と1歳児の違い。
- 早く復帰しないと上の子が保育園に通えなかったから
- 会社の規定で1歳で復帰と決まっていたから
- 契約更新の都合で
- 育休が1年しか取れなかった

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 保育園待機
- 仕事が見つからなかった。

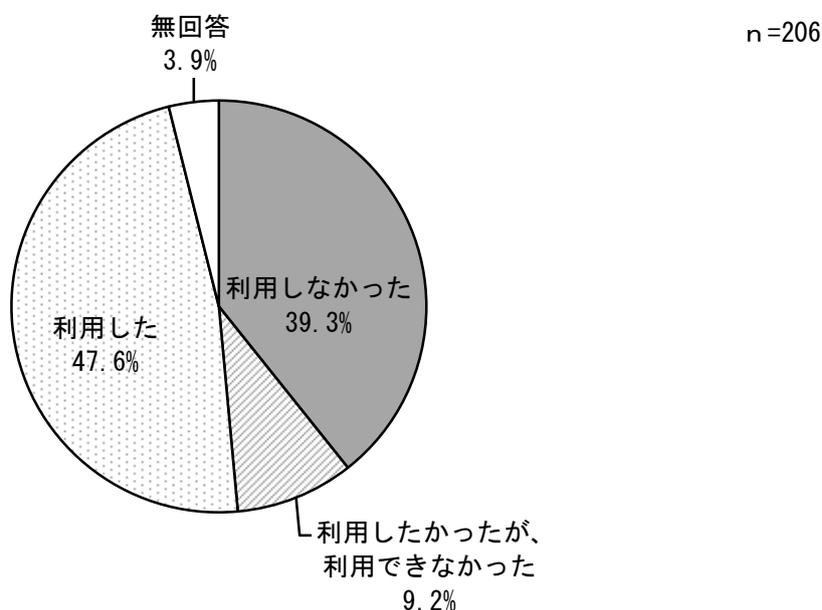
【育児休業中に離職した理由】

- 2人目を妊娠したため
- 両立ができないと思ったから
- 保育園がなかった
- 契約満了
- 夫の転勤で引っこしたため
- 私の母が病気になったので。
- 育児休業前県外にいたが、家を建て終わる前に育児休業が終了してしまったため。
- 育休切りだった
- その時は広島市に住んでいましたが、希望する保育園に入らなかったため
- 子どもに先天性疾患があり、医療的ケアが必要であったため。

(12) 短時間勤務制度利用の有無

問 12 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用した」が47.6%と最も高く、次いで「利用しなかった」が39.3%、「利用したかったが、利用できなかった」が9.2%となっています。



【利用しなかった理由】

- 当時パートタイムだった
- 職場の人に迷惑がかかるから
- 収入が減るから
- 延長保育を利用できたから
- もともと短時間だから
- 保育園の送迎に間に合うため
- 自営のため
- 復帰した際はフルタイムで短時間勤務の制度がなかった
- 仕事上成り立たない
- 制度のメリットを感じなかったから

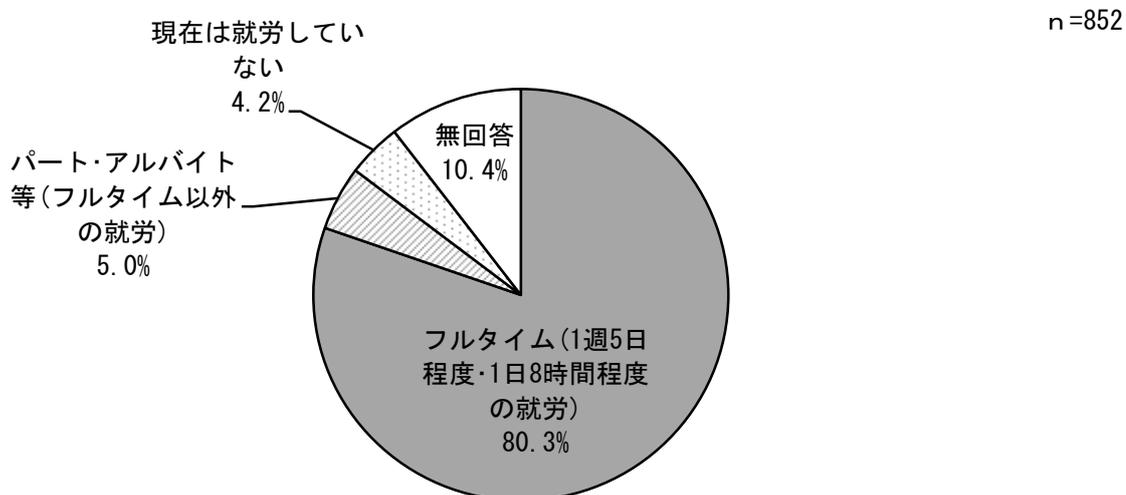
【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 利用できないと職場に言われたため
- 制度、周囲の理解が難しく退職した
- 状況的にムリだった
- 制度が無かったため
- 前例があまりないことと、フルタイム以外の勤務内容がない。
- 給与が減ると、勤務先が短時間の勤務がむずかしかったから
- 常勤ではなく、パート勤務しか認められなかった
- 忙しい職場であった

(13) 保護者【父親】の就労状況

問 13 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

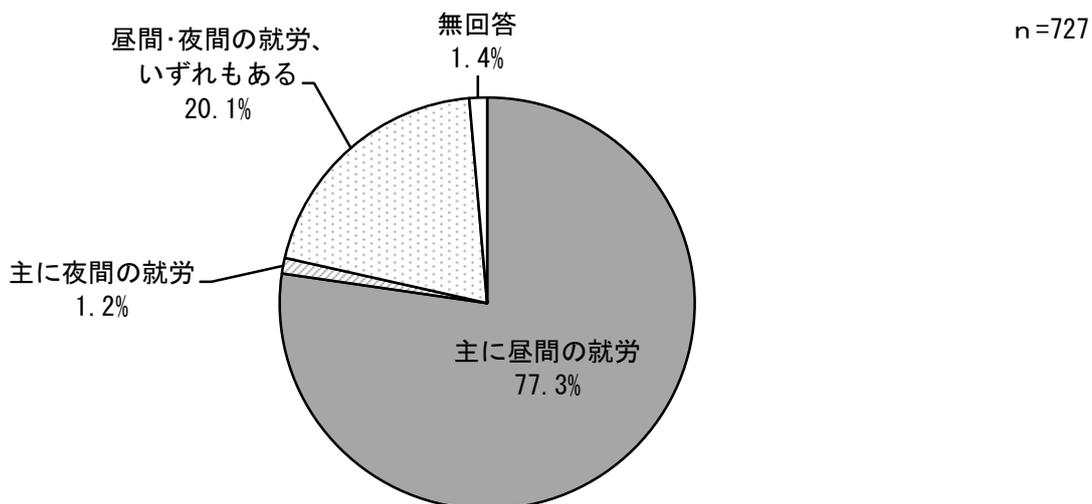
父親の就労状況は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が80.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が5.0%、「現在は就労していない」が4.2%となっています。



(14) 普段の就労時間帯

問 14 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

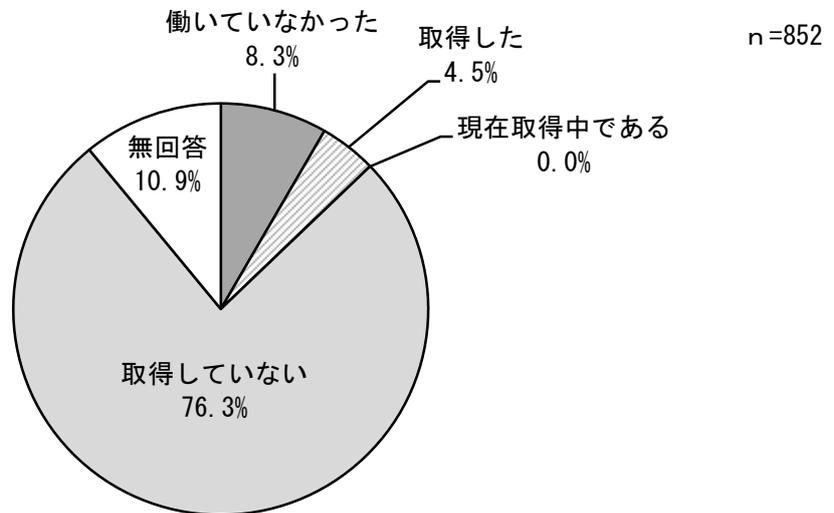
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が77.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が20.1%、「主に夜間の就労」が1.2%となっています。



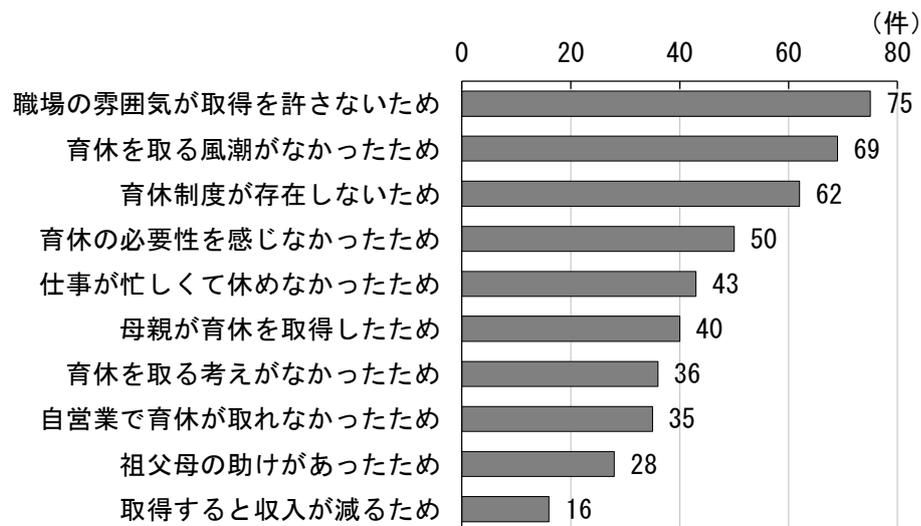
(15) 育児休業取得の有無

問 15 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに〇)

育児休業取得の有無は、「取得していない」が76.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」が8.3%、「取得した」が4.5%となっています。



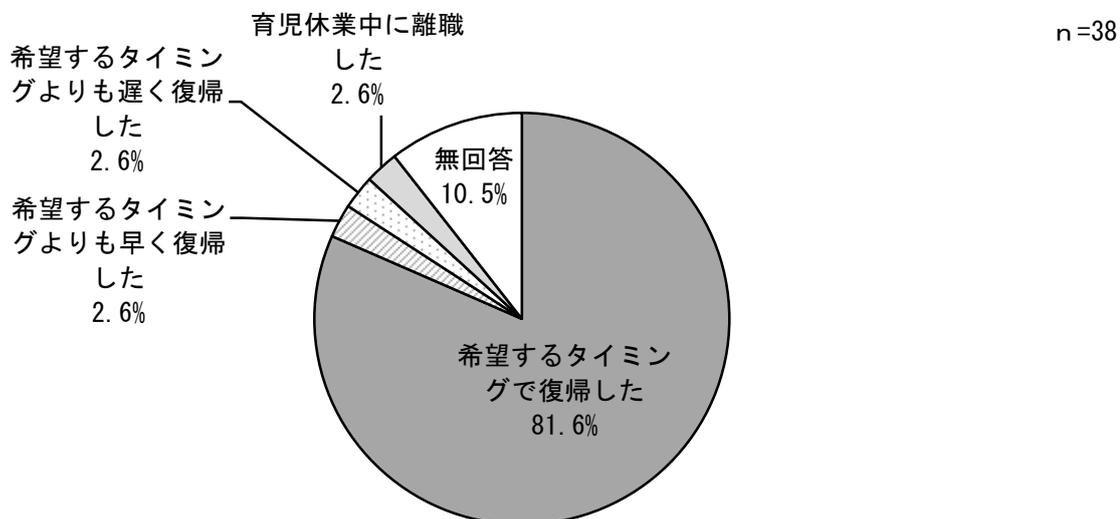
【取得していない理由】



(16) 職場復帰の有無

問 16 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに〇)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が81.6%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」、「育児休業中に離職した」がそれぞれ2.6%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

仕事の都合

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

保育園に空きがなかった

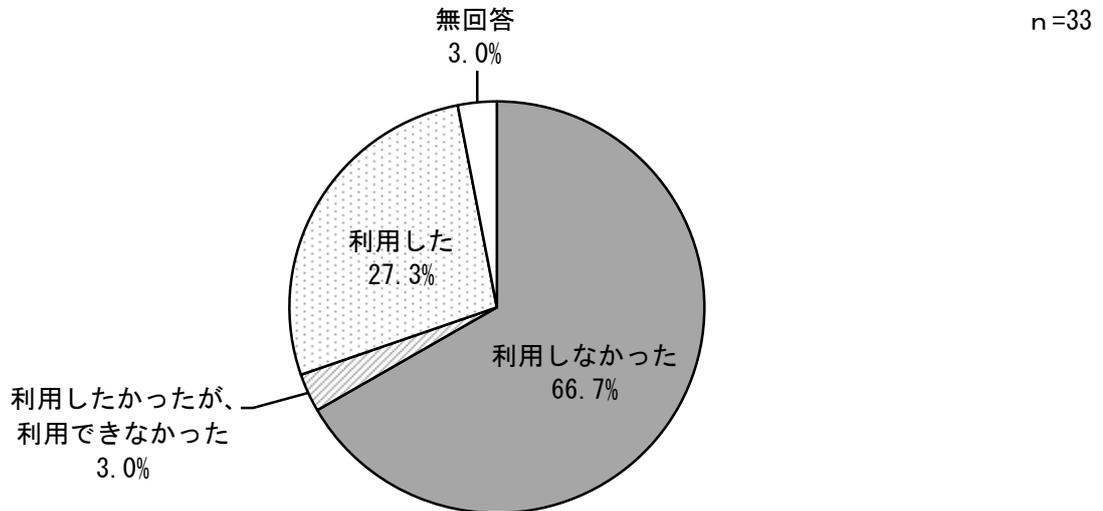
【育児休業中に離職した理由】

記載なし

(17) 短時間勤務制度利用の有無

問 17 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用しなかった」が66.7%と最も高く、次いで「利用した」が27.3%、「利用したかったが、利用できなかった」が3.0%となっています。



【利用しなかった理由】

- 給料が減るため
- 取得の習慣がなかったため。
- 必要ないため
- 制度がなかったか必要ないと思ったか、通常の勤務と変わらない様子だった。
- 母親が利用したから
- 仕事の都合
- 制度の案内が会社からなかった
- パートタイマーに切り替えたから。

【利用したかったが、利用できなかった理由】

- むりだから
- 当時父親には時短勤務の制度はなかった

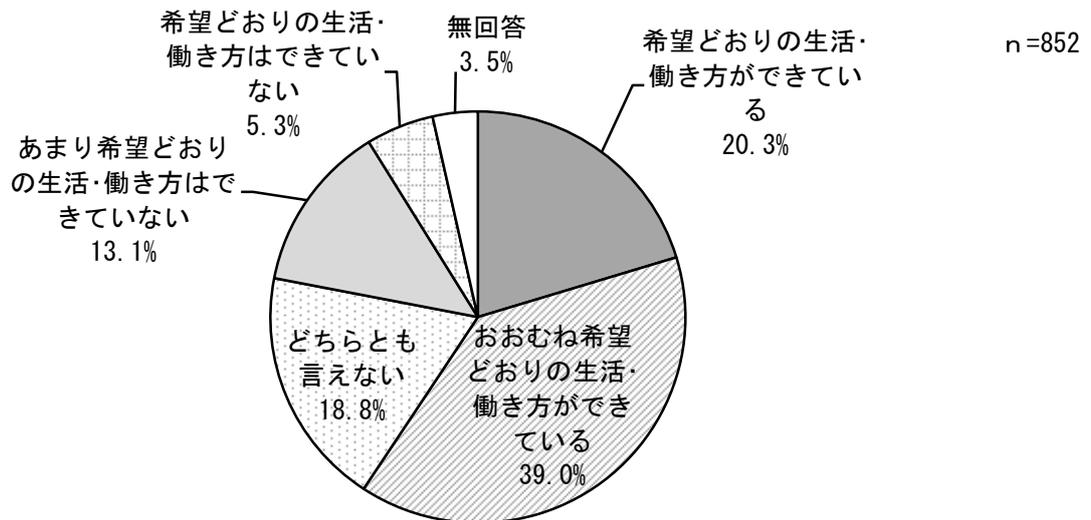
仕事と子育て（生活）の両立について

(18) 希望の生活・働き方ができているか

問 18 現在、子育てをしながら希望の生活・働き方ができていますか。(1つに○)

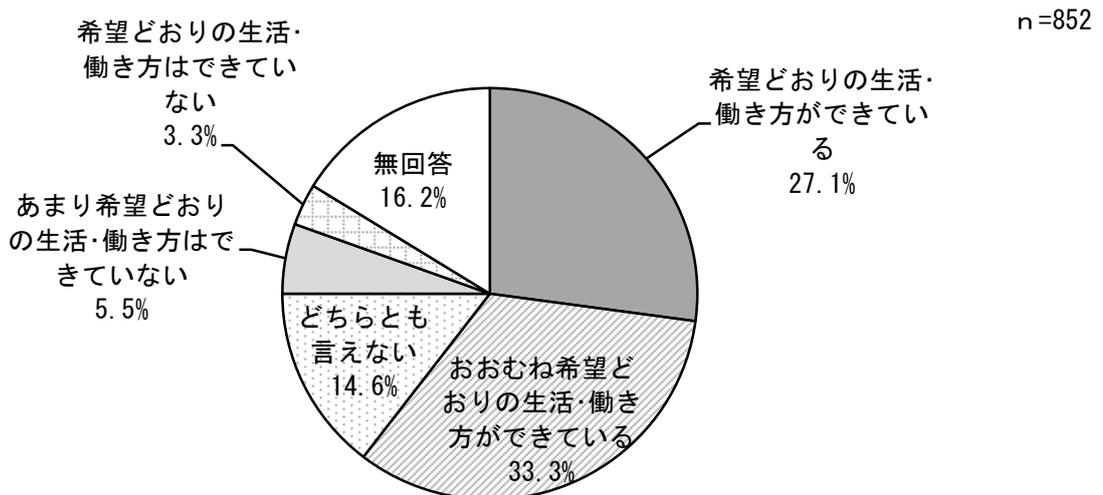
【母親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「母親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が39.0%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が20.3%、「どちらとも言えない」が18.8%となっています。



【父親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「父親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が33.3%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が27.1%、「どちらとも言えない」が14.6%となっています。



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（育児時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」が70.0%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	20.3	39.0	18.8	13.1	5.3	3.5
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	34	35.3	32.4	17.6	2.9	11.8	0.0
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	126	22.2	43.7	14.3	14.3	4.8	0.8
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	60	18.3	50.0	18.3	13.3	0.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	8	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	209	15.3	37.3	22.5	14.8	5.7	4.3
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	176	22.2	39.2	21.0	12.5	4.0	1.1
【母】3時間以上-【父】3時間以上	100	30.0	40.0	19.0	6.0	4.0	1.0	

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（家事時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、すべての家事時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】1~2時間-【父】1~2時間」が71.2%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	20.3	39.0	18.8	13.1	5.3	3.5
家事時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	7	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	152	21.1	40.1	15.8	15.8	5.3	2.0
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	66	28.8	42.4	19.7	7.6	0.0	1.5
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	380	21.3	38.2	21.1	11.8	5.5	2.1
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	77	14.3	50.6	16.9	15.6	2.6	0.0
【母】3時間以上-【父】3時間以上	21	14.3	38.1	38.1	4.8	4.8	0.0	

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（育児時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっており、「【母】1時間未満 - 【父】1時間未満」では「希望どおりの生活・働き方ができている」も同じ割合で最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が6割以上となっており、「【母】1～2時間 - 【父】1～2時間」が78.3%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	27.1	33.3	14.6	5.5	3.3	16.2
育児時間	【母】1時間未満 - 【父】1時間未満	34	38.2	38.2	14.7	2.9	2.9	2.9
	【母】1時間未満 - 【父】1～2時間	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】1時間未満	126	31.0	38.9	19.8	4.8	2.4	3.2
	【母】1～2時間 - 【父】1～2時間	60	30.0	48.3	15.0	5.0	0.0	1.7
	【母】1～2時間 - 【父】3時間以上	8	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上 - 【父】1時間未満	209	29.2	37.8	14.4	5.7	7.7	5.3
	【母】3時間以上 - 【父】1～2時間	176	29.5	37.5	20.5	8.5	2.3	1.7
【母】3時間以上 - 【父】3時間以上	100	36.0	38.0	15.0	4.0	2.0	5.0	

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（家事時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】3時間以上 - 【父】3時間以上」は「どちらとも言えない」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計は、「【母】1～2時間 - 【父】1～2時間」が75.7%と最も高くなっているのに対して、「【母】3時間以上 - 【父】3時間以上」は47.6%とほかよりも低くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	27.1	33.3	14.6	5.5	3.3	16.2
家事時間	【母】1時間未満 - 【父】1時間未満	7	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	【母】1時間未満 - 【父】1～2時間	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	【母】1時間未満 - 【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間 - 【父】1時間未満	152	28.3	45.4	16.4	3.9	3.3	2.6
	【母】1～2時間 - 【父】1～2時間	66	31.8	43.9	16.7	4.5	0.0	3.0
	【母】1～2時間 - 【父】3時間以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上 - 【父】1時間未満	380	31.1	36.1	16.6	6.8	4.7	4.7
	【母】3時間以上 - 【父】1～2時間	77	29.9	37.7	20.8	7.8	2.6	1.3
【母】3時間以上 - 【父】3時間以上	21	19.0	28.6	38.1	14.3	0.0	0.0	

(19) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由

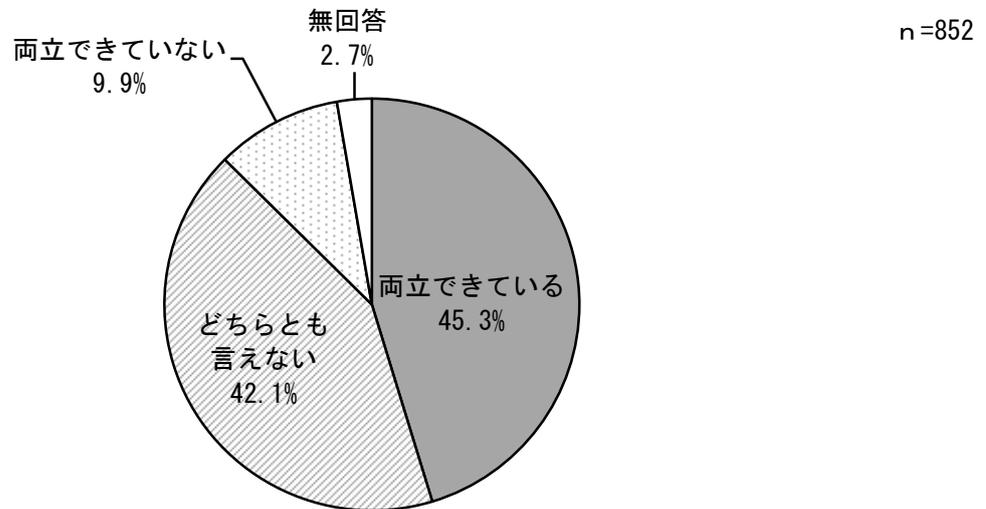
問 19 「あまり希望どおりの生活・働き方はできていない」、「希望どおりの生活・働き方はできていない」を選んだ方にうかがいます。
希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

※自由意見については、別にまとめています。

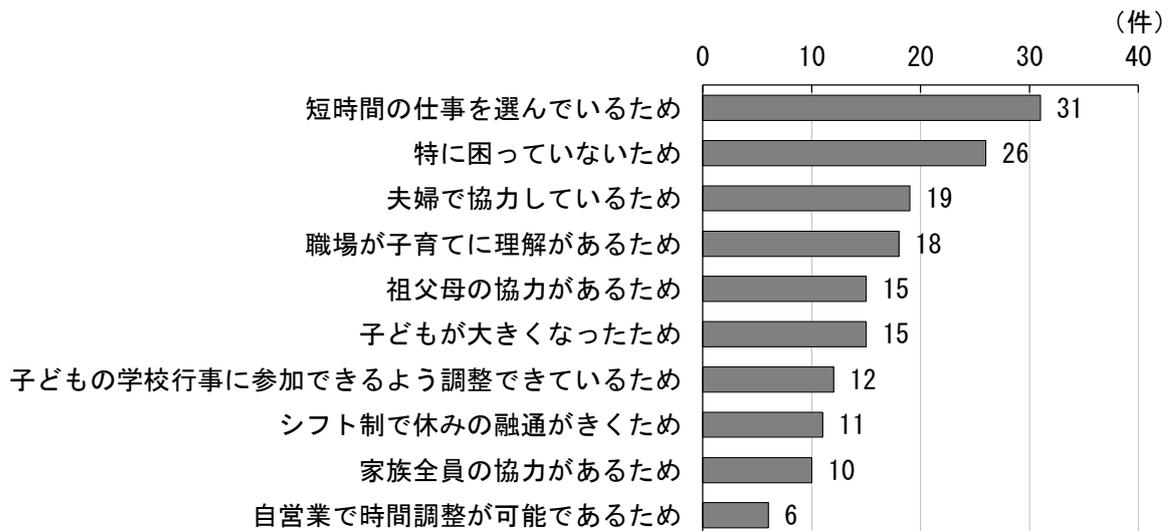
(20) 子育てと仕事の両立

問 20 子育てと仕事の両立ができていると感じますか。

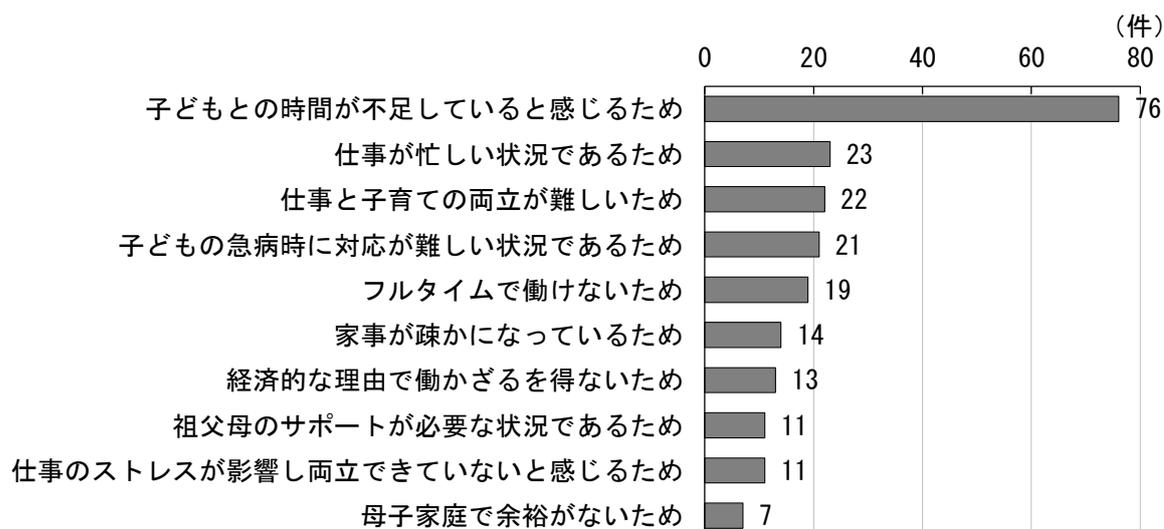
子育てと仕事の両立ができていると感じるかは、「両立できている」が45.3%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が42.1%、「両立できていない」が9.9%となっています。



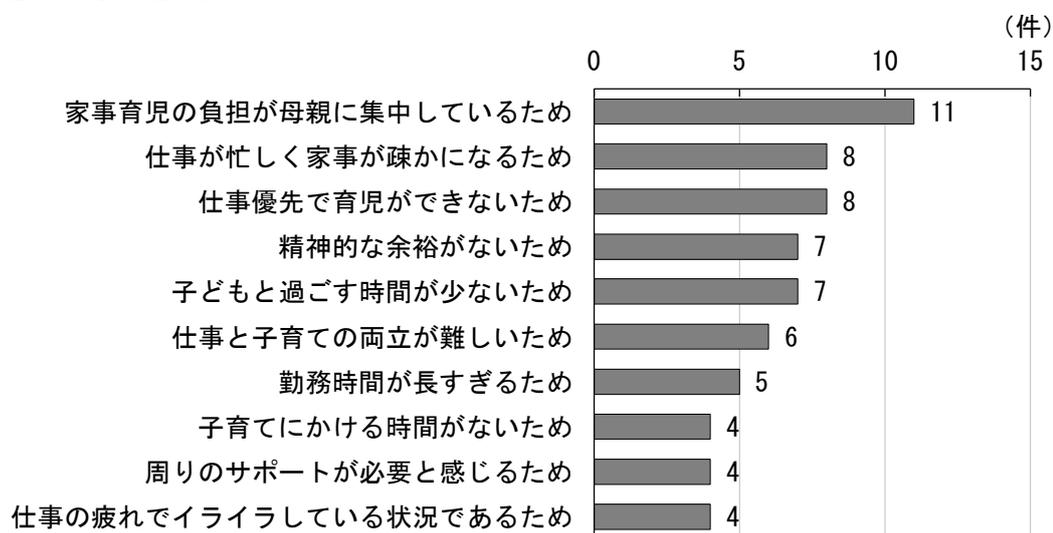
【両立できている理由】



【どちらともいえない理由】



【両立できていない理由】



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【子育てと仕事の両立（学年別・回答者別・育児時間別・家事時間別）】

子育てと仕事の両立ができていると感じるかを学年別にみると、「3年生」、「4年生」、「6年生」は「両立できている」が最も高くなっており、「6年生」の「両立できている」は55.9%と半数を超えています。

回答者別にみると、どちらも「両立できている」が最も高くなっています。

母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】3時間以上-【父】1時間未満」は「どちらとも言えない」が最も高く、そのほかは「両立できている」が最も高くなっています。また、「【母】3時間以上」の中では、父親の育児時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、すべての家事時間で「両立できている」が最も高くなっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」では「どちらとも言えない」も同じ割合で最も高くなっています。

		合計	両立できている	どちらとも言えない	両立できていない	無回答
全体		852	45.3	42.1	9.9	2.7
学年	1年生	142	42.3	43.0	12.0	2.8
	2年生	126	41.3	46.0	9.5	3.2
	3年生	153	45.8	40.5	9.8	3.9
	4年生	144	43.8	41.0	11.8	3.5
	5年生	144	42.4	48.6	6.3	2.8
	6年生	143	55.9	34.3	9.8	0.0
回答者	母親	765	45.1	42.5	9.9	2.5
	父親	82	48.8	37.8	9.8	3.7
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	34	52.9	29.4	14.7	2.9
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	126	51.6	38.9	7.9	1.6
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	60	53.3	41.7	5.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	8	62.5	25.0	12.5	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	209	36.4	44.0	14.8	4.8
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	176	48.3	42.0	8.0	1.7
家事時間	【母】3時間以上-【父】3時間以上	100	61.0	36.0	2.0	1.0
	【母】1時間未満-【父】1時間未満	7	85.7	0.0	0.0	14.3
	【母】1時間未満-【父】1~2時間	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1~2時間-【父】1時間未満	152	49.3	40.1	9.2	1.3
	【母】1~2時間-【父】1~2時間	66	53.0	40.9	6.1	0.0
	【母】1~2時間-【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	380	45.3	39.7	11.3	3.7
	【母】3時間以上-【父】1~2時間	77	50.6	45.5	3.9	0.0
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	21	42.9	42.9	14.3	0.0

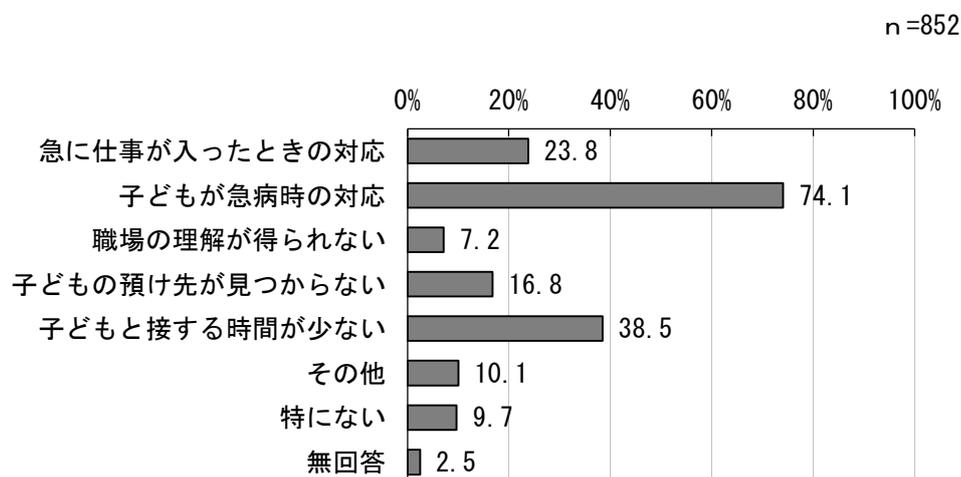
【参考データ：子育てと仕事の両立（全回答者の末子の子の年齢別）】

		合計	両立できている	どちらとも言えない	両立できていない	無回答
全体		852	45.3	42.1	9.9	2.7
全回答者の末子の子の年齢	0歳	15	33.3	40.0	26.7	0.0
	1歳	13	23.1	53.8	7.7	15.4
	2歳	30	30.0	50.0	16.7	3.3
	3歳	37	24.3	56.8	13.5	5.4
	4歳	57	42.1	42.1	10.5	5.3
	5歳	55	49.1	38.2	10.9	1.8
	6歳	57	52.6	35.1	12.3	0.0
	7歳	141	44.0	42.6	9.2	4.3
	8歳	102	41.2	49.0	8.8	1.0
	9歳	107	53.3	35.5	7.5	3.7
	10歳	82	48.8	39.0	9.8	2.4
	11歳	77	48.1	44.2	6.5	1.3
	12歳	62	56.5	35.5	8.1	0.0

(21) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること

問 21 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは、「子どもが急病時の対応」が74.1%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が38.5%、「急に仕事が入ったときの対応」が23.8%となっています。



【その他】

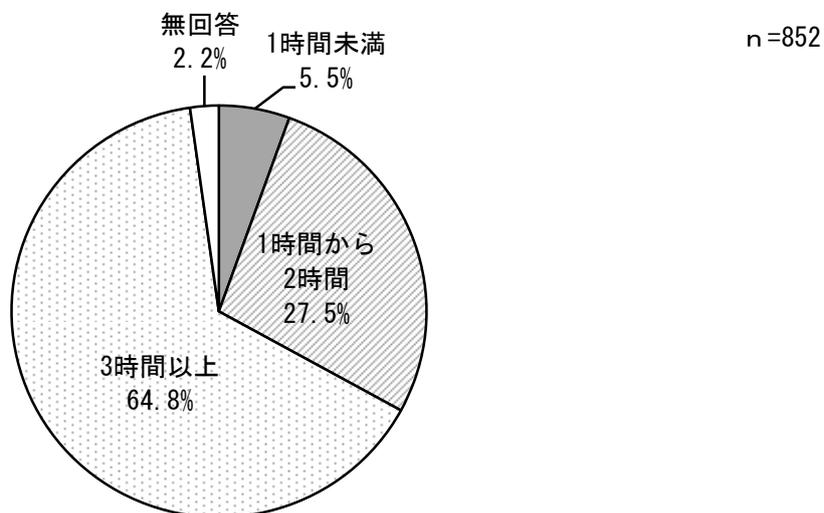
- 夕飯の準備に時間が割けない
- 小学校PTA役員の仕事が負担となる。
- 学童・保育園の送迎、土曜・長期休業中のお弁当など
- 子どもの希望を叶えてあげにくい。両親共に日・祝出勤あり
- 自分が病気になった時の対応、警報等で学校が休校になった時の対応（児童クラブも閉会の場合）
- 子どもが登校を嫌がる時に、仕事に遅刻しそうになる。
- 夏休みなどの長期休み
- 自分の時間がない
- 働いていないので、答えられない。
- 余裕がなさすぎて子どもに向き合えない

(22) 育児にかかる時間

問 22 育児にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

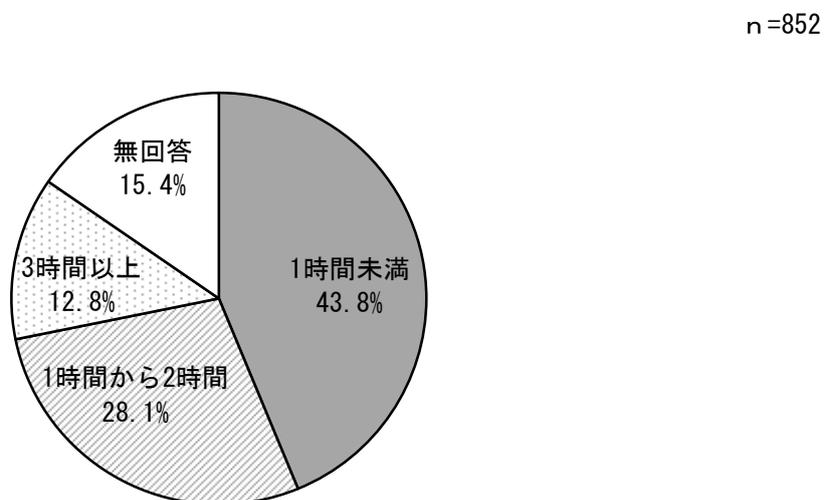
【母親】

育児にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が64.8%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が27.5%、「1時間未満」が5.5%となっています。



【父親】

育児にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が43.8%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が28.1%、「3時間以上」が12.8%となっています。

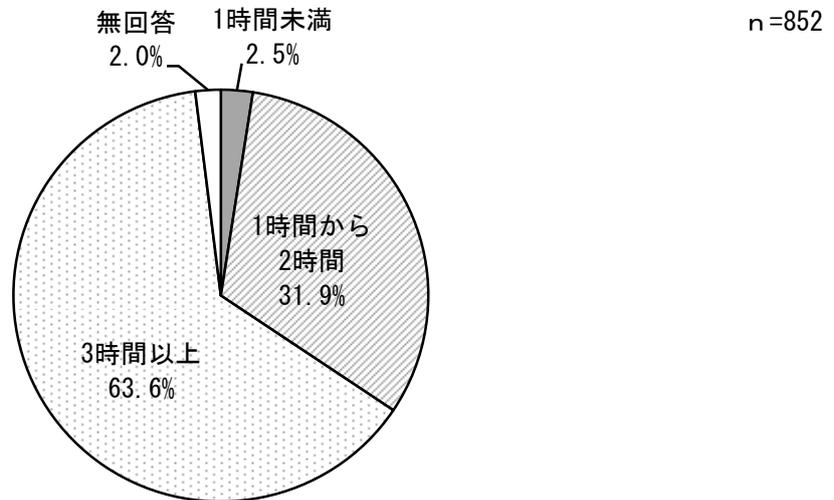


(23) 家事にかかる時間

問 23 家事にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

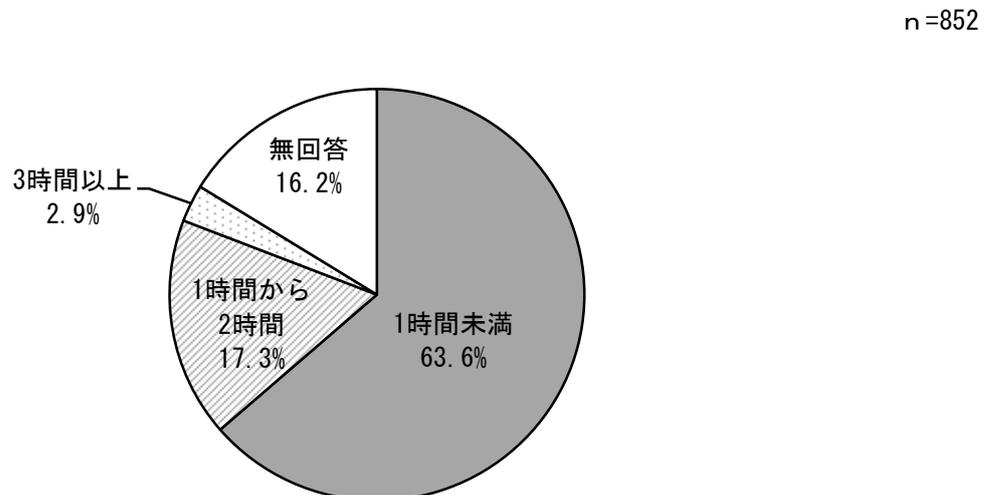
【母親】

家事にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が63.6%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が31.9%、「1時間未満」が2.5%となっています。



【父親】

家事にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が63.6%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が17.3%、「3時間以上」が2.9%となっています。

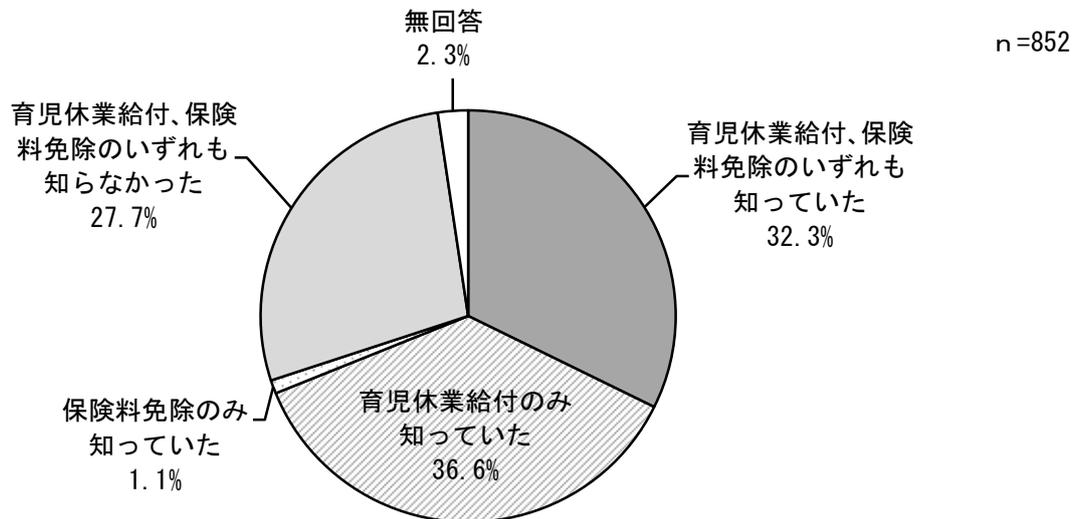


育児休業給付及び保険料免除について

(24) 育児休業給付、保険料免除について

問 24 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(1つに○)

育児休業給付、保険料免除についての認知度は、「育児休業給付のみ知っていた」が36.6%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が32.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が27.7%となっています。



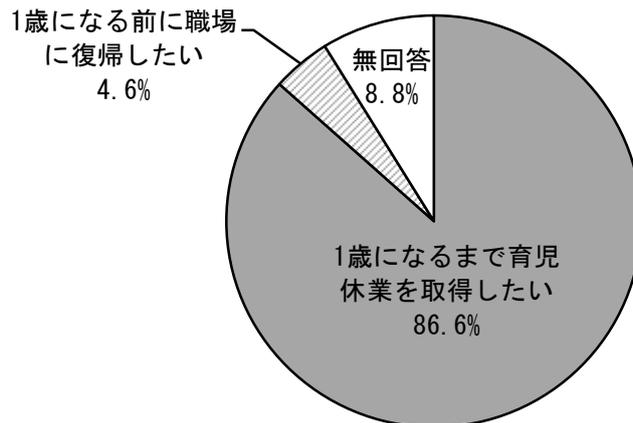
(25) 育児休業取得意思の有無

問 25 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「母親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が86.6%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が4.6%となっています。

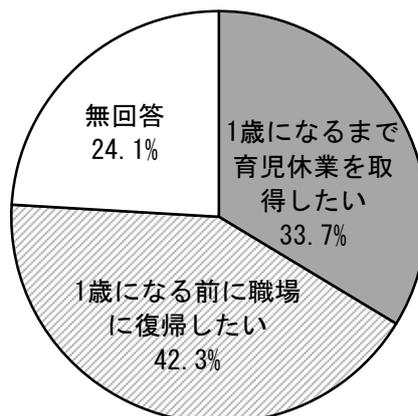
n=852



【父親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「父親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が33.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が42.3%となっています。

n=852

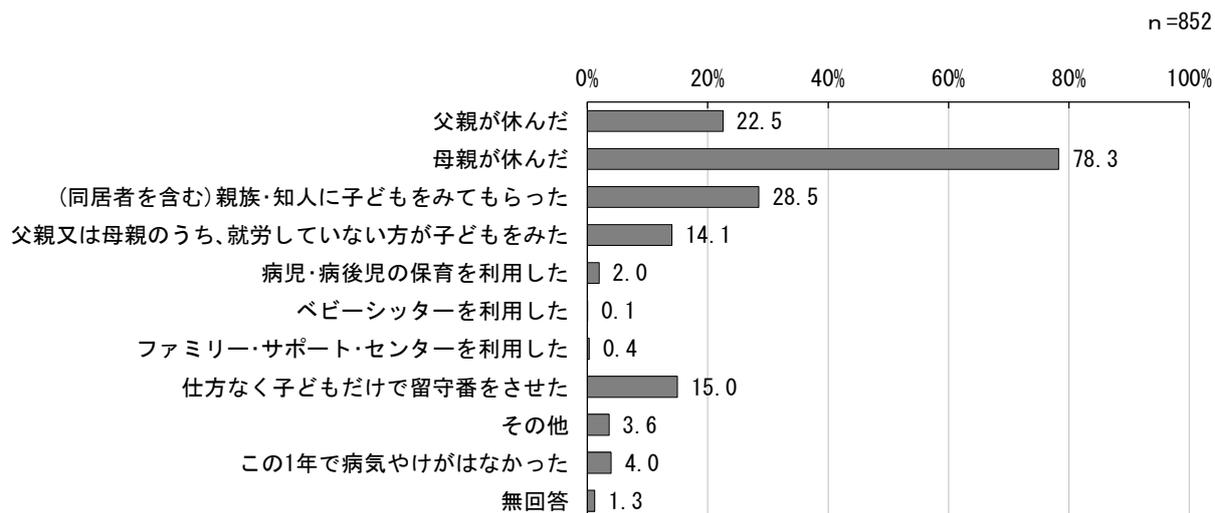


病気やけがの際の対応について

(26) 病気の際の対応

問 26 宛名のお子さんが、病気やけがで学校等に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どもが、病気やけがで学校等に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」が78.3%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が28.5%、「父親が休んだ」が22.5%となっています。



【その他】

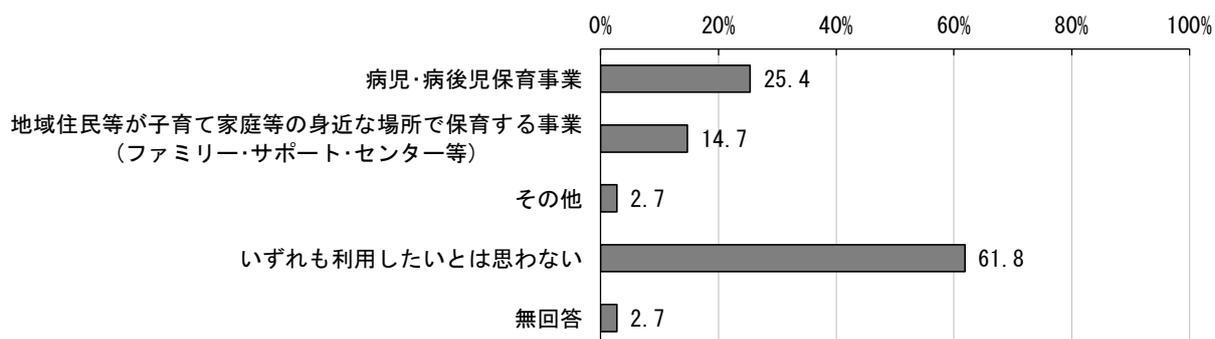
- 父親が在宅勤務のため、自宅で留守番をさせた
- 父テレワークに切りかえた
- 近隣祖父母宅へ一時的に預ける
- 母就労していないので。
- 仕事場に連れて行った
- 働いていない
- 仕事の合間に帰宅して様子を見てもらう。(父親)
- 母が育休中
- 兄弟と一緒に休ませた
- 子どもが骨折した際、半月お休みをいただき、さらにそこからは午前だけの出勤にさせてもらった(3時間程度)

(27) 病気の際の事業の利用希望

問 27 宛名のお子さんが病気やけがの際、どのような事業を利用したいですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが病気やけがの際の事業の利用希望は、「いずれも利用したいとは思わない」が61.8%と最も高く、次いで「病児・病後児保育事業」が25.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が14.7%となっています。

n=807



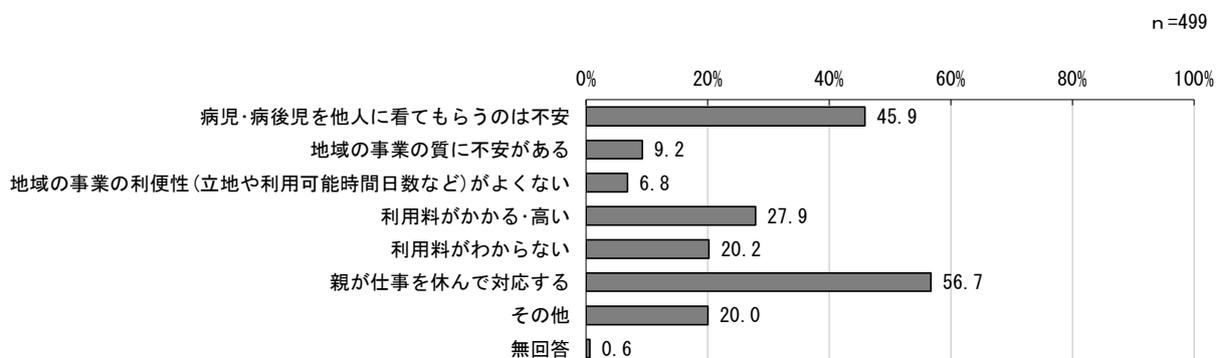
【その他】

- 休みを短時間でもとってうまくなんとか見てやりたい
- 保育園の時は利用していました。小学生はむずかしいと思います。
- 専門知識（障害）のある人をお願いしたい。
- 両親へお願いする
- 本人の希望と状況による
- 基本的に休むことを考える。
- 働いていないので関係ない
- 職場内で預ける場所や様子を見たりできる場所が欲しい。
- 内容がよく分からないので利用したいかどうか分からない。
- 利用できるものはなんでも検討したい。

(28) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由

問 28 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が56.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が45.9%、「利用料がかかる・高い」が27.9%となっています。



【その他】

- 内容を知らないため
- 母親が就労していないから、必要としないため
- 子育てに専念できるので、とくに必要としない
- 本人が弱っている時に身内以外に頼りたいとは思わないと思う。
- 小5なので1人で寝ていられる
- 祖父母にみてもらう
- 職場に託児所ができた。病児保育もある。
- 発達障害が有り初めての所、人に預けるのに不安
- 以前、ファミサポを利用しましたが、ファミサポさんのお昼ご飯を準備しておいたり、見てもらうまでの準備が大変でした。(子どもが2か月と3歳の時に利用)
- 他にも病気の子どもがその施設にいると思うので、他の病気をもらってくるかもと不安。遠いので、送り迎えも大変だし、当日すぐに利用できない(登録が必要だったり、前日にその病院で診察うけないとダメとか)

(29) 病児・病児後保育についてのご意見

問 29 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、自由にご記入ください。

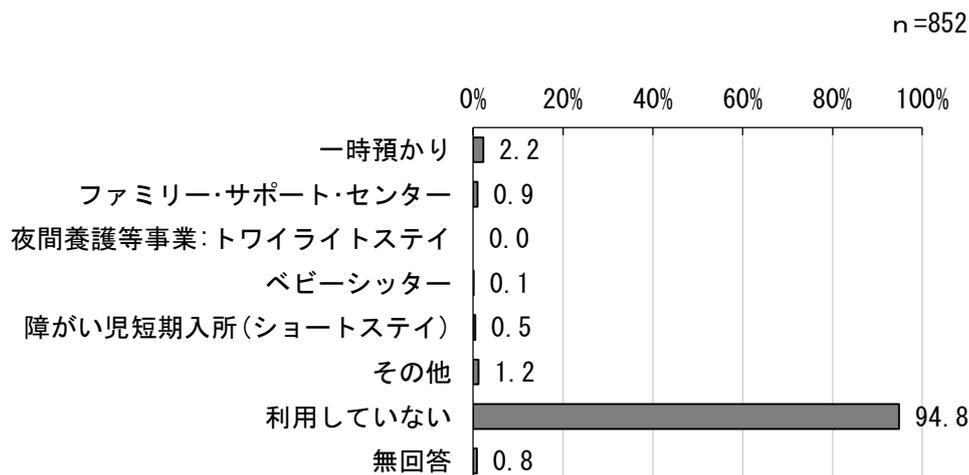
※自由意見については、別にまとめています。

「不定期な」教育・保育等の利用状況について

(30) 「不定期に」利用している一時預かり事業

問 30 宛名のお子さんについて、病気やけがでの利用以外に、私用、不定期の就労等の目的で、「不
定期に」利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

「不定期に」利用している事業は、「利用していない」が94.8%と最も高く、次いで「一時預かり」
が2.2%、「その他」が1.2%となっています。



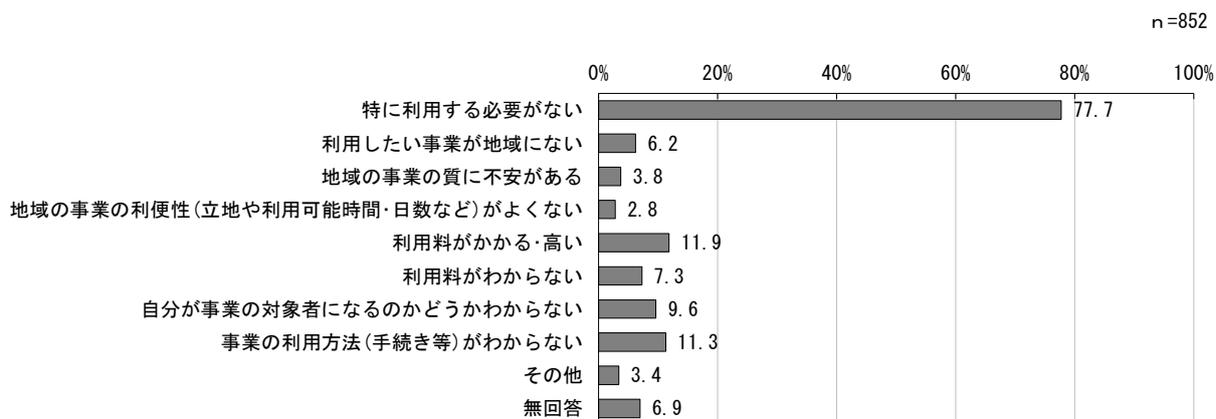
【その他】

療育／児童クラブ／放課後デイサービス／行動援護←ヘルパーさん不足で利用できない状態／働い
ていない／知人

(31) 一時預かり事業の利用しない理由

問 31 利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が77.7%と最も高く、次いで「利用料がかかる・
高い」が11.9%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が11.3%となっています。



【その他】

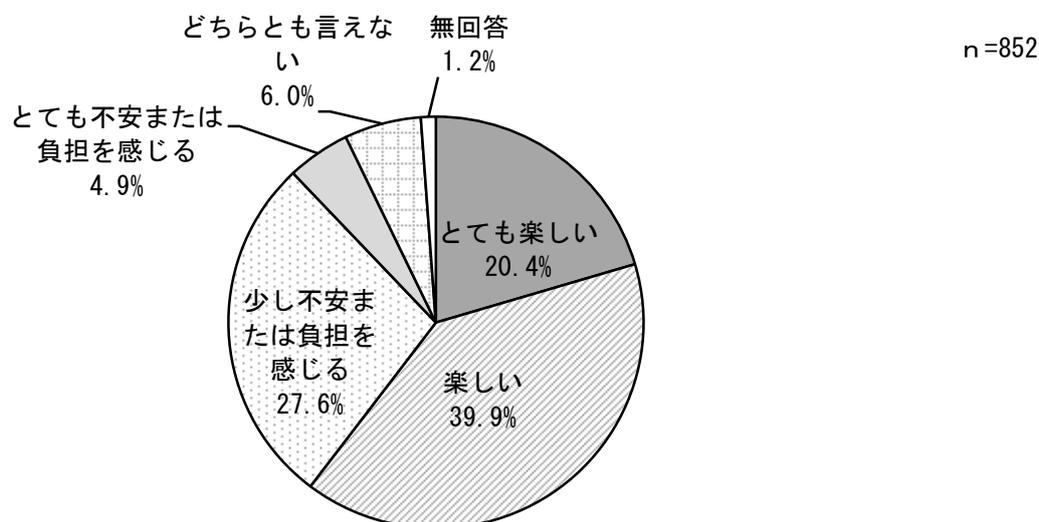
- お兄ちゃん、お姉ちゃんに頼む。
- 親元に頼める。連れて行ける所は一緒に行く
- 子どもが利用したがらないから

子育ての不安や負担について

(32) 子育てに対する気持ち

問 32 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。(1つに○)

子育てに対する気持ちは、「楽しい」が39.9%と最も高く、次いで「少し不安または負担を感じる」が27.6%、「とても楽しい」が20.4%となっています。



【子育てに対する気持ち（学年別・配偶者の有無別）】

子育てに対する気持ちを学年別にみると、すべての年齢で「楽しい」が最も高い傾向にあり、3～4割程度となっています。また、ほとんどの年齢で「どちらとも言えない」が1割を下回っていますが、「6年生」では10.5%となっています。

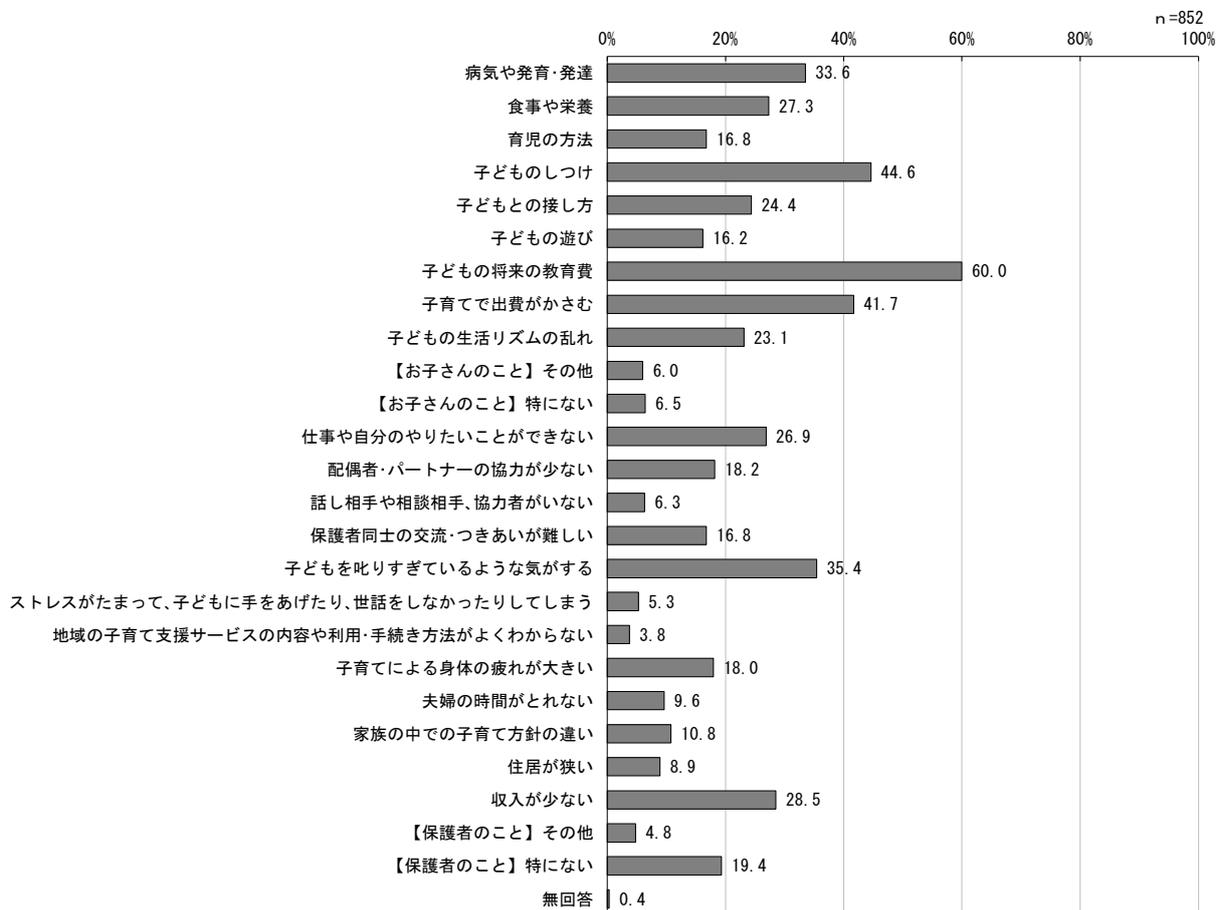
配偶者の有無別にみると、「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』では、「配偶者がいる」が62.9%であるのに対して、「配偶者はいない」が35.8%と後者が27.1ポイント下回っています。一方、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安または負担を感じる』では、「配偶者がいる」が30.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が58.0%と後者が28.0ポイント上回っています。

		合計	とても楽しい	楽しい	少し不安または負担を感じる	とても不安または負担を感じる	どちらとも言えない	無回答
全体		852	20.4%	39.9%	27.6%	4.9%	6.0%	1.2%
学年	1年生	142	21.8%	37.3%	26.8%	7.7%	4.9%	1.4%
	2年生	126	24.6%	38.9%	27.8%	4.8%	4.0%	0.0%
	3年生	153	18.3%	40.5%	31.4%	5.2%	3.3%	1.3%
	4年生	144	21.5%	43.1%	25.7%	3.5%	5.6%	0.7%
	5年生	144	20.8%	41.0%	23.6%	5.6%	7.6%	1.4%
	6年生	143	16.1%	38.5%	30.1%	2.8%	10.5%	2.1%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	20.6%	42.3%	25.3%	4.7%	6.1%	0.9%
	配偶者はいない	81	18.5%	17.3%	50.6%	7.4%	2.5%	3.7%

(33) 日頃悩んでいること、不安に感じること

問 33 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どもの将来の教育費」が 60.0%と最も高く、次いで「子どものしつけ」が 44.6%、「子育てで出費がかさむ」が 41.7%となっています。



【その他（お子さんのこと）】

学校生活／性教育について／不登校／災害時の対応子どもの友達関係／治安／事故、事件にまきこまれないか／一緒にいる時間が短い／きょうだい児のこと／YouTube への依存度／メディアの関わり方

【その他（保護者のこと）】

- 子どもの将来の教育進学について相談先や相手がおらず困る
- 夫婦の会話がほぼないので、子どもたちのメンタルが心配。自分は子どもと何でも話すようにしている。
- とにかく忙しい
- 自分に持病があるので、自分の体調と家庭のことも子育てのバランスをとるのがむずかしい。
- 引っ越したいがちょうどいい物件がない
- 主人の職場の理解が得られない
- 職場でのストレス
- 義親による干渉が一番つらい
- 収入が少ない訳ではないが、物価が上がって生活がギリギリ

【日頃悩んでいること、不安に感じること（学年別・配偶者の有無別）】

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることを学年別にみると、すべての年齢で「子どもの将来の教育費」が最も高い傾向にあり、いずれも5割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「住居が狭い」が1割を下回っていますが、「2年生」では13.5%となっています。

配偶者の有無別にみると、いずれも「子どもの将来の教育費」が最も高い傾向にあり、6割程度となっており、「配偶者はいない」ではこれに次ぐ「収入が少ない」も6割を超えて、「配偶者がいる」を36.8ポイント上回っており、大きな差となっています。また、「配偶者・パートナーの協力が少ない」、「家族の中での子育て方針の違い」は、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を10ポイント以上上回っています。

		合計	病気や発育・発達	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方	子どもの遊び	子どもの将来の教育費
全体		852	33.6%	27.3%	16.8%	44.6%	24.4%	16.2%	60.0%
学年	1年生	142	41.5%	27.5%	19.7%	53.5%	30.3%	16.9%	54.9%
	2年生	126	34.1%	31.7%	23.0%	50.0%	26.2%	20.6%	57.9%
	3年生	153	31.4%	34.0%	17.6%	50.3%	26.1%	20.3%	64.1%
	4年生	144	32.6%	24.3%	12.5%	42.4%	20.8%	10.4%	56.9%
	5年生	144	32.6%	25.7%	16.0%	38.9%	22.2%	17.4%	65.3%
	6年生	143	29.4%	21.0%	12.6%	32.9%	21.0%	11.9%	60.1%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	33.0%	27.9%	16.4%	44.1%	23.9%	16.7%	59.5%
	配偶者はいない	81	39.5%	22.2%	21.0%	50.6%	29.6%	12.3%	65.4%
		合計	子育てで出費がかさむ	子どもの生活リズムの乱れ	【お子さんのこと】その他	【お子さんのこと】特にな	仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない
全体		852	41.7%	23.1%	6.0%	6.5%	26.9%	18.2%	6.3%
学年	1年生	142	42.3%	17.6%	4.2%	8.5%	28.9%	15.5%	9.2%
	2年生	126	36.5%	26.2%	1.6%	8.7%	27.8%	14.3%	4.8%
	3年生	153	46.4%	17.6%	6.5%	3.3%	29.4%	24.2%	9.8%
	4年生	144	38.2%	20.1%	11.1%	4.9%	25.7%	19.4%	2.1%
	5年生	144	42.4%	29.2%	5.6%	6.9%	27.8%	21.5%	5.6%
	6年生	143	43.4%	28.7%	6.3%	7.0%	21.7%	13.3%	6.3%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	41.4%	22.7%	6.4%	6.4%	27.3%	19.3%	5.5%
	配偶者はいない	81	44.4%	25.9%	2.5%	7.4%	23.5%	7.4%	14.8%
		合計	保護者同士の交流・つきあいが難しい	子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまっているよ、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・手続き方法がよくわからない	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦の時間がとれない	家族の中での子育て方針の違い
全体		852	16.8%	35.4%	5.3%	3.8%	18.0%	9.6%	10.8%
学年	1年生	142	16.9%	42.3%	7.0%	4.2%	23.2%	10.6%	10.6%
	2年生	126	14.3%	46.0%	6.3%	4.0%	24.6%	11.9%	10.3%
	3年生	153	24.2%	36.6%	5.9%	5.2%	20.9%	13.1%	13.1%
	4年生	144	12.5%	29.2%	4.2%	3.5%	11.8%	6.3%	6.9%
	5年生	144	15.3%	26.4%	4.2%	4.9%	15.3%	6.9%	11.1%
	6年生	143	16.8%	33.6%	4.2%	0.7%	12.6%	9.1%	12.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	16.2%	35.4%	5.1%	3.5%	17.8%	10.3%	11.9%
	配偶者はいない	81	23.5%	38.3%	7.4%	6.2%	19.8%	1.2%	0.0%
		合計	住居が狭い	収入が少ない	【保護者のこと】その他	【保護者のこと】特にな	無回答		
全体		852	8.9%	28.5%	4.8%	19.4%	0.4%		
学年	1年生	142	9.9%	26.1%	4.2%	14.1%	0.7%		
	2年生	126	13.5%	33.3%	4.0%	17.5%	0.0%		
	3年生	153	8.5%	30.7%	6.5%	15.7%	0.0%		
	4年生	144	6.9%	26.4%	5.6%	22.2%	0.0%		
	5年生	144	9.0%	32.6%	2.8%	22.2%	1.4%		
	6年生	143	6.3%	22.4%	5.6%	24.5%	0.0%		
配偶者の有無	配偶者がいる	766	8.9%	24.9%	5.0%	20.6%	0.4%		
	配偶者はいない	81	9.9%	61.7%	3.7%	7.4%	0.0%		

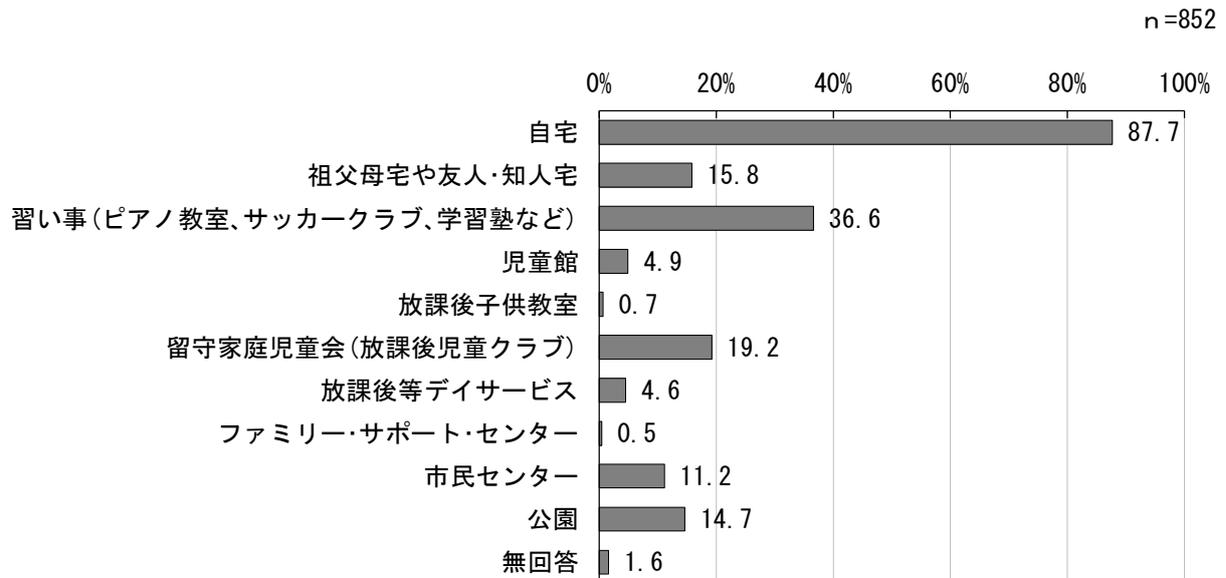
子どもの居場所について

(34) 過ごすことが多い場所

問 34 宛名のお子さんは学校以外で、どこで過ごすことが多いですか。(当てはまるものすべてに○)

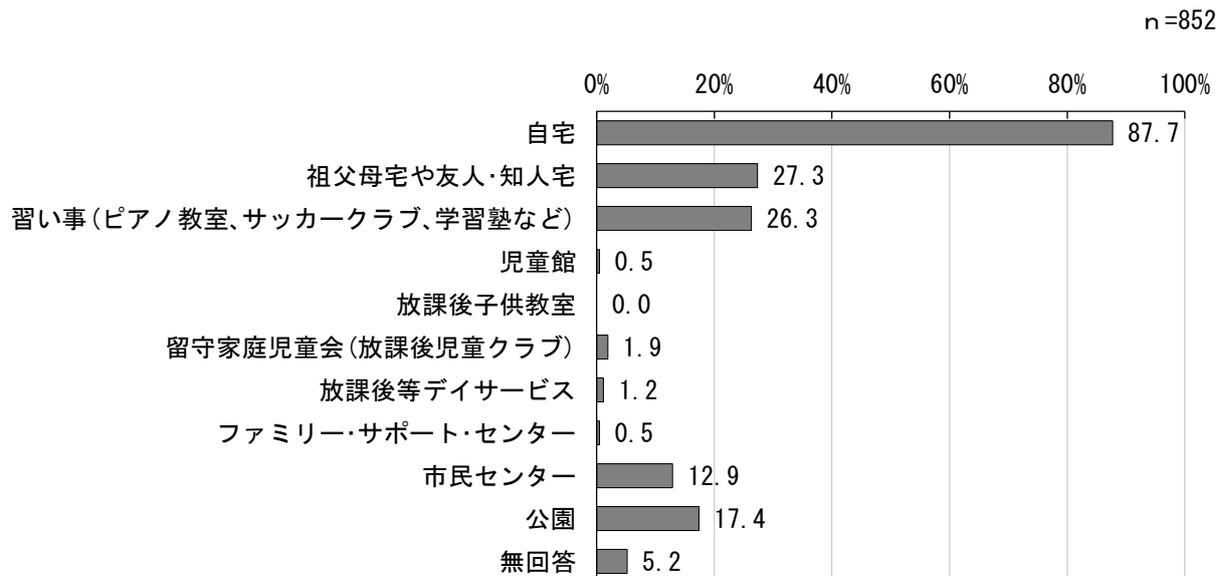
【平日】

学校以外で、過ごすことが多い場所は、「平日」としては、「自宅」が87.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が36.6%、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が19.2%となっています。



【週末】

学校以外で、過ごすことが多い場所は、「週末」としては、「自宅」が87.7%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が27.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が26.3%となっています。



【その他】

家の前の道路／ショッピングセンター／学校／職場／ショートステイ／買い物／塾／図書館／祖父母の会社

【過ごすことが多い場所（平日）（学年別）】

学校以外で、過ごすことが多い場所のうち、平日を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっていますが、学年が上がるにつれて、割合が高くなっています。一方、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」では学年が上がるにつれて、割合が低くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
全体		852	87.7%	15.8%	36.6%	4.9%	0.7%	19.2%
学年	1年生	142	78.9%	16.2%	28.2%	12.0%	2.1%	38.7%
	2年生	126	82.5%	12.7%	27.8%	6.3%	0.0%	35.7%
	3年生	153	85.6%	17.0%	41.8%	4.6%	0.7%	25.5%
	4年生	144	89.6%	16.0%	28.5%	3.5%	0.0%	12.5%
	5年生	144	92.4%	18.1%	43.8%	2.1%	0.7%	4.2%
	6年生	143	96.5%	14.7%	48.3%	1.4%	0.7%	0.7%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リ・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	無回答	
全体		852	4.6%	0.5%	11.2%	14.7%	1.6%	
学年	1年生	142	4.2%	0.0%	7.0%	7.0%	0.7%	
	2年生	126	4.8%	1.6%	8.7%	12.7%	3.2%	
	3年生	153	3.3%	0.0%	15.0%	19.6%	1.3%	
	4年生	144	4.9%	0.0%	4.2%	14.6%	2.1%	
	5年生	144	4.9%	1.4%	18.8%	20.8%	1.4%	
	6年生	143	5.6%	0.0%	12.6%	12.6%	1.4%	

【過ごすことが多い場所（週末）（学年別）】

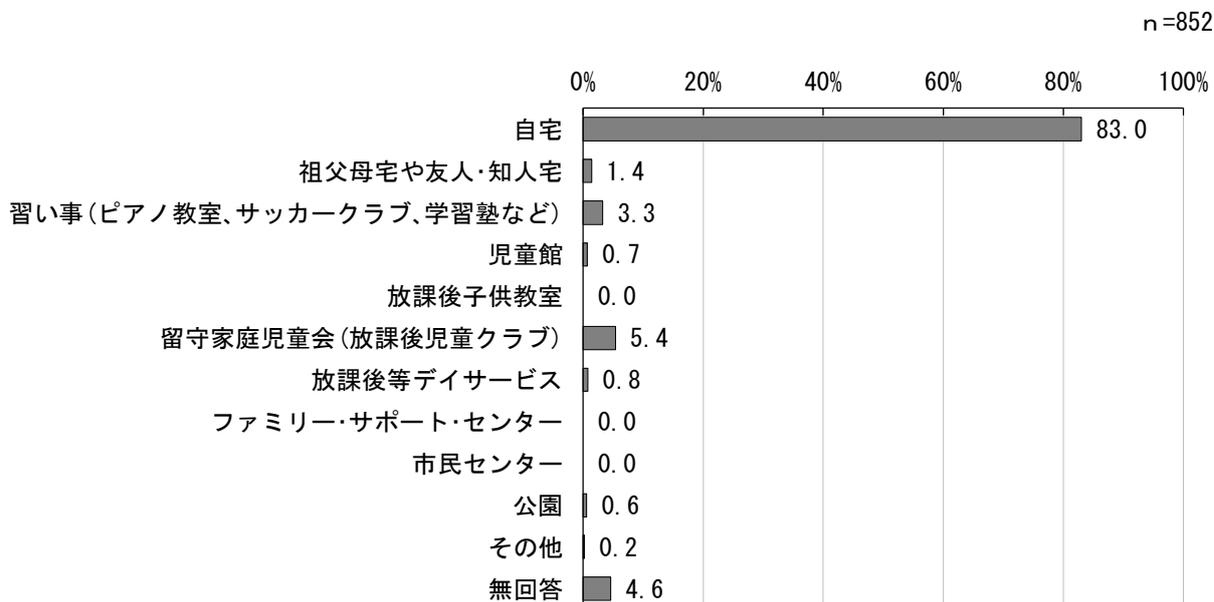
学校以外で、過ごすことが多い場所のうち、週末を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっています。また、「公園」は学年が上がるにつれて、おおむね割合が低くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
全体		852	87.7%	27.3%	26.3%	0.5%	0.0%	1.9%
学年	1年生	142	88.0%	26.8%	17.6%	0.7%	0.0%	3.5%
	2年生	126	92.1%	34.1%	22.2%	0.8%	0.0%	3.2%
	3年生	153	90.2%	22.2%	27.5%	0.0%	0.0%	2.0%
	4年生	144	84.0%	27.8%	26.4%	0.7%	0.0%	2.8%
	5年生	144	84.7%	31.3%	31.9%	0.7%	0.0%	0.0%
	6年生	143	87.4%	23.1%	31.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リ・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	無回答	
全体		852	1.2%	0.5%	12.9%	17.4%	5.2%	
学年	1年生	142	0.7%	0.0%	12.0%	21.8%	4.2%	
	2年生	126	1.6%	1.6%	19.0%	24.6%	4.8%	
	3年生	153	2.0%	0.0%	11.8%	19.0%	4.6%	
	4年生	144	0.7%	0.0%	7.6%	15.3%	9.0%	
	5年生	144	1.4%	1.4%	14.6%	13.2%	4.2%	
	6年生	143	0.7%	0.0%	13.3%	11.2%	4.2%	

(35) 滞在時間が一番長い場所

問 35 宛名のお子さんは学校以外で、滞在時間が一番長いものはどれですか。(1つに○)

学校以外で、滞在時間が一番長い場所は、「自宅」が83.0%と最も高く、次いで「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が5.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が3.3%となっています。



【その他】

自分と同じ趣味の人が集まる場所／職場／祖父母の会社／下の子の習い事に一緒に付き添ってくれています。家族みんなで

【滞在時間が一番長い場所（学年別）】

学校以外で、滞在時間が一番長い場所を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっており、「3年生」以上では、8割を超えています。一方、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」は「1年生」、「2年生」は1割程度で、「3年生」以上と比べて高くなっています。また、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は学年が上がるにつれて、おおむね割合が高くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
全体		852	83.0%	1.4%	3.3%	0.7%	0.0%	5.4%
学年	1年生	142	78.9%	2.1%	0.7%	1.4%	0.0%	12.7%
	2年生	126	76.2%	1.6%	2.4%	0.0%	0.0%	11.9%
	3年生	153	86.3%	0.7%	2.0%	2.0%	0.0%	3.9%
	4年生	144	83.3%	2.1%	2.8%	0.0%	0.0%	3.5%
	5年生	144	88.9%	0.0%	4.2%	0.7%	0.0%	0.7%
	6年生	143	83.2%	2.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.7%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リ・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	その他	無回答
全体		852	0.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.2%	4.6%
学年	1年生	142	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
	2年生	126	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
	3年生	153	0.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	3.3%
	4年生	144	2.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	4.2%
	5年生	144	1.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	3.5%
	6年生	143	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	5.6%

放課後の過ごし方について

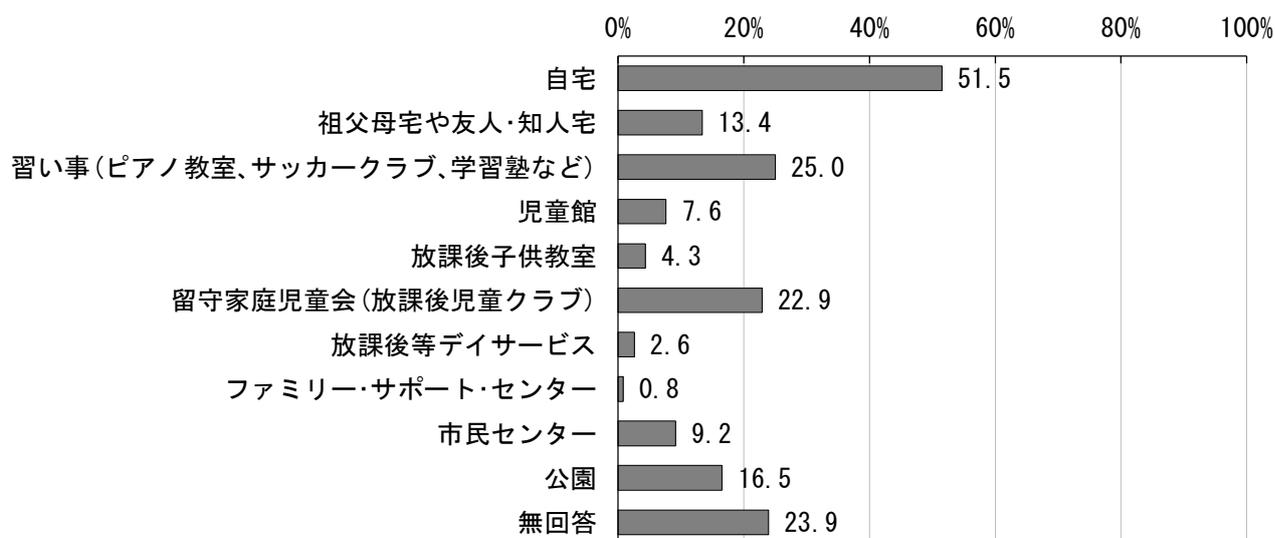
(36) 放課後に過ごさせたい場所

問 36 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

【1～3年生】

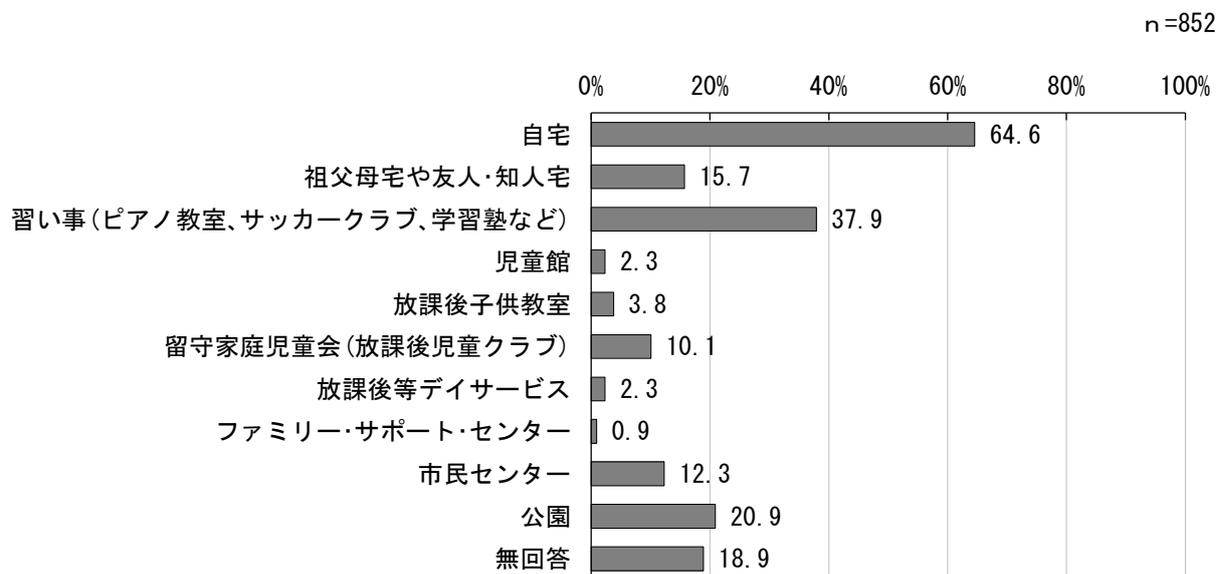
放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「1～3年生」としては、「自宅」が51.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が25.0%、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が22.9%となっています。

n=852



【4～6年生】

放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「4～6年生」としては、「自宅」が64.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が37.9%、「公園」が20.9%となっています。



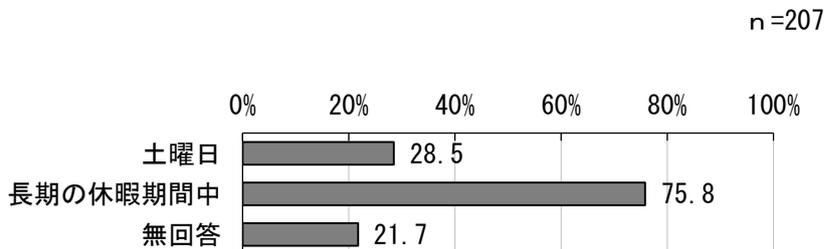
【その他】

- どこでも思いっきり好きに楽しく過ごしてほしいです
- 実家が近ければ祖父母
- 学校のグラウンド
- 森や山など自然の中
- 子供が行きたい時に行けて、行きたくないときは行かない気軽なところが良い。
- 図書館

(37) 留守家庭児童会の利用希望の有無

問 37 宛名のお子さんについて、土曜日や長期の休暇期間中に、留守家庭児童会の利用を希望しますか。また、利用したい時間について、お答えください。

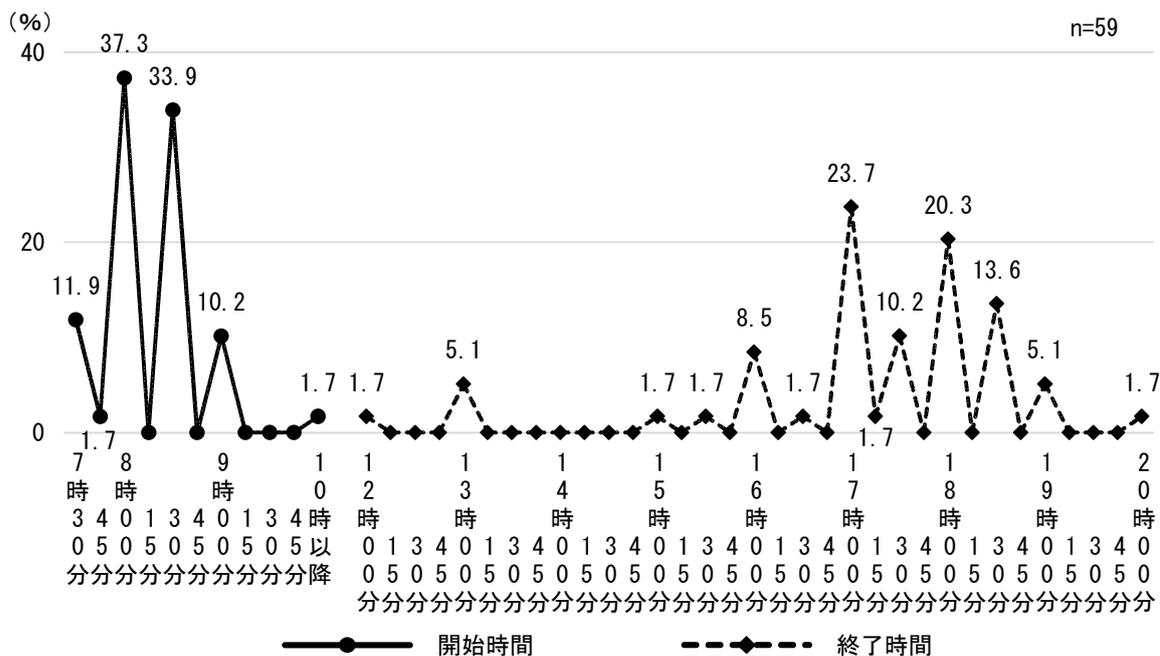
土曜日や長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望は、「土曜日」が 28.5%、「長期の休暇期間中」が 75.8%となっています。



【土曜日の利用希望時間】

土曜日の利用希望開始時間は、「8 時 00 分」が 37.3%と最も高く、次いで「8 時 30 分」が 33.9%、「7 時 30 分」が 11.9%となっています。

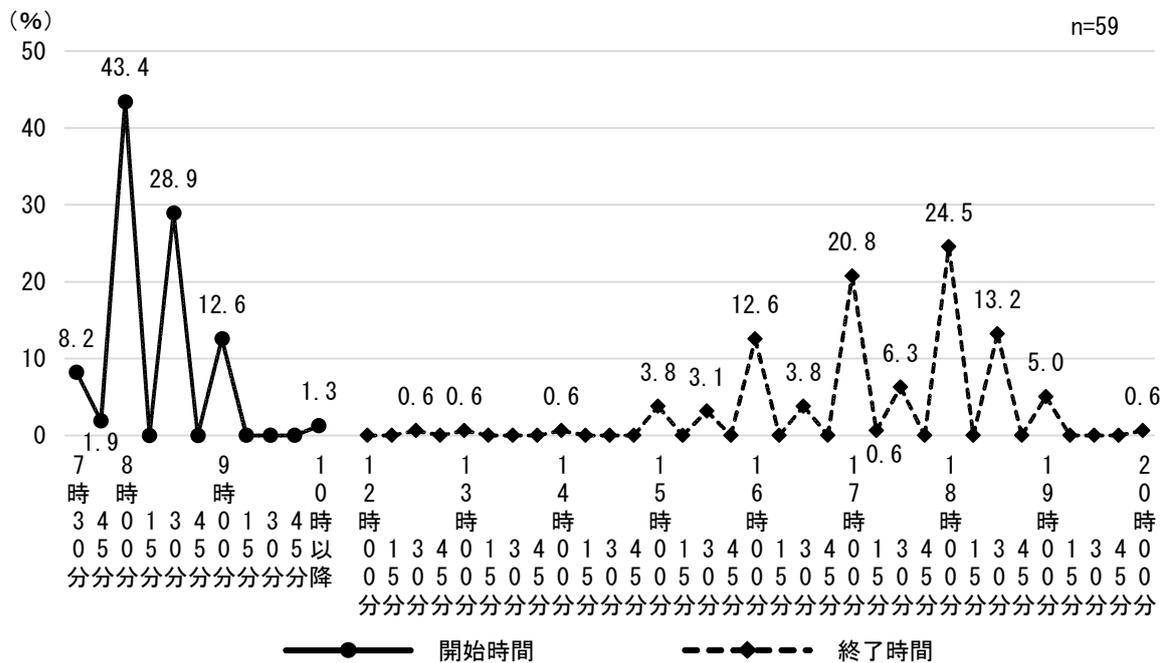
利用希望終了時間は、「17 時 00 分」が 23.7%と最も高く、次いで「18 時 00 分」が 20.3%、「18 時 30 分」が 13.6%となっています。



【長期の休暇期間中の利用希望時間】

長期の休暇期間中の利用希望開始時間は、「8時00分」が43.4%と最も高く、次いで「8時30分」が28.9%、「9時00分」が12.6%となっています。

利用希望終了時間は、「18時00分」が24.5%と最も高く、次いで「17時00分」が20.8%、「18時30分」が13.2%となっています。



【その他】

- 子ども本人が希望しない
- 高学年になれば自宅で過ごせる
- 休みの時は家で良いと思う。
- 警報などで学校が休校になる時
- 兄が自宅にいる時は、短時間利用
- 長子が居るのもう利用することはない。しかし、長子の時は8:00から預かって欲しいと思っていた。
- 学校の予定で下校時間が早まる日
- 夜9時くらいまで
- 代休
- 長期休みの間、児童館まで自宅に一人おいていくのが心配
- 仕事が盆正月も関係ないので、保育園のように盆だけでも開けてもらえると正直助かります。

(38) 留守家庭児童会についてのご意見

問 38 留守家庭児童会について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由意見については、別にまとめています。

(39) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見

問 39 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

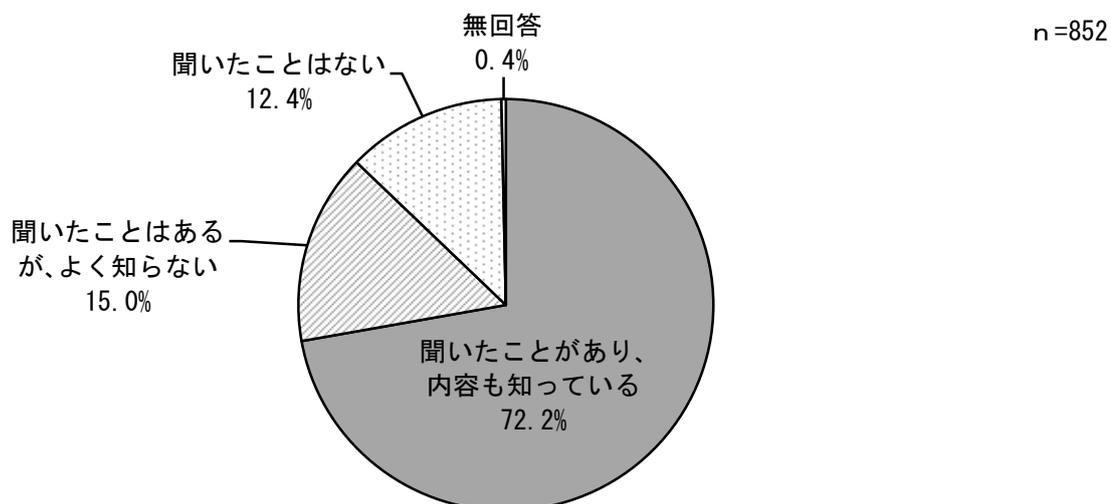
※自由意見については、別にまとめています。

ヤングケアラーについて

(40) ヤングケアラーについて

問 40 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

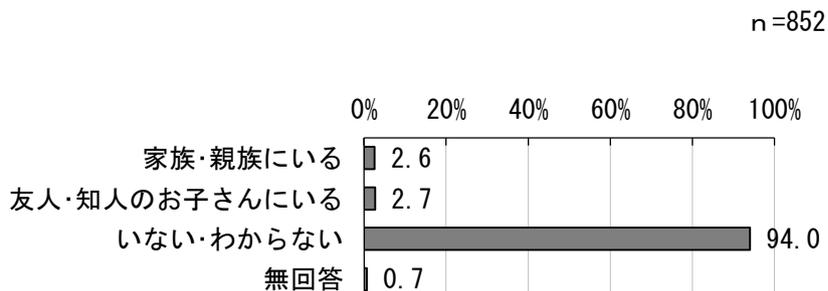
「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「聞いたことがあり、内容も知っている」が72.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が15.0%、「聞いたことはない」が12.4%となっています。



(41) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無

問 41 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(当てはまるものすべてに○)

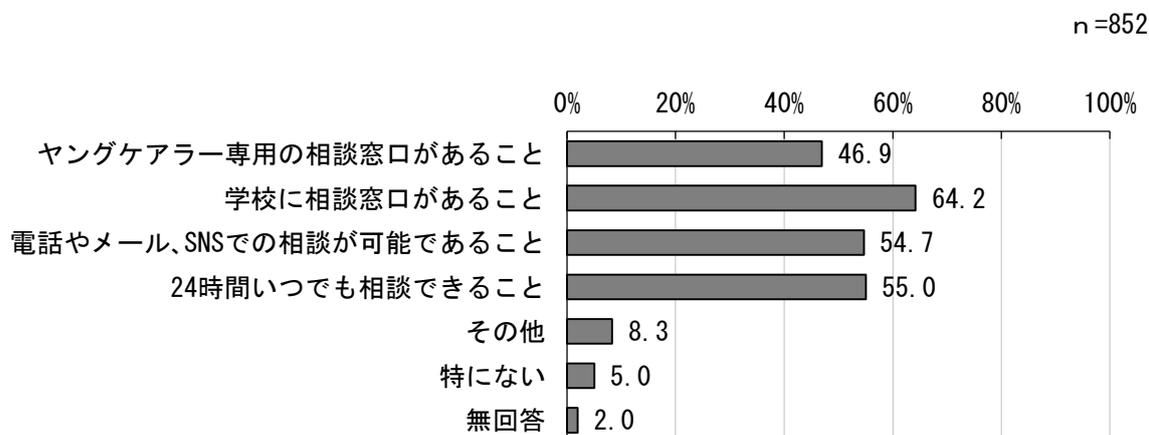
家族や親族、友人・知人の子どもにヤングケアラーと思われる子どもがいるかは、「いない・わからない」が94.0%と最も高く、次いで「友人・知人のお子さんにいる」が2.7%、「家族・親族にいる」が2.6%となっています。



(42) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 42 ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことはどんなことだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことは、「学校に相談窓口があること」が64.2%と最も高く、次いで「24時間いつでも相談できること」が55.0%、「電話やメール、SNSでの相談が可能であること」が54.7%となっています。



【その他】

- ケアが必要な家族の主治医から行政へ応援をよびかける
- 近所の人子どもづたいに知った時、知らせる場所があること。
- 学校で教える
- 学校でアンケートを取りつづければ見えてくるはず
- 当事者以外の人相談できること
- 匿名で相談できる環境（学校のお手紙などで情報提供するなど）（家族に気がつかっている子もいると思うので）
- 気軽に相談できる身近な人
- 子ども1人1人と1年に1回は面談等して、話をする場をつくる。
- 支援内容が充実していること
- 子育て世帯への仕事上の配慮

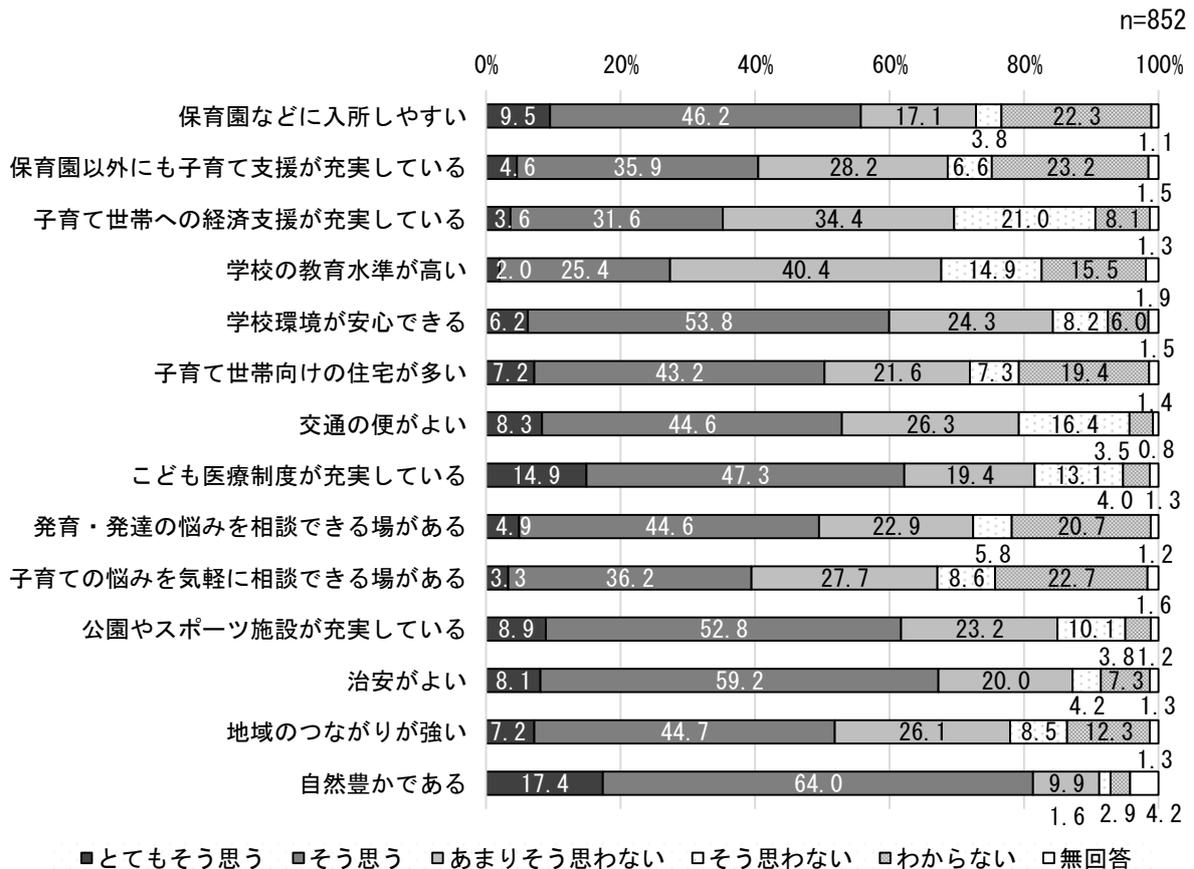
子育て環境全般への評価や意向について

(43) 廿日市市の子育て環境について

問 43 廿日市市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

廿日市市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」としては、「自然豊かである」が17.4%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が14.9%、「保育園などに入所しやすい」が9.5%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が21.0%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が16.4%、「学校の教育水準が高い」が14.9%となっています。



【その他】

- 図書館が少ない、もっと近くて行きやすい所にあってほしい。
- 他市、他県での子育て経験がないのでよく分からない。不便はなく、充実していると思う。
- 地域のつながりが多いのはありがたいよりも逆に大変なことの方が多い
- 就学援助金の申請のボーダーラインをさげてほしい。全てを免除してほしいとは思わないがノートなど学校側が買うことも少なくなり購入回数も多いので給料のボーダーラインでどこまで保証する、等のボーダーラインを何個か設けてほしい
- 不審者の声掛けなどがあって公園で遊ぶのも怖い。
- 公立学校のセキュリティが甘々で心配です。1年生は1階のクラスですし、不審者が入ってきた場合、逃げられないと不安になりました。
- 広い公園がもっとあればいいのと思う。
- 小学校が古く冬は寒く、夏は暑い。新しく建て替えて欲しい
- こども医療費制度を中学卒業までに引き上げてほしい。
- 保育園の布団の持ち帰りや主食を持参することなど早くやめた方がいいと思う。時代に遅れていると感じる。
- お祭りや地域活性化イベントなど、子どもが楽しめそうな催しが多い
- 交通の便、施設、治安は地域によってバラつきがあり、郊外へ行く程不便さ等が増しそう。

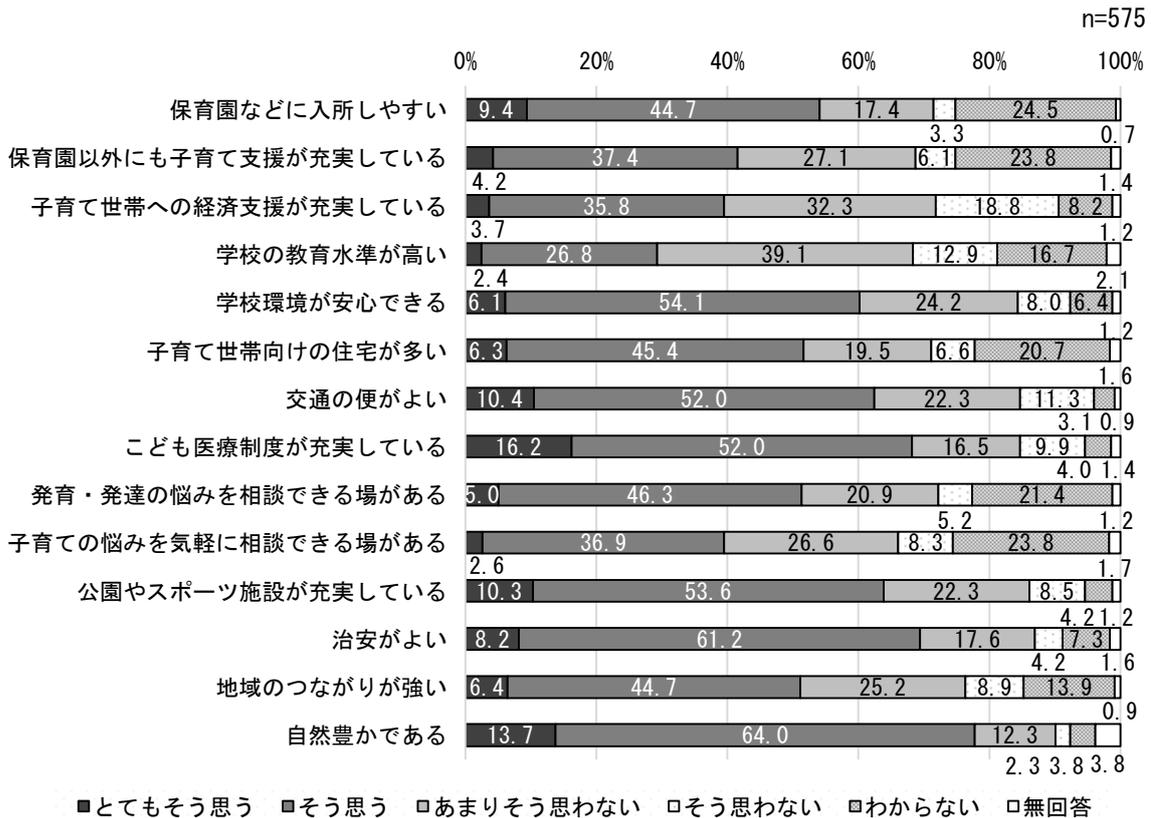
【廿日市市の子育て環境について（地域別）】

1. 廿日市地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、廿日市地域をみると、「とてもそう思う」は「こども医療制度が充実している」が16.2%と最も高く、次いで「自然豊かである」が13.7%、「交通の便がよい」が10.4%、「公園やスポーツ施設が充実している」が10.3%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が18.8%と最も高く、次いで「学校の教育水準が高い」が12.9%、「交通の便がよい」が11.3%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」となっています。

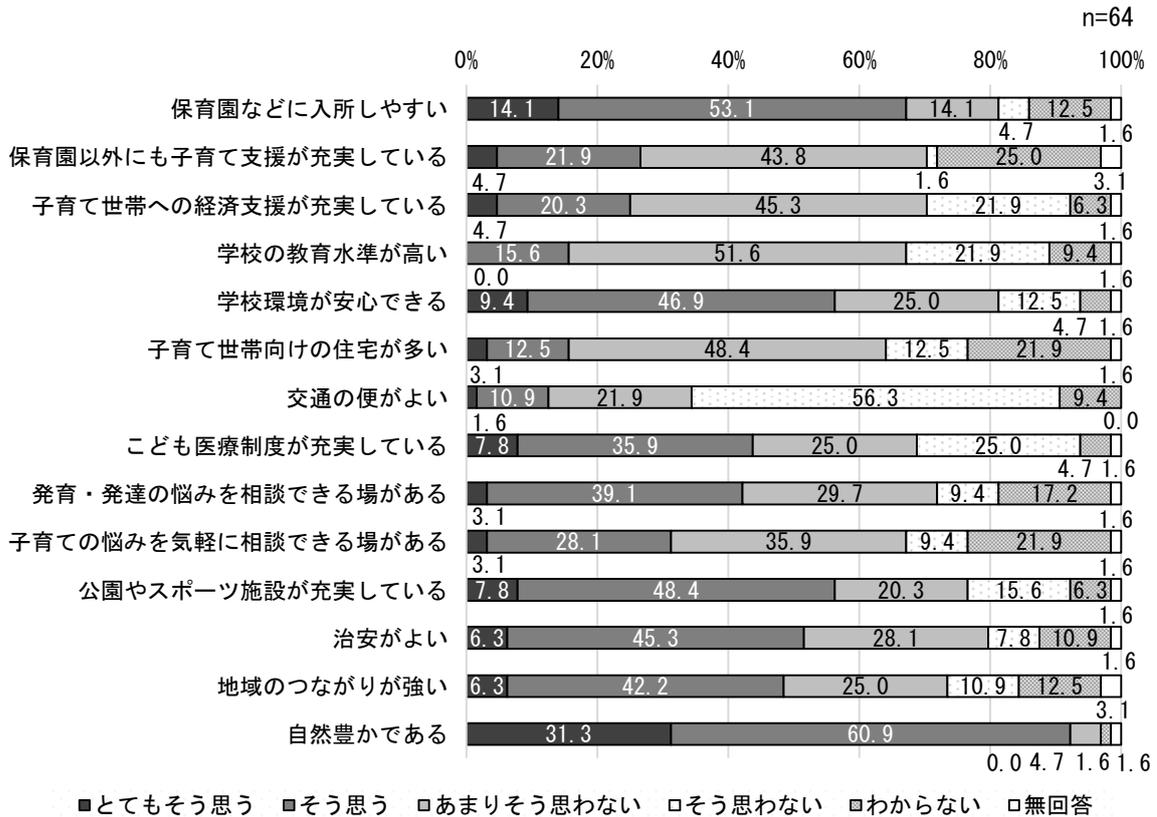


2. 佐伯地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、佐伯地域をみると、「とてもそう思う」は「自然豊かである」が31.3%と最も高く、次いで「保育園などに入所しやすい」が14.1%、「学校環境が安心できる」が9.4%となっています。

「そう思わない」としては、「交通の便がよい」が56.3%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が25.0%、「子育て世帯への経済支援が充実している」及び「学校の教育水準が高い」がそれぞれ21.9%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「保育園以外にも子育て支援が充実している」、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「子育て世帯向けの住宅が多い」、「交通の便がよい」、「こども医療制度が充実している」、「子育ての悩みを気軽に相談できる場がある」となっています。

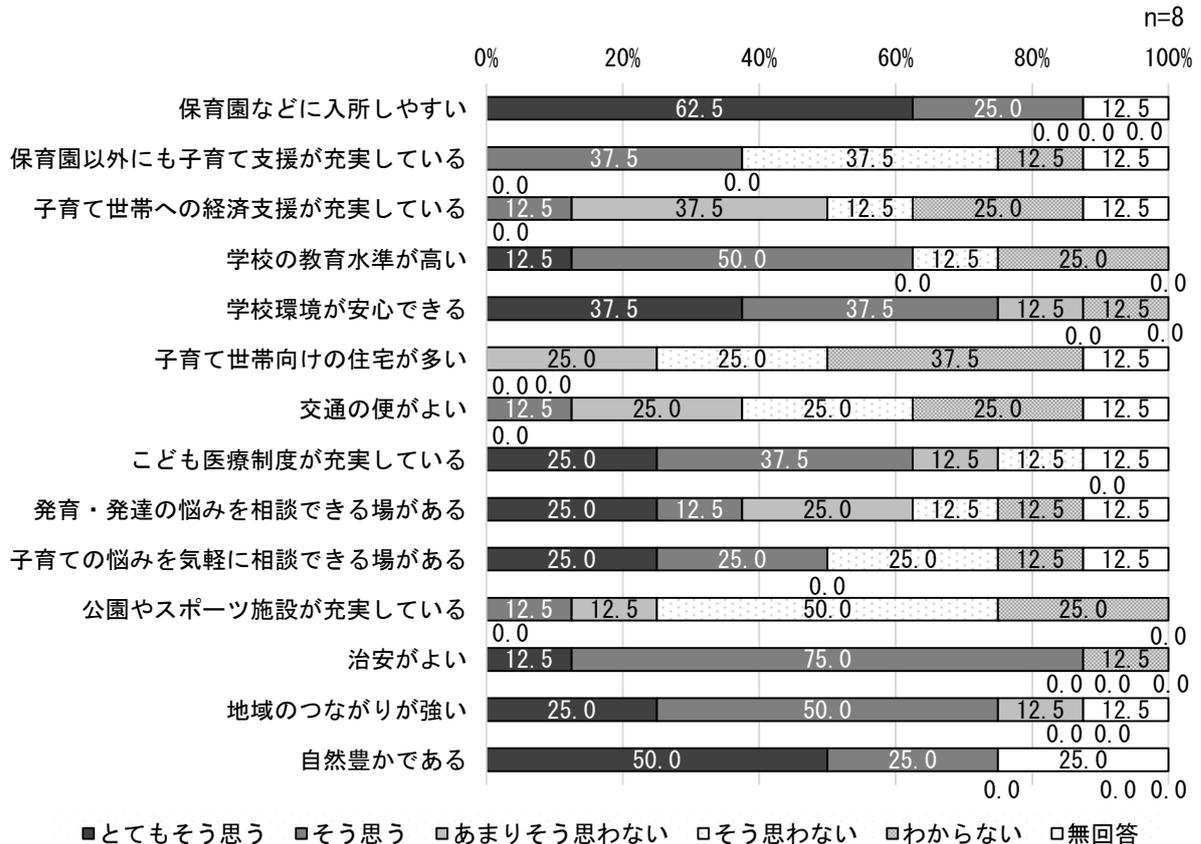


3. 吉和地域

甘日市市の子育て環境について感じていることのうち、吉和地域（母数8人）をみると、「とてもそう思う」は「保育園などに入所しやすい」が62.5%（6人）、「自然豊かである」が50.0%（4人）、「学校環境が安心できる」が37.5%（3人）となっています。

「そう思わない」としては、「公園やスポーツ施設が充実している」が50.0%（4人）、「保育園以外にも子育て支援が充実している」が37.5%（3人）となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「子育て世帯向けの住宅が多い」、「交通の便がよい」、「公園やスポーツ施設が充実している」となっています。

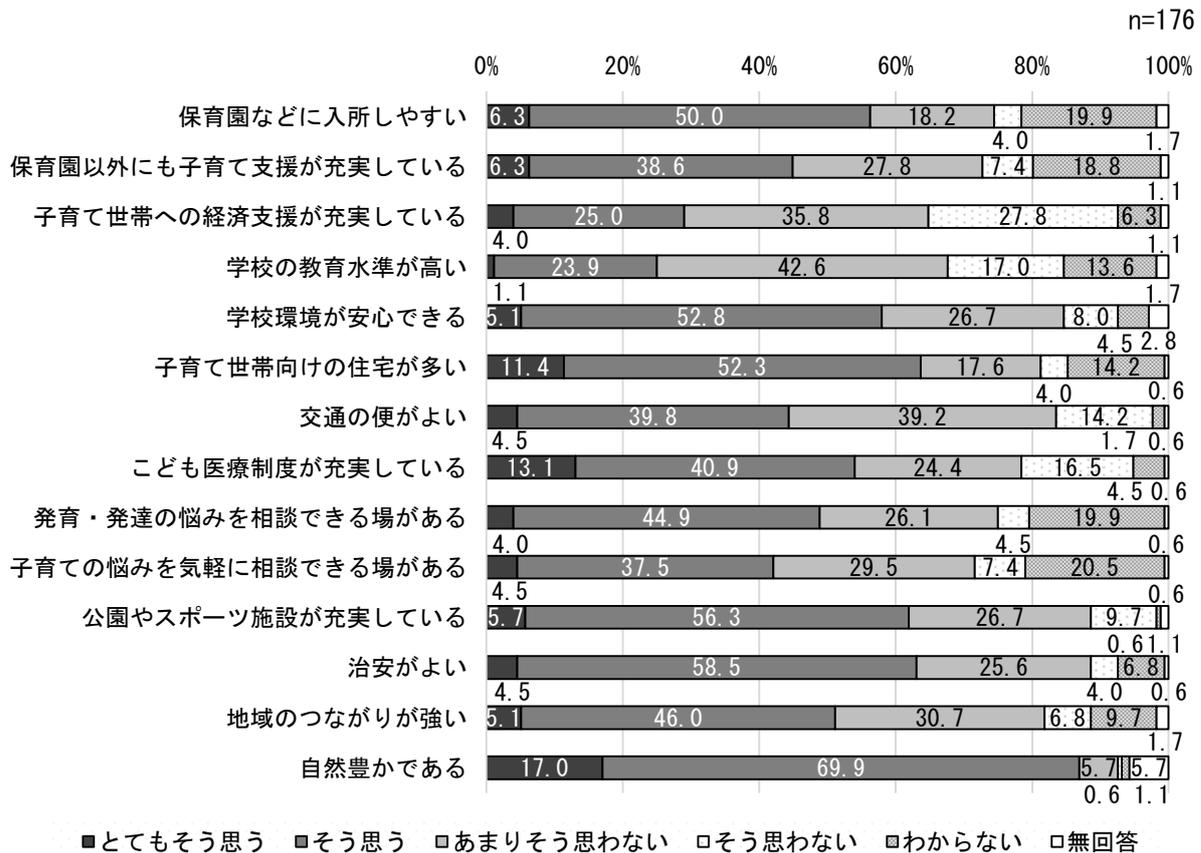


4. 大野地域

甘日市市の子育て環境について感じていることのうち、大野地域をみると、「とてもそう思う」は「自然豊かである」が17.0%と最も高く、次いで「子ども医療制度が充実している」が13.1%、「子育て世帯向けの住宅が多い」が11.4%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が27.8%と最も高く、次いで「学校の教育水準が高い」が17.0%、「子ども医療制度が充実している」が16.5%となっています。

「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「交通の便がよい」となっています。

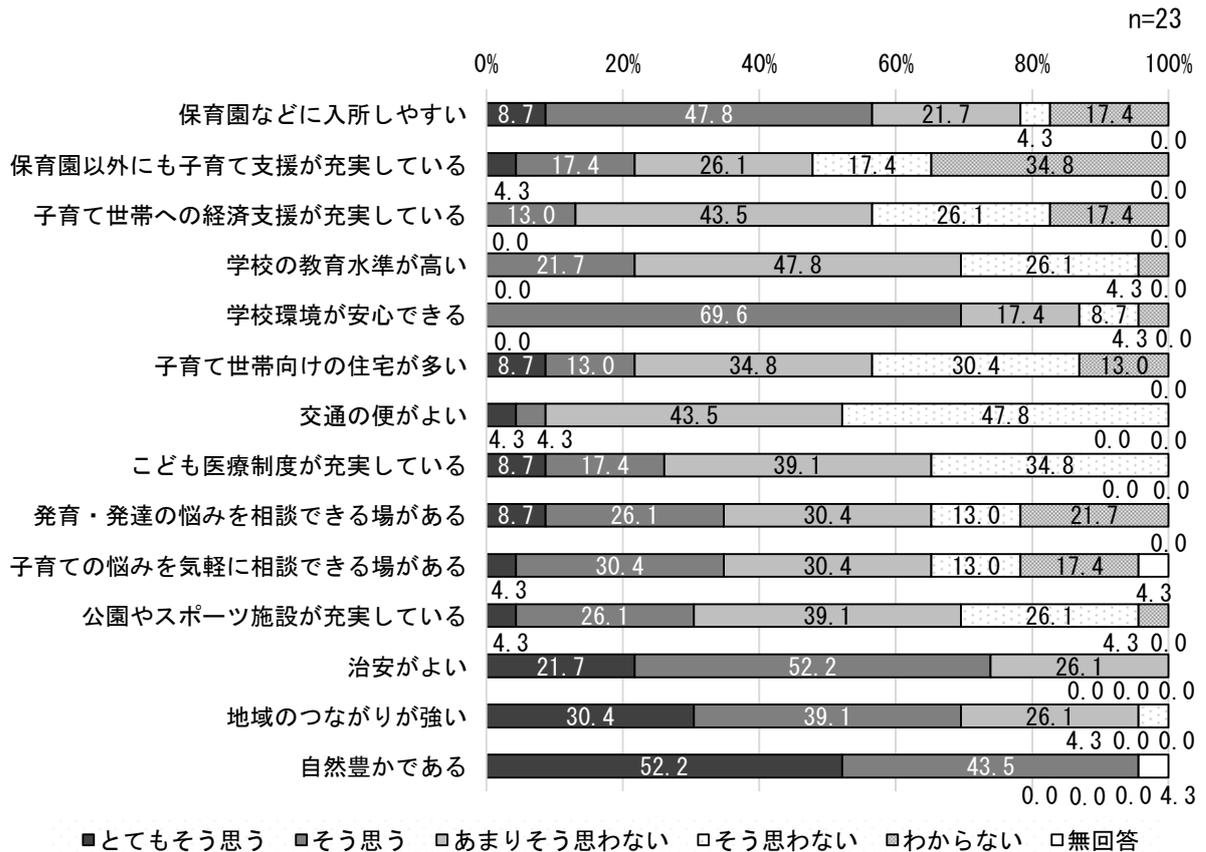


5. 宮島地域

廿日市市の子育て環境について感じていることのうち、宮島地域をみると、「とてもそう思う」は「自然豊かである」が52.2%と最も高く、次いで「地域のつながりが強い」が30.4%、「治安がよい」が21.7%となっています。

「そう思わない」としては、「交通の便がよい」が47.8%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が34.8%、「子育て世帯向けの住宅が多い」が30.4%となっています。

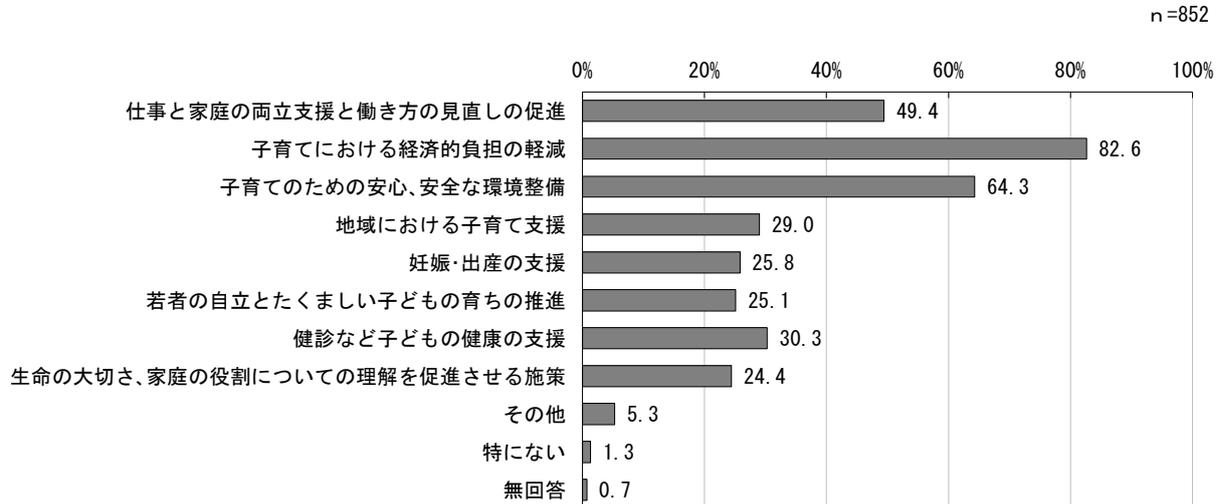
「とてもそう思う」と「そう思う」の合計と「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計を比較すると、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が上回っているのは、「保育園以外にも子育て支援が充実している」、「子育て世帯への経済支援が充実している」、「学校の教育水準が高い」、「子育て世帯向けの住宅が多い」、「交通の便がよい」、「こども医療制度が充実している」、「発育・発達の悩みを相談できる場がある」、「子育ての悩みを気軽に相談できる場がある」、「公園やスポーツ施設が充実している」となっています。



(44) 望ましい支援施策

問 44 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が82.6%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が64.3%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が49.4%となっています。



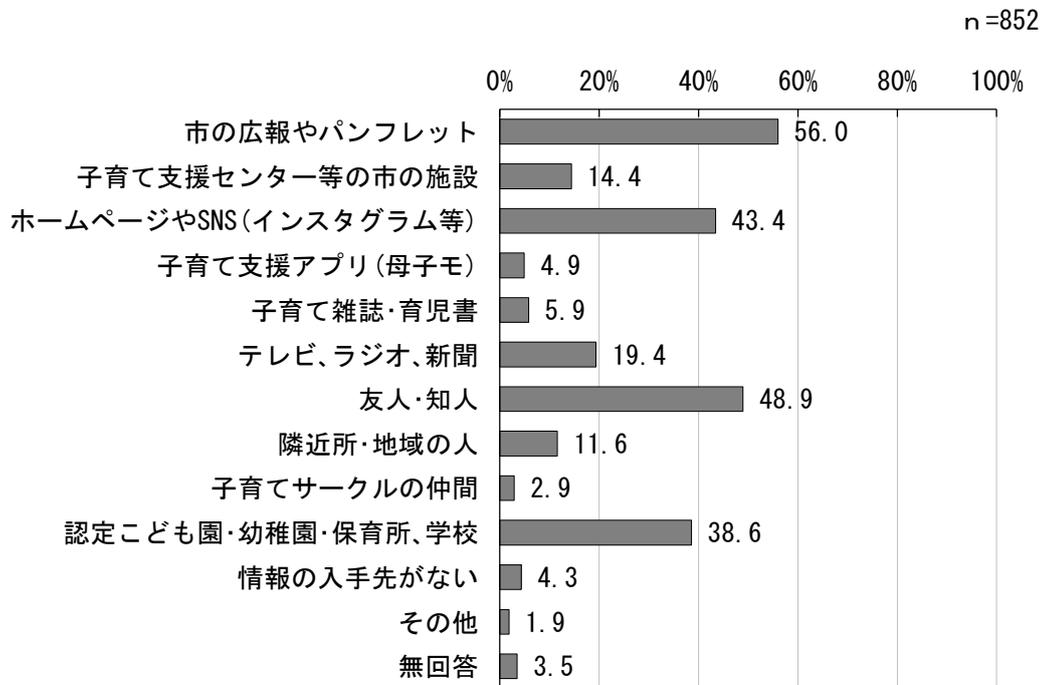
【その他】

- 親の健診負担や、育児手当等 大人への配慮
- 産科の増加や小児科を山間地域にも作ってほしい。→佐伯地域在住の時、小児科が遠かったのが不便だった。
- プレイルーム（あいプラザ内）のような場所の充実
- 障がいを持つ子どもの家庭に対する支援の充実
- 兄弟が多い家庭への支援（経済的）
- 親になる夫婦への子育て意識改革教室
- 母の自由時間のための預かりなどのサポート
- 小学校低学年からのジェンダーレスな考え方、性と生についての授業などを行なう
- 性教育、マネー教育をしっかりと取り入れて欲しい。
- ヤングケアラー支援について、専門知識のある人から実態をきいてほしい。
- 子どもの自己肯定感を育む政策。相手を誉める言葉掛けの授業等、低学年の内に取り入れて欲しい。

(45) 子育てに関する情報の入手先

問 45 子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育ての方法や子育てに必要な施策の情報の入手先は、「市の広報やパンフレット」が56.0%と最も高く、次いで「友人・知人」が48.9%、「ホームページやSNS（インスタグラム等）」が43.4%となっています。



【その他】

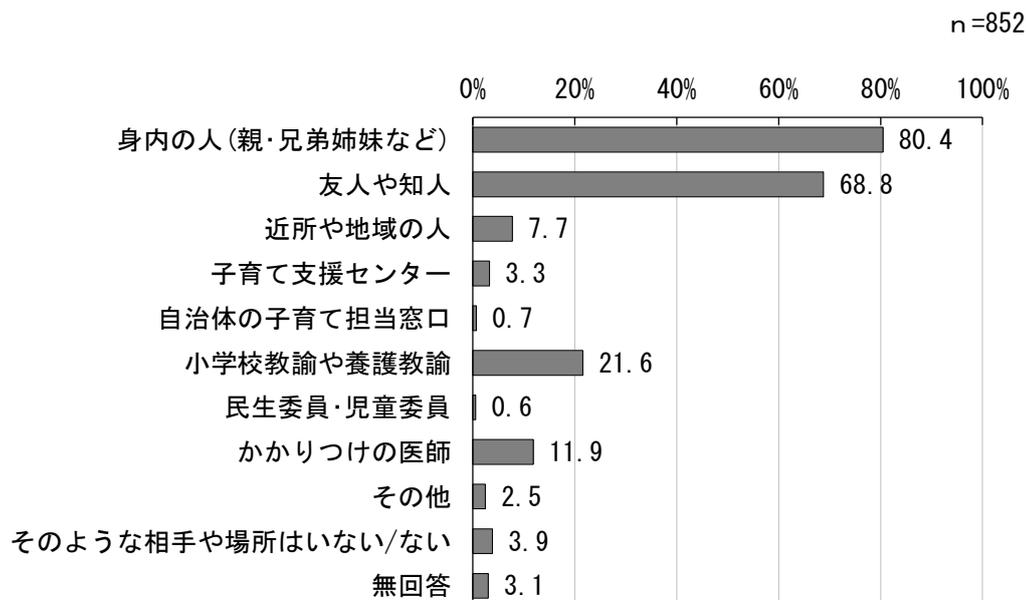
母親の親（宛名の子の祖母）／学校／子どもの年齢的にそれらの情報を探していない／新聞／入手する必要がない／接客業なので職場でお客様から／家族会から／職場／回覧板／音声配信サービス

子どもの育ちを巡る環境について

(46) 日頃気軽に相談できる相手・場所

問 46 日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が80.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が68.8%、「小学校教諭や養護教諭」が21.6%となっています。



【その他】

保育園の先生／職場の人／幼稚園教諭／地域で開催されるセミナーの先生／放課後デイサービスの先生／幼児教室の先生／発達支援員／児童クラブの先生

【日頃気軽に相談できる相手・場所（学年別・配偶者の有無別）】

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所を学年別にみると、すべての年齢で「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、いずれも7割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「小学校教諭や養護教諭」が2割程度であるのに対して、「6年生」が3割程度（29.4%）となっています。

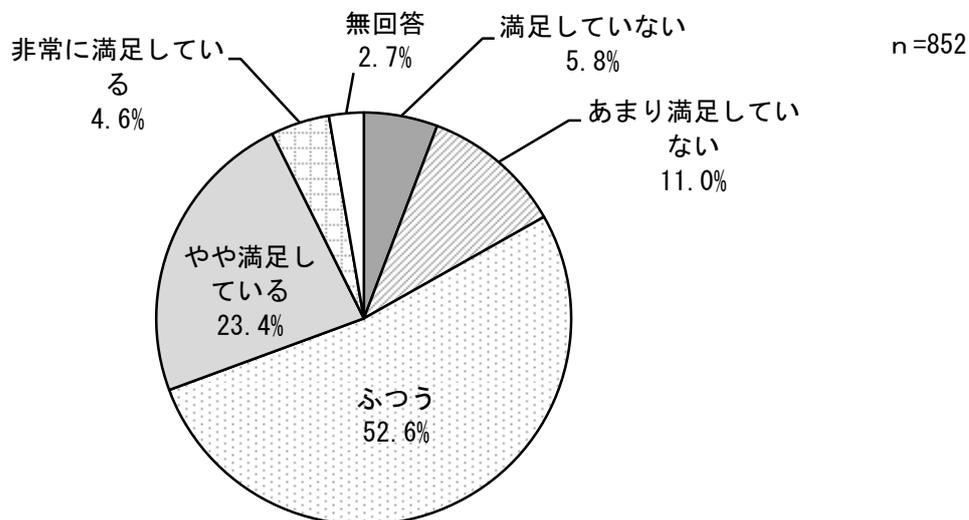
配偶者の有無別にみると、いずれも「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、8割程度となっています。また、「近所や地域の人」では、「配偶者がいる」が7.3%であるのに対して、「配偶者がいない」が12.3%と後者が5.0ポイント上回っています。

		合計	身内の人 (親・兄弟 姉妹な ど)	友人や知 人	近所や地 域の人	子育て支 援セン ター	自治体の 子育て担 当窓口	小学校教 諭や養護 教諭
全体		852	80.4%	68.8%	7.7%	3.3%	0.7%	21.6%
学年	1年生	142	80.3%	63.4%	9.9%	5.6%	0.7%	19.7%
	2年生	126	81.7%	69.0%	4.8%	4.8%	0.8%	20.6%
	3年生	153	76.5%	72.5%	5.9%	2.0%	0.0%	19.6%
	4年生	144	88.2%	77.1%	6.9%	3.5%	0.7%	22.2%
	5年生	144	81.3%	62.5%	12.5%	3.5%	1.4%	18.1%
	6年生	143	74.8%	67.8%	6.3%	0.7%	0.7%	29.4%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	80.7%	69.5%	7.3%	2.9%	0.8%	21.4%
	配偶者がいない	81	76.5%	61.7%	12.3%	7.4%	0.0%	23.5%
		合計	民生委 員・児童 委員	かかりつ けの医師	その他	そのよう な相手や 場所はい ない/ない	無回答	
全体		852	0.6%	11.9%	2.5%	3.9%	3.1%	
学年	1年生	142	0.0%	9.9%	2.8%	3.5%	4.9%	
	2年生	126	0.0%	12.7%	4.0%	1.6%	2.4%	
	3年生	153	0.0%	15.7%	0.7%	4.6%	2.6%	
	4年生	144	0.0%	11.1%	2.8%	3.5%	0.0%	
	5年生	144	2.1%	9.7%	2.1%	6.9%	2.8%	
	6年生	143	1.4%	11.9%	2.8%	2.8%	5.6%	
配偶者の有無	配偶者がいる	766	0.5%	11.9%	2.5%	3.7%	3.0%	
	配偶者がいない	81	1.2%	11.1%	2.5%	6.2%	3.7%	

(47) 子育て環境や支援への満足度

問 47 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

子育て環境や支援への満足度は、「ふつう」が52.6%と最も高く、次いで「やや満足している」が23.4%、「あまり満足していない」が11.0%となっています。



【子育て環境や支援への満足度（学年別・配偶者の有無別・地域別）】

子育て環境や支援への満足度を学年別にみると、すべての年齢で「ふつう」が最も高い傾向にあります。ほとんどの学年で5割を上回っていますが、「1年生」では44.4%となっています。

配偶者の有無別にみると、「満足していない」と「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』では、「配偶者がいる」が16.6%であるのに対して、「配偶者はいない」が19.7%と後者が3.1ポイント上回っています。一方、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、「配偶者がいる」が27.9%であるのに対して、「配偶者はいない」が28.4%と同程度となっています。

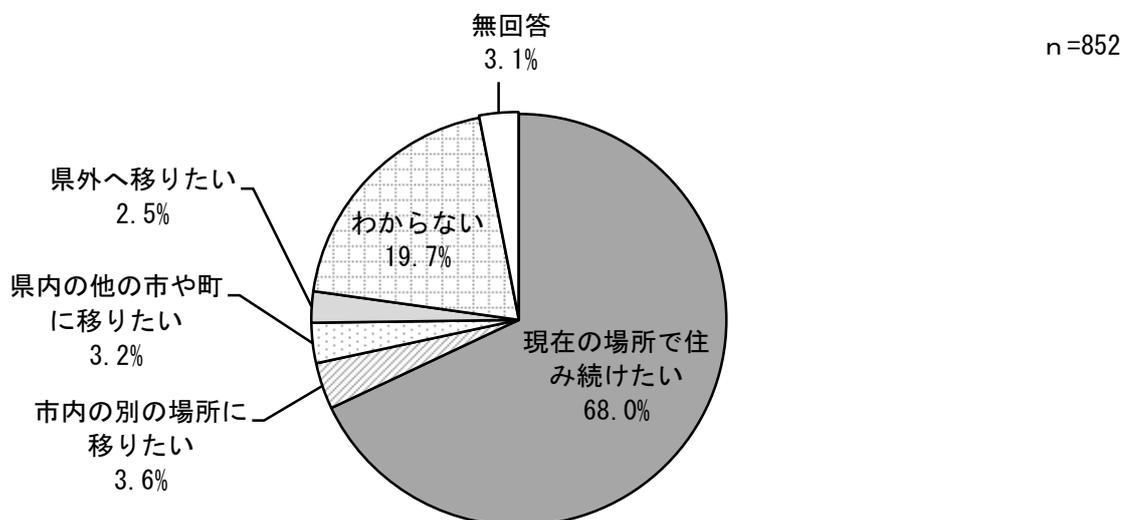
地域別にみると、すべての地域で「ふつう」が高くなっていますが、「宮島地域」は39.1%となっており、「佐伯地域」とともに、「満足していない」と「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』が25%を超えています。

		合計	満足していない	あまり満足していない	ふつう	やや満足している	非常に満足している	無回答
全体		852	5.8%	11.0%	52.6%	23.4%	4.6%	2.7%
学年	1年生	142	8.5%	13.4%	44.4%	23.9%	4.9%	4.9%
	2年生	126	5.6%	7.9%	57.9%	22.2%	4.0%	2.4%
	3年生	153	7.8%	12.4%	50.3%	24.2%	2.6%	2.6%
	4年生	144	3.5%	10.4%	56.3%	23.6%	6.3%	0.0%
	5年生	144	4.2%	13.9%	53.5%	19.4%	6.3%	2.8%
	6年生	143	4.9%	7.7%	53.8%	26.6%	3.5%	3.5%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	5.5%	11.1%	52.9%	23.6%	4.3%	2.6%
	配偶者はいない	81	8.6%	11.1%	48.1%	21.0%	7.4%	3.7%
地域	廿日市地域	575	5.9%	10.1%	51.0%	25.6%	5.2%	2.3%
	佐伯地域	64	7.8%	18.8%	54.7%	10.9%	3.1%	4.7%
	吉和地域	8	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%
	大野地域	176	4.0%	10.8%	57.4%	22.7%	2.3%	2.8%
	宮島地域	23	8.7%	17.4%	39.1%	21.7%	8.7%	4.3%

(48) 今後の廿日市市への居住意思の有無

問 48 あなたは、今後も廿日市市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

今後の廿日市市への居住意思は、「現在の場所で住み続けたい」が68.0%と最も高く、次いで「わからない」が19.7%、「市内の別の場所に移りたい」が3.6%となっています。



【今後の廿日市市への居住意思の有無 (学年別・地域別)】

今後の廿日市市への居住意思を学年別にみると、すべての年齢で「現在の場所で住み続けたい」が最も高い傾向にあり、いずれも6割を上回っています。

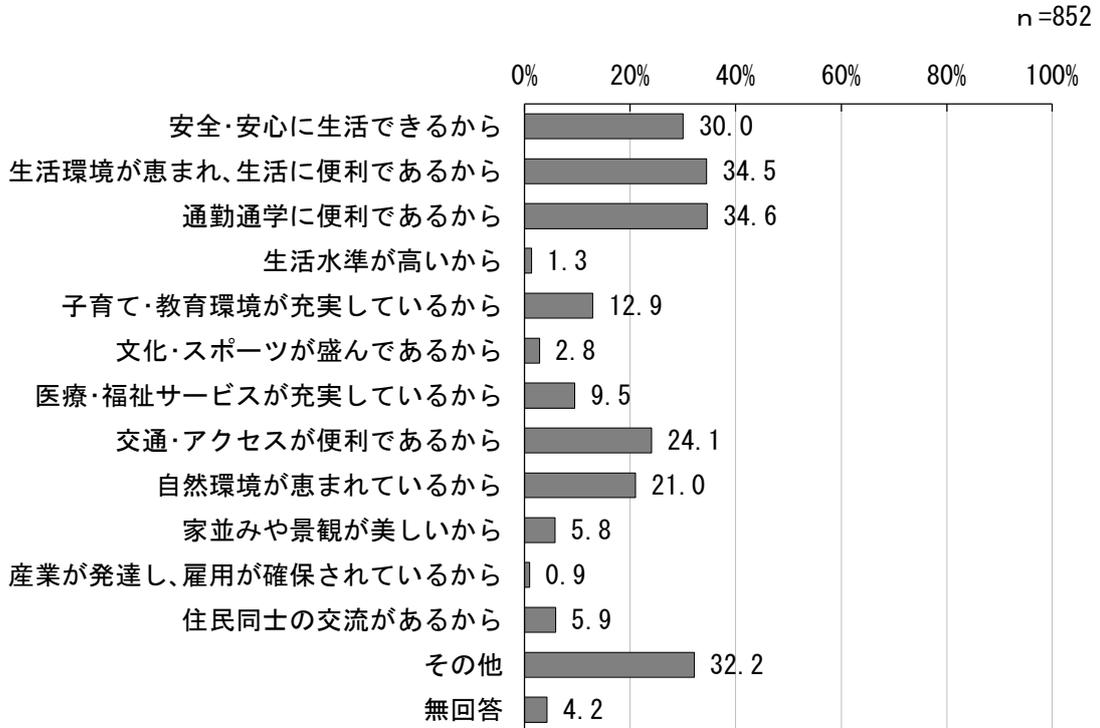
地域別にみると、すべての地域で「現在の場所で住み続けたい」が最も高くなっていますが、「大野地域」が73.3%、「廿日市地域」が68.9%と7割前後であるのに対して、「佐伯地域」と「吉和地域」(母数8人)は50.0%、「宮島地域」が56.5%と5割台となっており、差が大きくなっています。

	合計	現在の場 所で住み 続けたい	市内の別 の場所に 移りたい	県内の他 の市や町 に移りた い	県外へ移 りたい	わから ない	無回答	
全体	852	68.0%	3.6%	3.2%	2.5%	19.7%	3.1%	
学年	1年生	142	62.0%	4.9%	3.5%	3.5%	21.1%	4.9%
	2年生	126	65.9%	4.0%	3.2%	4.0%	19.8%	3.2%
	3年生	153	66.0%	3.3%	2.6%	2.0%	23.5%	2.6%
	4年生	144	74.3%	6.9%	2.8%	0.7%	15.3%	0.0%
	5年生	144	68.8%	2.1%	2.1%	1.4%	22.2%	3.5%
	6年生	143	70.6%	0.7%	4.9%	3.5%	16.1%	4.2%
地域	廿日市地域	575	68.9%	4.0%	3.0%	2.4%	19.3%	2.4%
	佐伯地域	64	50.0%	4.7%	6.3%	4.7%	29.7%	4.7%
	吉和地域	8	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%
	大野地域	176	73.3%	2.3%	2.8%	1.1%	17.0%	3.4%
	宮島地域	23	56.5%	4.3%	0.0%	8.7%	26.1%	4.3%

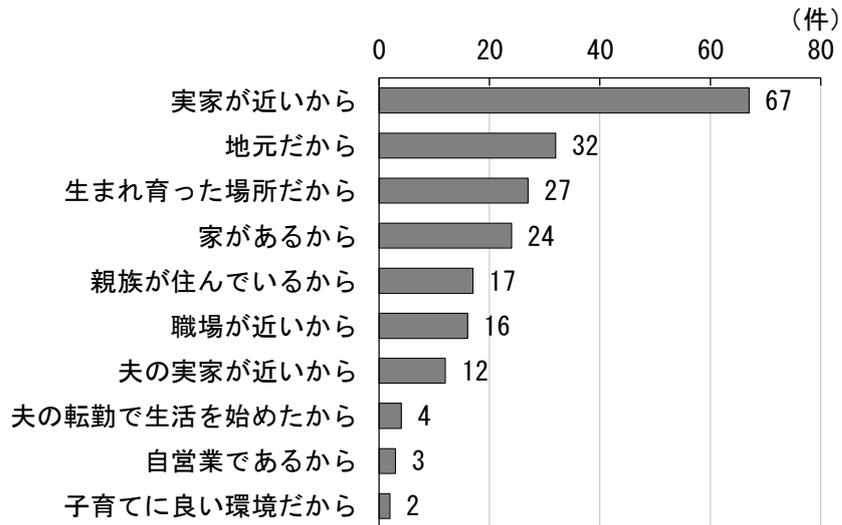
(49) 廿日市市に住んでいる理由

問 49 廿日市市に住んでいる理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

廿日市市に住んでいる理由は、「通勤通学に便利であるから」が 34.6%と最も高く、次いで「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が 34.5%、「その他」が 32.2%となっています。



【その他】



【廿日市市に住んでいる理由（学年別・地域別）】

廿日市市に住んでいる理由を学年別にみると、「その他」を除くと、「1年生」、「3年生」、「4年生」は「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっており、「2年生」、「5年生」、「6年生」は「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっています。

地域別にみると、「その他」を除くと、「廿日市地域」は「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」、「佐伯地域」、「吉和地域」（母数8人）は「自然環境が恵まれているから」、「大野地域」、「宮島地域」は「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっています。

		合計	安全・安心に生活できるから	生活環境が恵まれ、生活に便利であるから	通勤通学に便利であるから	生活水準が高いから	子育て・教育環境が充実しているから	文化・スポーツが盛んであるから	医療・福祉サービスが充実しているから
全体		852	30.0%	34.5%	34.6%	1.3%	12.9%	2.8%	9.5%
学年	1年生	142	25.4%	34.5%	38.0%	2.8%	14.8%	1.4%	4.9%
	2年生	126	31.7%	33.3%	29.4%	0.0%	16.7%	0.0%	11.9%
	3年生	153	28.8%	30.1%	32.0%	0.7%	12.4%	3.3%	12.4%
	4年生	144	33.3%	29.9%	34.0%	0.7%	14.6%	2.8%	8.3%
	5年生	144	28.5%	32.6%	31.3%	1.4%	9.0%	4.2%	9.0%
	6年生	143	32.9%	46.9%	42.7%	2.1%	10.5%	4.9%	10.5%
地域	廿日市地域	575	31.3%	40.5%	38.6%	1.4%	15.7%	3.3%	11.8%
	佐伯地域	64	23.4%	10.9%	7.8%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%
	吉和地域	8	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
	大野地域	176	29.5%	27.8%	33.5%	1.7%	10.2%	2.3%	6.8%
	宮島地域	23	17.4%	4.3%	26.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計			交通・アクセスが便利であるから	自然環境が恵まれているから	家並みや景観が美しいから	産業が発達し、雇用が確保されているから	住民同士の交流があるから	その他	無回答
全体		852	24.1%	21.0%	5.8%	0.9%	5.9%	32.2%	4.2%
学年	1年生	142	26.8%	19.7%	4.2%	0.0%	9.2%	33.1%	2.8%
	2年生	126	19.0%	24.6%	4.8%	0.0%	4.8%	27.8%	8.7%
	3年生	153	22.9%	19.6%	4.6%	0.7%	3.9%	35.9%	5.2%
	4年生	144	18.1%	19.4%	4.9%	2.1%	5.6%	38.2%	3.5%
	5年生	144	23.6%	19.4%	6.9%	1.4%	4.9%	33.3%	2.8%
	6年生	143	33.6%	23.8%	9.1%	1.4%	7.0%	23.8%	2.8%
地域	廿日市地域	575	29.0%	19.3%	6.3%	1.0%	5.9%	29.2%	3.5%
	佐伯地域	64	1.6%	28.1%	0.0%	0.0%	7.8%	50.0%	6.3%
	吉和地域	8	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%
	大野地域	176	19.9%	22.2%	5.1%	1.1%	5.7%	34.7%	5.1%
	宮島地域	23	4.3%	21.7%	17.4%	0.0%	0.0%	39.1%	0.0%

(50) 子育て環境や支援に関するご意見

問 50 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

自由意見まとめ

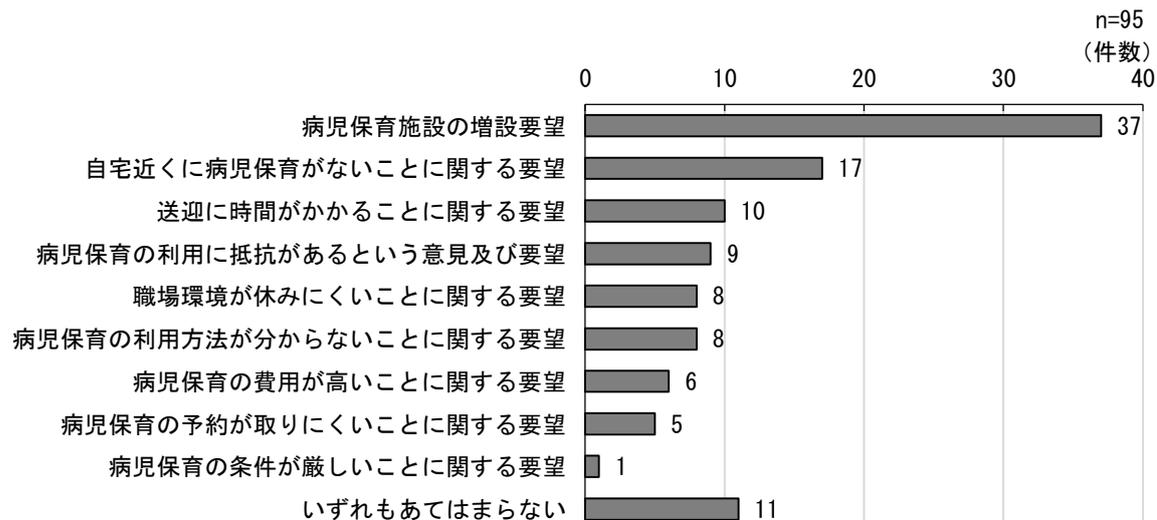
1 就学前児童のいる世帯の調査結果

(1) 病児・病児後保育に関するご意見

問 18 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

【廿日市地域】

廿日市地域の病児・病後児保育については、「病児保育施設の増設要望」が37件と最も多く、次いで「自宅近くに病児保育がないことに関する要望」が17件、「送迎に時間がかかることに関する要望」が10件となっています。



病児保育施設の増設要望

廿日市に一つしか病児保育がないのもっと数を増やしてほしい。
 現在阿品に1ヶ所しかないため、病児を預ってくれるところが廿日市市内にもう数ヶ所出来ると助かります。(多子になるほどそれぞれの子どもが病気になったときに、ずっと休むことになるのは働く中で難しいため)
 病児保育が廿日市に1つしかなく、入室前にその病院での受診が必要なのであずかってもらうまでに時間がかかる。他の小児科での診断、薬があればそのままあずかってもらいたい。利用人数の枠をふやす又は病児保育を増やしてもらいたい。
 ・廿日市市内に1ヶ所しかないため、もっと増やしてほしいです。・お金は支払うので、訪問型の病児保育をしてほしい。(看護師さんや保育士さん)体調が悪い時に慣れない場所に預けるのにやはり抵抗があります。
 病児・病後児保育を実施している事業所が少ない為数を増やして欲しい。緊急で利用できるような病児・病後児保育の施設が欲しい。
 中心部にもう1か所ほどあれば嬉しいです。

自宅近くに病児保育がないことに関する要望

病児保育が廿日市市には、1つしかなく、遠いので利用する事が出来ません。可能であれば増やして欲しいです。
 駅近に病児保育施設があってほしい。(廿日市近辺)
 病気やけがをすると1日では治ることはほぼなく、1週間くらい仕事を休まなくてはならなくなるので、本当は病児保育等を利用したいです。だけど、車がないと行けなかったり(ペーパードライバーのため)ファミリーサポートは当日は予約すぐできなかったり、利用するまでは至ってません。

自宅から近所に病児保育施設があると良い。また、小児科などで診断書などがなくても（病院受診で結局仕事を半日休まないといけなくなるため）当日の急な発熱に対応して頂けることができる施設があったら助かる。（小児科医が在籍していると尚良い）
対応している病院が遠い、少ない。近い場所があれば利用を考えるが、預けることに不安がある。
場所が遠く少ない

送迎に時間がかかることに関する要望
休めない時はありがたいと思うが、別の病気をもらってこないか心配になる。いつもの保育園と比べて用意するものが増えること、送迎（受診も含む）に時間がかかること。費用のことを考えると有休をとった方がいいと思ってしまう。いつもの保育園と変わらなければ、あずけたいと思う。
数が少ない、アクセスが悪い（車を持ってないので）などで利用したいが利用に至らないことが多いと思う。子供は急に熱を出すので、気軽に利用できるシステムがあると良い。
自宅から場所が遠くて、送って行くと仕事に遅刻するから結局迷惑がかかる。
代替要員がいない事業所勤務の母親ですが、平田以外にも病病児保育の診察の医院を増やしてほしい。処方薬に不満があるが、他の病児保育が無いため選択肢がない。あまの保育園に地域枠で平日みてもらっていますが、こちらを地域枠でも利用できたら大変助かります。でも、平田先生は昔からずっと地域に根ざした医療を休みはほぼなく長時間されておられるので、仕事への姿勢や役割を全うされる姿を拝見しとても尊敬しています。お迎え時間が早いのもネックです
朝の預け始めの時間が遅い。診察後に入室したら 9:30 や 10:00 で結局午前に仕事を休むことになる。
当日受診してから預けるとなると、仕事に間に合わないので、利用しづらい

【佐伯地域】

佐伯地域の病児・病後児保育については、「病児保育施設の場所に関する要望」と「病児保育施設のアクセスに関する要望」が2件で最も多く、次いで「仕事を休める環境に関する要望」「子どもの病気に対する対応に関する要望」「働く環境と子育ての両立の難しさに関する要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



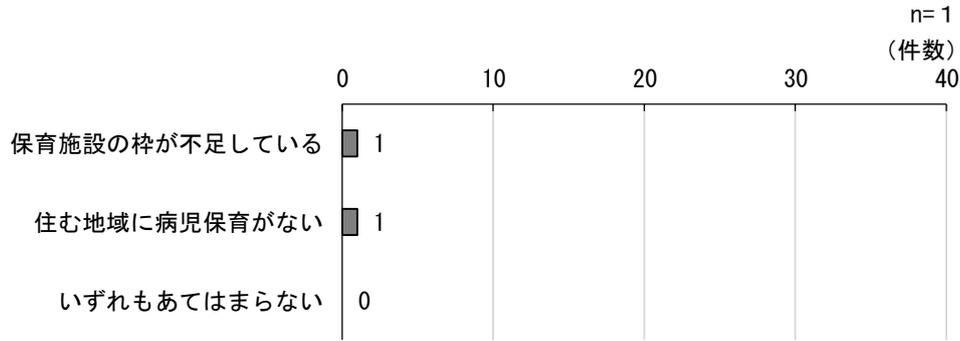
病児保育施設の場所に関する要望
廿日市市には病児、病児後保育の数がとても少ないです。
どこにあるかわからない、わかりづらい。

病児保育施設のアクセスに関する要望
特に山間部にはありません。数が増えれば良いなと思います。
家から遠いので利用しにくい

仕事を休める環境に関する要望
具合が悪い子どもを預けること自体が不安なので、自分としては預かってもらうより、急な子どもの病気の時すんなりいつでも仕事を休んでも良い環境の方がほしいし、ありがたいと思います。でも今後バリバリ働きだしたら預け先がほしいと思うかも…。

【吉和地域】

吉和地域の病児・病後児保育については、「保育施設の枠が不足している」「住む地域に病児保育がない」という意見が1件ずつで最も多くなっています。

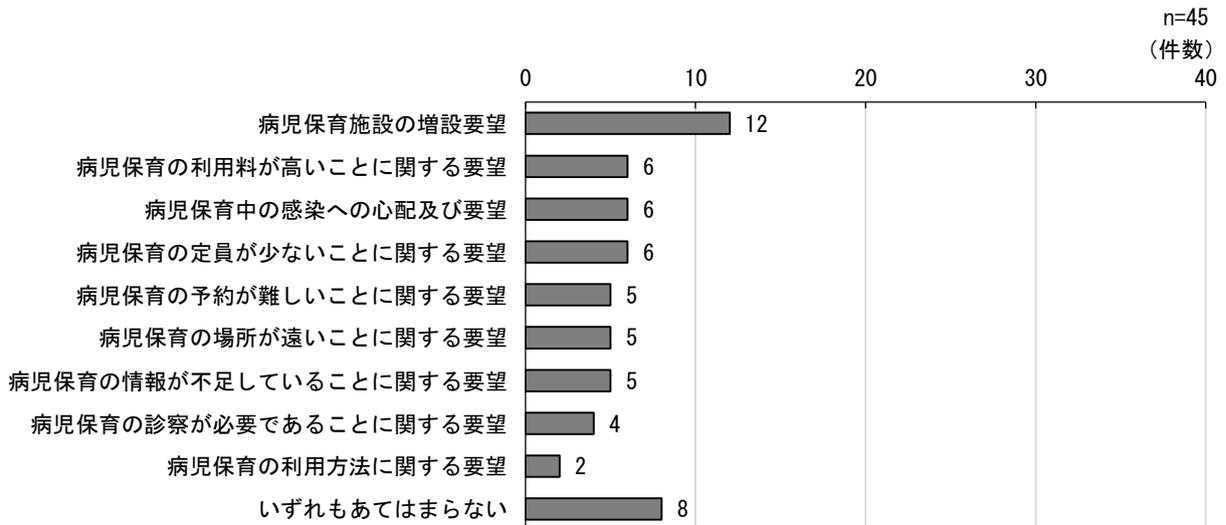


保育施設の枠が不足している
枠が少ない。

住む地域に病児保育がない
住む地域に病児保育がない。

【大野地域】

大野地域の病児・病後児保育については、「病児保育施設の増設要望」が12件と最も多く、次いで「病児保育の利用料が高いことに関する要望」「病児保育中の感染への心配及び要望」「病児保育の定員が少ないことに関する要望」がそれぞれ6件ずつとなっています。



病児保育施設の増設要望
病児保育が利用できる場所が廿日市市では阿品台に1件のみで、連れて行くにも遠いので利用しづらいです。病院との併設で事前登録や予約がしやすく、件数が増えてくれるといいなと思います。また、大野支所周辺には大野キッズクリニックしか小児科がないのでいつ行っても混

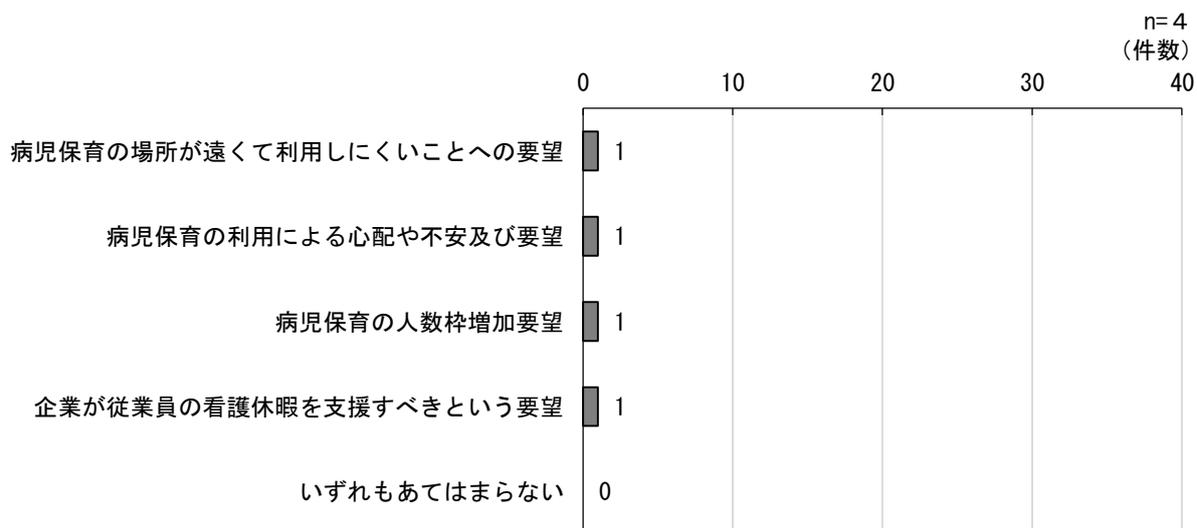
雑しています。小学校、保育園も近くにあるのでもう2件くらいあってもいいのになと思います。
現在廿日市市で病児を預けれる場所を1つしか知りません。そこも1日4人までとのこと。共働きだと働きにくいです。もう少し増えてくれたら…と思います。
大野地区には、阿品の平田内科が行っている病児保育以外、病児保育がないため、気軽に利用ができません。大野にぜひ病児保育施設を作ってもらいたいです。
あると安心。もう少し何ヶ所か保育できる施設があると良い。
いつも大変助かっておりますが、もう少し院数が増えてくれればより助かります。
難しいのは分かっているが、保育園内に看護師常駐の病児専用の託児室があればいいのと思う。

病児保育の利用料が高いことに関する要望
1日の利用料が高すぎる
現状不可能でしょうが各保育園や幼稚園に病児・病後保育があると大変便利です。最低でも病児・病後保育を行う場所を少しずつ増やして頂けると、…そして価格帯が時給と比較して高い傾向にあるので安くしてもらえると助かります。
病院が無料だから病児保育も無料にしてほしい。パートだと1日の給料と料金が同じくらいになるから意味がないので病児保育利用したいけどできない。それで会社休むと嫌味言われる。 ・家から職場（大竹）方向と逆方向に病児保育室があるので、送り迎えが少し手間となる。 ・市民の利用料はもう少し下げて欲しい。
病児保育を何度か利用したが、子供は怖がって利用出来なくなった。ファミサポ利用したいが、1日預けると高額になるので困っている。

病児保育中の感染への心配及び要望
保育する場がどんなところかわからない。保育中の様子（遊ぶ場、食事など）がわからない。地域の病児保育は預ける前に診察が必要で結局仕事に遅れて行かなければならない。親が休んで子どもを見ないといけないという制度があれば職場の雰囲気も変わると思う。その上でどうしてもという時に病児保育後保育を利用したい。
他の方からの病気をもらわないか心配。
病児保育で別の病気をもらってくるのが不安。
病児保育ゆうに大変お世話になりました。ありがとうございます。もし可能でしたら、感染症とケガとで部屋を分けていただけると嬉しいです。いつも良く子供を見ていただき、処置していただき、様子まで教えて下さるので、こちらも安心して仕事をすることができました。ありがとうございます。また利用する際は宜しくお願い致します。
発熱、下痢（吐き気）その他の疾患等でレベル分けをする必要があると思う。個室、各部屋多くても3～5人程度にし、部屋を分けて少しでも病児・病児後保育の利用への抵抗が互いに減り、活用できるように動いてもらいた。正直、利用したくても敷居がとても高い。 ・夜の診察場所が舟入まで行かないといけないのが不便すぎる。 ・保育園の病気の蔓延、もっと感染させない対策をしてほしい。

【宮島地域】

宮島地域の病児・病後児保育については、「病児保育の場所が遠くて利用しにくいことへの要望」「病児保育の利用による心配や不安及び要望」「病児保育の人数増増加要望」「企業が従業員の看護休暇を支援すべきという要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



病児保育の場所が遠くて利用しにくいことへの要望

病児・病児後保育をしてもらいたくてもあずけにくい。場所が会社とはちがうところにあたり、遠くて利用できない。

病児保育の利用による心配や不安及び要望

もう子供もだいぶ大きくなったので特に利用の必要性はないが、子供が小さい時だったら利用したかったかも。ただ宮島在住なので島外にあったら連れて行けないし、病児保育を利用して別の病気をもらうのではないかと心配なので、自宅で休ませると思う。

病児保育の人数枠増加要望

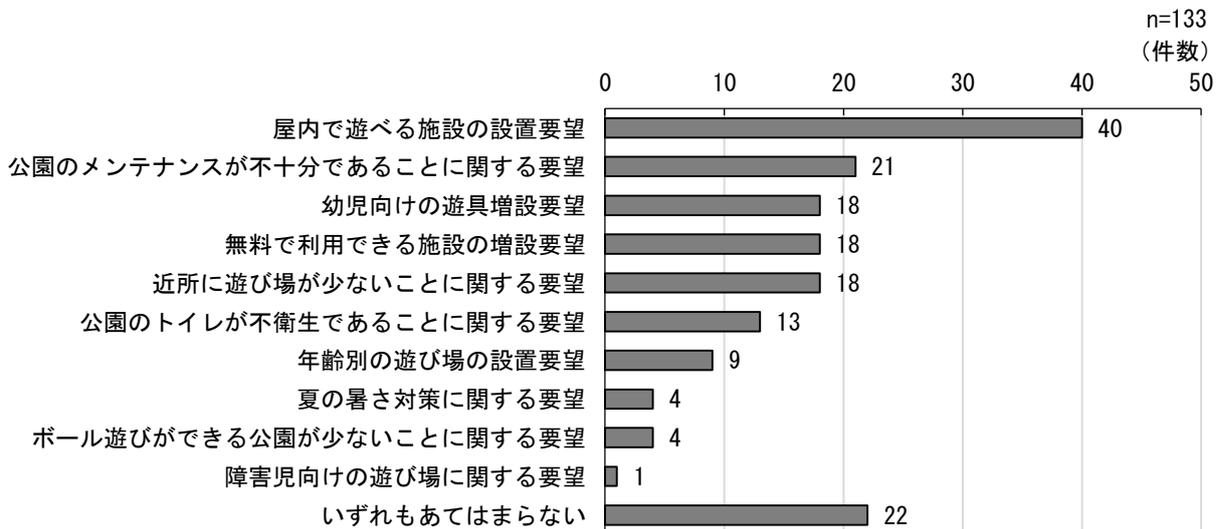
人数の枠を、場所を、増やしてほしい。

(2) 子どもの居場所・遊び場所に関するご意見

問 21 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

【廿日市地域】

廿日市地域の子どもの居場所・遊び場所については、「屋内で遊べる施設の設置要望」が40件と最も多く、次いで「公園のメンテナンスが不十分であることに関する要望」が21件、「幼児向けの遊具増設要望」「無料で利用できる施設の増設要望」「近所に遊び場が少ないことに関する要望」がそれぞれ18件ずつとなっています。



屋内で遊べる施設の設置要望

夏は暑すぎますし、冬は寒すぎて外に出られないことがあるので、平日だけでなく週末も利用できる大野のまるくるのような施設を増やして頂きたいです。2才の息子も居るので、子供2人を一緒に大人1人でも安心して連れて行ける所があると助かります。

託児のある施設（ショッピングモールやレストラン）が増えれば、親も子もストレスなく過ごせるのに…といつも思う。室内で体を動かして遊べる施設が少ない。子育てイベントを増やしてほしい。

子育て支援センターのプレイルームは子供が大好きでよく利用します。あのような場所が増えてくれると、安心して遊ばせることができるので助かります。

レクトやアウトレットのように屋内の遊べる場所がほしいです。もしくは、有料でもいいので、屋内型巨大遊具施設がほしいです。

夏は熱中症、冬は寒く体調を崩しやすいので室内の広い遊び場がほしい。室内はどこも有料で長時間利用がむずかしい。（親の料金もかかるなど）

週末に利用できる0才～6才くらいまでの室内遊び場がないこと。小学生が雨の日も体を動かすことのできる室内遊び場がほしい。天気の良い夏に日差しを避けて遊べる、屋根などのある遊べる場所。コンクリートの広場。（リップステック、自転車、スケートボード、ラインプレートなど）

公園のメンテナンスが不十分であることに関する要望

家の近くの公園の遊具がサビつきすぎて、遠くまで行くようになる。ブランコやすべり台使用しても事故が起きないか心配で公園の意味がない。定期的に点検されてるのかわからないくらいサビてる。

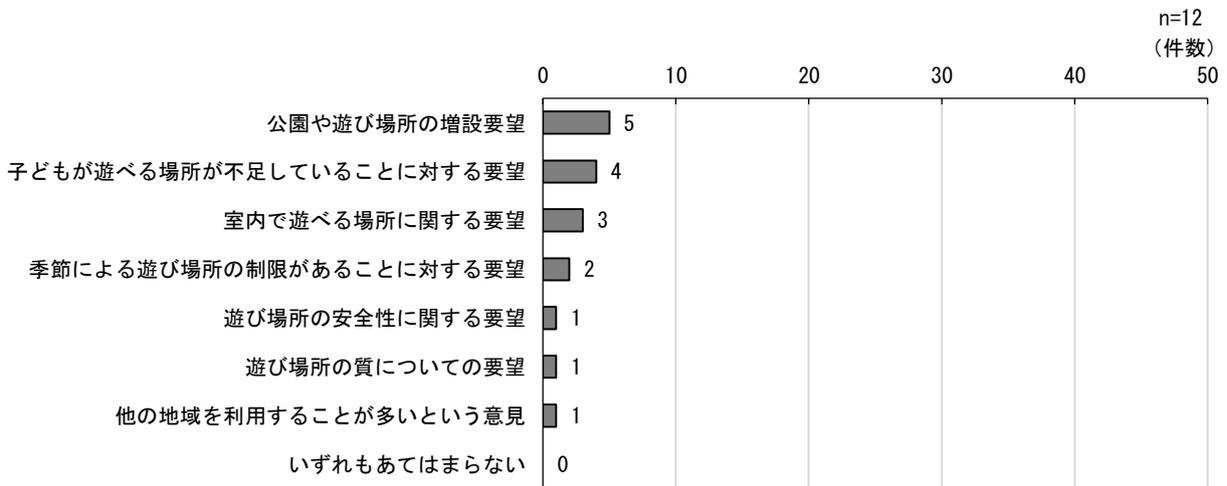
佐方小近くの公園が雑草、ごみがあり利用しにくい。市民センターで子どもが土日に参加できるイベントがもっとあると嬉しい。公園の遊具の安全を確保してほしい。こわれた遊具がなかなか修理されていないところがある。

市の職員さんの責任ではないですが、公園に行くと、お弁当などのゴミが放置されていたり、タバコのポイ捨て、ペットのふんなど必ず1つは見かけます。特にペットのふんは、子どもが石や砂と間違えてさわってしまうことがあり、非常に困ります。どれも小さい子供たちではなく、大人の責任ではないかと思えます。利用する方皆さんにとって過ごしやすい場所を、皆でつくっていく必要を感じます。
公園がたくさんあって嬉しい。→水道がないところがあるのでほしい。まるくる大野が新しくなり、よく利用している。
公園が少ない。古くトイレなど施設が汚い所が多い。遊具も他の地域と比べると少ない、古いものが多い。小さい子が利用しやすい遊具が少ない。
公園によく行くがゴミが多い。(たばこの吸い殻、ガラス破片、ペットボトル、缶など)

幼児向けの遊具増設要望
遊具の古い公園が多く、低年齢の子どもを遊ばせるのに心配がある。公園がたくさんあってありがたいが…
大型遊具のある公園（乳児から幼児まで遊べるようなところ）が廿日市市内にもあったら嬉しい。
ポポロの森のどんぐり公園だけじゃなくて、近くの公園も小さい子が遊べるような遊具があれば助かるなと思いました。
3歳くらいの子どもが安心して遊べる公園が少ない。けん玉公園の様に、地面が柔らかく作ってあって、怪我をしにくい配慮がされていたり、遊具も小さい子様の遊具をもっと設置して欲しい。
近所にけん玉公園があるが、遊具が壊れていたり、滑り台までに階段がないため小さい娘は遊びづらいため、改良して欲しい
大きめの公園には幼児向け遊具が充実していて助かります。小学校低学年向けくらいの難易度の公共施設、遊具は市内には少ない気がします。

【佐伯地域】

佐伯地域の子どもの居場所・遊び場所については、「公園や遊び場所の増設要望」が5件と最も多く、次いで「子どもが遊べる場所が不足していることに対する要望」が4件、「室内で遊べる場所に関する要望」が3件となっています。



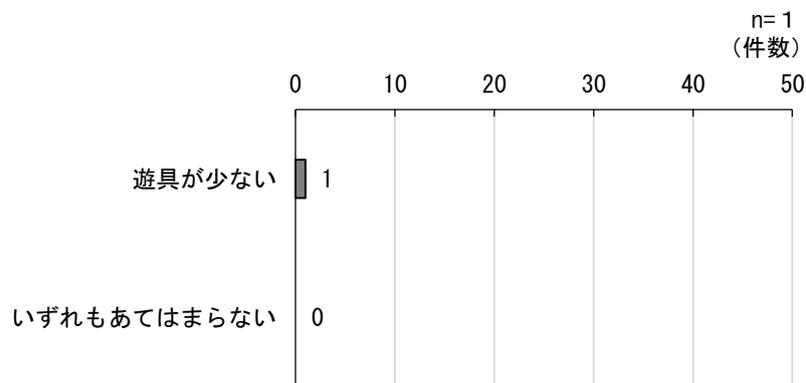
公園や遊び場所の増設要望
公園が少ないと思う。(小さくて良いので子どもと歩いて行ける範囲に数か所はほしい)
公園が少ない、ボール遊び、自転車の練習場所がない
公園で遊べる遊具が少ないように感じる。
もっと近くに遊び場所があればいいなと思いました。

子どもが遊べる場所が不足していることに対する要望
子どもが遊べる場所がない。
気楽に遊べる空地などが少なくなって、自宅に居させることが多くなる。

室内で遊べる場所に関する要望
津田の児童館にたまに遊びに行くが、友和の児童館は古く暗い印象のためかあまり遊びたがらないので、建替え又はリフォームしてもらえるとありがたいです。
雨雪等、室内で過ごせかつ多人数集中しにくい遊ぶ場所の選択肢が増えたら良い。（無料、近場で…となると…）
冬場寒くて行く場所がない。（屋外）
ごろごろ遊びの子でも利用できる場所があると嬉しいです。

【吉和地域】

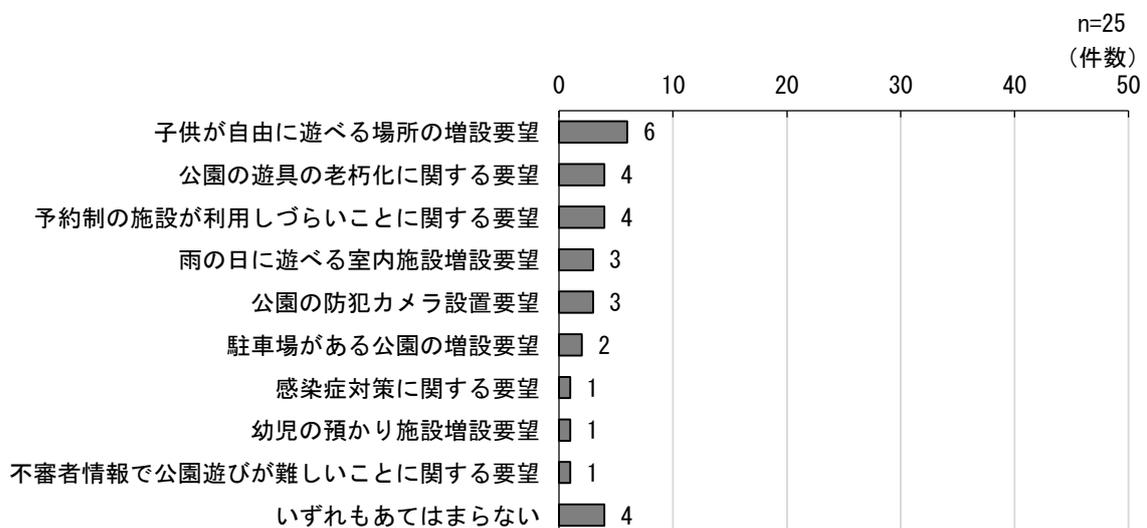
吉和地域の子どもの居場所・遊び場所については、「遊具が少ない」という意見が1件となっています。



遊具が少ない
遊具が少ない。

【大野地域】

大野地域の子どもの居場所・遊び場所については、「子供が自由に遊べる場所の増設要望」が6件と最も多く、次いで「公園の遊具の老朽化に関する要望」「予約制の施設が利用しづらいことに関する要望」がそれぞれ4件ずつとなっています。



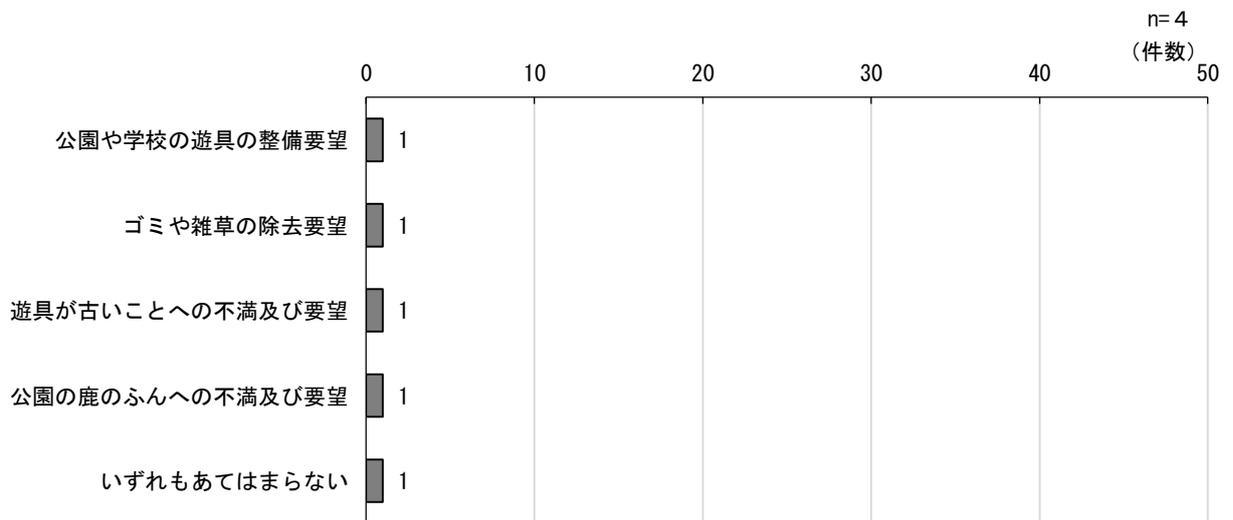
子供が自由に遊べる場所の増設要望
公園を増やしてほしい。
雨でも、冬の寒い時、夏の暑い時など、子供が自由に走り回って遊べる場所が必要だと思います。
段々遊び場は増えているので嬉しい。けんだま公園のような水で遊べる場所が増えると良いなと思います。夏は本当に暑い…。
まるくるが人が多い時があるので、もう1つ同じような無料の遊び場があると助かります。
すぐ近くに集会所があるが、老人が独占していて、子供達が自由に使えない。
図書館で走り回ってはいけないのはわかるけど、公園などで子どもが走り回って大きな楽しそうな声出して、大人（高齢者）に文句を言われるニュースがあるけど納得がいかない。ボール遊びも大きな声出すのも、子どもが全力で楽しむための権利だと思う。大体、大人たちも昔同じように遊んだはず。文句言う自体おかしい。

公園の遊具の老朽化に関する要望
近年、安全を重視しているせいで、近所の公園などから遊具がほとんどなくなり、ただ広い空き地のようになっていて、遊ばせづらいです。
公園の設備の老朽化と、公園内、周辺での喫煙がとても気になります。子供だけで遊びに行く際の道路の安全性（道幅、歩道、ガードレールなど）も重要だと思います。
公園の遊具の塗装がはがれてさびがついてしまうので塗装してほしい。
対敵山2号公園の遊具が老朽化しており、壊れて遊ばせられない(すべり台)、遊ばせるのが怖い(鉄棒、シーソー)状態です。先日、工事をしていましたが、ただ新しい遊具(子供が遊ぶ用ではない?)が追加で設置されたのみでガッカリしました。幼稚園の遠足でも利用している公園なので、安心して遊ばせられる遊具を設置して欲しいです。

予約制の施設が利用しづらいことに関する要望
まるくるのプレイルームが事前予約制は少し手間である。
まるくるを利用しているが、廿日市市外の方も多くこられ、利用したい時に利用できないので、廿日市市内に限定してほしい。
支援センターを利用したいが予約制のため、気軽に行こうと思った時に行きづらい。まるくるの支援センターが新しくなって嬉しい。
まるくる大野の遊び場は、土日には連れて行けない。小学生がすごいスピードで走り回り、小さい子供は安全に遊べない。管理者はみていないのでしょうか。管理者も馴染みの利用者とは話こみ、みている様子はないが。

【宮島地域】

宮島地域の子どもの居場所・遊び場所については、「公園や学校の遊具の整備要望」「ゴミや雑草の除去要望」「遊具が古いことへの不満及び要望」「公園の鹿のふんへの不満及び要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



公園や学校の遊具の整備要望

公園や学校の遊具を整備してほしい。

ゴミや雑草の除去要望

ゴミや雑草の除去を徹底してほしい。

遊具が古いことへの不満及び要望

遊具が古い。

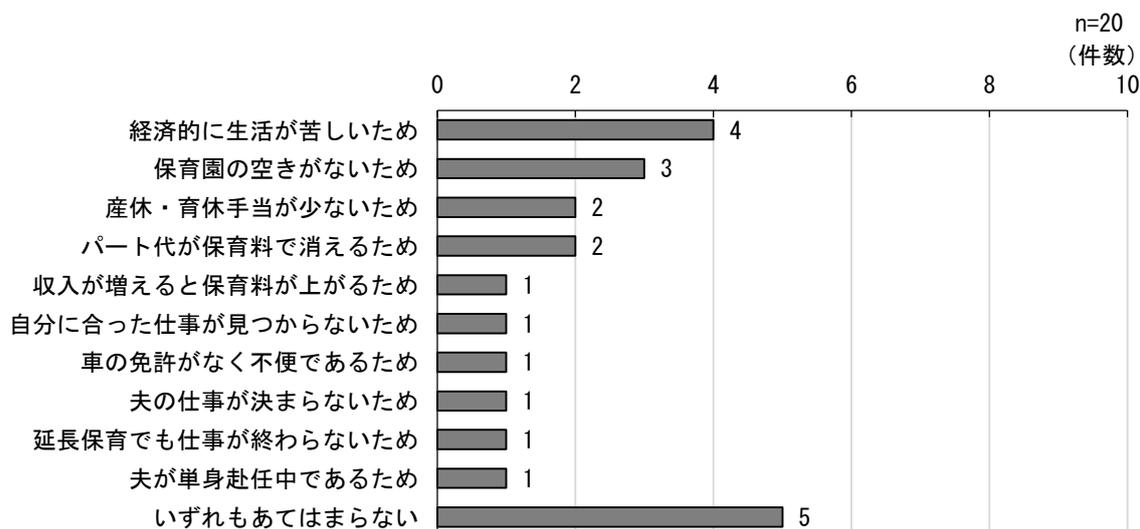
(3) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由についてのご意見

問 34 希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

<母親>

【末子が0歳】

末子が0歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「経済的に生活が苦しいため」が4件と最も多く、次いで「保育園の空きがないため」が3件、「産休・育休手当が少ないため」「パート代が保育料で消えるため」が2件ずつとなっています。



経済的に生活が苦しいため

まだ働いてないから経済的にしんどい。

経済的に余裕がないため、仕事を休めない。自分に合った仕事が見つけれない。

経済的に困難なため

保育園の空きがないため

保育園に入れず働けないため

保育園がいっぱいで預けられない。

経済的に生活が苦しいので早く仕事に復帰したいが、保育園の空きがない。

産休・育休手当が少ないため

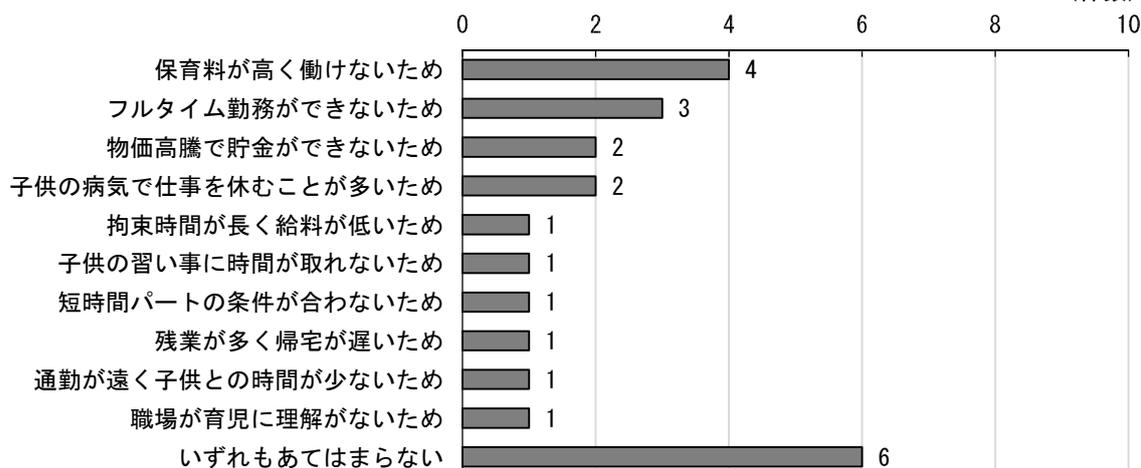
育休中の手当が就労時より少ないため（家族は増えているにも関わらず）

産休・育休手当が少なすぎる

【末子が1歳】

末子が1歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「保育料が高く働けないため」が4件と最も多く、次いで「フルタイム勤務ができないため」が3件、「物価高騰で貯金ができないため」「子供の病気で仕事を休むことが多いため」がそれぞれ2件ずつとなっています。

n=22
(件数)



保育料が高く働けないため
子連れ出勤に限界があり、保育園を利用したいと思っても保育料が高いので働くのをセーブしている。
働きたいが保育料が高く、働いても保育料で給料がなくなりそうなので幼稚園に入る年齢になるまで働けないなあとおもっている

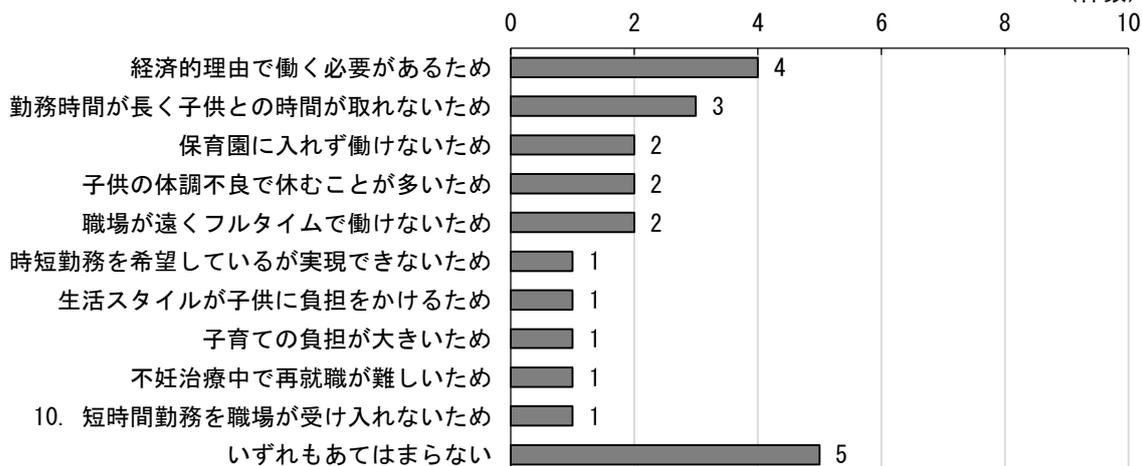
フルタイム勤務ができないため
フルタイム勤務ができない
一時保育の利用では日数制限・時間制限があり、フルタイム復帰はできないため復帰できなかった。

物価高騰で貯金ができないため
・世帯収入が低い ・物価が高い ・子持ち在宅でできる仕事が少ない
物価高騰で、ミルクやおムツ代も高くなっているため、貯金できない

【末子が2歳】

末子が2歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「経済的理由で働く必要があるため」が4件と最も多く、次いで「勤務時間が長く子供との時間が取れないため」が3件、「保育園に入れず働けないため」「子供の体調不良で休むことが多いため」「職場が遠くフルタイムで働けないため」がそれぞれ2件ずつとなっています。

n=23
(件数)



経済的理由で働く必要があるため
まだ0歳、2歳の子がいるのに働かないといけないから。
給料が少なく経済的に働く必要があり、子どもとの時間が取りにくい。
経済的に足りない

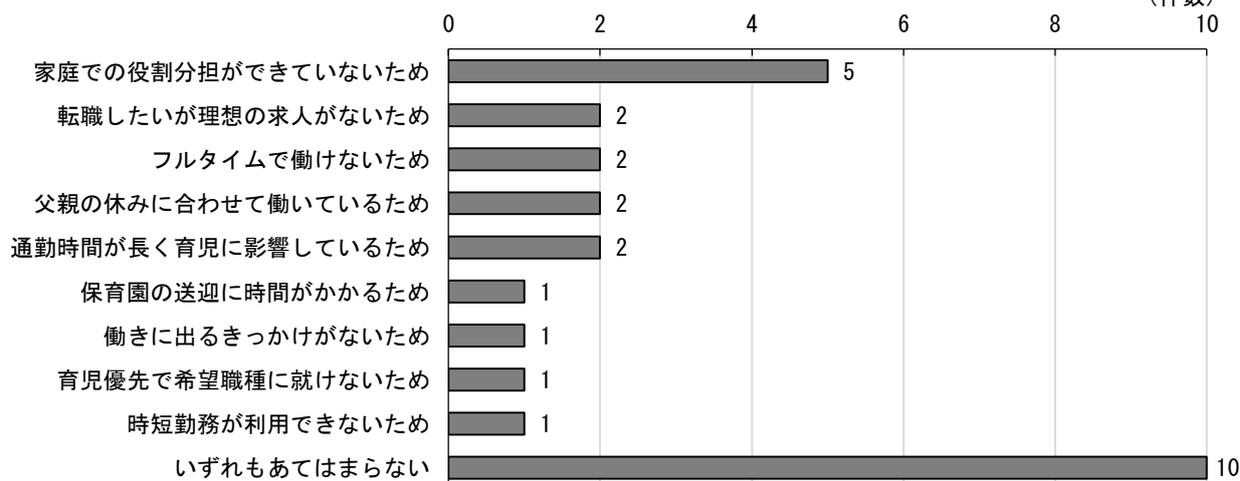
勤務時間が長く子供との時間が取れないため
夫の仕事時間が長すぎる
フルタイムのため休みが少なく、土日祝も仕事になる。残業もあるため時間がとれないことがある。
勤務時間が長く、平日子供との時間がとれていない

保育園に入れず働けないため
保育園に入れないので働けない。
子供を通常保育に預けられず一時保育の為働く日数や時間が限られているから思い通りの職場で働けない。

【末子が3歳】

末子が3歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「家庭での役割分担ができていないため」が5件と最も多く、次いで「転職したいが理想の求人がないため」「フルタイムで働けないため」「父親の休みに合わせて働いているため」「通勤時間が長く育児に影響しているため」がそれぞれ2件ずつとなっています。

n=26
(件数)



家庭での役割分担ができていないため
家庭での役割分担ができていないため。
家に帰って家事育児に追われ、余裕が無い。体力的に全てをこなす事が難しいと実感している。
仕事・家事・育児の負担が多い。
夫の帰宅が遅く、自分の帰宅後にバタバタと家事・育児をしている。

転職したいが理想の求人がないため
転職したいがタイミングと自分の理想とする求人がない。
働き口を探している。

フルタイムで働けないため
フルタイムで働けないこと。しかもパートタイムなのに子どもと接する時間が取れていない。
兄弟で保育園が別なので送迎に時間がかかるのでまだフルタイムになれない

【末子が4歳】

末子が4歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「収入が少ない・仕事が見つからないため」が4件と最も多く、次いで「保育園の預けと仕事の両立ができないため」「就労時間を長くするのが難しい状況であるため」が3件ずつとなっています。

n=27
(件数)



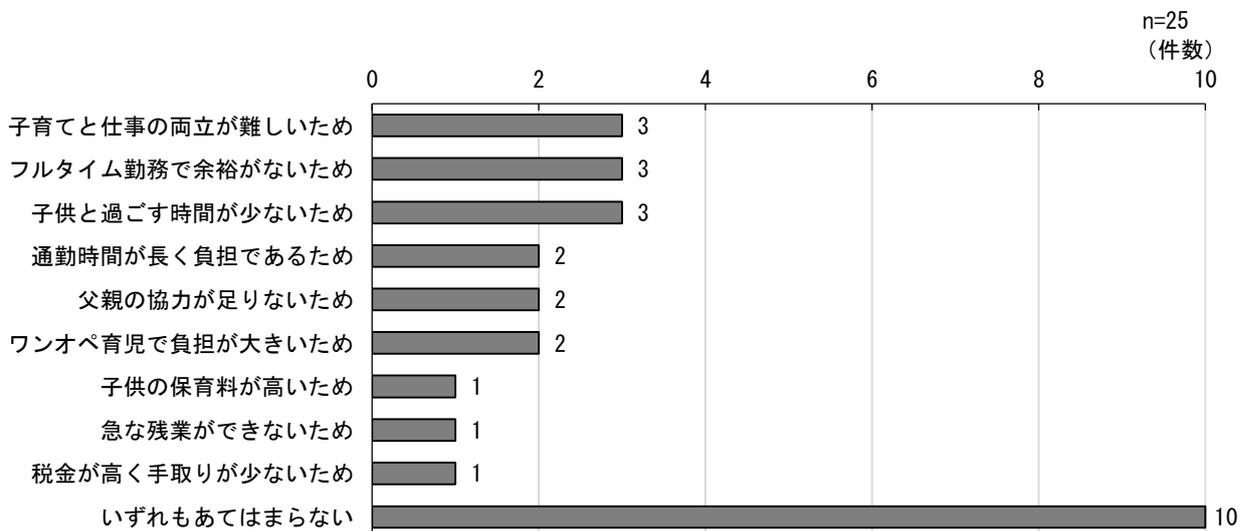
収入が少ない・仕事が見つからないため
収入が少ない。働きたくても、夫の休みが取れず何かあった時の対応をすべて私がやっている ので、仕事をしにくい。（4月から子供の体調が悪く、1日も登園できなかった月もある）
仕事で子供と離れないといけない時間が長い割には収入が少なく、子育て生活共に犠牲になっ ている。
子どもが園に通っている時間に働きたいが仕事がなかなかない。物価が上がりすぎて生活に余 裕がない。将来不安。
上の子幼稚園下の子1才でパートに出たいがあずけるのもお金かかるので、働いていない。

保育園の預けと仕事の両立ができないため
働きたいが保育園があいていない
幼稚園に子供が行っている間のみの就業先がなかなか見つからない。
市内に就労している。保育園の開園が7時30分からのため、保育園の送りを誰かにお願いし ないと、就労に間に合わない。廿日市市に7時開園をお願いしたが、受け入れてもらえず、結 局家族以外に負担をかけてしまっている。

就労時間を長くするのが難しい状況であるため
パートからフルタイムなど就労時間を増やしたが、育児、家事との両立を考えたら難しい。
もっと長めの時間働きたいが、子供が「早く迎えに来てほしい、預かりはしたくない」と言う のでそれに従っているため。
もう少しパートの時間を増やして収入を多くしたいが、人員が足りているため増やせない。

【末子が5歳】

末子が5歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子育てと仕事の両立が難
しいため」「フルタイム勤務で余裕がないため」「子供と過ごす時間が少ないため」が3件ずつで最も
多くなっています。



子育てと仕事の両立が難しいため
日々、育児家事仕事をこなすのが精一杯でこれで良いのかと思ってます。どれも中途半端なよ うな気がしている為。
どちらも中途半端になっている。
子育てと仕事の両立はとても難しい。父親の協力が足りない。ワンオペ状態のため、無理。

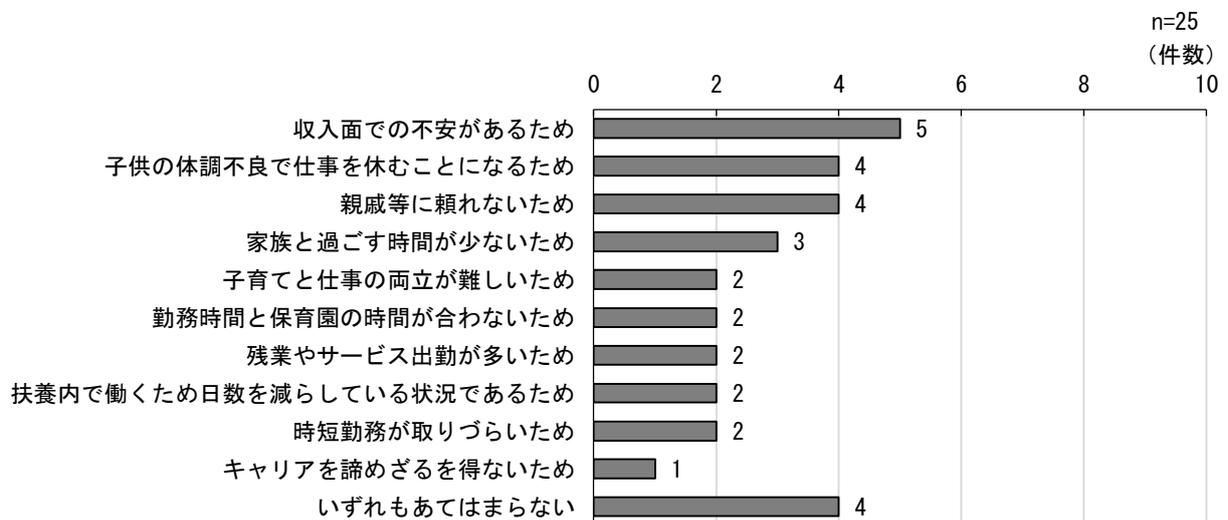
フルタイム勤務で余裕がないため
フルタイムで正社員なので、業務量も多く余裕が持てない時もある。家事がおろそかになる。

生活のためにフルタイムで働くが、子どもと関わる時間が取れず、参観日に行けない。
週5のフルタイムでの家事、育児に平日は忙しく余裕がない。休日も半分が家事で終わり、自身の疲れも全くとれていない。

子供と過ごす時間が少ないため
できる限り子どもがお休みの日、学校から帰ってきた時には自宅にいてあげたいが、現在の仕事ではそれが難しいため。
時間や余裕がなくて子供と過ごす時間ややってあげたいことが出来ていないから。
本当は子どもが小さい頃はたくさん一緒にいてやりたい気持ち強いが、経済的理由により働かざるを得ない。

【末子が6歳】

末子が6歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「収入面での不安があるため」が5件と最も多く、次いで「子供の体調不良で仕事を休むことになるため」「親戚等に頼れないため」がそれぞれ4件ずつとなっています。



収入面での不安があるため
不妊治療と正社員の仕事が難しくパートをしていましたが、現在は出産前なのでパートは辞めました。パートも保険には入れなかったため育児休業給付金がないので、生活が苦しい。
パートなので給料が少ない
収入面での不安
子育てとの両立。フルタイムで働きたいが、今よりも成り立つのか不安。将来の年金を考えると不安。

子供の体調不良で仕事を休むことになるため
子供が体調不良の場合、パートを休まなくてはいけないから。でも、体調不良の子供は、あずけることは考えていない。(かわいそうに思うから)
幼稚園の行事への参加(役員)や子どもの体調不良で思うように働く時間がない。
出産後も子供のお熱など新たに正社員で働くのは難しく、3才未満の保育料だとパート代がほぼなくなるため、いろいろ厳しい。産後も子供のお熱など新たに正社員で働くのは難しく、3才未満の保育料だとパート代がほぼなくなるため、いろいろ厳しい。

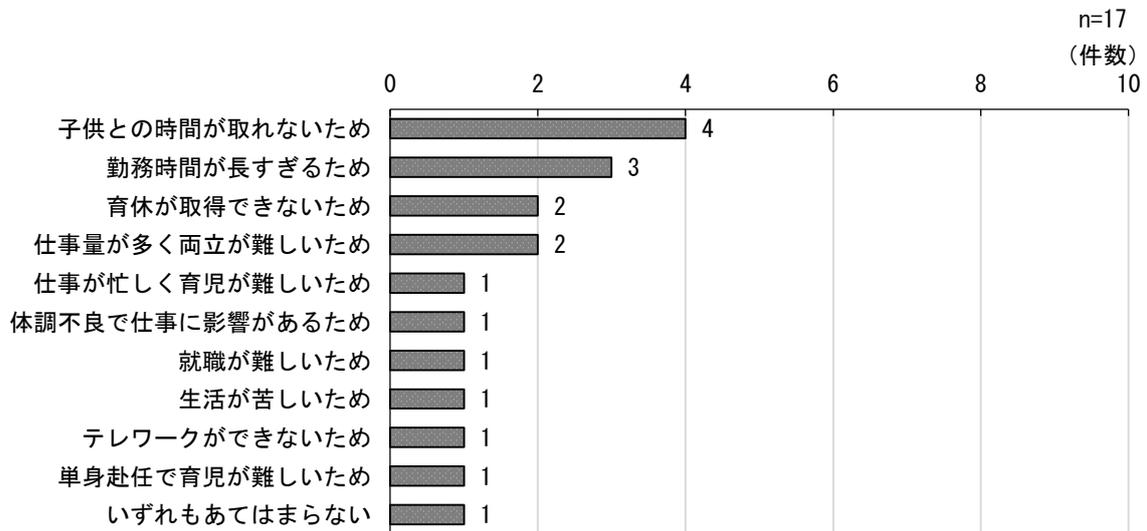
親戚等に頼れないため
近くに頼れる親戚がいないため、子どもの体調不良のため休んだり途中で帰らないといけなくなる。父親の会社も男性だとあまりできない。

残業ありき、土曜日のサービス出勤等で祖父母を頼らなければ育児が成り立たないため。
 できれば日曜日が時給高いから働きたいけど、子供は1人でお留守番させられないし、近くに
 義母がいるが娘が元気すぎてみたくなかったと言われた。

<父親>

【末子が0歳】

末子が0歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子供との時間が取れない
 ため」が4件と最も多く、次いで「勤務時間が長すぎるため」が3件、「育休が取得できないため」
 「仕事量が多く両立が難しいため」がそれぞれ2件ずつとなっています。



子供との時間が取れないため
 子供と接する時間が十分にとれないため
 朝も帰宅後もあまり子供との時間がとれない。
 仕事が忙しく、子供との夜過ごす時間が少ない
 シフト制の仕事で出張もあるので、子供に関わる時間が少ない。

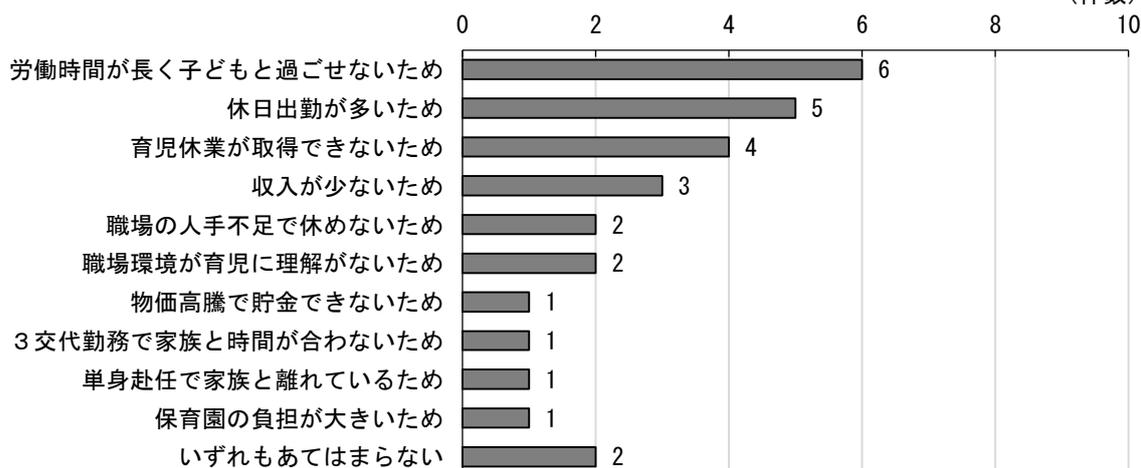
勤務時間が長すぎるため
 フルタイムだと帰りがどうしても遅くなり、長い時間育児にたずさわれない。
 朝7：00には家を出て、夜9：00頃の帰宅になる。出張も多い。
 小学校の教員をしているが、勤務時間が長すぎる。

育休が取得できないため
 育休が取得できなかったため
 育休を取得させてもらえない。定時に帰宅できない。

【末子が1歳】

末子が1歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「労働時間が長く子どもと
 過ごせないため」が6件と最も多く、次いで「休日出勤が多いため」が5件、「育児休業が取得でき
 ないため」が4件となっています。

n=23
(件数)



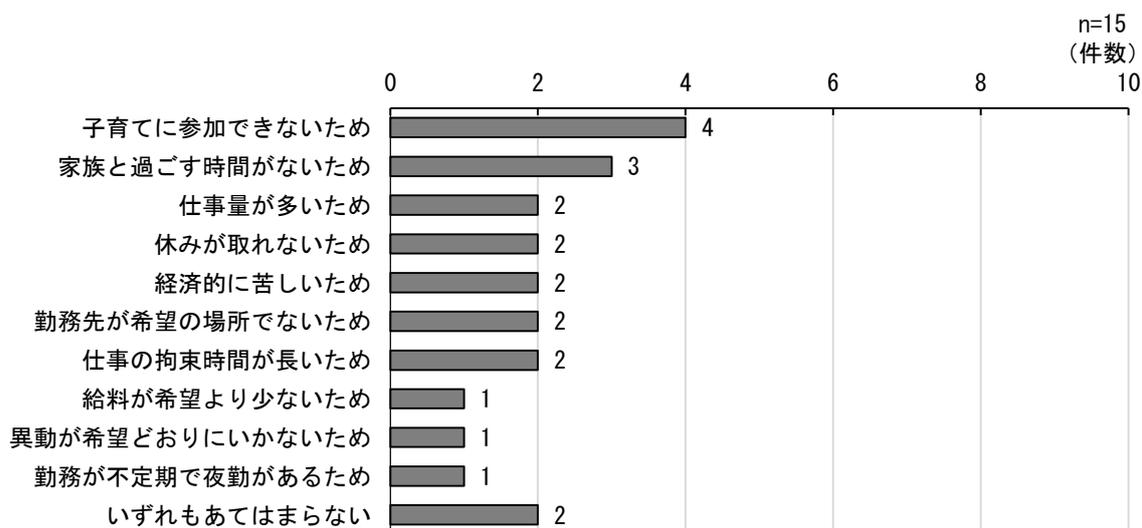
労働時間が長く子どもと過ごせないため
仕事が忙しすぎて子どもと過ごせない
自宅で過ごせる時間が短い
職場が1ヶ所ではないため、家から現地まで距離があり、なかなか家庭で過ごす時間がもてない。
職場の時間が長く子育ての手伝いができず母親のワンオペ育児で申し訳ない
労働時間が長く、土日も仕事があるので、子どもと過ごす時間の確保が難しいから。

休日出勤が多いため
教員の人手不足（病気休暇、人材不足）それにより、質、量ともに仕事の増加・部活動による休日出勤
土日出勤
会社に人が足りず育休なんかとれない 残業、夜勤、休日出勤がある
残業や出張、休日出勤のため子どもと過ごす時間が少ない。

育児休業が取得できないため
まだ男性の育休はむずかしい会社
育休は取らせてもらえない、会社の都合で急に勤務形態が変わる
休日や育児休暇がとれる環境ではないため
職場環境により、育児休業の取得が出来なかったり、子どもの急な発熱等でも休めない為。

【末子が2歳】

末子が2歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子育てに参加できないため」が4件と最も多く、次いで「家族と過ごす時間がないため」が3件、「仕事量が多いため」「休みが取れないため」「経済的に苦しいため」「勤務先が希望の場所でないため」「仕事の拘束時間が長い」がそれぞれ2件ずつとなっています。



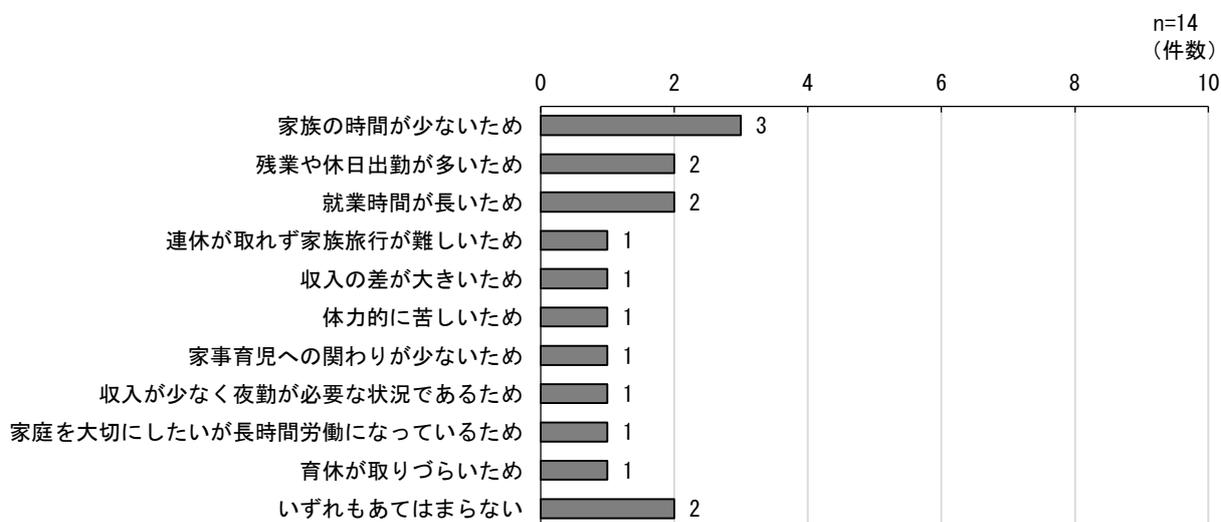
子育てに参加できないため
朝早く、夜遅い時間に家に帰る為平日子どもたちとほとんど会えない。
もう少し休みをとりたい→子育てにかかる時間をふやしたい
働く時間が長すぎて子どもとの時間が少なすぎる。休日出勤がある。

家族と過ごす時間がないため
早く帰宅し、子供、家族との時間を今より長くとりたい。仕事の拘束時間が長い（運送業）
土曜も仕事であることが多く、日曜しかゆっくりできない。
休みが取れず、家族と過ごす時間がない。

仕事が多いため
仕事が忙しすぎるので平日は子育てに参加できない。
仕事が多い

【末子が3歳】

末子が3歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「家族の時間が少ないため」が3件と最も多く、次いで「残業や休日出勤が多いため」「就業時間が長い」がそれぞれ2件となっています。



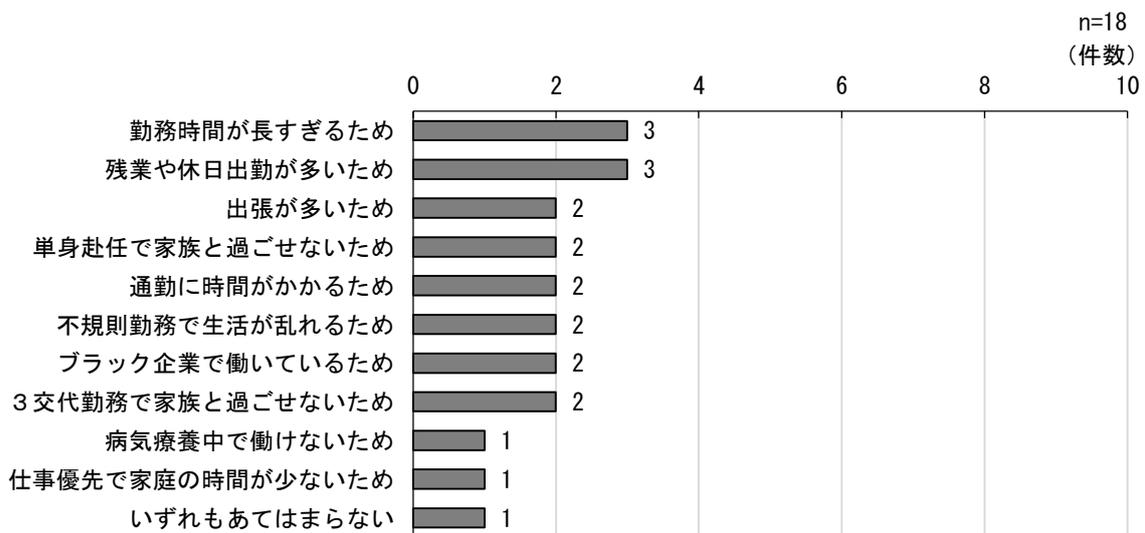
家族の時間が少ないため
収入が少なく夜勤せざるをえない。その分子供との時間が少ない。
子供と時間が合わない。
長期間家を空けるので家族の時間が少ない

残業や休日出勤が多いため
残業が多かったり、休みを取らない日があったりするから。
残業、休日出勤が多いから。

就業時間が長いため
就業時間が長い。
・休みの少なさと就労時間の長さ ・育休のとりづらさ

【末子が4歳】

末子が4歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「勤務時間が長すぎるため」「残業や休日出勤が多いため」がそれぞれ3件ずつと最も多く、次いで「出張が多いため」「単身赴任で家族と過ごせないため」「通勤に時間がかかるため」「不規則勤務で生活が乱れるため」「ブラック企業で働いているため」「3交代勤務で家族と過ごせないため」がそれぞれ2件ずつとなっています。



勤務時間が長すぎるため
朝7時前に家を出て、帰りは夜10時頃にならないと仕事が終わらない。帰宅が11時過ぎることも多い。
勤務時間が長すぎて、子どもとの時間が少ない。
勤務時間が長い。短くすると経済的に厳しい。

残業や休日出勤が多いため
常に仕事優先。平日は9時半から夜中までいない。土日に仕事があることもあり、泊まりの出張も、たまにある。子育ては殆ど母親任せ。
残業が多く、時期によっては土日の出勤もあるため
休日出勤、研修がある。

出張が多いため
出張が多いため。
出張が多い。

【末子が5歳】

末子が5歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「仕事が忙しく休みが取れないため」が6件と最も多く、次いで「子どもと過ごす時間が少ないため」「サービス業で土日祝が仕事ため」がそれぞれ3件ずつとなっています。



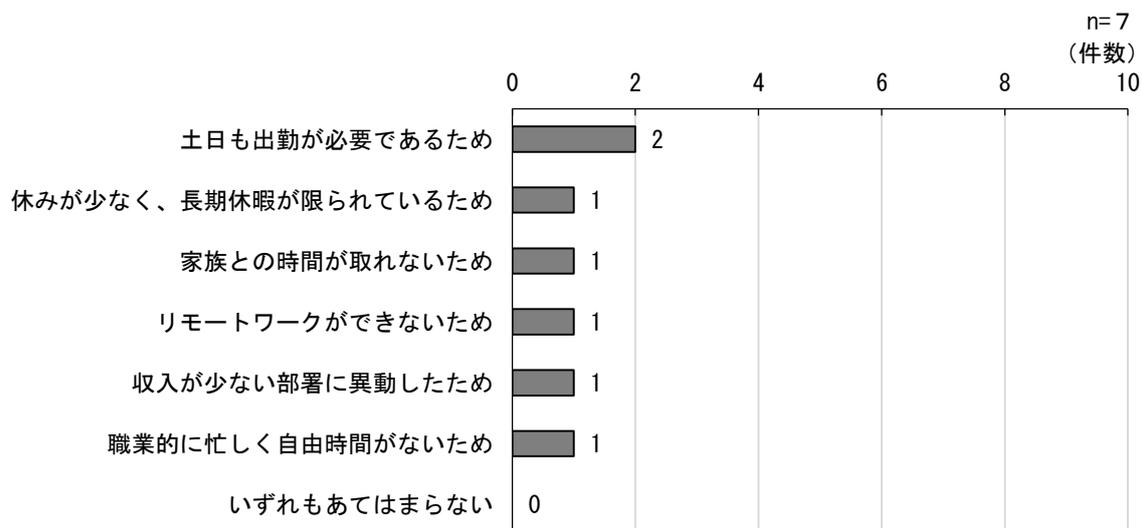
仕事が忙しく休みが取れないため
休日が少ない。
就労時間が長く、朝も夜も土日子どもとかかわる時間がほぼない
希望通りで休みが取れず親頼みになったこと

子どもと過ごす時間が少ないため
年末年始やGWなど長期休暇の時は特に仕事が忙しくて子供と遊べないため
就労時間が長く、朝も夜も土日子どもとかかわる時間がほぼない
仕事が忙しく休みが無いため、子供と関わる時間が少ない。

サービス業で土日祝が仕事ため
子どもと休みが合わない。
サービス業のため、土・日・祝は仕事のため子どもと過ごす時間が短い。帰日も遅い。

【末子が6歳】

末子が6歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「土日出勤が必要であるため」が2件と最も多く、次いで「休みが少なく、長期休暇が限られているため」「家族との時間が取れないため」「リモートワークができないため」「収入が少ない部署に異動したため」「職業的に忙しく自由時間がないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



土日も出勤が必要であるため
仕事が忙しく土日はあまり休めない
時間外労働、土日も出勤、家族との時間はない。その割に給料は上がらない。

休みが少なく、長期休暇が限られているため
朝早く出て、帰りは遅い。年間で、お盆とお正月と他に数日しか休みがない。

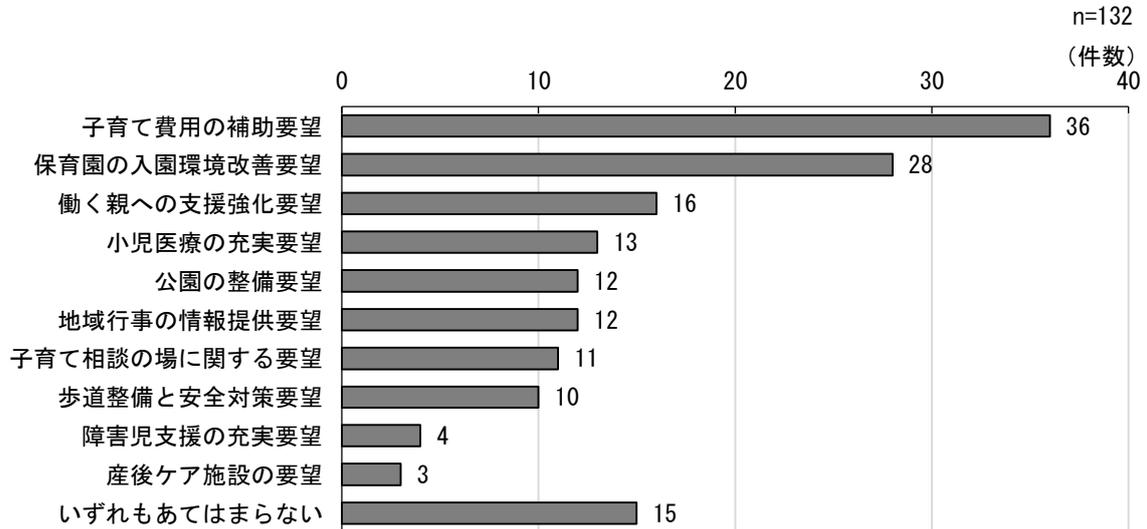
家族との時間が取れないため
子どもと休みがまったく合わない

(4) 子育て環境や支援に関するご意見

問 54 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【廿日市地域】

廿日市地域の子育て環境や支援に関しては、「子育て費用の補助要望」が36件と最も多く、次いで「保育園の入園環境改善要望」が28件、「働く親への支援強化要望」が16件となっています。



子育て費用の補助要望

子供の医療費を中学校まで所得が関係なく無料にして欲しい。東京みたいに高校の授業料の無償化。非課税世帯だけが家計が苦しい訳ではない。子供がたくさんいたら、それだけお金が必要だが、市からの補助などは何もない。大学の無償化でも3子がかぶっていないと受け取ることができないとか、何か間違えていると思う。

保育料が高く、育休後に復職しても生活が苦しい。保育料をもう少し安くしてほしい。とても2人目以降の子どもを生む気にならない。子どもを生むほど経済的に楽になるシステムを作してほしい。

子ども医療の無償化の幅を拡げてほしい。小学校卒業、または中学校卒業まで無償化してほしい。2人目、3人目と出産した人に、出産費用の無償化を。オムツやミルク代の補助。子どもを増やそうと思わせる支援の充実。

子どもの医療費を無償の年齢をもっと広げてほしい。(できれば18才まで)・第3子の保育料なし(1子が小学生以上でも3子の数え方を変えないでほしい)・学校の給食費無償。・宮内のヴェルディマンション付近に自転車やボールあそびOKな公園が欲しい。幼児向けの遊具もほしい。廿日市は子育てしやすい地域ではあると思うが、医療や教育費の援助をもっと手厚くしてほしい。周りには3人以上の子育てをしてる方も多く、他の地域との差を感じる。廿日市の人口が増えてるようなのもっと子育て世帯に支援をしてほしい。

子育て世代への金銭的支援、物資(オムツ、おしりふき等)の支援がもう少しあればありがたいです。

医療費を高校卒業まで無料にしてほしい。子育て世帯は医療費の補助がほしい。給食費を無料にしてほしい。義務教育中の学用品や制服代を無料にしてほしい。子どもに関する費用は無料または補助金を出してほしい。

保育園の入園環境改善要望

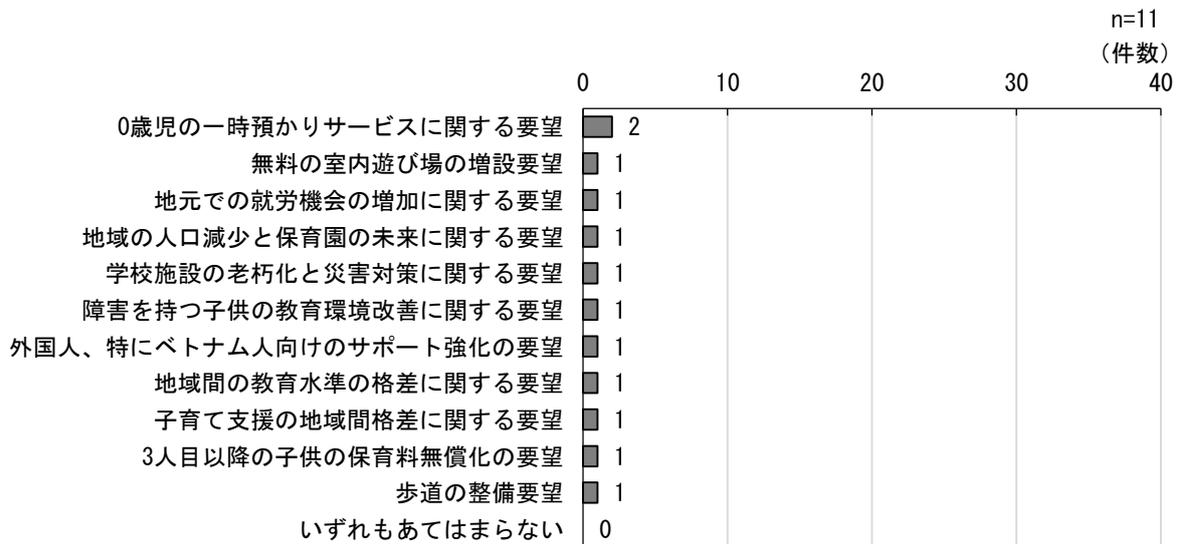
産後、一時保育可能な保育園を探しましたが、近場がなかったため、もう少し利用可能な保育園を増やしてくれるとありがたい。

・ 保育園から就労時間＋通勤時間＝保育時間や仕事が休みの時に保育園にあずけ家事も出来ない。就労の有無、就労時間、休日関係なく保育園で預けられるようにしてほしい。
・ 一時保育を利用するための要件がきびしく、なかなか利用できなかったのもう少し利用しやすくしてほしい。
保育園に必ず入れる環境を作ってください。（希望した時期に）
待機児童がなくなってほしいです。
第一希望の保育園に入れなかった場合、環境や通わせやすさを考えてためらってしまう。

働く親への支援強化要望
保育園の待機児童が少ないのは良い事だと思います。ですが、その分短時間勤務の親が少ないのか、延長保育の受け入れが難しそうと感じます。勤務先が遠く、フルタイムの親からすると、少し辛いです。
仕事の家庭の両立支援と、男性の育児参加の意識改善を社会全体で行ってほしいです。企業の協力がないと難しいです。企業（会社）に協力してもらうには、国、県、市町村での取り組みが必要と感じております。病児保育を増やしてほしいです。
時短制度を変えてほしいです。3歳までではなく、小学校入学までにしてほしいです。子供は大切に育てたい、でも出来ない親が多いです。子供の数でも親の負担は全然違います。発達状況でも全然違います。親（祖父母）の支援がむずかしい現代の状況を理解しどんどん変更してほしいです。お金の支援も大切ですが働く親の支援を考えてほしいです。
子供が小学生になる時の不安が強い。共働きで子供の育児がしづらいが、サポートも少なく活用しにくい。
育児時間を確保できるよう働く時間を減らせるような施策も必要でしょうが、仕事に打ち込みたいと考えている人もいます。しかし子育てをおろそかにしたいわけでもありません。働いているけど習い事に連れて行けない小4以上の子供の留守番が不安、そういったサポートがもっとほしい。働いている分納税しているのだからもっと優遇していただきたい。働きながら子育てしていることをもっと応援、肯定してもらえるようなまちになることを願います。
急病であっても、仕事は簡単に休めない。もっと病児保育を増やしてほしい。また小学校で体調不良が起きたとき、すぐに迎えをと言われてもなかなか行けない。保健室内で隔離できるのであれば少し仕事が落ちつくまで見てもらえる環境があればありがたい。 保育園の開園を7時にしてほしい。

【佐伯地域】

佐伯地域の子育て環境や支援に関しては、「0歳児の一時預かりサービスに関する要望」が2件で最も多く、次いで「無料の室内遊び場の増設要望」「地元での就労機会の増加に関する要望」「地域の人口減少と保育園の未来に関する要望」「学校施設の老朽化と災害対策に関する要望」「障害を持つ子供の教育環境改善に関する要望」「外国人、特にベトナム人向けのサポート強化の要望」「地域間の教育水準の格差に関する要望」「子育て支援の地域間格差に関する要望」「3人目以降の子供の保育料無償化の要望」「歩道の整備要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



0歳児の一時預かりサービスに関する要望

0才児も一時預かりしてもらえたらとても助かると思います。
一時保育を充実してほしいです。(すぐうまってしまう)

無料の室内遊び場の増設要望

無料の室内遊び場(土日祝)を増やしてほしいです。

地元での就労機会の増加に関する要望

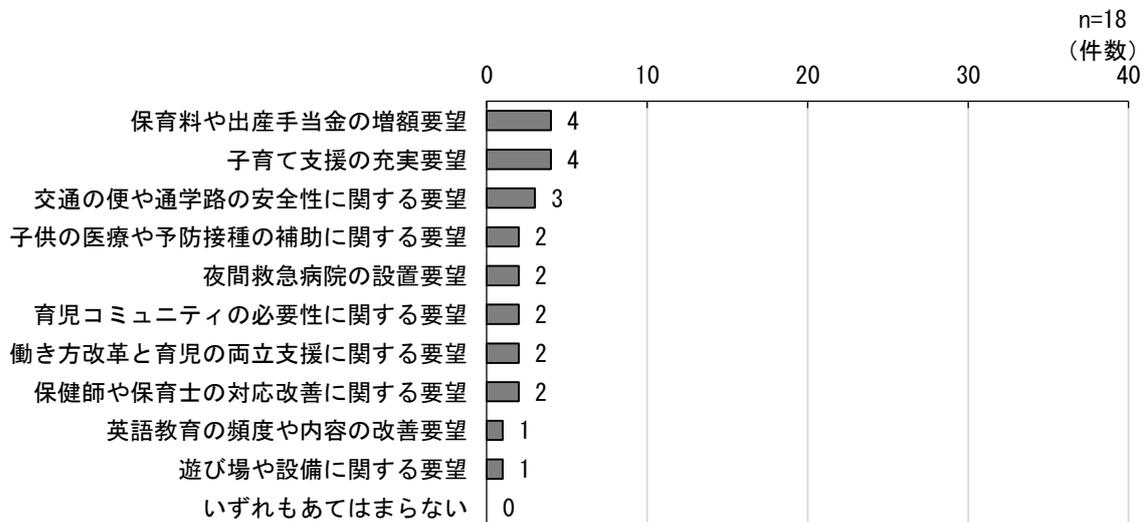
仕事ができる場所が地元に増えてほしい。地元で働きたい。カルチャースクール、学校、夜間学校通信なども佐伯にできるといい。わざわざ遠方へ出たくない。

【吉和地域】

吉和地域の子育て環境や支援に関しては、特に意見はありませんでした。

【大野地域】

大野地域の子育て環境や支援に関しては、「保育料や出産手当金の増額要望」「子育て支援の充実要望」がそれぞれ4件ずつで最も多く、次いで「交通の便や通学路の安全性に関する要望」が3件となっています。



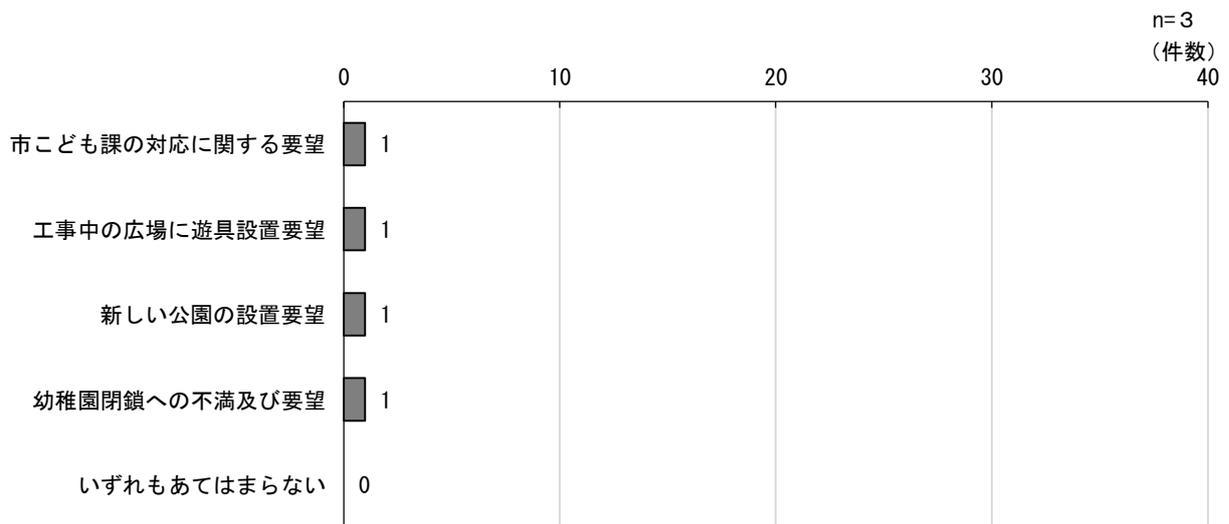
保育料や出産手当金の増額要望
出産・子育てにおける経済的支援が他の市と比べると少ない。現金支援ではなくとも、オムツやゴミ袋の割引や配布などあっても良いなあと思う。
自分が以前住んでいた市に比べて市立の幼稚園、こども園に払うお金が高すぎて驚いている。無償化されたのに、保育料とは別の所でお金がかかる。(入園料や教材費等) こども園が少ない。
子育てと仕事を両立させるには短時間勤務でなければなりません。2歳の子供を保育園に通わせた場合、給料のほとんどが保育料となる。3歳になり幼稚園に入ることができたとしても、幼稚園は平日の行事も多く仕事との両立は難しく、保育園に入れる4月まで入園を待たなくてはならない。難病の子供を育てたり、下の子供たちの育児が続いて10数年仕事復帰ができていません。女性には不利な世の中です。
0～2歳児の保育料も無料にしてほしい。出産手当金をもっと増やしてほしい。(実際は50万以上かかる)

子育て支援の充実要望
近隣の市(大竹市、和木町など)の子育て政策がとても充実していると感じました。コロナの時、大竹市は買い物で使えるクーポンが1人ずつ配られていたが、廿日市は特になにもなかった。
保育園の0歳児の受け入れ数が少なく、年度途中での入園がほぼ不可能で、思ったように復帰できない。フルタイムで働いている身としてはつらい。
とにかく生活が厳しいので支援を充実させてほしい。子育てに力を入れていると耳にしたことがあるので廿日市に住み始めたが、隣の大竹市より子供医療は劣っているし、福山市のようにインフルエンザ予防接種の補助金があるわけでもないし、今の所子育てに力を入れている市とは思えない。小学1年生から英語教育があるのは良いが、月1～2回とかなり少なく、意味があるようには思えない。
子育てについて、ファミサポでお願いできる範囲について。もう少し詳しく知りたい。(病児保育は難しいだろうけど、他の子を病院に行っている間みてもらいたいとか可能かなど)

交通の便や通学路の安全性に関する要望
小学校が遠い地域が多い。通学路の安全性が確保されていない。廿日市の中でも、地域格差が大きい。情報発信力が弱い。
宮島口駅をよく利用するが、南側にも改札口を設けてほしい。わざわざ地下道を通って改札まで子どもと一緒に行くのが本当に大変。この声はこの駅を利用する住民の人はみんな言っています。よろしくお願いします。
出来れば廿日市に住みたいが、子供の進学の事を考えると、広島市の学校に通わせたい。今住んでいる住居では交通の便が悪いので、廿日市市以外の引越しを検討している。

【宮島地域】

宮島地域の子育て環境や支援に関しては、「市こども課の対応に関する要望」「工事中の広場に遊具設置要望」「新しい公園の設置要望」「幼稚園閉鎖への不満及び要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



市こども課の対応に関する要望

宮島にこども園ができることになったが、市こども課の対応も不満だらけなので、今後がとても心配である。頑張っていたきたい。

工事中の広場に遊具設置要望

宮島口 e t t o の工事中の広場にすべり台やブランコがあったらいいと思います。

2 小学生のいる世帯の調査結果

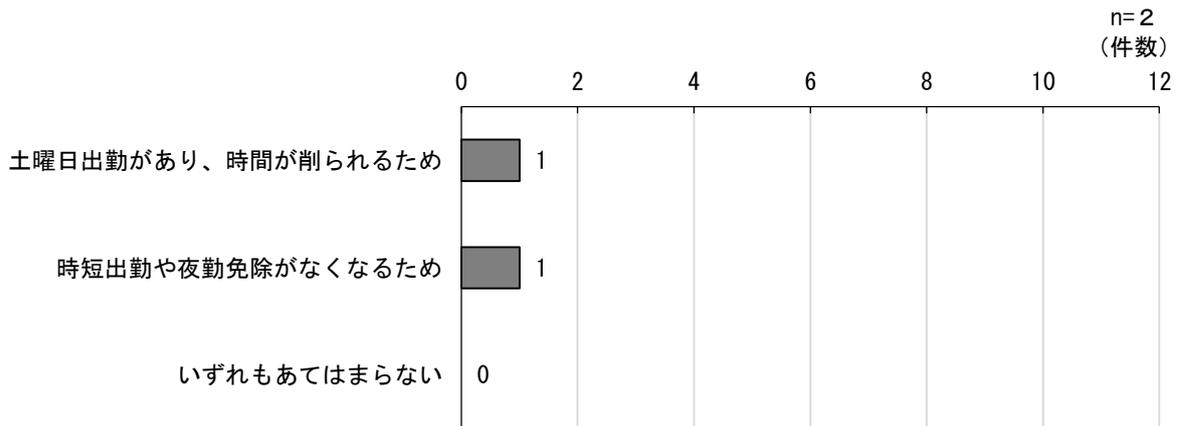
(1) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由についてのご意見

問 19 希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

<母親>

【末子が0歳】

末子が0歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「土曜日出勤があり、時間が削られるため」「時短出勤や夜勤免除がなくなるため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



土曜日出勤があり、時間が削られるため

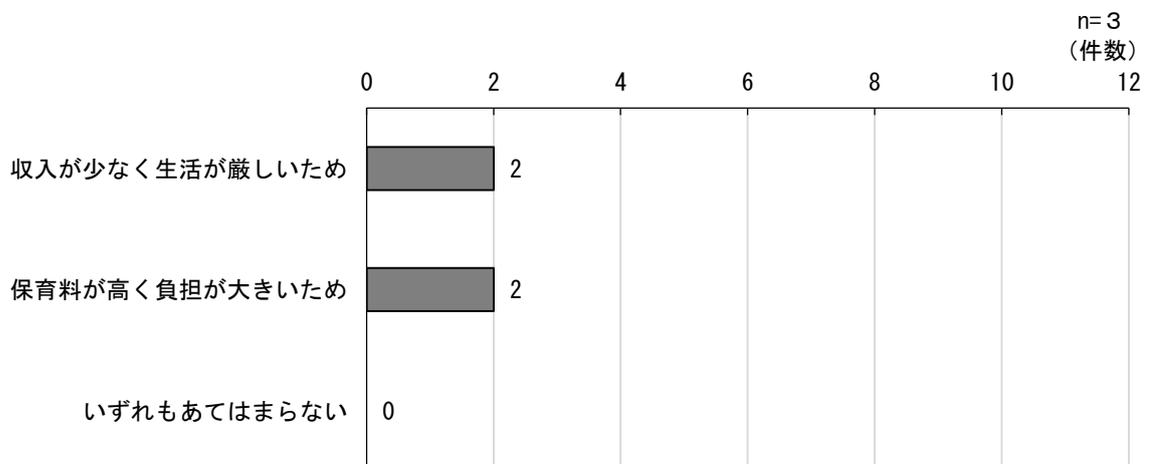
保育園勤務なので、土曜日出勤があり、子供達と遊べる時間が削られる。また、子供が体調不良でも出来る限り登校させなければならず、心苦しい気持ちで勤務する事がある。

時短出勤や夜勤免除がなくなるため

3歳になると時短出勤、夜勤免除がなくなるため

【末子が1歳】

末子が1歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「収入が少なく生活が厳しいため」「保育料が高く負担が大きいため」がそれぞれ2件ずつとなっています。



収入が少なく生活が厳しいため

収入が少ない

収入に対して生活費・養育費等が多い為、働かなくてはいけない状況である

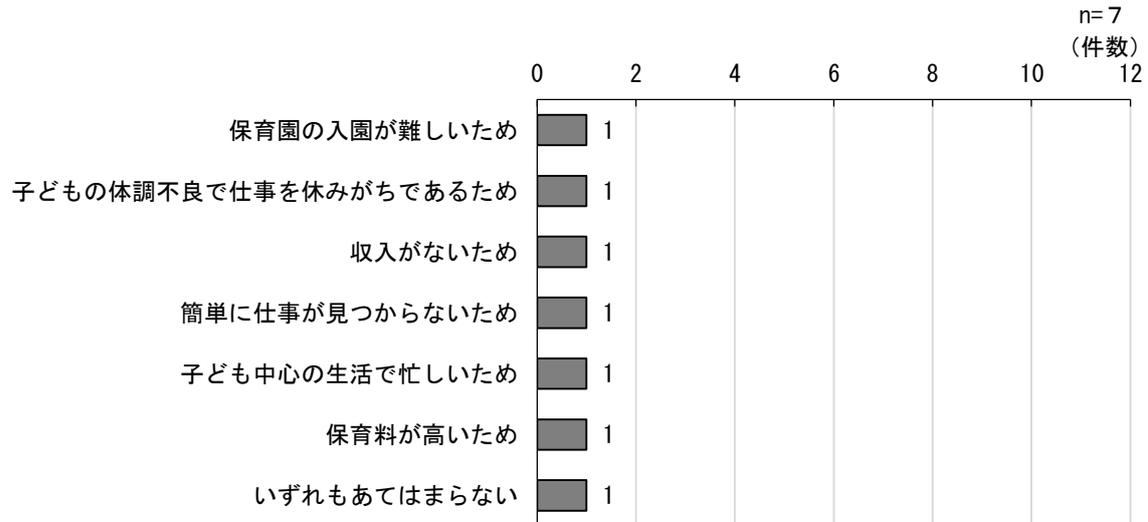
保育料が高く負担が大きいため

自宅の仕事だが、預け先がない為思うように働けない、自分の時間もない（夫の年収で計算するため、保育料が高過ぎる）

保育料も高く、待機児童も多く、働いても休んでもどうにもならない

【末子が2歳】

末子が2歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「保育園の入園が難しいため」「子どもの体調不良で仕事を休みがちであるため」「収入がないため」「簡単に仕事が見つからないため」「子ども中心の生活で忙しいため」「保育料が高いため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



保育園の入園が難しいため

入れる保育園がなく、仕事も残業が多いので一度退職した。

子どもの体調不良で仕事を休みがちであるため

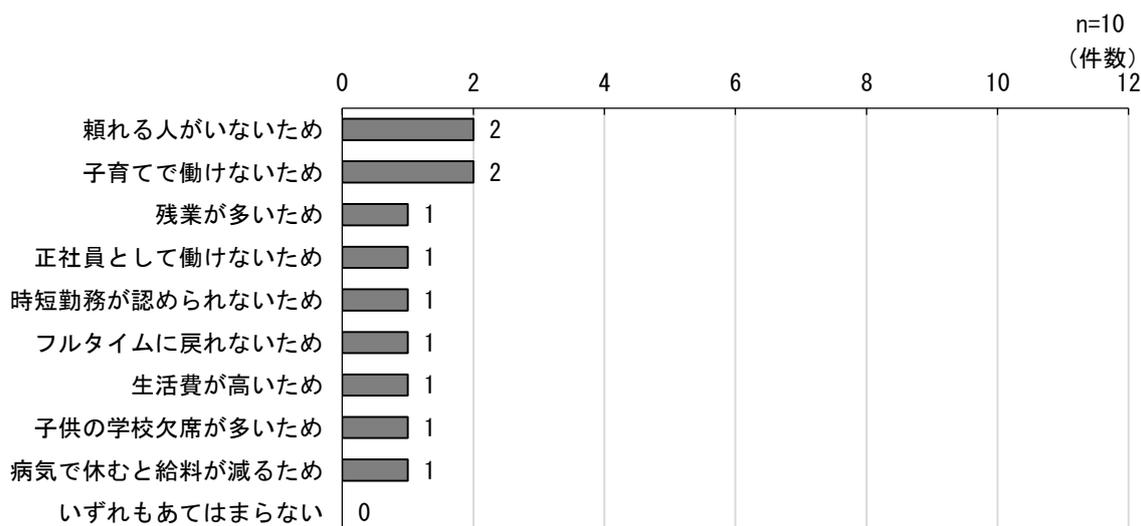
子の急な体調不良等で休みがちになる

収入がないため

子どものそばに居たい（幼稚園入園まで）。でも収入がない。

【末子が3歳】

末子が3歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「頼れる人がいないため」「子育てで働けないため」がそれぞれ2件ずつで最も多く、次いで「残業が多いため」「正社員として働けないため」「時短勤務が認められないため」「フルタイムに戻れないため」「生活費が高いため」「子供の学校欠席が多いため」「病気で休むと給料が減るため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



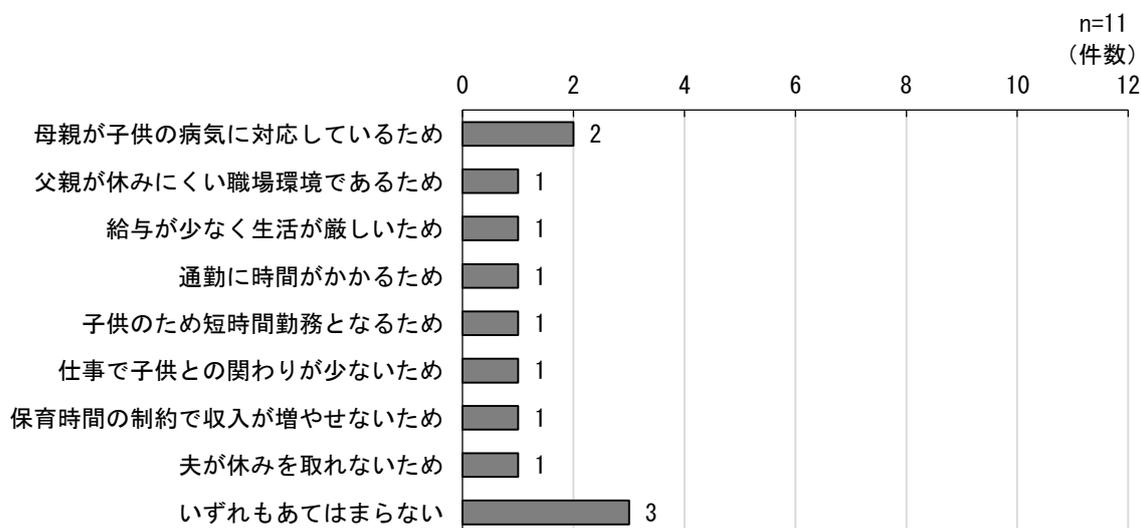
頼れる人がいないため
主人が単身赴任のため、平日はワンオペになる。職場が出産を機に主人の地元へ戻ったため、片道1時間かかる。
近くに頼れる人がいない。仕事が忙しい。

子育てで働けないため
もう少ししっかり働きたいけれど子育てに忙しくできない
正社員として働きたいが3人目を妊娠中のため正規社員として就労できていない、これからも子育てが忙しいため正規社員としての就労が見込めないため

残業が多いため
仕事が勤務時間内に終わらず、残業することが多い。

【末子が4歳】

末子が4歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「母親が子供の病気に対応しているため」が2件と最も多く、次いで「父親が休みにくい職場環境であるため」「給与が少なく生活が厳しいため」「通勤に時間がかかるため」「子供のため短時間勤務となるため」「仕事で子供との関わりが少ないため」「保育時間の制約で収入が増やせないため」「夫が休みを取れないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



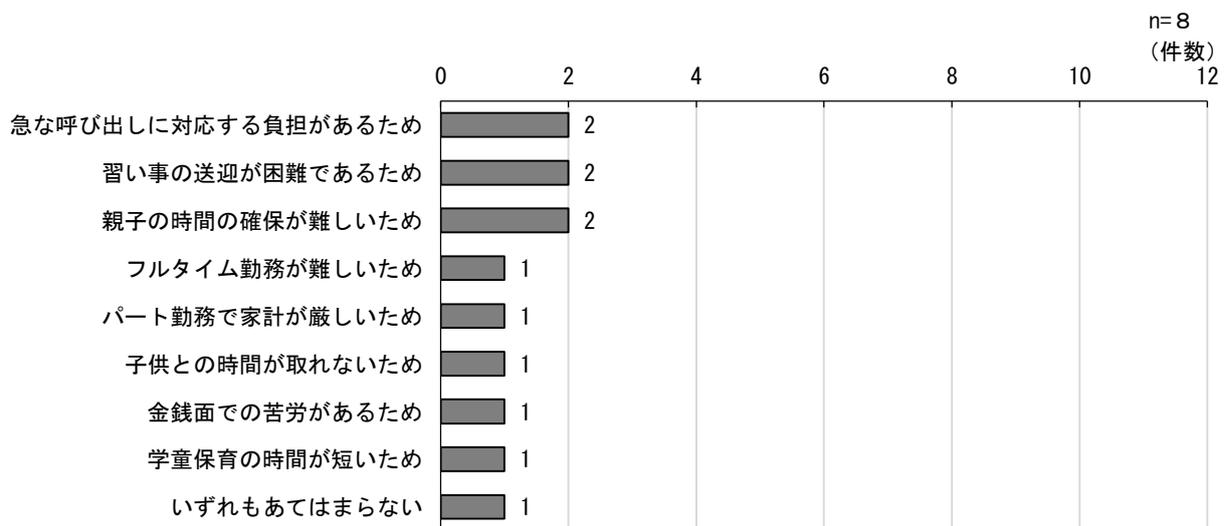
母親が子供の病気に対応しているため
子どもの病気やケガなど母親が対応する事が多く、職場でも非常に万全を整える必要があるため。
家の収入が満足ではない。夫の休みが取れない。（11年間子供のことで取れた休みなし）ので何かあった時の対応を全て私がやっているの、仕事をしにくい。正社員などどうていムリ。

父親が休みにくい職場環境であるため
子供が急病等の際に面倒を見る為に、父親は休みにくい職場の為に自分が仕事を休まざるを得ない環境にある為。

給与が少なく生活が厳しいため
人材派遣の正社員だが給与が少なく生活水準が保てない

【末子が5歳】

末子が5歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「急な呼び出しに対応する負担があるため」「習い事の送迎が困難であるため」「親子の時間の確保が難しいため」がそれぞれ2件ずつで最も多くなっています。



急な呼び出しに対応する負担があるため
子供が体調不良などで呼び出されたりしたときには母親が対応する以外になく、休む時にも父親が休みの時以外には母親が休むしかない
急な呼び出しにかけつける人が私しかいない。

習い事の送迎が困難であるため
3人の子供の習い事の送迎も母親となり、子育てや家事をしながらのフルタイムの仕事になるので、仕事が終わっていても帰るしかなく、常に仕事が終わっていない状況となっている。
子どもたちがやりたい習い事をさせてあげられない。（平日は仕事なので習い事の送り迎えができない）でもパート勤務にすると家計が厳しい。

親子の時間の確保が難しいため
子供と過ごす時間を有意義に過ごせない。なかなか子供との時間がとれない。

小学校からの帰宅時間も早く、学童保育も閉まるのが早く保育園の時の様に遅くまでは働けない。平日も早く授業が終わることもあり、フルタイムだと長時間1人で留守番させるのが心配。長期の休みの時も1人で留守番は無理なので。夏の暑い中学童保育も外でも遊べず大変なので。親子の時間を確保するにもフルタイムでは難しい。学校での勉強や人間関係の問題など話す必要もあるので。先生の目の届かないところもあるので、親子の時間は必要。

【末子が6歳】

末子が6歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「給与が少なく生活が厳しいため」「残業が多くて負担が大きいため」がそれぞれ3件ずつで最も多く、次いで「子どもの発達障害・不登校等による仕事の制約があるため」「育児と仕事の両立が難しいため」「祖父母の支援が得られないため」「母親に育児負担が集中しているため」がそれぞれ2件ずつとなっています。



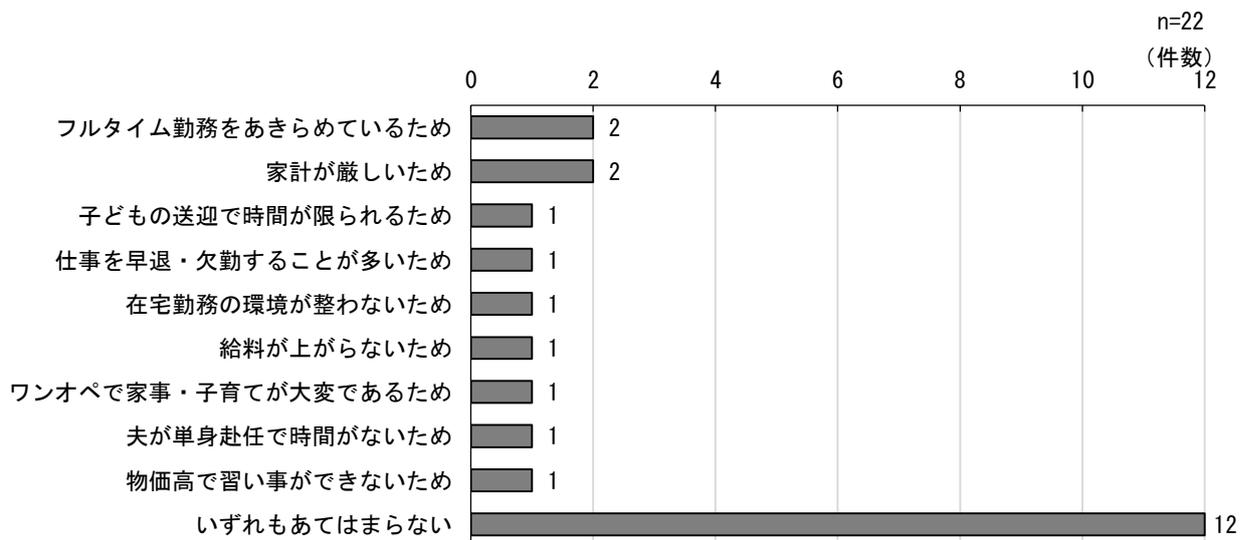
給与が少なく生活が厳しいため
フルタイムで働き、3人の育児、近くに祖父母おらずなかなか大変。賃金が安い。フルタイムなのに手取り16～17万位。
給与が少ない 副業もしているが、こどもと過ごす時間が少ない

残業が多くて負担が大きいため
残業が多すぎる。
残業が毎日平均5時間。
残業が多い。急に休みにくい。

子どもの発達障害・不登校等による仕事の制約があるため
子どもに発達障害があるため、仕事が働けなくなり、給料面が大幅に減った。
小1の息子が現在不登校なので、働きたくても働くことができない。毎日息子見ているので。祖母が県外の為、応援をえられない。

【末子が7歳】

末子が7歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「フルタイム勤務をあきらめているため」「家計が厳しいため」がそれぞれ2件ずつで最も多く、次いで「子どもの送迎で時間が限られるため」「仕事を早退・欠勤することが多いため」「在宅勤務の環境が整わないため」「給料が上がらないため」「ワンオペで家事・子育てが大変であるため」「夫が単身赴任で時間がないため」「物価高で習い事ができないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



フルタイム勤務をあきらめているため

土曜日出勤しないとフルタイム勤務となれないため、フルタイムをあきらめている。
 本当はフルタイムで働きたいが、子どもより早く家を出られないのでパートになっている。

家計が厳しいため

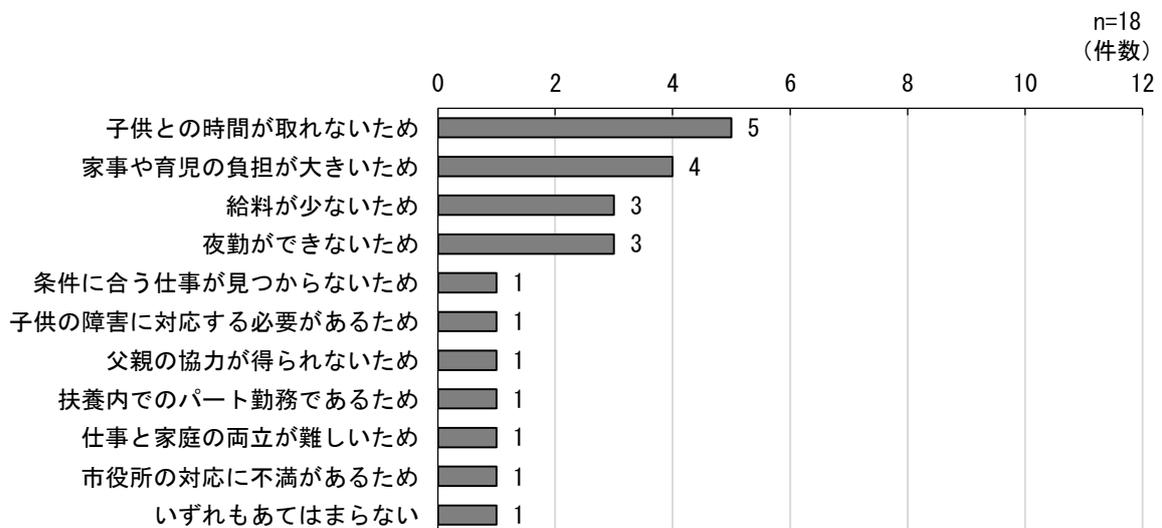
経済的な苦しさを感ずる。
 物価高なのに給与が少なく、習いごとややりたいことがなかなかさせてあげられない。

子どもの送迎で時間が限られるため

パートで働きたいが、子どもの習い事の送迎を優先したいので時間が限られる。時間が限られた中での希望の職がなかなか見つからない。

【末子が8歳】

末子が8歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子供との時間が取れないため」が5件と最も多く、次いで「家事や育児の負担が大きい」が4件、「給料が少ないため」「夜勤ができないため」がそれぞれ3件ずつとなっています。



子供との時間が取れないため
もっと働きたいけれど、子供とも一緒にいたいので希望というか、理想とはちがう。子供と楽しむためだけでなく、生活のためだけの仕事になりつつある。
子供の帰宅に合わせて帰るなど、時間が制限される
ほとんど、仕事が主になっており、家には夕食と睡眠のために帰っているようなもの。子どもたちとの時間を取ろうと思うと、就寝は22時を確実に過ぎる。音読をみてやる暇もない。管理職のため、簡単には退職できず、正直悩んでいる。
こどもとの時間があまりとれない

家事や育児の負担が大きいため
フルタイムでは家庭と仕事の両立がムズかしい。母親の負担が大きい。
育児の負担が大きすぎる
もっと働きたい。家事の負担が大きい。
家事や育児のため、正社員で働くことが難しい。時差勤務ができない。

給料が少ないため
時給が安い。労働環境劣悪。
子供との時間を考えるとフルタイムは難しいと諦めてしまうが、収入面を考えると不満はあるので葛藤がある
パートなので給料が少ない

【末子が9歳】

末子が9歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「育児と仕事の両立が難しいため」「金銭的に厳しい生活であるため」が3件ずつと最も多く、次いで「家事の負担が大きいため」「残業が多く疲れているため」「良い就労場所が見つからないため」がそれぞれ2件ずつとなっています。



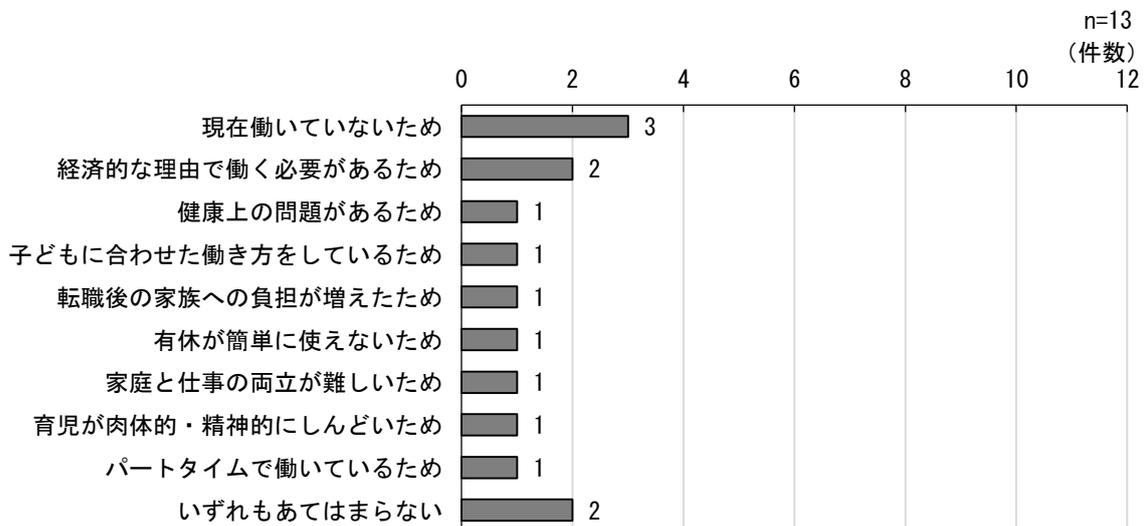
育児と仕事の両立が難しいため
フルタイムで働きたいけど、子供が3人いるので、子供のことや家事が思うようにできないので難しい。
フルタイムで働きたいが、周りに頼れる人も少なく、子供が大きくなるまでは、時間を制限して育児と両立しているから
家事と育児優先になるため、時間に限りがあったり、休みが多くなる。

金銭的に厳しい生活であるため
仕事と賃金が見合っていない
生活が厳しいので、土日働き（ダブルワーク）休みなし。
金銭的に厳しい生活

家事の負担が大きいため
フルタイムで働きたいが、家事を全てやらないといけないため、時間、体力ともにきつい
フルで働きたいが、誰も家事をしてくれないのでパートでないと身体がもたない

【末子が10歳】

末子が10歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「現在働いていないため」が3件と最も多く、次いで「経済的な理由で働く必要があるため」が2件、「健康上の問題があるため」「子どもに合わせた働き方をしているため」「転職後の家族への負担が増えたため」「育休が簡単に使えないため」「家庭と仕事の両立が難しいため」「育児が肉体的・精神的にしんどいため」「パートタイムで働いているため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



現在働いていないため
出産までは仕事をしていたが、やめざるを得なかったから。
現在働いていないため
働いていないから

経済的な理由で働く必要があるため
1人で4人の育児は肉体的にも精神的にもしんどい。何よりも経済的にしんどい。
人並みの生活、子育てしていくうえでお金が必要なので、働かないといけない。

健康上の問題があるため
健康上の問題

【末子が11歳】

末子が11歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「仕事と育児の両立が難しいため」「子供の健康問題で働けないため」が2件ずつと最も多く、次いで「家事や育児で働く時間がないため」「子供の送り迎えで希望の時間で働けないため」「復職が難しいため」「フルタイムで働けないため」「職場スタッフが少なく休みが取りにくい」「物価高騰でたくさん働かないといけないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



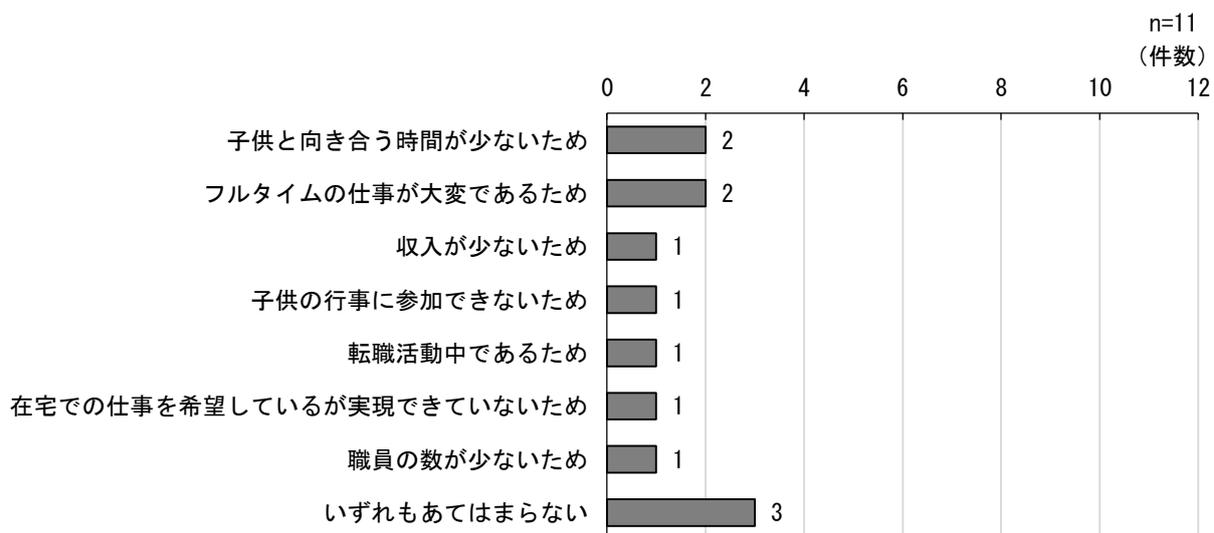
仕事と育児の両立が難しいため
本当はもっと収入が欲しいが、子供の行事や急な病気に対応しやすいパートタイマーにしている。
看護師と育児の両立をするには収入が減る。減った収入では、生活できない。本当は、第三子まで欲しかったが、経済的理由で断念した。理想は、末っ子供が小学校卒業するまでは、夜勤をせずに現状の収入又はそれ以上が欲しい。

子供の健康問題で働けないため
子供が起立性調節障害で、登校のフォローをするため、午後からのパートをしている。下校時間より遅くなる為、希望とは言えない。
次女が学校を休みがちで、学校に行けても、朝、遅れていく状態なので、思うように働けていない。

家事や育児で働く時間がないため
家事、育児で手一杯。正社員で働く時間がない。全てを女性に押しつけないでほしい

【末子が12歳】

末子が12歳の母親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子供と向き合う時間が少ないため」「フルタイムの仕事が大変であるため」が2件ずつと最も多く、次いで「収入が少ないため」「子供の行事に参加できないため」「転職活動中であるため」「在宅での仕事を希望しているが実現できていないため」「職員の数が少ないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



子供と向き合う時間が少ないため

仕事が増え、子どもと向き合えていなかった。別の仕事を探す予定。
子供に向き合う時間が少ないから。

フルタイムの仕事が大変であるため

フルタイムの仕事と家事育児でいっぱい입니다。でも金銭面や今後子供が大きくなった後のキャリアを考えてフルタイムで働いています。
仕事に時間を要することが多い。

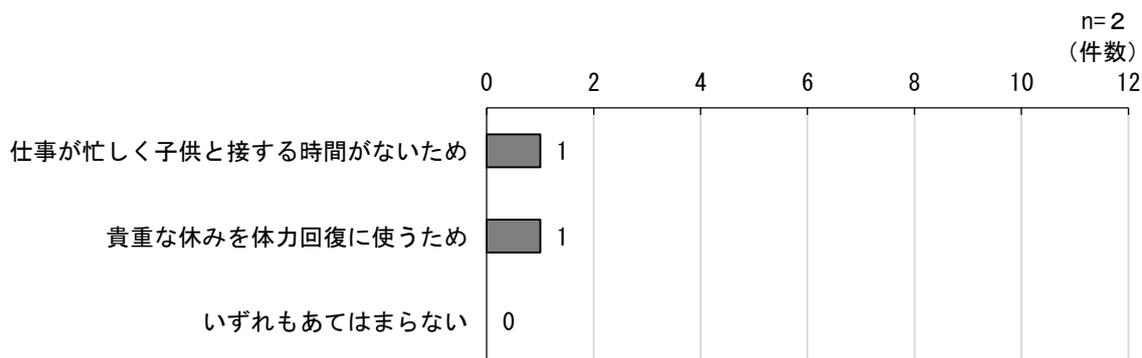
収入が少ないため

収入が少ない為

<父親>

【末子が0歳】

末子が0歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「仕事が忙しく子供と接する時間がないため」「貴重な休みを体力回復に使うため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



仕事が忙しく子供と接する時間がないため

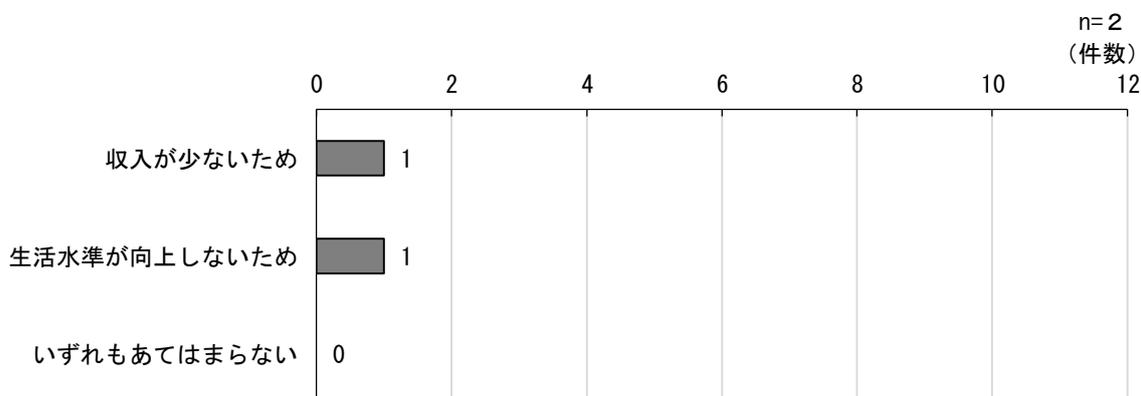
仕事が忙しく、朝も早く帰りも遅いので、平日はほとんど子供と接する時間がない。

貴重な休みを体力回復に使うため

土曜日休みが隔週で、週休1日の日がある。そのため、貴重な休みも、体力回復などに使うため、朝から子供とアクティブに動く事ができていない。

【末子が1歳】

末子が1歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「収入が少ないため」「生活水準が向上しないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



収入が少ないため
収入が少ない

生活水準が向上しないため
物価高等の影響により、生活水準が向上しないことによるモチベーションの低下。

【末子が2歳】

末子が2歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「残業や深夜帰宅が多いため」が2件と最も多く、次いで「会社都合で働くことが多いため」「自営業で収入が不安定であるため」「定時に帰れず育児家事ができないため」「休みが取れず子育てに関与できないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



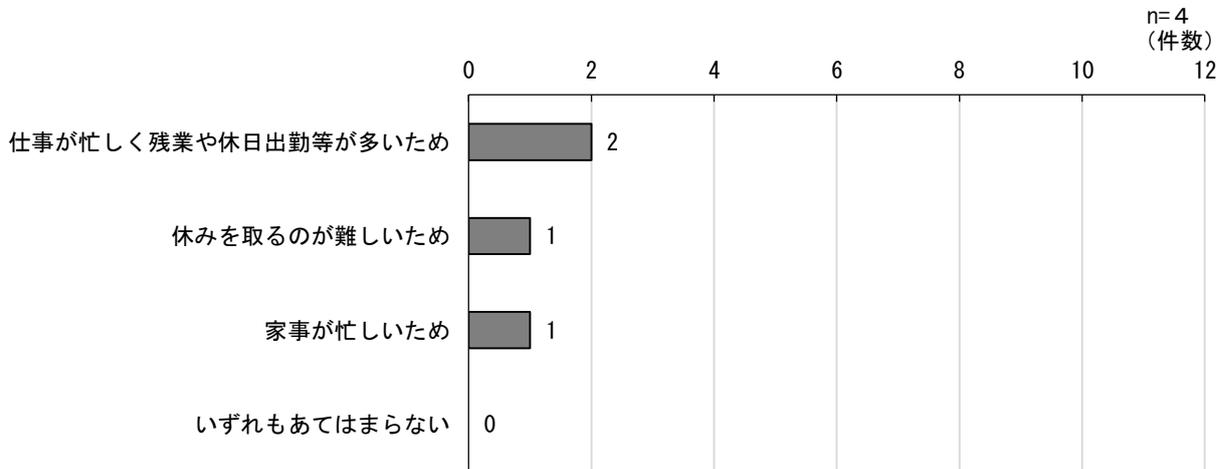
残業や深夜帰宅が多いため
定時に帰ることは不可能で深夜帰宅となるので、育児家事は全くできない
もっと残業なく、収入は維持していきたい

会社都合で働くことが多いため
会社都合で働くことが多い

自営業で収入が不安定であるため
仕事が自営なので変則。収入不安定。

【末子が3歳】

末子が3歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「仕事が忙しく残業や休日出勤等が多いため」が2件と最も多く、次いで「休みを取るのが難しいため」「家事が忙しいため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



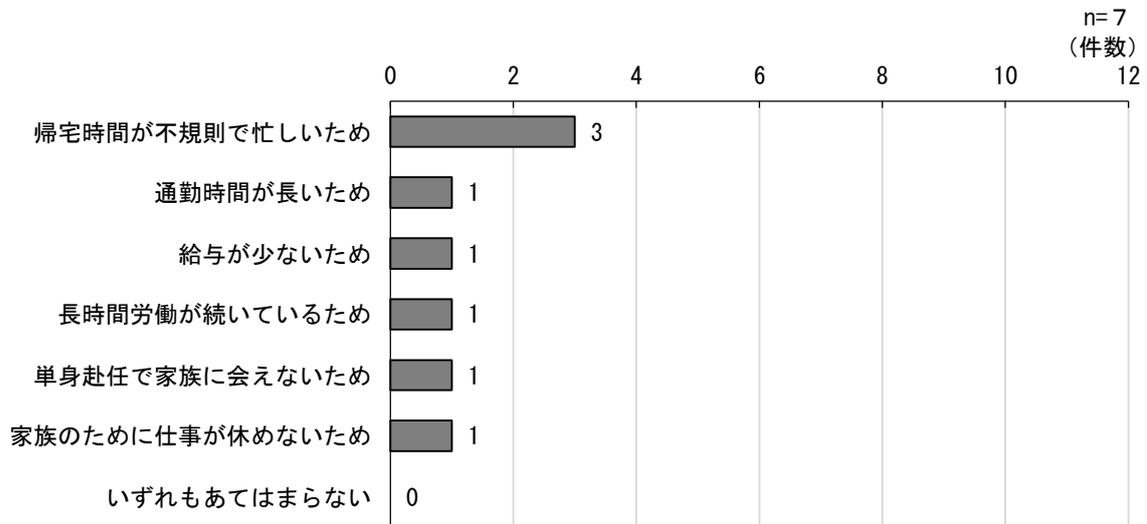
仕事が忙しく残業や休日出勤等が多いため
近くに頼れる人がいない。仕事が忙しい。
残業、休日出勤が多いため。

休みを取るのが難しいため
休みを取るのが難しいから

家事が忙しいため
残業は比較的少ないが、家事に追われて趣味や自己研鑽に時間を割く余裕がない。

【末子が4歳】

末子が4歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「帰宅時間が不規則で忙しいため」が3件と最も多く、次いで「通勤時間が長いため」「給与が少ないため」「長時間労働が続いているため」「単身赴任で家族に会えないため」「家族のために仕事が休めないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



帰宅時間が不規則で忙しいため
帰る時間が定まっておらず、バタバタしてしまう。
忙しい
朝早く家を出て、夜は23時頃帰宅している

通勤時間が長い
通勤に時間がかかる。

給与が少ない
会社の給与が少ない

【末子が5歳】

末子が5歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「休みが少なく土日自分の時間がないため」が3件と最も多く、次いで「子供と会う時間が少ないため」が2件、「共働きで時間がないため」「残業が多く家事が大変であるため」「会社の休みが合わないため」「勤務時間が長すぎるため」「単身赴任で家族と離れているため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



休みが少なく土日自分の時間がないため
平日は朝から家事、残業が多く帰ると1人で食事し、残りの家事をして就寝。土日は子守で自分の時間が持てない。理想は、残業もなく、家族全員で食事をし、自分の時間も確保したい。
職場の休みが週一しかない
休みが少ない

子供と会う時間が少ないため
勤務時間が長すぎる。子供との関われる時間が少ない。
子供と会う時間が少ない

共働きで時間がないため
共働きのため、とにかく時間がない。

【末子が6歳】

末子が6歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「収入が少なくなることが不安であるため」が2件と最も多く、次いで「持病で働けないため」「立場的に自由が効かないため」「正社員になれず金銭的に不安であるため」「勤務が不規則で生活リズムが合わないため」「夜勤があることが負担になっているため」「年末年始やお盆に休めないため」「子どもと過ごす時間が取れないため」「子どもとの生活リズムが合わないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



収入が少なくなることが不安であるため
子どもと過ごす時間をとれば、収入が少なくなる。
正規の社員にはなれないため、ボーナスや退職金がなく、金銭的に不安が残る。

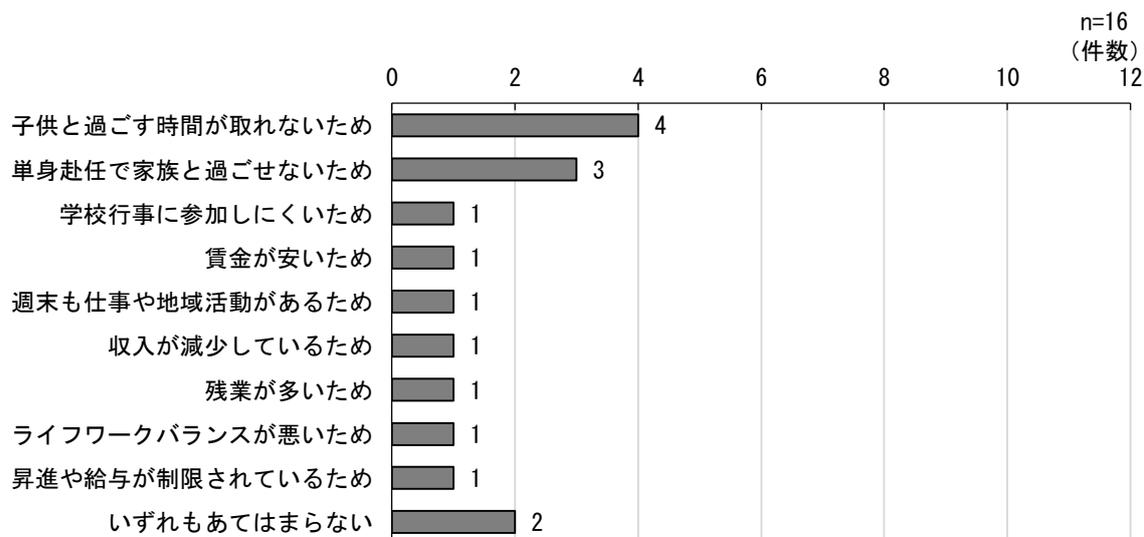
持病で働けないため
持病で働けない

立場的に自由が効かないため
立場的に自由が効かない為

【末子が7歳】

末子が7歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子供と過ごす時間が取れないため」が4件と最も多く、次いで「単身赴任で家族と過ごせないため」が3件、「学校行事に参加しにくい」「賃金が安い」「週末も仕事や地域活動があるため」「収入が減少しているため」

「残業が多いため」「ライフワークが悪い」「昇進や給与が制限されているため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



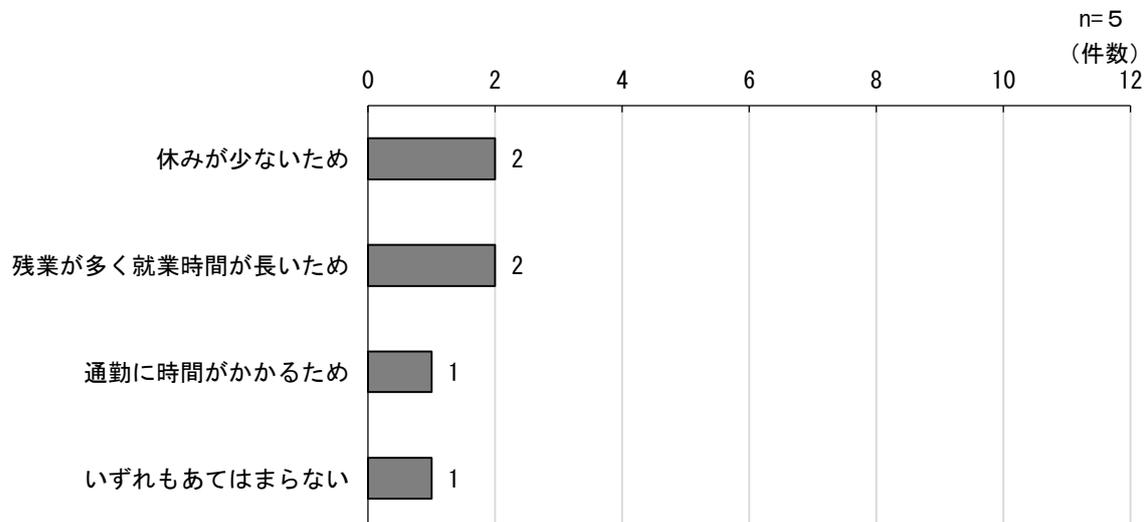
子供と過ごす時間が取れないため
朝から晩まで働き、子ども中心な働き方ができていない
子供にかける時間を作れていない。
仕事が忙しく子育てに関与できていない
家族のための時間が取れない。

単身赴任で家族と過ごせないため
単身赴任で週末帰れなかったり帰れなかったり。二世帯の生活費がとにかくしんどい。
単身赴任中の為、平日は関わっていない
単身赴任となり子供と接する時間は短い。

学校行事に参加しにくい
学校行事などがあっても休みにくい。

【末子が8歳】

末子が8歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「休みが少ないため」「残業が多く就業時間が長い」がそれぞれ2件ずつと最も多く、次いで「通勤に時間がかかるため」が1件となっています。



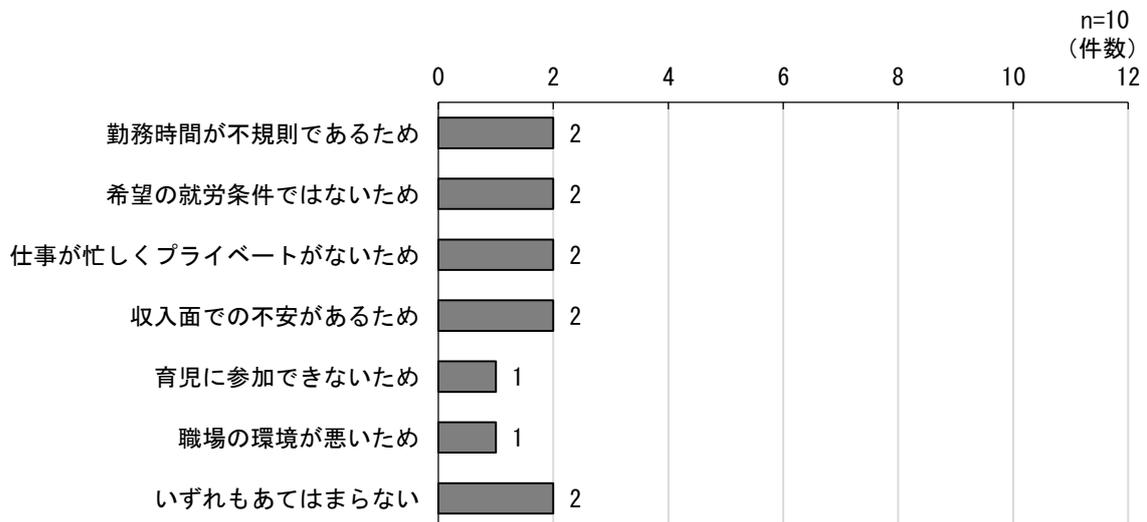
休みが少ないため
休みが少ない
休みが少ない。長期休暇がない。土、日、祝に休みにくい。

残業が多く就業時間が長いため
就業時間が長い
業務量が多く、残業が多い。

通勤に時間がかかるため
職場が遠くなり、通勤に時間がかかるようになった。緊急の仕事で遅くなったり、泊まりもある。

【末子が9歳】

末子が9歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「勤務時間が不規則であるため」「希望の就労条件ではないため」「仕事が忙しくプライベートがないため」「収入面での不安があるため」がそれぞれ2件ずつと最も多くなっています。



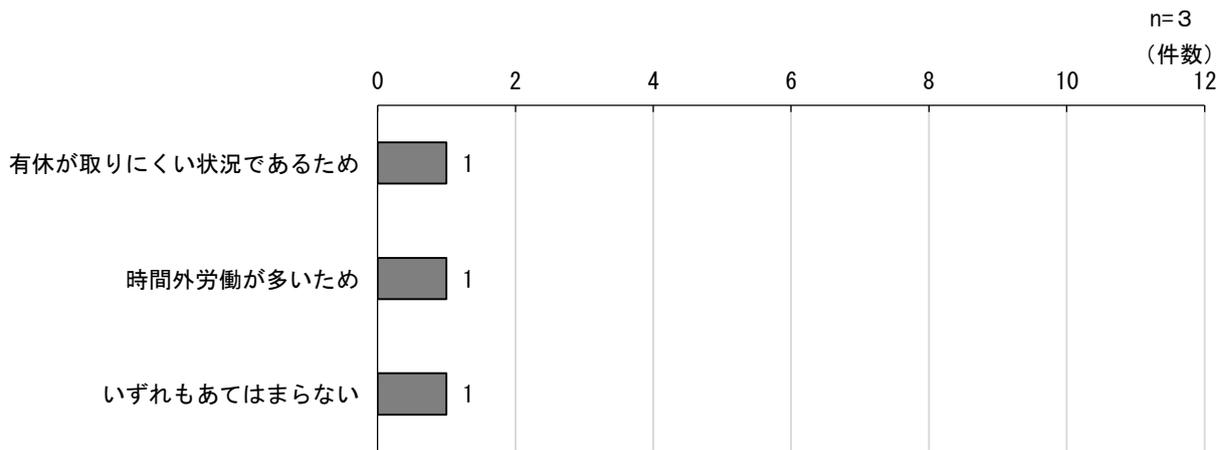
勤務時間が不規則であるため
不規則なため
時間が不規則

希望の就労条件ではないため
希望の就労条件、環境ではないため
金銭面が負担になるため、希望の職種で働けない。

仕事が忙しくプライベートがないため
日中は作業で忙しく、帰ってからも事務仕事があるため
仕事が忙しく、プライベートの時間が充分でない

【末子が10歳】

末子が10歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「有休が取りにくい状況であるため」「時間外労働が多いため」がそれぞれ1件ずつとなっています。

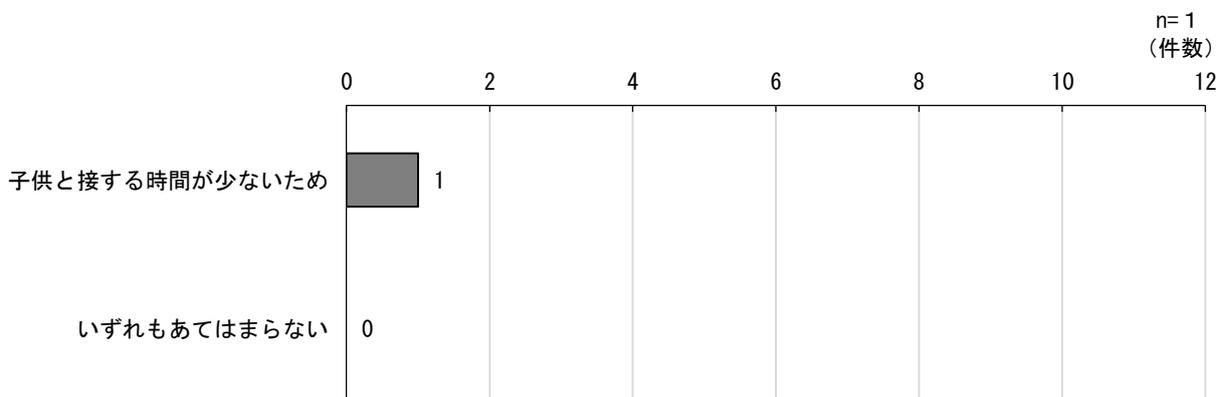


有休が取りにくい状況であるため
簡単に有休は使えない

時間外労働が多いため
時間外労働が多い為子供との時間がもてない

【末子が11歳】

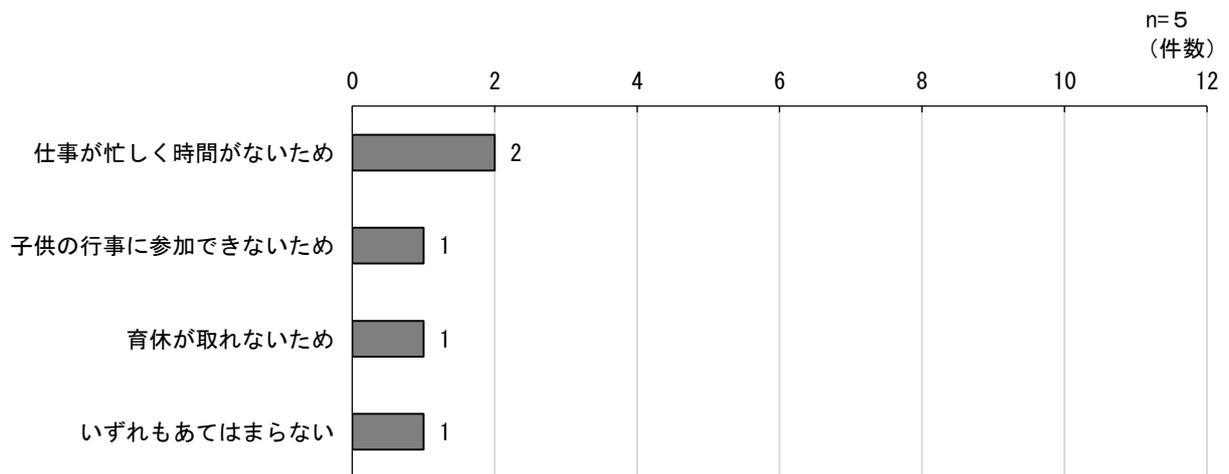
末子が11歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「子供と接する時間が少ないため」という意見が1件となっています。



子供と接する時間が少ないため
子供と接する時間が少ない

【末子が12歳】

末子が12歳の父親が希望どおりの生活・働き方ができていない理由は、「仕事が忙しく時間がないため」が2件と最も多く、次いで「子供の行事に参加できないため」「育休が取れないため」がそれぞれ1件ずつとなっています。



仕事で忙しく時間がないため
毎日忙しいから
仕事に時間を要することが多い。

子供の行事に参加できないため
子どもの行事に全く参加したくてもできない状況。

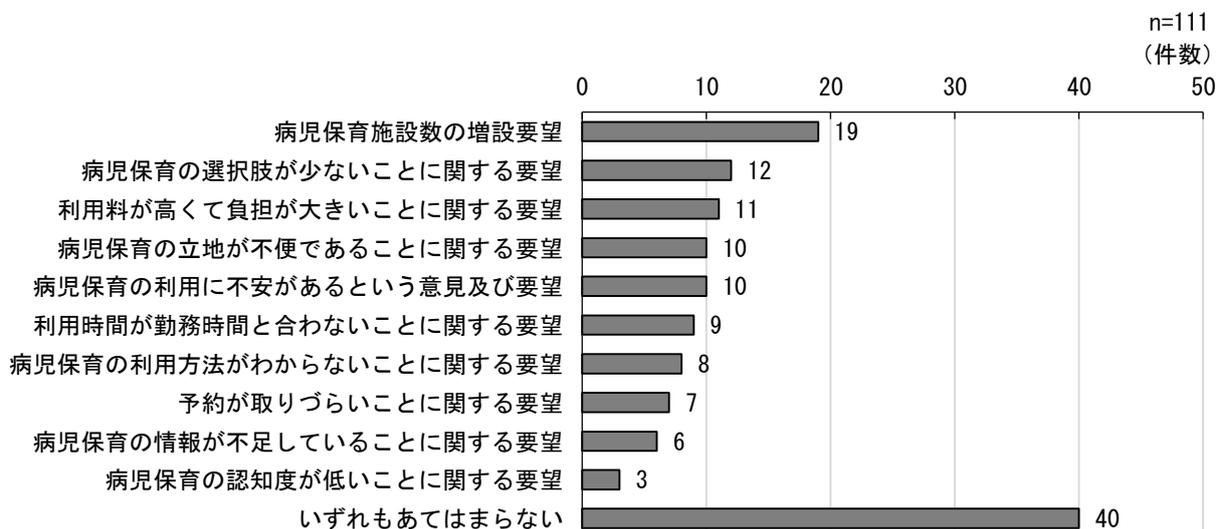
育休が取れないため
育休が取れない。

(2) 病児・病児後保育に関するご意見

問 29 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、自由にご記入ください。

【廿日市地域】

廿日市地域の病児・病後児保育については、「病児保育施設数の増設要望」が 19 件と最も多く、次いで「病児保育の選択肢が少ないことに関する要望」が 12 件、「利用料が高くて負担が大きいことに関する要望」が 11 件となっています。



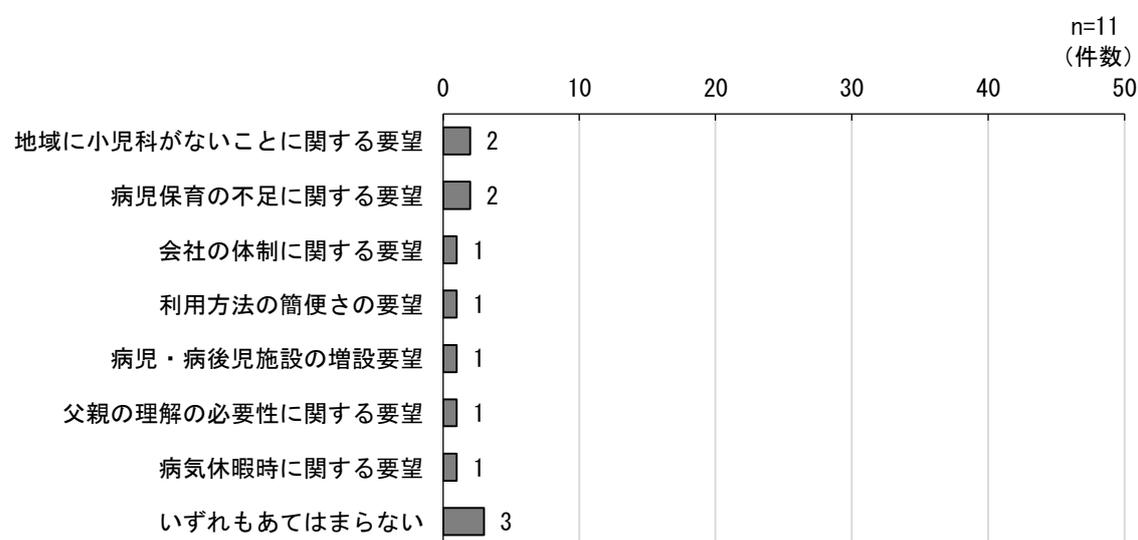
病児保育施設数の増設要望
もっと廿日市に増えて欲しい
・施設、受け入れ人数がもう少し増えたらよい ・家の近くにあったらよい
乳幼児の時は、よく病児保育を利用させてもらっていた。看護師がみってくれるので安心である。働きやすくする為には、もっと病児保育施設をたくさん増やして欲しい。そしたら、育児、家事、仕事と両立できる事になる。
数が少なすぎる。校区毎に最低1カ所は設置した方がよい。利用するには早い時間から空いていないと利用しづらい。弁当を準備する等、条件が多すぎて結局親や親族が面倒をみる方が楽な印象を受けた。
第一子のときにフルタイムで働いていてよく利用したが、定員がいっぱいだったらどうしようかといつも気が気ではなかった。病児保育施設と職場との距離や、保育所に預かってもらえる時間帯のちがいが大変だった。預けている保育所内に病児保育があればといつも思っていた。
対応施設が不足していると思う

病児保育の選択肢が少ないことに関する要望
廿日市市の病児保育にずいぶん助けられた1年でした。ただ、定員があるため、もう何箇所かあれば本当に助かります。また、病児やファミサポについて、手続きやスマホでの作業が多く、気軽に利用出来なかったという親もいらっしゃいました。
利用する・しないは別として選択肢が多くある、受け皿があるというのは良いと思います。
利用できる場所が少ない。利用時間が短い。
病児保育の選択肢と枠が少ない。利用できるかがぎりぎりまで分からないので、結局勤務の調整が必要になる。
病児保育の場所があっても受け入れ人数が少ないので入れない（感染症が流行る冬とか）ことがあるので、受け入れ人数を増やすか病児保育の数を増やして欲しい。
利用出来る施設が少な過ぎる。

利用料が高くて負担が大きいことに関する要望
実施施設が少ない。利用料が高い。1日のパート代が半分以上なくなってしまう。
病児保育を身近でしているところが限られていたり、高かったり（金額が）するので利用しにくい。
病児保育（病院）へ預ける際、登録料、保育料が高い。身近にない。
ボランティアや市の方で子どもを預けることが出来ると助かる。金額が高いと預ける意味もない。生活費がなくなるので、仕方なく家で留守番させるしかない。
金銭的負担が少ない方が助かります。
お金がかかるので敷居が高く感じる。病気の子供を預けてまで、仕事に行くのは心が痛む。

【佐伯地域】

佐伯地域の病児・病後児保育については、「地域に小児科がないことに関する要望」「病児保育の不足に関する要望」がそれぞれ2件ずつと最も多く、次いで「会社の体制に関する要望」「利用方法の簡便さの要望」「病児・病後児施設の増設要望」「父親の理解の必要性に関する要望」「病気休暇時に関する要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



地域に小児科がないことに関する要望
佐伯地区には病児後保育がないので、使うことができない。小児科もないので、遠くまで車で行かなくてはならず、しんどい。
町内に小児科もなく、住んでる地域にこのような保育事業所があると助かります。

病児保育の不足に関する要望
子どもの風邪は突然にそして何度もやってきます。近くの学区ごとでも良いので、病児・病後児施設をぜひ増やして欲しいです。
以前（コロナ禍前）平田小児科の病児保育を利用したことがありますが、インフルエンザの時期は流行しているもの（インフルエンザAならAのみ）に感染している子のみ対応などで、そうでない場合預け先がないといったことがあったので、そこは困るなと感じました。病児保育が少ないと思っていました。

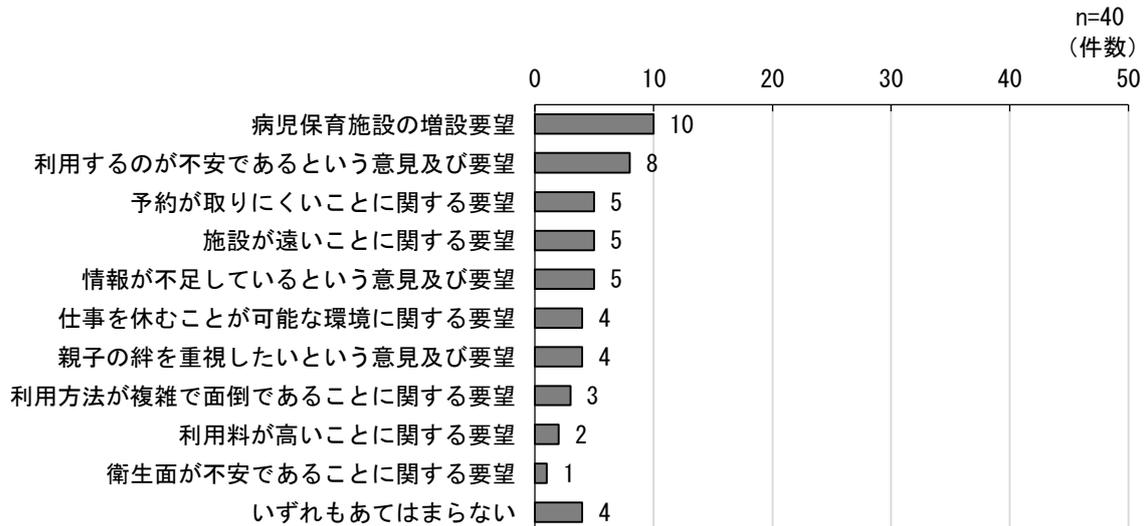
会社の体制に関する要望
・子供が病気などの時に、気に病むことなく休める会社の体制が必要だと思う。・それと同時に、いつも子供が病気で休む親をフォローしている同僚、上司への対応も必要だとおもう。いつもどちらかが、我慢していれば良いでは、良い関係にならない。

【吉和地域】

吉和地域の病児・病後児保育については、特に意見はありませんでした。

【大野地域】

大野地域の病児・病後児保育については、「病児保育施設の増設要望」が10件と最も多く、次いで「利用するのが不安であるという意見及び要望」が8件、「予約が取りにくいことに関する要望」「施設が遠いことに関する要望」「情報が不足しているという意見及び要望」がそれぞれ5件ずつとなっています。



病児保育施設の増設要望
もっと廿日市に病児保育が増えてほしい
未就学時利用したことがあるが、自宅から遠く、送迎を親族に頼まざるを得なかった。施設が少なすぎるため不便、利用したいができない。
利用したことはないですが、廿日市市には病児・病後児保育施設が少ないように思います。（1か所でしょうか？）もっと各地区にそのような施設はあってほしいと思いますし、事前登録なしで当日でも受け入れてくれる場所があれば安心して仕事ができるのではと考えます。
病院に併設よりも、保育所に併設だったら急病の時に診てもらえて、すぐに駆けつけられない親が安心できるのに。
小児科に併設された病児保育施設がもっと増えたら良いと思う。医療資格のある人に診てもらいたいから。
通園している保育園内での病児保育等があれば良い。

利用するのが不安であるという意見及び要望
制度がよく分からないし、もしその保育で他の感染症になったら、もっと長引くのではないかと考えて利用できない。
質を担保できるか不安。特に期待していない。
利用した事がないので利用するのが不安。かかりつけ医の病児保育が無いので使いづらい。
ほぼ利用できないものだと認識している。子どもが病気なのに預けるのは「かわいそう」と思ってしまう。
乳幼児の間は病児保育があるが、小学校低学年の間は1人で過ごさせるわけもいかず、サポートが手薄になりがち。病気などは突発的に起こるのでファミサポ等も普段からの関係性がないと利用しにくい。
使わしてもらおうとはあまり思っていないが、いざという時のために、存在してほしい

予約が取りにくいことに関する要望
予約が取りにくい。連日病気で利用したいときに次の日に空きがあれば預かれますと言われ、空きがなく会社をやむなく休むこともあった。
病児を受け入れる場所が少なく、人数も限られている為、利用しづらい。
以前利用したことがあるが、病児保育前の事前の診察がとても時間がかかり少ししか、働けなかった。もう少しスムーズにできたらと思います。
定員が少ない ただ、繁忙期とそうでない時の差が大きく、運営は大変だろうと思う
1日の給料が全部飛ぶと、人から聞いています。せめて半額になれば良いのと思ったのと、受け入れ人数も少ないので、空いてない事も多いと聞きます。保育園不足と共に改善されると良いですね。

【宮島地域】

宮島地域の病児・病後児保育については、「対応人数の増加の要望」「島での通園が困難であることに関する意見及び要望」「休ませてあげられる社会の必要性に関する意見」がそれぞれ1件ずつとなっています。



対応人数の増加の要望
対応人数を増やしてほしい

島での通園が困難であることに関する意見及び要望
病児、病児後保育を利用したいとは思いますが、家が島なので通園するのが難しい

休ませてあげられる社会の必要性に関する意見
病気の時には特に不安だろうから一緒にいたいし 休ませてあげられる社会になる努力が必要と思う。

(3) 留守家庭児童会に関するご意見

問 38 留守家庭児童会について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

【廿日市小学校区】

廿日市小学校区の留守家庭児童会については、「人数が多い」「申請方法の簡易化」「利用のしやすさ」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
低学年に限り、月決めでなくても事前申請で単発でも行ける様にしてあげると保護者の不安が軽くなると思う
人数が多くて、高学年になると預けにくい、低学年が優先なので入れなくなった
申し込み書類や、出欠など、やりとりがオンライン（ラインなど）でできれば助かる。一部で可能になったようだが、我が家は対象でなかった。また、もっと学校と連携してほしい。
本当に必要な時すぐ利用できるようになると助かる
人数が多すぎて見れていない。規約が多すぎて子どもが楽しくない。
仕事で不在の日は児童会に通わせていますが、入学当初から「先生達が厳しい」と行きたがりません。

【平良小学校区】

平良小学校区の留守家庭児童会については、「利用料金」「利用時間」「校庭遊び」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
児童会を利用しており、とてもありがたいが、利用料が安い分、出来ることが限られている気がします。もう少し、地域のボランティアや教室（習い事）的な日があれば、ありがたい。
利用時間を延長して欲しい
アレルギー児への対応を整えてほしい
昔に比べ学校後、校庭で遊んだりすることが少ない様に感じる。放課後教室を利用して、多くの子供が学校外でもいろんな遊びが自由に出来る場所や時間が必要ではないかと思う。
月の利用回数に関わらず利用料金が一定であるが、利用日数の日割りで算定して欲しい。
勉強をみてほしい。宿題のまるつけをしてほしいとまではいわないが、質問に答えてあげる、わからないところを質問されたら教えられる範囲でいいので教えてあげるなどしてほしい
イベントなどもあり、楽しく過ごさせて頂いているようで、ありがとうございます。

【原小学校区】

原小学校区の留守家庭児童会については、「リフォーム」「長期休暇中の利用」「利用料」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
65歳未満の同居者がいる家でも、地区の児童会に余裕があるなら、親は常勤で働いているので、長期休暇だけでも使用させてほしかった
児童会職員から土曜日に預ける際に吾が子1人だけになる時に「おたくのお子さん1人だけになります」と相談されるが、これはどう言う意味なのか不明。
長期の休暇での早朝あけてほしい。
原小はリフォーム？リニューアル工事中なのに、原小の一部である児童会は除外されており、汚いままで。床もケガしそう。
長期休暇のみ利用したい場合、冬休み、春休みは2週間しかないのに2ヶ月分の保育料を支払うこととなります。そこに対してもう少し配慮があつて欲しいです。

小学校の一部屋が児童会となっているのに、現在小学校リフォームの範囲に児童会の教室が入っておらず、床も壁もボロボロのままであることが理不尽だと思っています。

【宮内小学校区】

宮内小学校区の留守家庭児童会については、「部屋の狭さ」「利用時間」「先生」に関する意見や要望があります。

代表的な意見
人数に対して、環境が狭い。職員配置が少なく先生方が大変そうでイライラしている。
就労の時間終了の一時間後までではなく、もう少し長い時間あずけられると助かります。
(宮内小だけかもしれませんが…) 行きたくないという子が多い。先生のしかり方がひどい。
平日はほぼ毎日利用させて頂いてます。18時半までの利用なのですが、17時前から静かに座って過ごさないとイケないらしく、1時間半とてもたいくつそうです。もう少し自由に友達や先生方と遊べる時間を増やしてほしいです!!
長期休暇以外の土曜日も朝から仕事の時、8時から預かってもらえることができれば助かります。
長期の休暇期間の昼食について、宅食サービスなど利用できるようにしてほしい。

【地御前小学校区】

地御前小学校区の留守家庭児童会については、「休んだ場合の連絡」「利用できる条件」「利用時間」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
1年生の時は利用させてもらい、大変助かりました
手作りの物を沢山ならって帰ってきます。楽しく過ごせて安心します。
連絡なしで児童会を休んだ時は、親に必ず連絡して下さい。本当に休みの日でよいのかどうか(こういう事が大事。バスで取り残されて亡くなったとか、来ていなかったら親に休みかどうか確認するのは当たり前。TELしていれば、バスに取り残されていてもわかった話。)
利用させていただいた際、とても優しい先生方に出会ってとても安心していました。
就業のみでなく、保護者が入院等、預かってもらう正当な理由があれば利用できるようにしてほしい。
利用時間が6時半までと早く終わってしまうので、もう少し遅くまで運営してもらいたい。19時とか。

【佐方小学校区】

佐方小学校区の留守家庭児童会については、「利用時間」「高学年での利用」「土曜日や長期休暇中の利用」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
創作活動などもしてもらっているようで楽しくすごしていると思います。とても安心して利用できています。
土曜日や長期休暇中、8時より前に開いていると助かる。開く時間まで玄関の前で待たせるのはすごく後ろ髪がひかれる。
低学年だけでいっぱい聞いている。高学年は行きたがらない。高学年も楽しめるようになると思う。
以前利用しておりましたが、土曜日などの朝の開会時間が、うちの場合は遅いと感じてしまいました。保育園児もいたりすると、朝7時過ぎには家を出るのに、児童会が8時15分以降、かつ1年生は朝は保護者が送ってこいと言われたような。時間的に無理です。

<p>コロナが流行った時に低学年優先で、高学年は預かれませんかというところを言われた。やむを得ないことであって仕方ないかもしれないが、急に決めるのではなく、それに変わる何かを用意して欲しかった。</p>
<p>保育園から就学した時、預ける時間が短縮となり保護者負担が増えた。閉館時間の延長や休校時の対応など、保育園同様の時間にして欲しい</p>

【阿品台東小学校区】

阿品台東小学校区の留守家庭児童会については、「祝日の対応」「教室数」「児童会の楽しさ」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
学習支援センターとても役に立っています。
祝日も対応してもらえると助かります。
子供の数に対して教室数が少ない
児童会に1年生の時に通っていましたが、児童会に行っていない友達と遊びたいからとやめました。
あまり通ってる子供が楽しいと思っていない子も多いらしく、辞めていく子が多いらしい。

【阿品台西小学校区】

阿品台西小学校区の留守家庭児童会については、「先生」「ケガの際の対応」「学校との情報共有」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
以前利用していましたが、主任？の先生の良し悪しで利用への影響がありました。
児童会で、子どもがケガをした際の対応に不安を感じたことがある。
長期の休暇の利用を申し込みしていたが、休みの直前に利用を断られ、とても困ったことがある。申し込みの時点で言ってくればよかったのに。
子供の話なので本当のことは分からないが、理不尽な対応をしてくる先生がいるようです。
過去に数回利用したことありますがやめたいと言うのでやめました。子供が過ごしやすい環境であれば預けたいなと思いました。
普段から児童会の先生方には大変お世話になっており感謝しています。子どもを児童会に行かせてみて思うことは、学校側(せめて学年単位でもいいのですが)と児童会との間で情報共有をしていただけたらいいのにとおもいます。

【金剛寺小学校区】

金剛寺小学校区の留守家庭児童会については、「部屋の狭さ」「外遊び」「利用回数」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
教室が狭い、人数に合っていない。
その人数に対して部屋が狭すぎる。先生方の負担がかなり大きいと感じます。どこか空いた部屋を児童会に使わせてあげてほしい。
児童会での外あそびの時間がない(平日)ようで、行くのをいやがるようになりました。
金曜に学校で利用させてもらっていますが、学校の行事(学校説明会など)と重なると、休会になる。年末年始は1回しか利用できなかった。
低学年の時に利用していました。先生方が優しく、楽しい活動もあり、良かったと思います。
保育と教育制度の狭間となっていて、十分な手当てがされず、利用者も指導員も不本意となっているのでは。国の先進事例となって、制度改正の先鞭となるように頑張ってください。

【宮園小学校区】

宮園小学校区の留守家庭児童会については、「部屋の狭さ」「雨天時」「ケガ防止」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
部屋も狭く、隣に大きな公園もあるが遊びにも行けない。
児童数に対して建物が小さく、雨天時は狭い中子供たちが過ごしている。
宮園児童会のトイレの扉で息子が指を挟んだことがあります。ケガをしました。指挟み防止のカバーをつけて欲しいです。

【四季が丘小学校区】

四季が丘小学校区の留守家庭児童会については、「勉強時間の増加」「利用料金」「親の仕事が休みの日の利用」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
勉強する時間を増やしてほしい（夏休みとか長期休みの時）
・長期休みは利用者が多すぎて熱中症になった子が数人いると聞いて不安になりました。・仕事が変わったりで、急に利用したい時に、手続き日の関係ですぐ利用できなくて困った。
1日数時間利用する人と、1ヵ月利用する人の金額が同じだということに納得できない。
仕事は休みの日でも利用できるようになったらいいと思います。
とてもお世話になっていて安心して預けられるありがたい場所です。
基本的には学校を休んでいるときは利用出来ないかと思しますので、お休みした日は連絡をしなくてもいいように連携していただきたいです。

【友和小学校区】

友和小学校区の留守家庭児童会については、「自分で留守番ができるかどうか」に関する意見や要望があります。

代表的な意見
自分で安全に留守番ができるまでは児童会に預けていたが、自分で留守番ができるようになってからは、家で過ごしても大丈夫だと思う。

【津田小学校区】

津田小学校区の留守家庭児童会については、「日割りでの利用」「退屈である」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
いつも助かっています、ありがとうございます！
急にあずけたい時にあずけられないので、日割りでもあずけることができたらいいなと思います。
低学年の間は利用させて頂きました。働く母親には安心して預けることが出来ました。
退屈なので行きたくないと言っています。

【吉和小学校区】

吉和小学校区の留守家庭児童会については、特に意見はありませんでした。

代表的な意見
特になし

【大野東小学校区】

大野東小学校区の留守家庭児童会については、「高学年での利用」「個室の必要性」「部屋の狭さ」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
高学年も通い続けやすくなると良いと思う
子ども達だけで過ごさせるのは不安なので、先生方がおられて大人の目があるので安心していきます。先生や友達とサッカーをするなどあそぶのをとても楽しんでいきます。感謝しています。
7時まで見てもらっています。とてもいねいに見ていただいており、安心していきます。こんだん日などで子どものことを話す機会もあり、有難いです。
多様性を大事にしている今日、常にみんなと一緒に大部屋の他にも、個室は何部屋か必要かと思えます。
狭い部屋で密なので、もっと広い部屋が良い。雨の日や猛暑の日など外で遊べない日は体育館を開放して遊べたら良いと思う。
毎年、入会の手続きがあるのが大変。保育園のように現場届けで、次年度も継続して利用ができるようにしてほしい。また、怪我をするケースが多いため、児童会の職員は正式採用でなくても怪我をさせないようにしてほしい。

【大野西小学校区】

大野西小学校区の留守家庭児童会については、「発達障害児に対する理解」「利用時間」「トラブル」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
発達障害児に対して理解が少ない
もう少し利用時間が長いと助かる。特に迎えに行く時、時間に間に合うように急いで帰るようになり、事故にもつながりやすい。
夏休み期間はずっと児童館内ですごすだけで、つまらなそうでした。以前みたいにプールなど利用できたら良いのと思えます。
いつも助かっています。ありがとうございます！児童館で宿題を終えて帰宅しています。その方が集中できるのか、楽しいみたいです。
トラブルが多かった
長期休暇中は課外活動があれば、子供も楽しく過ごせると思う。長期休暇中のお弁当作りが負担で、夏場は食材の痛みも心配なので、注文出来るサービスがあれば助かると思う。

【宮島小学校区】

宮島小学校区の留守家庭児童会については、「トラブル」「利用時間」「先生」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
3年生まで利用していて、大変お世話になりました。とても有難かったです。（宿題をやらせてくれたり、おやつや外遊び等）
子供たちの様子をしっかり見てほしい。小さなトラブルをよく耳にする。
こどもが嫌がらないで通ってくれるのがありがたいです。先生方の配慮が良いと思えます。
児童会で乱暴なことばや行動がある児童がいると連絡を受けています。
冬場の1人帰りできる時間が4:30 というのが早すぎる。

(4) 子どもの居場所・遊び場所に関するご意見

問 39 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

【廿日市小学校区】

廿日市小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「近隣住民の理解」「公園の整備」「ボール遊び」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
公園ですごくのが（天気の良い日は）いちばん気持ちがいいと思いますが、習慣になっておらず残念です。行けば誰かがいる！みたいな公園があれば楽しいでしょうが難しいことですね。
何かあった時に苦情を言うてくる近隣住人じゃなくて、公園に子どもが集まる時間になると外から見守って、何かあった時だけ対応してくれる公園の主みたいな方が居てくれると安心して公園で遊ばせられるかな…。
自宅が公園に隣接している。公園の整備（高いフェンスなど）がされていないので、サッカー、野球などのボール遊びによる塀や車の破損、住居侵入に苦慮をしている。ボール遊びをしても良い公園、してはいけない公園をきちんと分けをして欲しい。
公園以外で屋内でも自由に遊んだり、しゃべりながら勉強できたりする場所があると良いです。（子供だけで歩いていける範囲で、予約不要で自由に出入りできると良い）
児童館の園庭などを誰でも遊べるようにしてほしい。
外で元気に遊んで欲しいですが、広い公園が少なく、校区内に一つありますが他の方が使っていたりすると使えなかったりで、ボール遊びなどをやりたそうなのになかなか出来ない状況がかわいそうだなあと感じます。

【平良小学校区】

平良小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「遊具の増設」「公園の環境美化」「小学校の校庭の開放」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
広場はあるが、遊具がない。大きな遊具がほしい（けん玉公園等みたいな）
公園の環境整備（美化）をお願いします。（例）野坂公園…水はけが悪く、土がでこぼこ。草も伸びており、犬のフンが大量に落ちています。実地を確認してください。工業団地入り口あたりの公園？…誰も利用していないので荒地になってます。
安心して遊ばせる場所がほとんどありません。児童会以外でも、例えば市民センターや学校、公民館など利用して地域ぐるみで子どもを見守っていただけたらありがたいです。
変質者などが心配で、子どもだけであそばせられない。あそびに出せない。
公園にしても制限が多い（ボールはダメなど）公園のトイレが古いところが多い。佐伯に大きい公園をつくっても遠い。車がない人は不便。
平良小学校の校庭を開放して欲しい！！近くに広い公園がなくて困っています。

【原小学校区】

原小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「公園の増設」「遊具の増設」「街灯の設置」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
学校以外に中規模公園が無いので子供達の遊び場が無い。
公園の遊具を増やしてほしい
くまの危険性の低い遊び場、外灯がしっかりある遊び場、大きな時計のある遊び場が近くにあっていいなあと思います。習い事も自分で行ける範囲にもっとあって欲しい。
原は、公園はなく、子どもの遊ぶ場所がない。街灯がとても少ない。

公園が近くにないので、遊ぶ場所がない。小学校は野球をやったりするので、遊べない。自宅か友達の家でしか遊べないので、体を動かして遊ぶことができない。

原地区は公園がなく、子どもが集まる場所がありません。

【宮内小学校区】

宮内小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「遊具の点検」「屋内施設の設置」「遊具の増設」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
公園遊具の点検をしてほしい。プラスチックやガラスの繊維吹付けのされた遊具の劣化を見かける事があります。
公園で遊ばせたいが、宮内には小さな公園はあるが大きな公園（キラキラ公園や峰高公園のような）が学区内にないので、思い切り遊ぶことが難しい点がある。皆で集える場所、又、大型遊具のある場所が欲しい。
充実した公園や雨天でもあそべる室内遊技場などが沢山あると助かる（無料）
各々の家庭で過ごし方が変わって来てます。少人数でも体を動かせる様な公園・スポーツ施設があれば嬉しいです。壁打ち等が出来たり、バスケットゴールがあったり、公園に設置して頂けると良いなと思います。
特に高学年になるにつれ、外で遊ぶことが減った。自分の子ども時代に比べ、遊べる場所が身近にないことも要因だと思う。（家のまわりで気軽に遊べる場所がない）公園もここは自転車がダメ、野球がダメと割と厳しい。
宮内小学校区付近の道路が狭く、一人で遊びにいかせるのに心配。車がスピード早い。公園の遊具やバスケットボールゴールなど充実するとよい。

【地御前小学校区】

地御前小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「公園での自転車利用」「公園の整備」「放課後子ども教室等の設置」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
最近公園で自転車乗れないとか遊びにも制限が増えて、自宅で過ごすことも多い。不審者もいたりすると、子供だけで公園も不安。
花火などが出来るような場所が欲しい。
後山公園は木も多く、暗くて古いので子供が増えてますし、きれいに遊びやすくしてほしいです。
公園に自転車が走行するのは禁止なので、自転車で安全に走れる場所が欲しいです。
放課後子ども教室のようなものが近くにあれば利用したい。
市民センターに未就学児までが入れる遊び場がありますが、小さい時から好きでリーズナブルに過ごせるし先生方も優しいので、出来れば小学生に上がっても利用出来ると嬉しいです。

【佐方小学校区】

佐方小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「防犯カメラ等の設置」「ボール遊びができる場所」「歩道の整備」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
子供が思いきり、遊べる場所（ボールを使用しても他人や場所に迷惑をかけない）が少ないこと。
不審者情報もたびたびあるので、公園に防犯カメラをつけてほしい。
子どもの遊び場所の一つの佐方公園や小学校の近くで不審者情報があったり、実際に声をかけられた子も知っています。警察の方の負担になると思うのですが、見回りを増やして頂けると

安心です。（家庭でできることとして、防犯ブザー、帰宅後は見守りキッズケータイをGPSかわりに持たせています。）
佐方周辺で勉強ができる場所をもう少し増やしてほしい。真夏等、外で遊べないので屋内で遊べる場所がほしい。
公園に行くまでの道路がとにかく危険。歩道が無かったり、車が猛スピードで下りてきたり。とにかく気をつけて行くように言うしかありませんが。
公園に時計設置してほしい。街灯を増やしてほしい。電柱に設置できる防犯カメラを設置してほしい。公園付近には防犯カメラほしい。

【阿品台東小学校区】

阿品台東小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「遊具の充実」「公園の整備」「近隣住民の理解」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
昨今、子どもだけで空き地等で遊ぶ、もしくは、18時頃まで遊んでいると地域の方から学校へクレームを出す人がいたり、子供が遊んでいる道路（家の前）を法定速度以上で通り去る車が増えてきた。
公園の遊具が充実した公園が増えたら嬉しいです。水飲み場を作ってほしいです。ボール遊びが気にせず出来る柵を作って欲しいです。
公園が古い。トイレが汚い。不審者がいるかもと安心して子どもだけで遊びに行かせられない。
徒歩圏内で子供が楽しめる公園がない。公園で遊んでいても、ご近所から声などで苦情を言われるので遊びづらい
近所の公園のそばにあるお家の方が警察に通報されることがあり、遊ばせにくい。

【阿品台西小学校区】

阿品台西小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「公園の増設」「遊具の整備」「勉強サポートの場所の設置」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
対巖山にある海側の公園のすべり台が危険となってからもうずっと使えないままです。禁止と貼ってあったテープ等もどこかへ行ったりして、子どもが遊びたがって困ったりもします。
ボール遊びができる公園が少ない気がします。公園に時計を設置してほしい。
勉強をサポートしてくれる放課後の場所があるといいです。どんな性格の子でも入りやすい場所です！
目の届く所に公園がない。人気（ひとけ）がないので、1人で行かせるのが不安。
公園の広さが狭い、遊具が少ない。公園の数が少ない。ボール禁止の場所は、子供にとって居場所が無い様に思えます。大事な時にボールが使えないのは、スポーツ人口も減るので使える様にしてほしいです。
公園でボール遊びができなかったり、遊ぶ場所が少ない。公園はたくさんあるのだから、使えるようにしてほしい。できたら、バスケットボールのゴールを置いてほしい。

【金剛寺小学校区】

金剛寺小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「学習スペース」「室内遊び場」「ボールを使える公園」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
市民センター以外で自主勉教室（マルクル大野）みたいな施設が近くにほしいです。

市民センターで利用していない部屋を学習スペースとして開放してもらっているの、子どもたちも友達と楽しく宿題にとりくめてありがたいと思っている。
安心して遊べる場所が少なく感じます。児童館も各学校に欲しい。大人に見守られながら安心して過ごせる室内外遊べる場所があると良い。
ボールを使って安全に遊べる広い公園が近所にあると良いと思う。のびのびと遊べる場所が少ない。
テーブルと机のある場所が増えて欲しいみたいです。サンチェリーによく行ってるみたいですもっと公民館に予算をかけて人を貼り付け、子供の場所を作って下さい。

【宮園小学校区】

宮園小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「公園の整備」「外遊びの危険性」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
宮園団地内の公園は大人でも近づきたくないくらい樹木が生い茂っている所もある。整備が必要。
猿が出るので危険であまり外遊びに積極的に行っていないと言にくい
宮園公園のターザンロープの足元の土がかなり削れていて、小さい子どもがつまずきやすくなっている上、ターザンロープに届きにくくなっています。土を盛り直して、足場を固めて欲しいです。

【四季が丘小学校区】

四季が丘小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「ボール遊び」「地域の見守り」「高齢者と関わりが持てる場所」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
ボール遊びが出来る公園が少なく、外遊びの制限が多い。
町内に、みやうち冒険あそび場や花見山森のあそび場など子どもが自ら考え行動することを尊重して見守る（地域みんなで）ようないつでも行ける場所ができると嬉しいです。（保護者としても、地域としても…）
高齢者との関りが少ないので、子供と高齢者が一緒に過ごせる場所があればいいと思う。

【友和小学校区】

友和小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「近くに公園を増設」「通学路や歩道の整備」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
幼い頃歩きで行ける公園がなくて困りました。
広い広い広い空き地が近くにあったらいいのに、と思う。そういう自由がないなかで子供はゲームの世界に入りびたるのは仕方がない気がしています。
近所は車道ばかりで危険が多く、自転車で外出させるのも不安です。子供が遊べる環境も整っているとは言えません。
通学路や公園までの歩道がせまいのが危ない。
家や学校から近い公園や、安全な公共の場を増やしてほしい。
近隣に公園がない

【津田小学校区】

津田小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「夏休み中のプール開放」「学校のグラウンドの開放」「安心できる遊び場の不足」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
色んな処があってありがたいです。より安全、安心だとうれしいです！
夏休み中学校のプールを開放してほしい。
安心して遊べる社会であってほしいです。
子どもは、部屋でボール遊びするので、やめて！ といいますが、遊び場はないです。
小学校のグラウンドを解放してほしい

【吉和小学校区】

吉和小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「遊び道具の設置」「無料wi-fiの利用時間」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
吉和交流センターは小さな子供の遊び道具はあるが、小学生からのボードゲーム等の遊び道具を置いてやるべき。つまらなすぎるスペースで子供達の集まる場所になっていない。残念すぎる。無料ワイファイも、せめて1時間利用できないと。30分では短かすぎる。

【大野東小学校区】

大野東小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「通学路の安全」「公園の整備」「公園の数」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
通学路の安全を確保してほしい。（道がせまい、交通が抜け道になっていて危ない）
・草が生えまくって遊べない時季がある（公園）・不審者情報が多く、あまり遊びに出歩けない
子供の人数に対して公園の数が少ないのかなと思います。
遊具が充実している公園が増えれば良いと思う。
親が就業中も地域の方の見守り等あればうれしい
共働きやプライバシー意識のたかまりから子供かが気軽に友人宅で遊びにくくなっている。また、地域関係が疎遠であることや治安、交通事情などの悪化から、1人で外で遊ばせることも難しくなっている。特に大野地域は年寄りが多く、危険な運転をしている車が多い印象。

【大野西小学校区】

大野西小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「ボール遊び」「防犯面の強化」「プレイルームの利用時間」等に関する意見や要望があります。

代表的な意見
公園は柵を高くして、気軽にボール遊びができる場所にしてほしいです。
まるくる大野の外に公園（遊具）があったらいいと思います。←これは、すぐにまるくるに入れば、すずむことができるので。プレイルームは小学生は17時～利用できますが、もう少しは早い時間から利用できる様にしてあげてほしい。特に夏あつい日（冬のさむい日も）公園であそんでいると熱中症になるのでは？？と思います。せめて、15時～とか、夏休みなどの長期のお休み、土・日・祝などの利用時間の変更を考えてほしいです。あと、公園には大小かんけいなくカメラを設置してほしいです。
まるくるや、ADOAが、できることにより子どもたちの居場所がふえた気がします。

<p>防犯面の問題から、年々公園などで子どもだけで過ごしたり遊んだりすることが難しくなっている。大人の目の届くところに行くまでにも距離があり、道中の安全面の心配がある。子どものうちこそそのびのび過ごしてもらいたいが現実はかなり窮屈な生活を強いられてしまっているのではと思う。</p>
<p>難しいとは思いますが、学校のグラウンドの解放があればありがたいです。(公園ではボール遊びができないため)</p>
<p>親が仕事で留守番を余儀なくされる、高学年の子供が安心して遊べる場所があれば嬉しい。</p>

【宮島小学校区】

宮島小学校区の子どもの居場所・遊び場所については、「公園の清掃」「防犯カメラの設置」「遊具の充実」等に関する意見や要望があります。

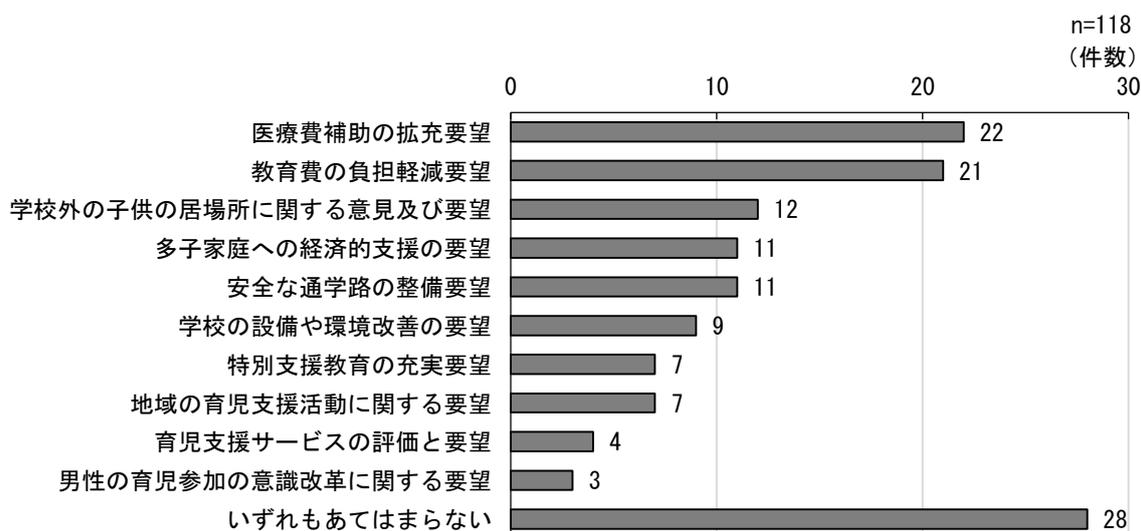
代表的な意見
<p>宮島の公園は鹿のフンが多く、不衛生であり、遊具も少なく古い物が多いので、子供がのびのび遊べるよう整備して欲しい。</p>
<p>子供が気軽に遊ぶ事ができて、楽しいと思う場所が地域にあれば、それ以上は望みません。</p>
<p>公園に防犯カメラをつけてほしい。</p>
<p>動物のフンのない公園を作ってほしい。草や観光客のゴミやタバコガラ等、子供だけで遊ばせられない。</p>
<p>本当は公園で自由に遊べると良いと思うけれど、こどもへの犯罪を聞くとやはり怖いと思う。</p>
<p>近くの公園に行っても誰もいない。過疎地域だから仕方ないが、休みの日に気軽に友だちに会えない。</p>

(5) 子育て環境や支援に関するご意見

問 50 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【廿日市地域】

廿日市地域の子育て環境や支援については、「医療費補助の拡充要望」が 22 件と最も多く、次いで「教育費の負担軽減要望」が 21 件、「学校外の子供の居場所に関する意見及び要望」が 12 件となっています。



医療費補助の拡充要望
ひとり親家庭なので、経済的に不安が多く、子供も体が弱いため、広島市のように、医療費の負担がなければ、とても助かります。
私学助成拡充お願いします。無償化にしてほしいです。これからの子供達のための支援をもっと手厚くお願いします。医療費、給食費も無償化して、時間外や休日にきちんと対応してくれる病院も増やしてほしいです。
こども医療費受給者証を中学生まで使えるようにしてほしい。
医療費を中学生まで500円にしてほしい。給食費を無料にしてほしい。
まず、子育てにお金がかかりすぎる。中学生は医療費が大人と一緒におかしい。ますます病院や歯医者へ行かなくなる。子ども手当も少ない。インフルやワクチン接種はした方がよいのに1人7000円以上かかるのに、高齢者は1000円代？おかしすぎる。子どもが多いほど家庭が苦しくなるなら、皆子どもなんて産まない。通信の学校しか行けない子もいるが、とてもじゃないけど授業料が高い。
以前から疑問に思っていて、いい機会なので意見させていただきます。一部の市民が意見しても変わらないと思いますが、どうして他の市や町では医療費助成を18歳までにしたのに廿日市市は何もしないのですか？せめて、義務教育まではしてほしいです。兄弟で中学生がいますが、大人と同額の医療費は正直厳しいです。大事な時期なのに、何かあっても病院に行く事を躊躇してしまいます。あと、学費も極端に低所得じゃないと、助成制度が無いのでギリギリそこに入らない家庭には厳しすぎます。中所得層にも制度が必要だと思います。中学入学時の制服代なども同様です。(10万円くらいかかりました)以上検討宜しくをお願いします。

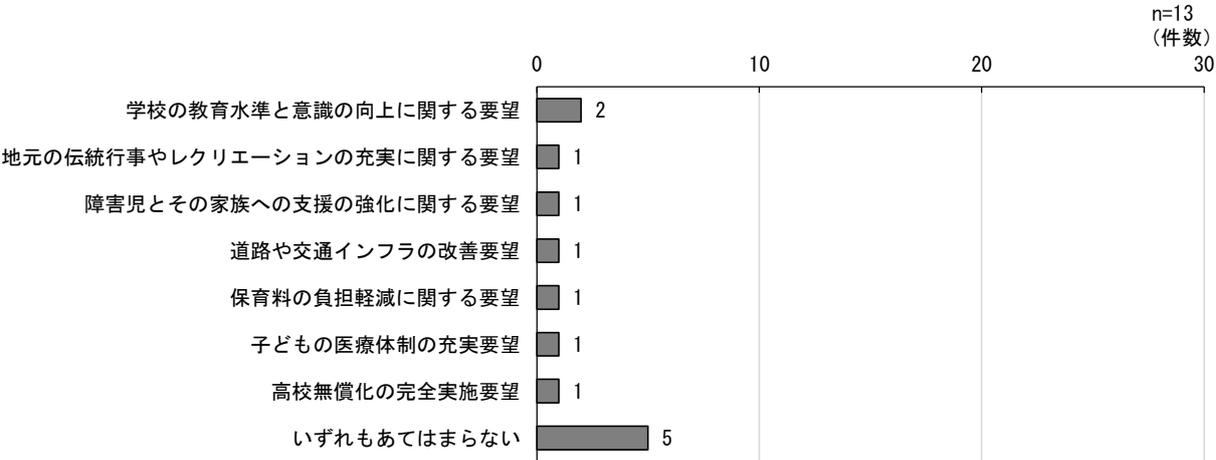
教育費の負担軽減要望
私立中学高校に対する補助があればいいと思います。

子供への支援、行きたくても大学等金銭面であきらめなければいけない子をなくして欲しい。家庭へお金を渡さなくても学校へ国から直接支払いをするなど方法はいろいろとあると思う。これからの国を支えていく子達にしっかりと教育できる体勢を整えて欲しい。
制服や物品（ピアニカや習字道具や辞書など学校で必ず使うもの）の購入金など全員一律で補助があると望ましい。低所得や非課税などのみに補助するのはいかがなものでしょうか、子どもはみんな同じではないでしょうか。
高校までお金がかからないようにしてほしい。
教育費に不安のないよう、どの世帯にも平等に支援があってほしい
学校の給食費無償化。 出産費用の補助、検診代を全額補助。 子育て支援に税金を使って欲しい。

学校外の子供の居場所に関する意見及び要望
昨今クラブ活動の問題とかニュースで聞きますが学生の間は何とかしてできるだけ長い時間クラブ活動に携われるよう（学生が）、縮小していくことのないように維持をお願いしたいと思います。自宅以外ですごく本当に貴重な時間だと思います。（特に中学生ですね）よろしくお願い致します。
学校のことで先生以外に相談できる場所があれば良い
原、平良、佐方、廿日市小学校区に民間の児童会の新設。又、小学校と隣接する保育園にて児童会を開会する事にて、園児の小学校への憧れをもたせ、児童には幼児への模範的振る舞いを学ぶ機会を得る。又、市民センターにて、放課後のクラブ、教室を開校してほしい。
シングルマザーへの支援がもっと充実して欲しいです。土日祝の時に子供達が集まれる場所があったらいいなと思います。子供食堂も毎週あったら助かります。
学校に行けない子供の居場所がもっとあれば良いと思いました。（知らないだけかもですが…）フリースクールなど選べば経済的負担もあり、結局学校しかないんだなと思います。低学年で1人で留守番できなかつたり送迎が必要だと、働きたくても働けない。経済的援助もない。普通の人には住みやすいかもしれませんが、普通から少しそれてしまった家庭にはなかなかきびしいです。
宮内地区は公園及び遊具が少ない。公園が山際や高架橋の陰にあり暗く人目につきにくい。子供の年齢が上がっても子供達だけで過ごすには不審者や事故の対応に不安がある場所にある公園が工事現場の資材置き場になり遊べ無い(ひかり公園)

【佐伯地域】

佐伯地域の子育て環境や支援については、「学校の教育水準と意識の向上に関する要望」が2件と最も多く、次いで「地元の伝統行事やレクリエーションの充実に関する要望」「障害児とその家族への支援の強化に関する要望」「道路や交通インフラの改善要望」「保育料の負担軽減に関する要望」「子どもの医療体制の充実要望」「高校無償化の完全実施要望」がそれぞれ1件ずつとなっています。



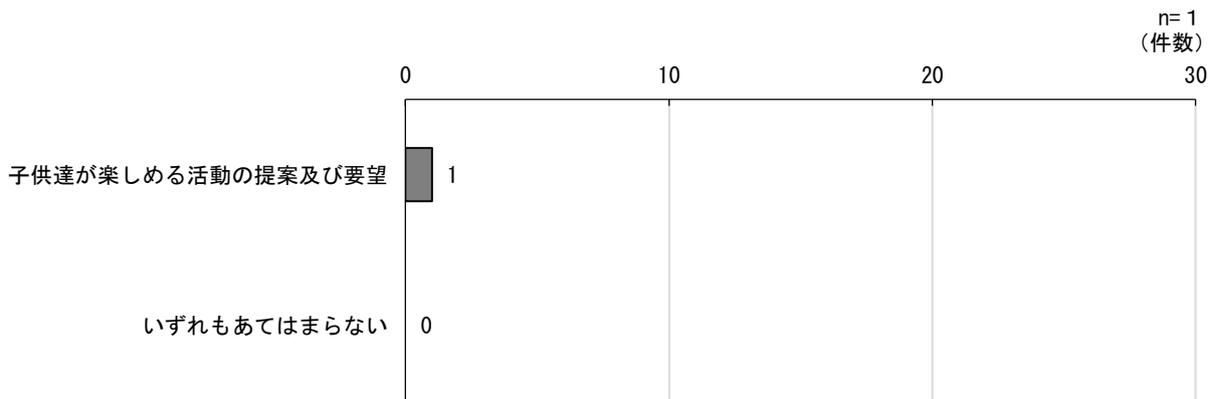
学校の教育水準と意識の向上に関する要望
佐伯地域の学力が低くなるのは、田舎でのんびりしているからではなく、廿日市市教育委員会を基とする学校全体の意識の低さ。さらに、責任感を含む、意識の低さが問題だと思うので、緊張感を持ってもらいたいです。
放課後デイを利用させてもらっています。我が家はそれで大変助けてもらっているのが本当にありがたく思います。将来きちんと納税できるように育ててくれたら良いのですが、教育水準がどれだけのものか、ついていけるのか、よくわかりません。頭の悪い子がそれなりに社会的に一人立ちして暮らしていけるようになればいいなと思います。

地元の伝統行事やレクリエーションの充実に関する要望
地元ならではの伝統授業や、レクリエーション、おもしろ楽しい行事など盛り上がるもの、住みたいと思える教育がほしい。

障害児とその家族への支援の強化に関する要望
障害児にやさしい環境、その家族の支援などがあると助かります。障害児の将来が明るいと安心です！

【吉和地域】

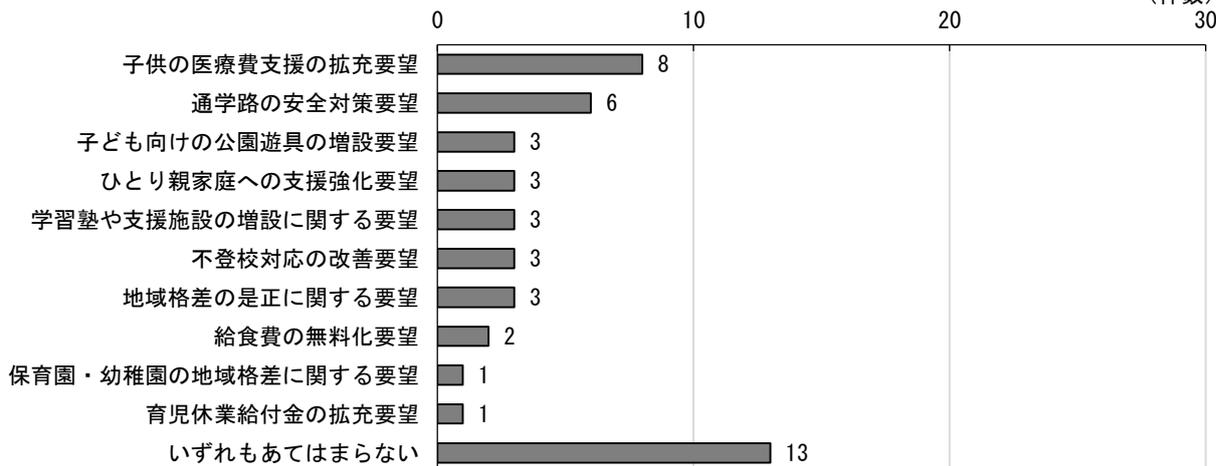
吉和地域の子育て環境や支援については、「子供達が楽しめる活動の提案及び要望」についての意見が1件となっています。



子供達が楽しめる活動の提案及び要望
吉和交流センターに子供達が楽しめるように何かを考えてあげないといけない。ボードゲーム等、ワイワイする物があれば、自然とセンターに子供が集まって素敵な時間を過ごせるはず。子供の発達相談等は、どうしたらいいのかわからない。

【大野地域】

大野地域の子育て環境や支援については、「子供の医療費支援の拡充要望」が8件と最も多く、次いで「通学路の安全対策要望」が6件、「子ども向けの公園遊具の増設要望」「ひとり親家庭への支援強化要望」「学習塾や支援施設の増設に関する要望」「不登校対応の改善要望」「地域格差の是正に関する要望」がそれぞれ3件ずつとなっています。



子供の医療費支援の拡充要望
医療費は中学生の間くらいまでは支援してほしい。
廿日市市は、子供の医療費が中学校にあがるまでは1回500円だけど、中学校卒業まで1回500円にさせていただけるとうれしい。インフルエンザの予防接種など支援が全くないので毎年家族4人接種をうけると大変。少しでもいいので子供1人につき支援がほしいです。
子どもの医療は、中学生まで一律500円でしてもらいたいです。
医療費を高校生まで無料にしてほしい
大野東小の児童数が多く、クラス人数が多いため、もう少し余裕があればと思う。児童数に対する校庭や体育館の広さも合っていないため、活動が狭まるのではないかと心配である。廿日市市の医療費に関しても、小学生中学生ももう少し軽減してほしいと思う。
以前住んでいた松江市では、県外からの通勤族も多く、色んな地域で生活してた人達と交流することがあったのですが、地元の方々も県外者も口々に子育てしやすいと言っていました。保育園の制度、医療費の中学3年生まで無料等、街全体での子育て環境が整っていたと思います。廿日市市も子どもが多いので、もう少し環境を整えて、ずっと住みたい街を目指してほしいです。

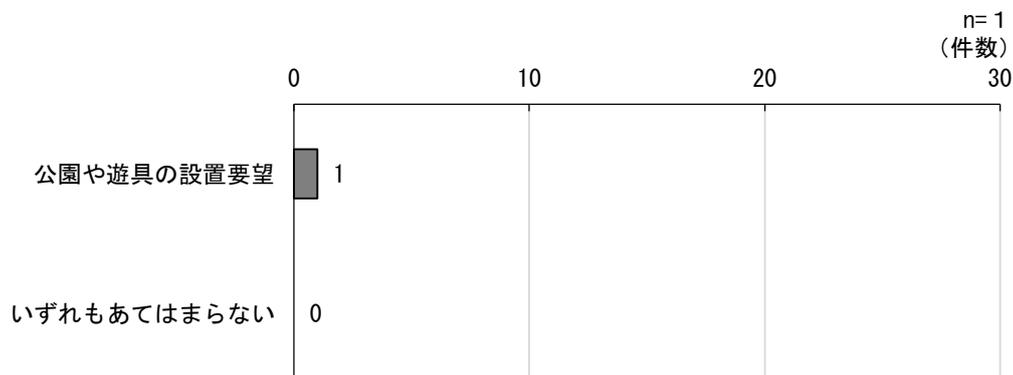
通学路の安全対策要望
まるくるを作って、そこに人が集まる事も大事ですが、子供の通学路がとにかくあぶないです。(大野浦駅前の道)学校に通う半数以上の子が通ります。数名が通る訳ではなく、半数以上があのだを通過して学校へ行ってます。事故がおきてから動くでは遅いです。そういう所をもう少し見直してほしいです。
少し違うかもしれませんが…家の前の道路を車がすごいスピードで走っていくので(40km制限)子どもだけで外に出させるのを未だにちゅうちょしてしまいます…。学校前の通学路なのですが…危険な場所が少しずつなくなっていくことを期待しています。
通学距離が遠い為、バス通学の範囲を広げて欲しい。(スクールバスを導入して欲しい)。
大野西小学校は通学路が、道が狭いところに設けられており、いつ事故が起きてもおかしくない。大野地域は住宅なども多く増えたため、舗装された道路が増えてきているにもかかわらず、古い通学路を使い続けている。今一度通学路を考え直すむねを、大野西小学校と地域の見守り隊の方に伝えてほしい。(学校側には私以外にも多数の保護者から伝えているが変わる気配がない)地域の市議の方も「危ないから別の道を通学路として使ったほうがいいのではないかと」意見を出してくれているようだが、改善はしない。「信号がある道を通学路としたい」というのが、学校や地域の見守り隊の方の意見だそうなのだが、「その信号に行き着くまでの道」が、とても危ない。(具体的には以下の点が危ない)・朝の時間帯は急いでいるためスピードを出して通行する車が多い・ガードレールがないため、車道にはみ出すくらい狭い道を子どもたちは通行せざるを得ない。信号を設置すれば学校正門前に行き着く道が一番安全なはずなのだが、信号を設置するのは警察の許可が必要なため簡単ではない。『子どもたちの安全を

守る』という気持ちがあるのなら、大野西小学校と地域の見守り隊の方には通学路を今一度考え直してもらいたい。
・給食費、子どもの医療費を無料にしてほしい。・通学時のGPS配布、横断歩道や信号機の設置等子どもに安心安全な街づくり、公園に時計の設置等、下校中に時間がわかるようにしてほしい。・夏の熱中症対策、ウォーターサーバー等設置。・ランドセル荷物の軽量化。（水筒、タブレット等）・通学時間が長いので、トイレを通学路に設置してほしい。
どのような特性があっても1人も取り残されることなく、等しく平等に教育を受けられる教育現場であってほしい。安心して過ごせる場であってほしいという気持ちもこめて、通学路の防犯カメラの設置をお願いしたい。

子ども向けの公園遊具の増設要望
子供がよく大野3区集会所の横の公園で遊ぶのですが、遊具が古かったり、使用できない簡易トイレがあります。使えない簡易トイレは不衛生だったり、子供がいたずらして危険なので、撤去又は新設してもらいたいです。
公園の遊具が新しくなることはとても良いことだと思うが、対象年齢が低く、小学生が遊べる公園が少ないと思う。小学生もまだまだ公園で遊びたい年齢であるため、その子供達も楽しめる遊具の設置も検討してほしい。
子供が遊べる施設が住んでいる地域には少ない、老朽化している、今ある施設も自宅からは距離がある為、もう少し充実させて欲しい。物価高騰や教育費の負担に対する支援をもっとして欲しい。

【宮島地域】

宮島地域の子育て環境や支援については、「公園や遊具の設置要望」についての意見が1件となっています。



公園や遊具の設置要望
宮島口 e t t o の工事中の広場に、すべり台やブランコがあったらうれしいです。宮島にけん玉公園みたいな公園が出来たらいいなと思います。

**「第3期廿日市市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査 結果報告書**

発行年月：令和6年3月

発行：廿日市市

編集：健康福祉部こども課

住所：〒738-8512

広島県廿日市市新宮一丁目13番1号

電話：0829-30-9197